

令和7年度 弘前市斎場長寿命化改修工事

(建築工事)

前川建築設計事務所

[illegible]

704	令和7年度 弘前市市場長寿命化改修工事（建築工事） 本体改修工事 図面リスト	
A-000	検図	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本町4-5 03(3351)7101
S=NON	担当	一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本 公

[illegible]

7 塗装 改修 工事	○ 材料	屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ 防火材料 ※屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・次の箇所を除き防火材料とする。（箇所： ）	[7. 1. 3]																																																									
	○ 下地調整	塗替えR種の場合の既存塗膜の除去範囲 ※劣化部分は除去し、活膜部分は残す ・図示による ・ 既存錆止め塗料の鉛含有量調査 ・行う（ 箇所） ○行わない 下地調整	[7. 2. 1～7]																																																									
		<table><tr><th>下地面の種類</th><th>下地調整の種類 塗替え</th><th>ひび割れ部の補修</th></tr><tr><td>木部</td><td>※不透明塗料塗りの場合はR種 ・</td><td>—</td></tr><tr><td>鉄鋼面</td><td>※R種 ・</td><td>—</td></tr><tr><td>亜鉛めっき鋼面</td><td>※R種 ・</td><td>—</td></tr><tr><td>亜鉛めっき鋼面 （鋼製建具等）</td><td>※R種 ・</td><td>—</td></tr><tr><td>モルタル面及び せっこうプラスター面</td><td>※R種 ・</td><td>○行う ・行わない</td></tr><tr><td>コンクリート面（DP以外）、 ALCパネル面</td><td>※R種 ・</td><td>・行う ・行わない</td></tr><tr><td>押出成形セメント板面</td><td>・RA種 ・RC種</td><td>・行う ・行わない</td></tr><tr><td>コンクリート面（DP）</td><td>・R種 ・RC種</td><td>○行わない</td></tr><tr><td>せっこうボード面及び その他ボード面</td><td>※R種 ・</td><td>—</td></tr></table>	下地面の種類	下地調整の種類 塗替え	ひび割れ部の補修	木部	※不透明塗料塗りの場合はR種 ・	—	鉄鋼面	※R種 ・	—	亜鉛めっき鋼面	※R種 ・	—	亜鉛めっき鋼面 （鋼製建具等）	※R種 ・	—	モルタル面及び せっこうプラスター面	※R種 ・	○行う ・行わない	コンクリート面（DP以外）、 ALCパネル面	※R種 ・	・行う ・行わない	押出成形セメント板面	・RA種 ・RC種	・行う ・行わない	コンクリート面（DP）	・R種 ・RC種	○行わない	せっこうボード面及び その他ボード面	※R種 ・	—																												
	下地面の種類	下地調整の種類 塗替え	ひび割れ部の補修																																																									
	木部	※不透明塗料塗りの場合はR種 ・	—																																																									
	鉄鋼面	※R種 ・	—																																																									
	亜鉛めっき鋼面	※R種 ・	—																																																									
	亜鉛めっき鋼面 （鋼製建具等）	※R種 ・	—																																																									
	モルタル面及び せっこうプラスター面	※R種 ・	○行う ・行わない																																																									
	コンクリート面（DP以外）、 ALCパネル面	※R種 ・	・行う ・行わない																																																									
押出成形セメント板面	・RA種 ・RC種	・行う ・行わない																																																										
コンクリート面（DP）	・R種 ・RC種	○行わない																																																										
せっこうボード面及び その他ボード面	※R種 ・	—																																																										
○ 素地ごしらえ		[7. 3. 2～7]																																																										
	<table><tr><th>下地面等</th><th>種類</th></tr><tr><td>木部</td><td>不透明塗料塗りの場合 ※A種 ・B種 透明塗料塗りの場合 ※B種 ・A種</td></tr><tr><td>鉄鋼面（DP以外）</td><td>※C種 ・A種 ・B種</td></tr><tr><td>鉄鋼面（DP）</td><td>※B種 ・A種 ・C種</td></tr><tr><td>亜鉛めっき鋼面</td><td>・A種 ・B種</td></tr><tr><td>モルタル面及びせっこうプラスター面</td><td>※B種 ・A種</td></tr><tr><td>コンクリート面（DP以外）及びALCパネル面</td><td>※B種 ・A種</td></tr><tr><td>押出成形セメント板面及びコンクリート面（DP）</td><td>・A種 ・B種</td></tr><tr><td>コンクリート面（DPのみ）</td><td>※B種 ・A種</td></tr><tr><td>せっこうボード面及び その他ボード面</td><td>目地：継目処理工法 ※A種 ・B種 目地：継目処理工法以外 ※B種 ・A種</td></tr></table>	下地面等	種類	木部	不透明塗料塗りの場合 ※A種 ・B種 透明塗料塗りの場合 ※B種 ・A種	鉄鋼面（DP以外）	※C種 ・A種 ・B種	鉄鋼面（DP）	※B種 ・A種 ・C種	亜鉛めっき鋼面	・A種 ・B種	モルタル面及びせっこうプラスター面	※B種 ・A種	コンクリート面（DP以外）及びALCパネル面	※B種 ・A種	押出成形セメント板面及びコンクリート面（DP）	・A種 ・B種	コンクリート面（DPのみ）	※B種 ・A種	せっこうボード面及び その他ボード面	目地：継目処理工法 ※A種 ・B種 目地：継目処理工法以外 ※B種 ・A種																																							
下地面等	種類																																																											
木部	不透明塗料塗りの場合 ※A種 ・B種 透明塗料塗りの場合 ※B種 ・A種																																																											
鉄鋼面（DP以外）	※C種 ・A種 ・B種																																																											
鉄鋼面（DP）	※B種 ・A種 ・C種																																																											
亜鉛めっき鋼面	・A種 ・B種																																																											
モルタル面及びせっこうプラスター面	※B種 ・A種																																																											
コンクリート面（DP以外）及びALCパネル面	※B種 ・A種																																																											
押出成形セメント板面及びコンクリート面（DP）	・A種 ・B種																																																											
コンクリート面（DPのみ）	※B種 ・A種																																																											
せっこうボード面及び その他ボード面	目地：継目処理工法 ※A種 ・B種 目地：継目処理工法以外 ※B種 ・A種																																																											
○ 錆止め塗料塗り	錆止め塗料塗りの種類 [7. 4. 2、3]																																																											
	<table><tr><th>素地面</th><th>塗装の種類</th><th>塗料の種類</th><th>工程の種類</th></tr><tr><td rowspan="3">木部 （工程の種類は表7. 4. 3）</td><td>SOP</td><td>塗替え A種</td><td>※C種 ・</td></tr><tr><td></td><td>新規見え掛り A種</td><td>※A種 ・</td></tr><tr><td></td><td>新規見え隠れ A種</td><td>※B種 ・</td></tr><tr><td rowspan="3">鉄鋼面 （工程の種類は表7. 4. 3）</td><td>EP-G</td><td>塗替え ※B種 ・A種</td><td>※C種 ・</td></tr><tr><td></td><td>新規見え掛り ※B種 ・A種</td><td>※A種 ・</td></tr><tr><td></td><td>新規見え隠れ ※B種 ・A種</td><td>※B種 ・</td></tr><tr><td rowspan="3">DP （工程の種類は表7. 4. 4）</td><td></td><td>塗替え 7. 4. 2 (1) (4) (b) による。</td><td>○B種（下地調整R種） ・C種（下地調整RC種）</td></tr><tr><td></td><td>新規 7. 4. 2 (1) (4) (a) による。</td><td>○A種</td></tr><tr><td>SOP （工程の種類は表7. 4. 5）</td><td>塗替え ※A種 ・B種</td><td>※C種 ・</td></tr><tr><td rowspan="3">亜鉛めっき鋼面 （工程の種類は表7. 4. 5）</td><td>新 鋼製建具等</td><td>※A種 ・B種</td><td>※A種 ・</td></tr><tr><td>規 その他</td><td>※B種 ・</td><td>※B種 ・</td></tr><tr><td>塗替え</td><td>C種 ・</td><td>※C種 ・</td></tr><tr><td rowspan="3">DP （工程の種類は表7. 4. 6）</td><td>新 鋼製建具等</td><td>C種 ・</td><td>※A種 ・</td></tr><tr><td>規 その他</td><td>C種 ・</td><td>※B種 ・</td></tr><tr><td>塗替え</td><td>B種 ・</td><td>○A種</td></tr><tr><td rowspan="3">新規 （工程の種類は表7. 4. 6）</td><td></td><td>B種 ・</td><td>○A種</td></tr></table>	素地面	塗装の種類	塗料の種類	工程の種類	木部 （工程の種類は表7. 4. 3）	SOP	塗替え A種	※C種 ・		新規見え掛り A種	※A種 ・		新規見え隠れ A種	※B種 ・	鉄鋼面 （工程の種類は表7. 4. 3）	EP-G	塗替え ※B種 ・A種	※C種 ・		新規見え掛り ※B種 ・A種	※A種 ・		新規見え隠れ ※B種 ・A種	※B種 ・	DP （工程の種類は表7. 4. 4）		塗替え 7. 4. 2 (1) (4) (b) による。	○B種（下地調整R種） ・C種（下地調整RC種）		新規 7. 4. 2 (1) (4) (a) による。	○A種	SOP （工程の種類は表7. 4. 5）	塗替え ※A種 ・B種	※C種 ・	亜鉛めっき鋼面 （工程の種類は表7. 4. 5）	新 鋼製建具等	※A種 ・B種	※A種 ・	規 その他	※B種 ・	※B種 ・	塗替え	C種 ・	※C種 ・	DP （工程の種類は表7. 4. 6）	新 鋼製建具等	C種 ・	※A種 ・	規 その他	C種 ・	※B種 ・	塗替え	B種 ・	○A種	新規 （工程の種類は表7. 4. 6）		B種 ・	○A種	
素地面	塗装の種類	塗料の種類	工程の種類																																																									
木部 （工程の種類は表7. 4. 3）	SOP	塗替え A種	※C種 ・																																																									
		新規見え掛り A種	※A種 ・																																																									
		新規見え隠れ A種	※B種 ・																																																									
鉄鋼面 （工程の種類は表7. 4. 3）	EP-G	塗替え ※B種 ・A種	※C種 ・																																																									
		新規見え掛り ※B種 ・A種	※A種 ・																																																									
		新規見え隠れ ※B種 ・A種	※B種 ・																																																									
DP （工程の種類は表7. 4. 4）		塗替え 7. 4. 2 (1) (4) (b) による。	○B種（下地調整R種） ・C種（下地調整RC種）																																																									
		新規 7. 4. 2 (1) (4) (a) による。	○A種																																																									
	SOP （工程の種類は表7. 4. 5）	塗替え ※A種 ・B種	※C種 ・																																																									
亜鉛めっき鋼面 （工程の種類は表7. 4. 5）	新 鋼製建具等	※A種 ・B種	※A種 ・																																																									
	規 その他	※B種 ・	※B種 ・																																																									
	塗替え	C種 ・	※C種 ・																																																									
DP （工程の種類は表7. 4. 6）	新 鋼製建具等	C種 ・	※A種 ・																																																									
	規 その他	C種 ・	※B種 ・																																																									
	塗替え	B種 ・	○A種																																																									
新規 （工程の種類は表7. 4. 6）		B種 ・	○A種																																																									
	○ 塗装		[7. 5. 2～7. 12. 2]																																																									
		<table><tr><th>塗装の種類</th><th>塗装面</th><th>工程</th></tr><tr><td rowspan="3">○合成樹脂調合ペイント塗り（SOP） 塗装の種類 ※1種 ・2種</td><td>木部屋外</td><td>※B種 ・ ※A種 ・</td></tr><tr><td>木部屋内</td><td>※B種 ・ ※B種 ・</td></tr><tr><td>鉄鋼面</td><td>※B種 ・ ※B種 ・A種</td></tr><tr><td rowspan="3">・クリヤラッカー塗り（CL）</td><td>亜鉛めっき鋼面（鋼製建具）</td><td>※A種 ・ ※B種 ・</td></tr><tr><td>亜鉛めっき鋼面（鋼製建具以外）</td><td>※B種 ・ ※B種 ・</td></tr><tr><td></td><td>※B種 ・A種 （着色塗料の種類： ）</td></tr><tr><td rowspan="3">・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り（NAD）</td><td></td><td>※B種 ・A種 ※B種 ・A種</td></tr><tr><td>鉄鋼面</td><td>○B種</td></tr><tr><td>上塗り等級（ 1）級</td><td>—</td></tr><tr><td rowspan="3">○耐候性塗料塗り（DP）</td><td>亜鉛めっき鋼面</td><td>・</td></tr><tr><td>上塗り等級（ ）級</td><td>—</td></tr><tr><td>コンクリート面及び押出成形セメント板面</td><td>・B種 ・A-1種 ・ ○B-1種 ・ ・C-1種 ・</td></tr><tr><td rowspan="3">・つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（EP-G）</td><td>コンクリート面等</td><td>※B種 ・ ※B種 ・A種</td></tr><tr><td>屋内の木部</td><td>※B種 ・ ※A種 ・</td></tr><tr><td>屋内の鉄鋼面</td><td>※B種 ・ ※B種 ・A種</td></tr><tr><td rowspan="3">○合成樹脂エマルションペイント塗り（EP） ・合成樹脂エマルション模様塗料塗り（EP-T） ○ウレタン樹脂フニス塗り（UC） ○ステイン塗り</td><td>屋内の亜鉛めっき面</td><td>※A種 ・ ※A種 ・B種</td></tr><tr><td></td><td>※B種 ・ ※B種 ・A種</td></tr><tr><td></td><td>・ビグメントステイン塗り ○オイルステイン塗り（OS）</td></tr><tr><td rowspan="4">・木材保護塗料塗り（WP）</td><td></td><td>※B種 ・A種 ※B種 ・A種</td></tr></table>	塗装の種類	塗装面	工程	○合成樹脂調合ペイント塗り（SOP） 塗装の種類 ※1種 ・2種	木部屋外	※B種 ・ ※A種 ・	木部屋内	※B種 ・ ※B種 ・	鉄鋼面	※B種 ・ ※B種 ・A種	・クリヤラッカー塗り（CL）	亜鉛めっき鋼面（鋼製建具）	※A種 ・ ※B種 ・	亜鉛めっき鋼面（鋼製建具以外）	※B種 ・ ※B種 ・		※B種 ・A種 （着色塗料の種類： ）	・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り（NAD）		※B種 ・A種 ※B種 ・A種	鉄鋼面	○B種	上塗り等級（ 1）級	—	○耐候性塗料塗り（DP）	亜鉛めっき鋼面	・	上塗り等級（ ）級	—	コンクリート面及び押出成形セメント板面	・B種 ・A-1種 ・ ○B-1種 ・ ・C-1種 ・	・つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（EP-G）	コンクリート面等	※B種 ・ ※B種 ・A種	屋内の木部	※B種 ・ ※A種 ・	屋内の鉄鋼面	※B種 ・ ※B種 ・A種	○合成樹脂エマルションペイント塗り（EP） ・合成樹脂エマルション模様塗料塗り（EP-T） ○ウレタン樹脂フニス塗り（UC） ○ステイン塗り	屋内の亜鉛めっき面	※A種 ・ ※A種 ・B種		※B種 ・ ※B種 ・A種		・ビグメントステイン塗り ○オイルステイン塗り（OS）	・木材保護塗料塗り（WP）		※B種 ・A種 ※B種 ・A種										
塗装の種類	塗装面	工程																																																										
○合成樹脂調合ペイント塗り（SOP） 塗装の種類 ※1種 ・2種	木部屋外	※B種 ・ ※A種 ・																																																										
	木部屋内	※B種 ・ ※B種 ・																																																										
	鉄鋼面	※B種 ・ ※B種 ・A種																																																										
・クリヤラッカー塗り（CL）	亜鉛めっき鋼面（鋼製建具）	※A種 ・ ※B種 ・																																																										
	亜鉛めっき鋼面（鋼製建具以外）	※B種 ・ ※B種 ・																																																										
		※B種 ・A種 （着色塗料の種類： ）																																																										
・アクリル樹脂系非水分散形塗料塗り（NAD）		※B種 ・A種 ※B種 ・A種																																																										
	鉄鋼面	○B種																																																										
	上塗り等級（ 1）級	—																																																										
○耐候性塗料塗り（DP）	亜鉛めっき鋼面	・																																																										
	上塗り等級（ ）級	—																																																										
	コンクリート面及び押出成形セメント板面	・B種 ・A-1種 ・ ○B-1種 ・ ・C-1種 ・																																																										
・つや有合成樹脂エマルションペイント塗り（EP-G）	コンクリート面等	※B種 ・ ※B種 ・A種																																																										
	屋内の木部	※B種 ・ ※A種 ・																																																										
	屋内の鉄鋼面	※B種 ・ ※B種 ・A種																																																										
○合成樹脂エマルションペイント塗り（EP） ・合成樹脂エマルション模様塗料塗り（EP-T） ○ウレタン樹脂フニス塗り（UC） ○ステイン塗り	屋内の亜鉛めっき面	※A種 ・ ※A種 ・B種																																																										
		※B種 ・ ※B種 ・A種																																																										
		・ビグメントステイン塗り ○オイルステイン塗り（OS）																																																										
・木材保護塗料塗り（WP）		※B種 ・A種 ※B種 ・A種																																																										
	○ 石綿含有建材の除去工事		[9. 1. 1、3～6]																																																									
		調査 ○石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有建材の事前調査を行う。 貸与資料（ ） ○分析による石綿含有建材の調査 分析対象 アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイル、クロシドライト、トレモライト 分析方法																																																										
		<table><tr><th>材料名</th><th>定性分析方法 （JIS A 1481-1）または （JIS A 1481-2）</th><th>定量分析方法 （JIS A 1481-3）、 （JIS A1481-4）または （JIS A 1481-5）</th></tr><tr><td>ビニル巾木（接着剤共）</td><td>○ 1 （箇所）</td><td>・ （箇所）</td></tr><tr><td>ビニルクロス（接着剤共）</td><td>○ 1 （箇所）</td><td>・ （箇所）</td></tr><tr><td>石こうボード t15：壁下地</td><td>○ 1 （箇所）</td><td>・ （箇所）</td></tr><tr><td>木毛珪ソーダセメント板 t40：壁下地</td><td>○ 1 （箇所）</td><td>・ （箇所）</td></tr><tr><td>ロックウール化粧吸音板（不燃） t12</td><td>○ 1 （箇所）</td><td>・ （箇所）</td></tr><tr><td>平板：天井</td><td></td><td></td></tr><tr><td>ロックウール化粧吸音板（不燃） t12</td><td>○ 1 （箇所）</td><td>・ （箇所）</td></tr><tr><td>キューブ：天井</td><td></td><td></td></tr><tr><td>ロックウール化粧吸音板（不燃） t19</td><td>○ 1 （箇所）</td><td>・ （箇所）</td></tr><tr><td>キューブ：天井</td><td></td><td></td></tr><tr><td>耐火被覆材：渡り廊下屋根鉄骨</td><td>○ 1 （箇所）</td><td>・ （箇所）</td></tr><tr><td>アクリルマステック（下地調整共）</td><td>○ 1 （箇所）</td><td>・ （箇所）</td></tr><tr><td>軒天井塗装</td><td></td><td></td></tr><tr><td>アスファルトルーフィング：笠木</td><td>○ 1 （箇所）</td><td>・ （箇所）</td></tr><tr><td>タイルカーペットの接着剤</td><td>○ 1 （箇所）</td><td>・ （箇所）</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td></tr></table>	材料名	定性分析方法 （JIS A 1481-1）または （JIS A 1481-2）	定量分析方法 （JIS A 1481-3）、 （JIS A1481-4）または （JIS A 1481-5）	ビニル巾木（接着剤共）	○ 1 （箇所）	・ （箇所）	ビニルクロス（接着剤共）	○ 1 （箇所）	・ （箇所）	石こうボード t15：壁下地	○ 1 （箇所）	・ （箇所）	木毛珪ソーダセメント板 t40：壁下地	○ 1 （箇所）	・ （箇所）	ロックウール化粧吸音板（不燃） t12	○ 1 （箇所）	・ （箇所）	平板：天井			ロックウール化粧吸音板（不燃） t12	○ 1 （箇所）	・ （箇所）	キューブ：天井			ロックウール化粧吸音板（不燃） t19	○ 1 （箇所）	・ （箇所）	キューブ：天井			耐火被覆材：渡り廊下屋根鉄骨	○ 1 （箇所）	・ （箇所）	アクリルマステック（下地調整共）	○ 1 （箇所）	・ （箇所）	軒天井塗装			アスファルトルーフィング：笠木	○ 1 （箇所）	・ （箇所）	タイルカーペットの接着剤	○ 1 （箇所）	・ （箇所）										
材料名	定性分析方法 （JIS A 1481-1）または （JIS A 1481-2）	定量分析方法 （JIS A 1481-3）、 （JIS A1481-4）または （JIS A 1481-5）																																																										
ビニル巾木（接着剤共）	○ 1 （箇所）	・ （箇所）																																																										
ビニルクロス（接着剤共）	○ 1 （箇所）	・ （箇所）																																																										
石こうボード t15：壁下地	○ 1 （箇所）	・ （箇所）																																																										
木毛珪ソーダセメント板 t40：壁下地	○ 1 （箇所）	・ （箇所）																																																										
ロックウール化粧吸音板（不燃） t12	○ 1 （箇所）	・ （箇所）																																																										
平板：天井																																																												
ロックウール化粧吸音板（不燃） t12	○ 1 （箇所）	・ （箇所）																																																										
キューブ：天井																																																												
ロックウール化粧吸音板（不燃） t19	○ 1 （箇所）	・ （箇所）																																																										
キューブ：天井																																																												
耐火被覆材：渡り廊下屋根鉄骨	○ 1 （箇所）	・ （箇所）																																																										
アクリルマステック（下地調整共）	○ 1 （箇所）	・ （箇所）																																																										
軒天井塗装																																																												
アスファルトルーフィング：笠木	○ 1 （箇所）	・ （箇所）																																																										
タイルカーペットの接着剤	○ 1 （箇所）	・ （箇所）																																																										
	サンプル数 1箇所あたり3サンプル 採取箇所 ・図示による ○渡り廊下天井裏、																																																											
	○石綿粉じん濃度測定 測定時期、場所及び測定点																																																											
	<table><tr><th>適用</th><th>測定名称</th><th>測定時期</th><th>測定場所</th><th>測定箇所数 （各施工箇所ごと）</th></tr><tr><td>○</td><td>測定 1</td><td>処理作業前</td><td>処理作業室内</td><td>・計 2 点</td></tr><tr><td>○</td><td>測定 2</td><td>処理作業前</td><td>調査対象室外部の付近</td><td>・計 2 点</td></tr><tr><td>○</td><td>測定 3</td><td>処理作業室内</td><td>処理作業室内</td><td>・計 2 点</td></tr><tr><td>○</td><td>測定 4</td><td>処理作業室内</td><td>セキュリティゾーン入口</td><td>・計 2 点</td></tr><tr><td>○</td><td>測定 5</td><td>処理作業中</td><td>集じん・排気装置の排出口 （処理作業室外の場合）</td><td>出口吹出し風速1m/s以下の位置 ・計 2 点</td></tr><tr><td>○</td><td>測定 6</td><td>処理作業中</td><td>処理作業室内 ○施工区画周辺 ・敷地境界</td><td>・計 4 点</td></tr><tr><td>○</td><td>測定 7</td><td>処理作業後 （シート養生中）</td><td>処理作業室内</td><td>・計 2 点</td></tr><tr><td>・</td><td>測定 8</td><td>処理作業後</td><td>処理作業室内</td><td>・計 点</td></tr><tr><td>○</td><td>測定 9</td><td>（シート撤去後 1週間以降）</td><td>調査対象室外部の付近</td><td>・計 2 点</td></tr></table>	適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数 （各施工箇所ごと）	○	測定 1	処理作業前	処理作業室内	・計 2 点	○	測定 2	処理作業前	調査対象室外部の付近	・計 2 点	○	測定 3	処理作業室内	処理作業室内	・計 2 点	○	測定 4	処理作業室内	セキュリティゾーン入口	・計 2 点	○	測定 5	処理作業中	集じん・排気装置の排出口 （処理作業室外の場合）	出口吹出し風速1m/s以下の位置 ・計 2 点	○	測定 6	処理作業中	処理作業室内 ○施工区画周辺 ・敷地境界	・計 4 点	○	測定 7	処理作業後 （シート養生中）	処理作業室内	・計 2 点	・	測定 8	処理作業後	処理作業室内	・計 点	○	測定 9	（シート撤去後 1週間以降）	調査対象室外部の付近	・計 2 点									
適用	測定名称	測定時期	測定場所	測定箇所数 （各施工箇所ごと）																																																								
○	測定 1	処理作業前	処理作業室内	・計 2 点																																																								
○	測定 2	処理作業前	調査対象室外部の付近	・計 2 点																																																								
○	測定 3	処理作業室内	処理作業室内	・計 2 点																																																								
○	測定 4	処理作業室内	セキュリティゾーン入口	・計 2 点																																																								
○	測定 5	処理作業中	集じん・排気装置の排出口 （処理作業室外の場合）	出口吹出し風速1m/s以下の位置 ・計 2 点																																																								
○	測定 6	処理作業中	処理作業室内 ○施工区画周辺 ・敷地境界	・計 4 点																																																								
○	測定 7	処理作業後 （シート養生中）	処理作業室内	・計 2 点																																																								
・	測定 8	処理作業後	処理作業室内	・計 点																																																								
○	測定 9	（シート撤去後 1週間以降）	調査対象室外部の付近	・計 2 点																																																								
	測定方法 ・自動測定器による測定																																																											
	<table><tr><th>測定名称</th><th>測定方法</th></tr><tr><td>・測定 4</td><td>粉じん相対濃度計（デジタル粉じん計）、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器（リアルタイムファイバーモニター）等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定</td></tr><tr><td>・測定 5</td><td></td></tr></table>	測定名称	測定方法	・測定 4	粉じん相対濃度計（デジタル粉じん計）、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器（リアルタイムファイバーモニター）等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定	・測定 5																																																						
測定名称	測定方法																																																											
・測定 4	粉じん相対濃度計（デジタル粉じん計）、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器（リアルタイムファイバーモニター）等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定																																																											
・測定 5																																																												
	○JIS K 3850-1Iに基づいた測定																																																											
	<table><tr><th>測定名称</th><th>メンブレンフィルタ 直径 (mm)</th><th>試料の吸引流量 （L/min）</th><th>試料の吸引時間 （min）</th></tr><tr><td>○測定 3</td><td>25</td><td>1</td><td>5</td></tr><tr><td>○測定1, 2, 4, 5, 7, 9 ・</td><td>25</td><td>5</td><td>120</td></tr><tr><td>○測定6 ・</td><td>47</td><td>10</td><td>240</td></tr><tr><td>・測定 ・</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	測定名称	メンブレンフィルタ 直径 (mm)	試料の吸引流量 （L/min）	試料の吸引時間 （min）	○測定 3	25	1	5	○測定1, 2, 4, 5, 7, 9 ・	25	5	120	○測定6 ・	47	10	240	・測定 ・																																										
測定名称	メンブレンフィルタ 直径 (mm)	試料の吸引流量 （L/min）	試料の吸引時間 （min）																																																									
○測定 3	25	1	5																																																									
○測定1, 2, 4, 5, 7, 9 ・	25	5	120																																																									
○測定6 ・	47	10	240																																																									
・測定 ・																																																												
	石綿含有建材の処理 ○石綿含有吹付け材の除去 除去対象範囲 ・図示による ○渡り廊下天井裏アスベスト含有耐火材 除去工法 ○改修標準仕様書9. 1. 3（2）（7）による ○超高压水ウォータージェット 除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置 ※湿潤化 ○固形化 除去した石綿含有吹付け材等の処分 ○埋立処分（管理型最終処分場） ・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）																																																											
	・石綿含有保温材等（石綿含有けい酸カルシウム板第二種含む）の除去 除去対象範囲 ・図示による ・ボイラー断熱材 除去工法 ・破砕して除去 ・手ばらし 除去した石綿含有保温材等の飛散防止 ※湿潤化 ・固形化 除去した石綿含有保温材等の処分 ・埋立処分（管理型最終処分場） ・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設）																																																											
	○石綿含有成形板（石綿含有けい酸カルシウム板第一種）の除去 除去対象範囲 ・図示による ・隔離養生（負圧不要）方法 ・図示による 足場 ・図示による 除去した石綿含有けい酸カルシウム板第一種の処分 ・埋立処分（安定型最終処分場） ・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設） ・																																																											
	○石綿含有成形板（石綿含有けい酸カルシウム板第一種以外）の除去 除去対象範囲 ・図示による ○事務室床材、事務室湯沸床天井材、待合様湯沸床天井材、作業員控室廻り天井材、動物炉棟前室天井材、置安室床材、作業員室床材、湯沸室（作業員室）床天井材、 除去した石綿含有仕上塗材又は石綿含有成形板の処分 ・石綿含有せっこうボード ○埋立処分（管理型最終処分場） ○埋立処分（安定型最終処分場） ・中間処理（溶融施設又は無害化処理施設） ・																																																											
	○断熱・防露改修工事																																																											
	フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ ・ 開口部等補修のための張付け用の接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ ・ 工法 ・断熱材打込み工法 断熱材 JIS A 9521Iに基づく発泡プラスチック断熱材 種類 ・ 厚さ (mm) ・ 施工場所 ・ ○断熱材現場発泡工法 断熱材の種類 ○A種1 ・A種1H ・ 吹付け厚さ (mm) ○25 ・30 ・ 施工箇所 ○図示による ・ ○断熱材後張り工法 断熱材 JIS A 9521Iに基づく発泡プラスチック断熱材 種類 ○フェノールフォーム保温板 厚さ (mm) ○20mm ・断熱材にせっこうボード等を張り付けたパネル 材質 ・ 厚さ ・ （mm） ○張り付け工法 断熱材の張り付け工法 ・ 断熱材へのボードの張付け工法 ・		[9. 3. 2～4]																																																									
	・透水性アスファルト 舗装改修工事																																																											
	適用範囲：歩道 既存舗装の撤去及び再利用 ※図示による ・ 路床 路床の材料		[9. 5. 2～5、9]																																																									
	<table><tr><th>種別</th><th>材料</th><th>厚さ (mm)</th></tr><tr><td>・盛土</td><td>・A種 ・B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土</td><td>・図示による ・</td></tr><tr><td>・凍上抑制層</td><td>・再生クラッシュラン</td><td>・図示による ・</td></tr><tr><td></td><td>・クラッシュラン ・切込み砂利 ・砂 ・</td><td></td></tr><tr><td>・フィルター層</td><td>・砂 ・</td><td>・図示による ・</td></tr></table>	種別	材料	厚さ (mm)	・盛土	・A種 ・B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土	・図示による ・	・凍上抑制層	・再生クラッシュラン	・図示による ・		・クラッシュラン ・切込み砂利 ・砂 ・		・フィルター層	・砂 ・	・図示による ・																																												
種別	材料	厚さ (mm)																																																										
・盛土	・A種 ・B種 ・C種 ・D種 ・建設汚泥から再生した処理土	・図示による ・																																																										
・凍上抑制層	・再生クラッシュラン	・図示による ・																																																										
	・クラッシュラン ・切込み砂利 ・砂 ・																																																											
・フィルター層	・砂 ・	・図示による ・																																																										
	（凍上抑制層に用いる材料に砂を用いる場合の粒度試験） ・行う ・行わない ・路床安定処理 ・適用する ・適用しない 安定処理の方法 ・置き換え工法 ・安定処理工法 路床安定処理用添加材料 種類 ・普通ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 ・フライアッシュセメントB種 ・生石灰（・特号 ・1号） ・消石灰（・特号 ・1号） 添加量 ・ kg/m ³ （目標CBR ・3以上 ・ ） 目標CBRを満足する添加量の確認方法 ・安定処理土のCBR試験 ・ ・ジオテキスタイル 単位面積質量 ・60g/m ² 以上 ・ 厚さ (mm) ・0. 5～1. 0 ・ 引張強さ ・98N/5cm（10kgf/5cm）以上 ・ 透水係数 ・1. 5×10 ⁻⁶ cm/sec以上 ・ 試験 路床土の支持力比（CBR）試験 ・行う ・行わない 路床締固め度の試験 ・行う ・行わない 現場CBR試験 ・行う ・行わない																																																											
	路盤 路盤の厚さ ・図示による ・ 路盤材料（改修標準仕様書表9. 7. 3による種別） ・クラッシュラン ・粒度調整砕石 ・再生クラッシュラン ・再生粒度調整砕石 ・クラッシュラン鉄鋼スラグ ・粒度調整鉄鋼スラグ ・水硬性粒度調整鉄鋼スラグ 舗装の構成 ・図示による ・ 開粒度アスファルト混合物等の抽出試験 ・行う ・行わない 舗装の平たん性 ※著しい不陸がないもの ・																																																											

704

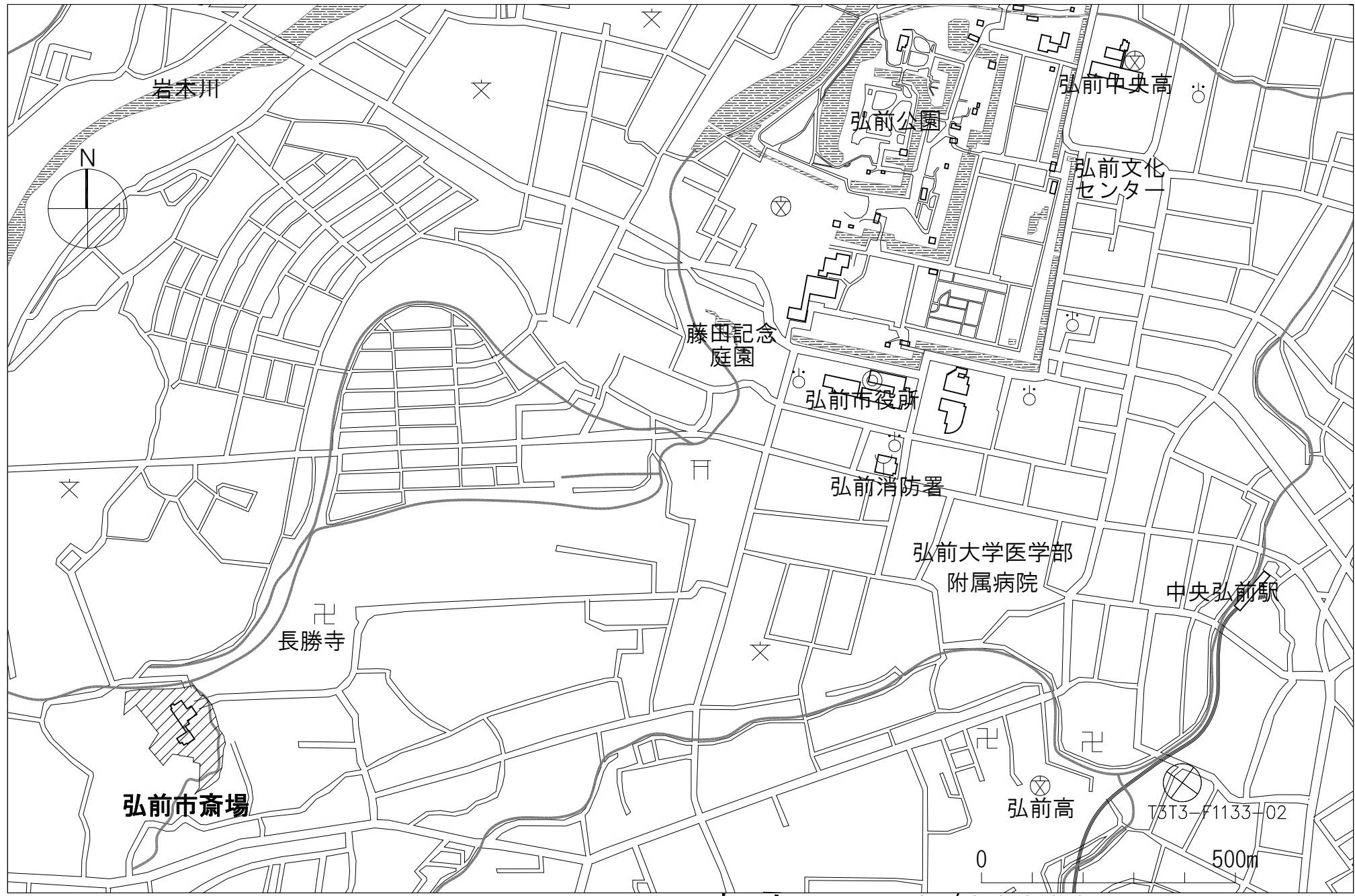
A-004

S=NON

令和7年度 弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事）
改修特記仕様書（その4）

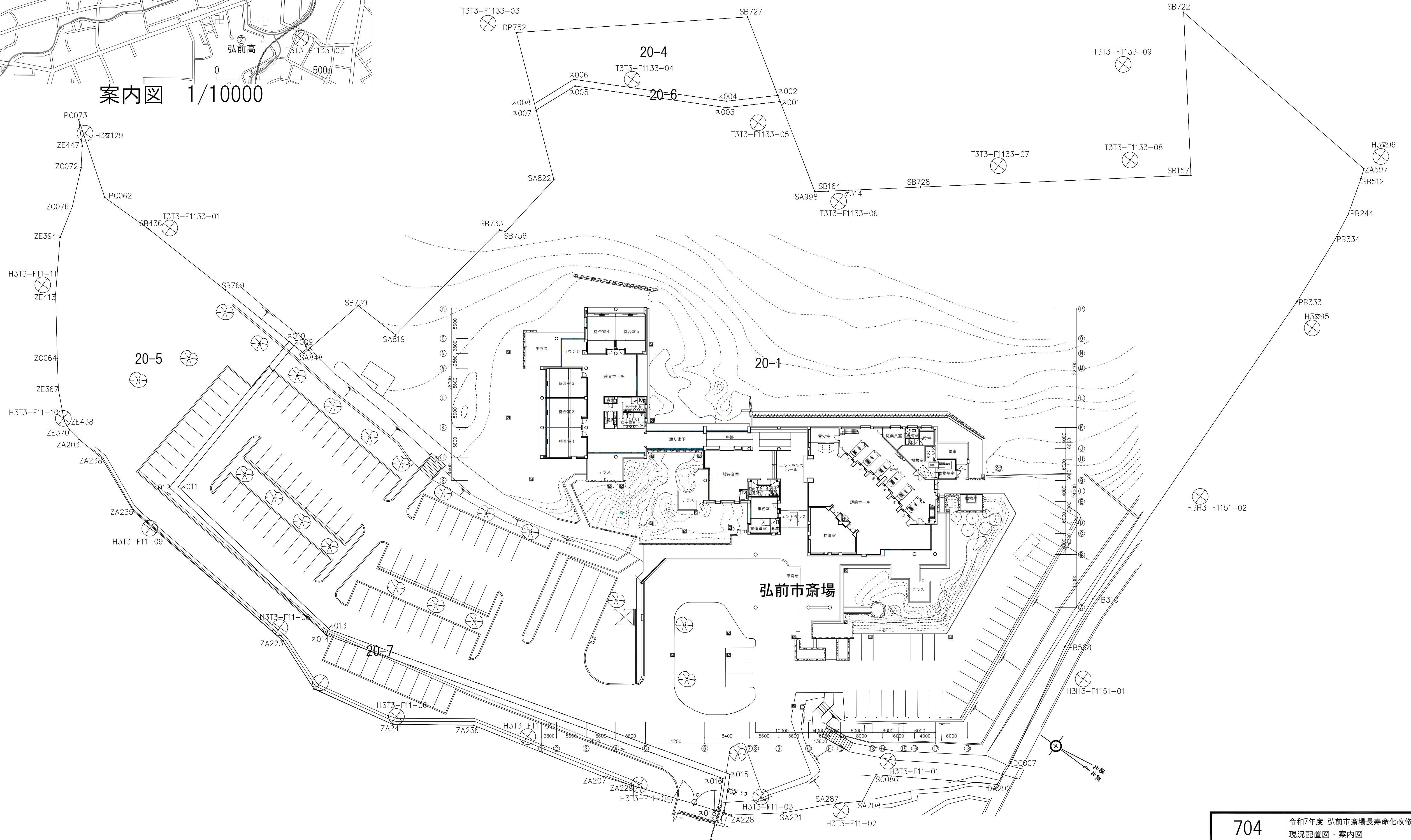
検図
担出
一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号
株式会社 前川建築設計事務所
東京都新宿区四谷本塩町4-5 03(3351)7101
一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功

[illegible]



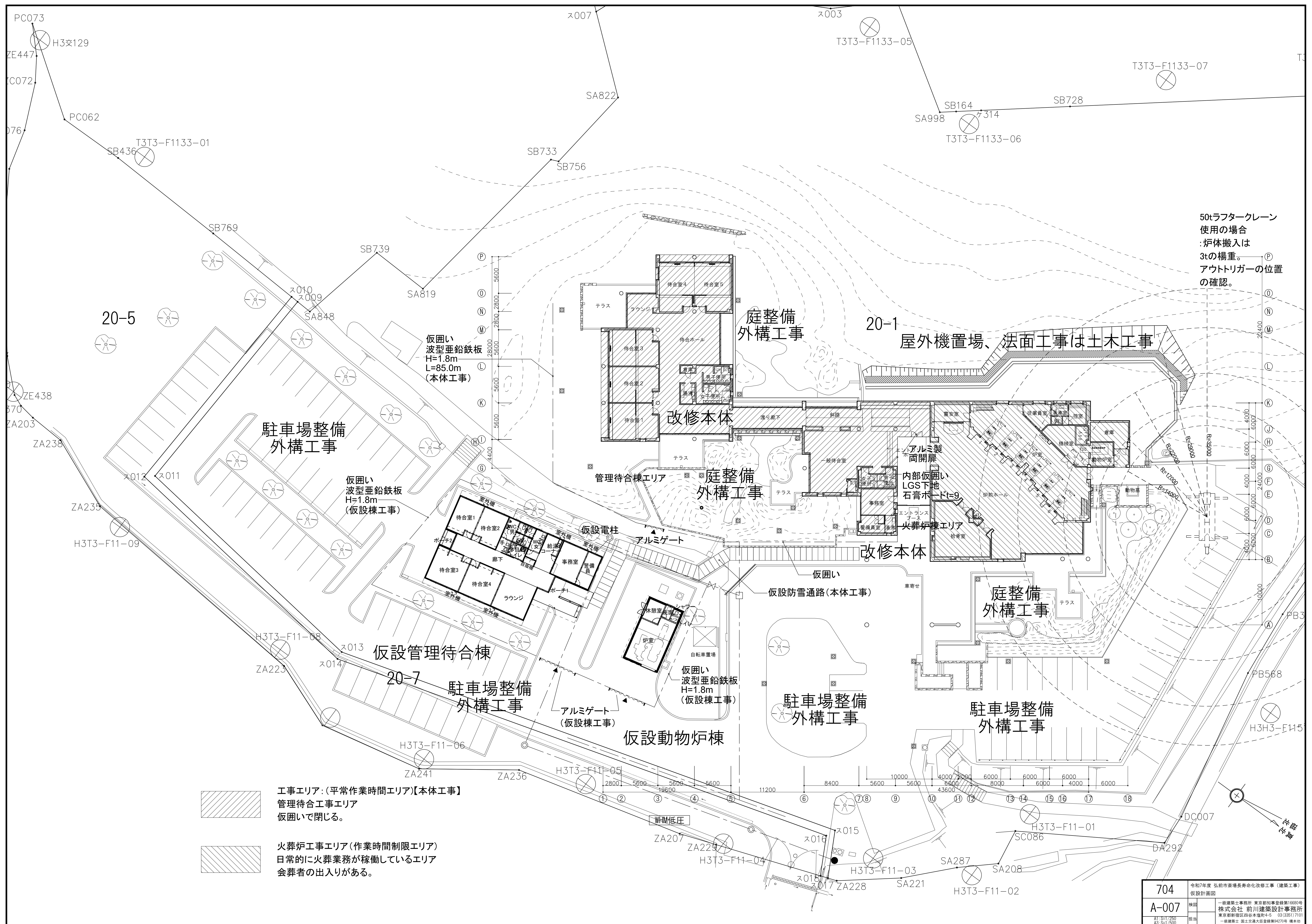
案内図 1/10000

- ・弘前市斎場 建物概要
- ・場所：弘前市大字常盤坂二丁目20-1、20-4、20-5、20-6、20-7
- ・敷地面積 21,875.01㎡
- ・敷地規模 建築面積 1,944.2㎡
延床面積 1,637.1㎡
(1階：1,401.4㎡ 2階：235.7㎡)
- ・構造、規模：鉄筋コンクリート造2階建て



現況配置図 1/400

704	令和7年度 弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事） 現況配置図・案内図
A-006	検図
A1: S=1/400, 10000 A3: S=1/800, 20000	担当
	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03(3351)7101 一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功



外 部 仕 上 表			
改 修 前		改 修 後	
施 工 箇 所	内 容	施 工 箇 所	内 容
屋 根 / 軒 樋	外壁 コンクリート ウレタン塗膜防水 鉄骨下地 C-75X45X2.3 @450 耐候性銅板 t1.6 クリップ留、保護塗装（ウェザーコート、エポキシ樹脂下塗、フッ素樹脂上塗）	屋 根	軒樋（車寄せ） 4.0m
			全面水洗洗浄の上、既存塗膜除去（ケレン）2種 保護塗装（エポキシ樹脂下塗、フッ素樹脂上塗）再塗装
外 壁	外壁 せつ器質打込みタイル（120x400x50）	外 壁	軒樋（車寄せ） 既存撤去・新設 3.3.0m（図示） オールアンカーM16、鋼製下地、内樋（車寄せ）、耐候性銅板 t1.6 クリップ留、落ち葉カバー（同左）、保護塗装（屋根に同じ）
	まぐさ せつ器質打込みタイル（120x400x25）		外壁 せつ器質打込みタイル（120x400x50） 全体の35%（約285枚）に対しペンニング工法
独 立 柱 / 腰 壁	外壁 小巾板コンクリート打ち放しの上、保護塗装（AE）	独 立 柱 / 腰 壁	まぐさ せつ器質打込みタイル（120x400x25） 出隅役物部にエポキシ注入工法（数量は左記に含む）
	腰壁 間知石積み		既存高圧洗浄、下地調整の上 中性化防止材塗布欠損、クラック、ばく裂 肌合わせさせる事も含め調整 コンクリート打放し仕上の保護塗装：素地調整（汚れ・ほこり等除去）＋塗装（下塗： 特殊シラン系吸水防止剤、 中塗： 特殊水性シリコン樹脂クリヤー、 上塗： 高耐候性水性フッ素樹脂カラークリヤー）

外部付属物適用分類番号
(建築工事標準詳細図 R4年版による)

内 部 仕 上 表				改 修 後			
改 修 前				改 修 後			

棟	階	室名	床		幅木(腰)		壁		天井		廻縁		床高 SLからの 距離	天井高 FLからの 距離	備考	棟	階	室名	床		幅木(腰)		壁		天井		廻縁		床高 SLからの 距離	天井高 FLからの 距離	備考
			仕上/下地	改修 内容	仕上/下地	改修 内容	仕上/下地	改修 内容	仕上/下地	改修 内容	種 類	改修内容							仕上/下地	改修 内容	仕上/下地	改修 内容	仕上/下地	改修 内容	種 類	改修内容	仕上/下地	改修 内容			
1	管理棟	エントランスブース	ST 靴拭きマット敷(堀込)	GA	—	打込タイル(外壁に同じ)	G	GB-NC、DR(Qc) LGS	C	I	A	+50	3240	・自動ドア	1	管理棟	エントランスブース	ワックス塗 ワックス除去、クリーニング 靴拭きマット敷(堀込)	ha	—		浮き部: ぼみ注入 クリーニング	h	GB-NC、DR(Qc) LGS	c	I	a	+50	3240	・自動ドア	
		エントランスホール	ST	G	SB TB	G	天然石(トラバーチン)本磨 t20 鉄骨下地 ラスモルタル	G	GB-NC、DR(Qc) LGS	C	I	A	+50	3240				エントランスホール	ワックス塗 ワックス除去、クリーニング	h	ワックス塗 ワックス除去、クリーニング	h	GB-NC、DR(Qc) LGS	c	I	a	+50	3240			
		事務室	KT▲ モルタル金ゴテ	AH	VB	A	GB-F t15 VP/LGS フタガ塗 VP/RC	GA	GB-NC、DR(T) t12 LGS	C	I	A	+30	2350				事務室	KT 下地調整	a	VB	a	便所壁: GB-F (遮音) AE GB-F、AE LGS、吹付断熱材	ac	GB-NC、DR(T) LGS、吹付断熱材	c	I	a	+30	2350	
		湯沸室	FS▲ モルタル金ゴテ	AH	VB	A	GB-F t15 VP/LGS フタガ塗t25 AE/RC 100角タイル/モルタル	FB▲ t5目透張 VP LGS	C	I	A	+30	2350				湯沸室	KT 下地調整	a	VB	a	GB-F、AE TL/接着工法 t15以下地下用合板t15 外壁部: 保温版/断熱	ac	FK t5目透張 AE LGS、吹付断熱材	c	I	a	+30	2350		
		警備員室	たたみ敷 フローリング 合板 t12、床組木下地	C	たたみ寄せ	C	内装薄塗材E 吹付 GB-F t15 VP/LGS フタガ塗t25 AE/RC	C	内装薄塗材E 吹付 GB-NC t9.5 LGS	C	W	A	+150	2370			・内部造作__C ・外壁に面する壁仕上__C ・押入__C	警備員室	たたみ敷 フローリング 合板 t12、床組木下地	c	たたみ寄せ	a	内装薄塗材E 吹付 GB-F、AE、LGS、 外壁部吹付断熱材、保温版	ac	内装薄塗材E 吹付 GB-NC LGS、吹付断熱材	c	W	a	+150	2370	・内部造作__c ・外壁に面する壁仕上__c
		一般待合室	ST	G	TB	G	天然石(トラバーチン)本磨 t20 鉄骨下地 ラスモルタル フタガ塗t25粗目不燃布 AE/RC	G	GB-NC、DR(Qc) LGS	C	I	A	+50	3240				一般待合室	ワックス除去、クリーニングの上 ワックス塗	h	ワックス除去、クリーニングの上 ワックス塗	h	石貼: ワタ・かけ補修、クリーニング 塗装部: かけ補修、下地調整、AE GB-F、AE、LGS、吹付断熱材	h	GB-NC、DR(Qc) LGS、吹付断熱材	c	I	a	+50	3240	
		渡り廊下/斜 路	ST	G	TB	G	天然石(トラバーチン)本磨 t20 鉄骨下地 ラスモルタル	G	GB-FG 内装薄塗材E 吹付 GB-NC、DR(Qc) LGS	C	I・Ⅲ	A	+50	3240			※耐火被覆材t=25撤去	渡り廊下/斜 路	ワックス除去、クリーニングの上 ワックス塗	h	ワックス除去、クリーニングの上 ワックス塗	h	ワタ・かけ補修、 クリーニング	h	GB-FG 内装薄塗材E 吹付 GB-NC、DR(Qc) LGS、吹付断熱材	c	I・Ⅲ	a	+50	3240	
		男子便所(一般待合室)	100角タイル/モルタル	C	—	C	100角タイル/モルタル CB120	C	GB-NC、DR(Qr) LGS	C	I	A	+50	2370				男子便所(一般待合室)	STA モルタル下地調整	c	SB	c	TL/接着工法 LGS/EPS以下地下用合板t15	c	GB-NC、DR(Qr) LGS、吹付断熱材	c	I	a	+50	2370	
		女子便所(一般待合室)	100角タイル/モルタル	C	—	C	100角タイル/モルタル CB120	C	GB-NC、DR(Qr) LGS	C	I	A	+50	2370				女子便所(一般待合室)	STA モルタル下地調整	c	SB	c	TL/接着工法 LGS/EPS以下地下用合板t15	c	GB-NC、DR(Qr) LGS、吹付断熱材	c	I	a	+50	2370	
		バリアフリー便所(一般待合室)	FS	C	VB	C	パネル	C	GB-NC、DR(T) t15 LGS	C		A	+30					授乳室	KT モルタル下地調整	c	WB	c	GB-F AE LGS、吹付断熱材	c	GB-NC、DR(Qr) LGS、吹付断熱材	c		a	+30		
待合棟	待合棟	待合ホール	TC モルタル金ゴテ	A	WB	G	粗目不燃布 AE(共通) フタガ塗t25/RCまたはCB 一部 LGS/GB-R t15	GA	GB-NC、DR(Qc) LGS	C	I	A	+30	2640	※待合室棟SL=SL+1220	待合棟	待合ホール	TC 下地調整	a	WB、SOP 下地調整	h	AE 布貼 クラック補修 下地調整	h	GB-NC、DR(Qc) LGS	c	I	a	+30	2640	※待合室棟SL=SL+1220	
		ラウンジ	ST	G	TB	G	粗目不燃布 AE(共通) フタガ塗t25/RCまたはCB 一部 LGS/GB-R t15	G	GB-NC、DR(Qc) LGS	C	I	A	+50	2640			ラウンジ	ST クリーニング	h	TB ワックス除去、クリーニング	h	AE 布貼 クラック補修 下地調整	h	GB-NC、DR(Qc) LGS	c	I	a	+50	2640		
		待合室1(和室)	TC/モルタル金ゴテ たたみ敷 上りかまち 合板 t12、床組木下地	AC	WB たたみ寄せ	A	内装薄塗材E 吹付/AE GB-F t15 VP/LGS	GC	GB-NC、DR(T) t19 LGS 敷目張り 木目化粧石膏ボード/木下地	C	I W	A	+30 +270	2640 2400	・内部造作__C ・外壁に面する壁仕上__C		待合室1(和室)	TC 下地調整	a	WB h240、SOP	a	内装薄塗材E 吹付 外壁部: GB-F LGS、吹付断熱材	hc	吹付用軽量塗材(吸音) GB-NC、LGS、吹付断熱材 羽目板 t8 米松証目/LGS	c		a	+30 +270	2650 2885	・内部造作__c ・外壁に面する壁仕上__c	
		待合室2(和室)	TC/モルタル金ゴテ たたみ敷 上りかまち 合板 t12、床組木下地	AC	WB たたみ寄せ	A	内装薄塗材E 吹付/AE GB-F t15 VP/LGS	G	GB-NC、DR(T) t19 LGS 敷目張り 木目化粧石膏ボード/木下地	C	I W	A	+30 +270	2640 2400	・内部造作__C		待合室2(和室)	TC 下地調整	a	WB h240、SOP	a	内装薄塗材E 吹付 クラック補修 下地調整	h	吹付用軽量塗材(吸音) GB-NC、LGS、吹付断熱材 羽目板 t8 米松証目/LGS	c		a	+30 +270	2650 2885	・内部造作__c	
		待合室3(和室)	TC/モルタル金ゴテ たたみ敷 上りかまち 合板 t12、床組木下地	AC	WB たたみ寄せ	A	内装薄塗材E 吹付/AE GB-F t15 VP/LGS	GC	GB-NC、DR(T) t19 LGS 敷目張り 木目化粧石膏ボード/木下地	C	I W	A	+30 +270	2640 2400	・内部造作__C ・外壁に面する壁仕上__C		待合室3(和室)	TC 下地調整	a	WB h240、SOP	a	内装薄塗材E 吹付 外壁部: GB-F LGS、吹付断熱材	hc	吹付用軽量塗材(吸音) GB-NC、LGS、吹付断熱材 羽目板 t8 米松証目/LGS	c		a	+30 +270	2650 2885	・内部造作__c ・外壁に面する壁仕上__c	
		待合室4(和室)	TC/モルタル金ゴテ たたみ敷 上りかまち 合板 t12、床組木下地	AC	WB たたみ寄せ	A	内装薄塗材E 吹付/AE GB-F t15 VP/LGS	GC	GB-NC、DR(T) t19 LGS 敷目張り 木目化粧石膏ボード/木下地	C	I W	A	+30 +270	2640 2400	・内部造作__C ・可動間仕切/同 収納__C ・外壁に面する壁仕上__C		待合室4(和室)	TC 下地調整	a	WB h240、SOP	a	内装薄塗材E 吹付 外壁部: GB-F LGS、吹付断熱材	hc	吹付用軽量塗材(吸音) GB-NC、LGS、吹付断熱材 羽目板 t8 米松証目/LGS	c		a	+30 +270	2650 2885	・内部造作__c ・可動間仕切/同 収納__c ・外壁に面する壁仕上__c	
		待合室5(和室)	TC/モルタル金ゴテ たたみ敷 上りかまち 合板 t12、床組木下地	AC	WB たたみ寄せ	A	内装薄塗材E 吹付/AE GB-F t15 VP/LGS	GC	GB-NC、DR(T) t19 LGS 敷目張り 木目化粧石膏ボード/木下地	C	I W	A	+30 +270	2640 2400	・内部造作__C ・内部造作__C ・外壁に面する壁仕上__C		待合室5(和室)	TC 下地調整	a	WB h240、SOP	a	内装薄塗材E 吹付 外壁部: GB-F LGS、吹付断熱材	hc	吹付用軽量塗材(吸音) GB-NC、LGS、吹付断熱材 羽目板 t8 米松証目/LGS	c		a	+30 +270	2650 2885	・内部造作__c ・内部造作__c ・外壁に面する壁仕上__c	
		便所前室(待合ホール)	TC モルタル金ゴテ	A	WB	A	粗目不燃布 AE(共通) フタガ塗t25/RCまたはCB120	C	GB-NC、DR(Qc) LGS	C	I	A	+30	2640			便所前室(待合ホール)	TC 下地調整	a	WB、SOP	a	GB-F/LGS、CB AE 布貼	c	GB-NC、DR(Qc) LGS、吹付断熱材	c	I	a	+30	2640		
		倉庫(待合ホール)	FS▲ モルタル金ゴテ	A	VB	A	フタガ塗t25 VP RC、CB120	C	GB-NC 目透張 VP LGS	C	I	A	+30	2640			倉庫(待合ホール)	FS モルタル下地調整	a	VB	a	既存部: かけ補修、下地調整、AE 新設部: GB-F t15 AE	c	FK 目透張 AE LGS、吹付断熱材	c	I	a	+30	2640		
		湯沸室(待合ホール)	FS▲ モルタル金ゴテ	A	VB	A	一部 100角タイル フタガ塗t25 VP RC、CB120	C	FB▲ t5目透張 VP LGS	C	I	A	+30	2640			湯沸室(待合ホール)	FS 下地調整	a	VB	a	既存部: かけ補修、下地調整 一部: TL 接着工法/EPS以下地下用合板t15 新設部: GB-F t15 AE	c	FK t5 目透張 AE LGS、吹付断熱材	c	I	a	+30	2640		

外 部 仕 上 表					改 修 後				
改 修 前					改 修 後				
施 工 箇 所		内 容			施 工 箇 所		内 容		
屋 上 / 笠 木		屋上 アスファルト防水 3層、保護モルタル（ラス入）t40 伸縮目地@1800タールウレタン20×25 インシュレーションブロック t45（目地切 アスファルトマスチック 15mm充填）			屋 上		屋上 保護モルタル（ラス入）t40 部分補修（図示） インシュレーションブロック t45（目地切 アスファルトマスチック 15mm充填）全て撤去/更新 伸縮目地@2500 ウレタンシール 全て撤去/更新		
躯体梁表し / 軒 天 井		軒天井 天井：コンクリート打ち放しの上、保護塗装（AE 着色透明） 梁型：本実小幅型枠コンクリート打ち放しの上、保護塗装（メタラックC 3回塗り）			笠 木 / 軒 天 井		軒天井 天井：既存高圧洗浄、下地調整の上、保護塗装（アクリル樹脂）再塗装 梁型：既存高圧洗浄、下地調整の上、保護塗装（低汚染型耐候性フッ素樹脂クリア）再塗装		
テ ラ ス 床 / 絨 石（共通）		テラス床 せつ器質タイル（90×190×20）網代貼（2色）、伸縮目地@2000			テ ラ ス 床 / 絨 石（共通）		テラス床（新設部） 磁器質タイル（90×190×20）網代貼（2色）凍害浮き部分（全体の訳80％）に対しエポキシ注入工法による修繕 新設目地：既存色合せ		

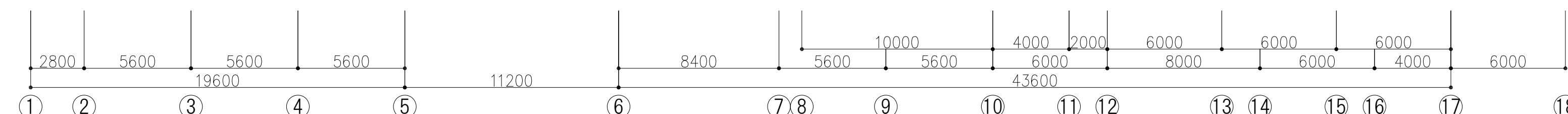
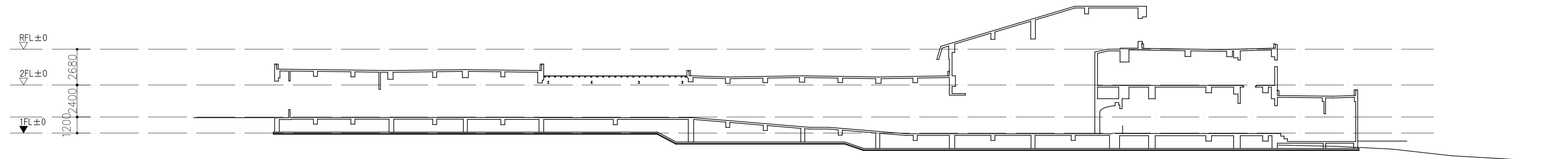
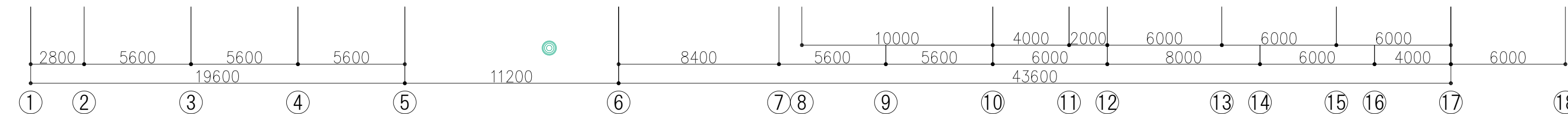
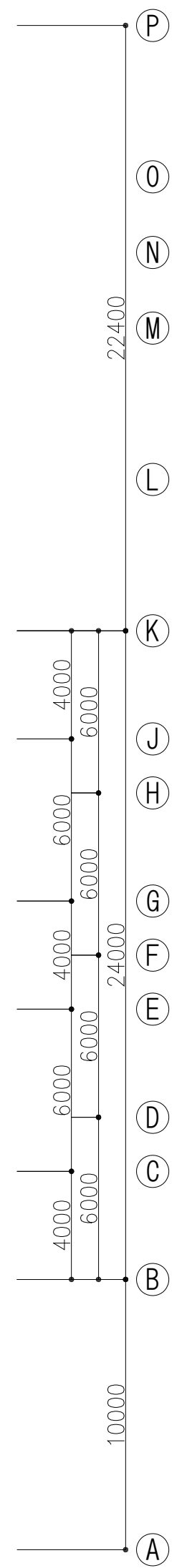
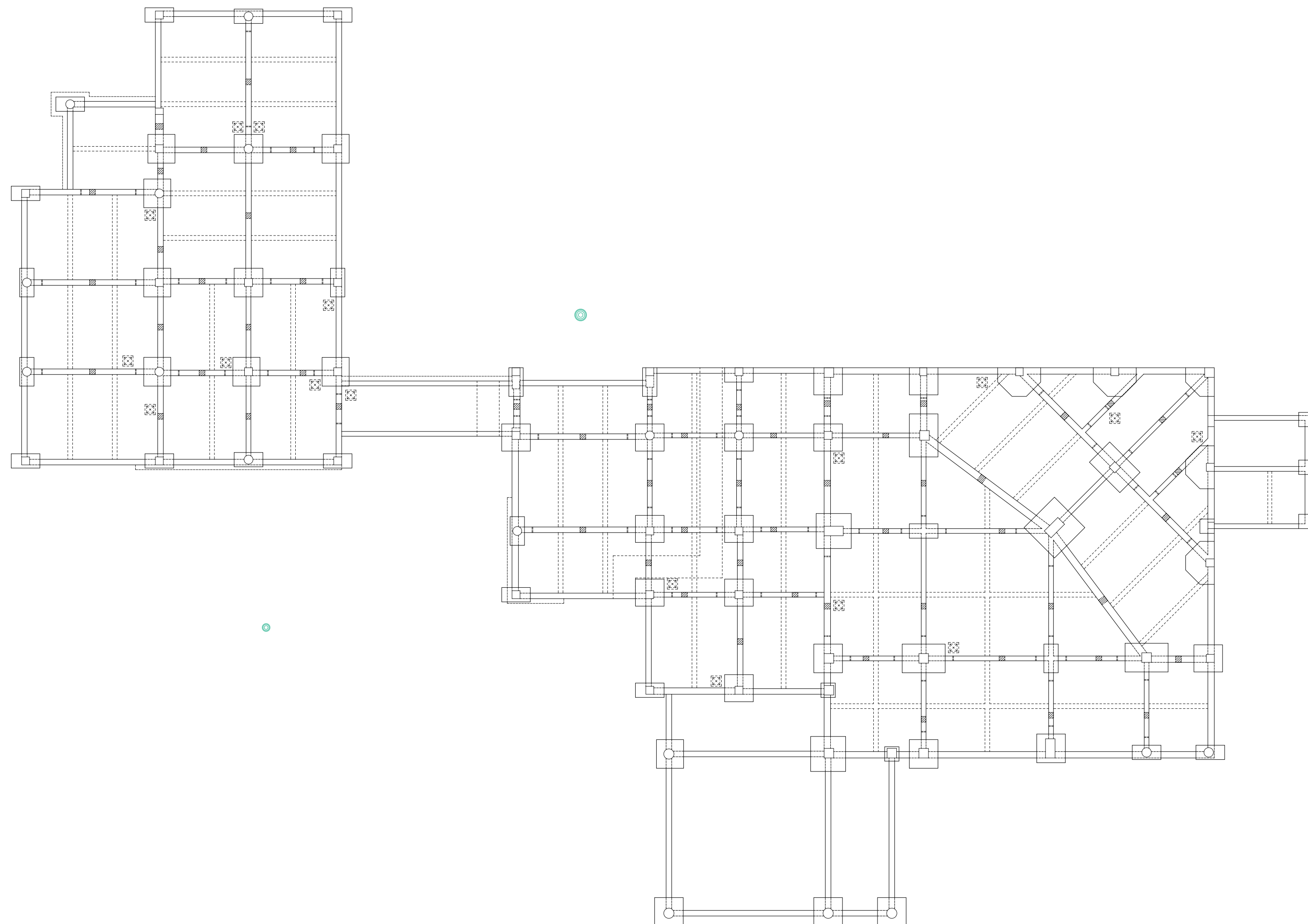
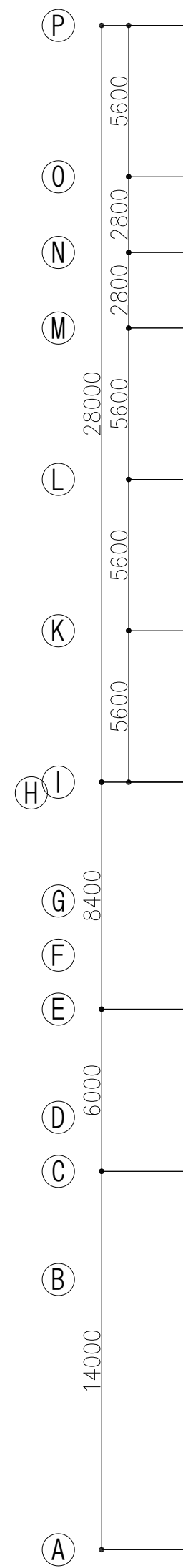
外部付属物適用分類番号
(建築工事標準詳細図 R4年版による)

※ 高圧洗浄の水圧設定 (Mpa) は打込タイル面150Mpa、他部分は一歩現場試験を行い決定するものとする
※ コンクリート打放し仕上の保護塗装：素地調整（汚れ・ほこり等除去）＋塗装（下塗： 特殊シラン系吸水防止剤、
中塗： 特殊水性シリコン樹脂クリヤー、 上塗： 高耐候性水性フッ素樹脂カラークリヤー）

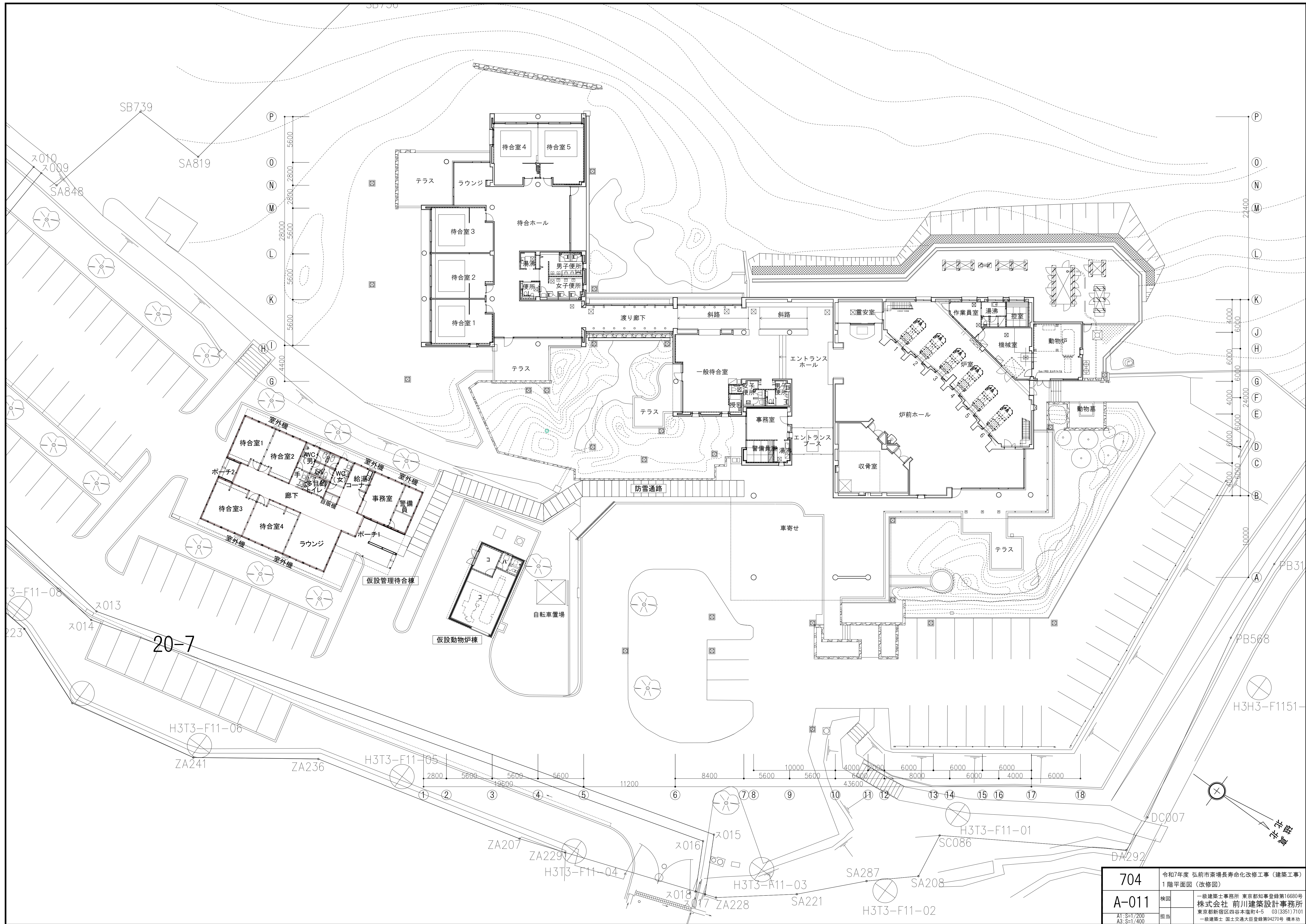
内 部 仕 上 表					改 修 後				
改 修 前					改 修 後				

棟	階	室名	床		幅木（腰）		壁		天井		廻縁		床高 SLからの 距離	天井高 FLからの 距離	備考	棟	階	室名	床		幅木（腰）		壁		天井		廻縁		床高 SLからの 距離	天井高 FLからの 距離	備考		
			仕上/下地	改修 内容	仕上/下地	改修 内容	仕上/下地	改修 内容	仕上/下地	改修 内容	種 類	改修内容							仕上/下地	改修 内容	仕上/下地	改修 内容	仕上/下地	改修 内容	種 類	改修内容	仕上/下地	改修 内容				仕上/下地	改修 内容
1	待合 棟	男子便所（待合ホール）	100角タイル/モルタル	C	—		100角タイル/モルタル CB120	C	GB-NC、DR(Qr) LGS	C	I	A		2370			1	待合 棟	男子便所（待合ホール）	STA モルタル下地調整	c	SB	c	TL/接着工法 LGS/モルタル下地用合板t15 外壁部：保温板/銅緑	c	GB-NC、DR(Qr) LGS、吹付断熱材	c	I	a		2370		
		女子便所（待合ホール）	100角タイル/モルタル	C	—		100角タイル/モルタル CB120	C	GB-NC、DR(Qr) LGS	C	I	A		2370					女子便所（待合ホール）	STA モルタル下地調整	c	SB	c	TL/接着工法 LGS/モルタル下地用合板t15 外壁部：保温板/銅緑	c	GB-NC、DR(Qr) LGS、吹付断熱材	c	I	a		2370		
																				バリアフリー便所（待合ホール）	FS 下地調整	a	VB	a	TL/接着工法 LGS/モルタル下地用合板t15	c	GB-NC、DR(Qr) LGS、吹付断熱材	c	I	a			
	火葬 炉棟	炉前ホール	天然石（御影石）JB t30	G	SB		天然石（御影石）JB t25 鉄骨下地 ラスモルタル RCハツリ じつ仕上 AE	G	天然目縁付難燃合板 t6 UC 木製下地	G	W SB に同じ	G	+60	2760 ～ 8700			火葬 炉棟	炉前ホール	クリーニング ワックス塗 クラック・かけ補修 ワックス除去	h	床に同じ	h	クリーニング ワックス塗 のり除去、のりかけ補修、 RC部：高圧洗浄 補修 AE	h	UC クリーニング 一部 仕上合板浮き補修	h	W SB に同じ	h	+60	2760 ～ 8700			
		収骨室	天然石（御影石）JB t30	G	SB		天然石（御影石）JB t25 鉄骨下地 ラスモルタル	G	吹付用軽量塗材 GB-NC LGS 一部 天然石（御影石）JB	G	I	G	+60	2250 ～ 4200	・ハイスайдライト	収骨室		クリーニング ワックス塗 クラック・かけ補修 ワックス除去	h	床に同じ	h	クリーニング ワックス塗 クラック・かけ補修 ワックス除去	h	吹付用軽量塗材（吸音） 石貼部：のり除去 クリーニング ワックス塗	h	I	h	+60	2250 ～ 4200	・ハイスайдライト			
		霊安室	FS▲ モルタル金ゴテ	A H	VB		GB-F t15 AE/LGS アラカ塗t25 AE/RC 一部 CB150 モルタル下地	G	GB-NC、DR(Qc) LGS	C	I	A	+30	2480		霊安室（備品倉庫）		KT 下地調整	a h	VB	a	AE 下地調整 クラック・かけ補修	h	GB-NC、DR(Qc) LGS	a	I	a	+30	2480				
		炉室	防塵塗床（誘発目地@2.0m） モルタル金ゴテ	G	MB h100		木毛珪ソーデのり板 t40/外壁 同 上 t25/間仕切壁 一部 CB150 モルタル下地	G	躯体梁：打放し みア下：木毛珪ソーデのり板 t25	G	—	—	+30	3415		炉室		クリーニング 防塵塗床 クラック・かけ補修	h	床に同じ	h	— モルタル部：クラック・かけ補修	h	—	g	—	—	+30	3415				
		炉機械室	防塵塗床（誘発目地@2.0m） モルタル金ゴテ	G	MB h100		木毛珪ソーデのり板 t40/外壁 同 上 t25/間仕切壁 一部 CB モルタル下地	G	躯体梁：打放し	G	—	—	+30	3440		炉機械室		クリーニング 防塵塗床 クラック・かけ補修	h	床に同じ	h	—	g	—	g	—	—	+30	3440				
		作業員室	FS▲ モルタル金ゴテ	A H	VB		GB-F t15 VP/LGS アラカ塗t25 VP/RC 一部 CB150 モルタル下地	G	GB-NC、DR(T) LGS	C	I	A	+30	2910		作業員室		FS 下地調整	a h	VB	a	AE 新設部：LGS 既存部：クラック・かけ補修 外壁部：保温板/銅緑	G	GB-NC、DR(T) LGS	a	I	a	+30	2910				
		湯沸室（作業員室）	FS▲ モルタル金ゴテ	A H	VB		GB-F t15 VP/LGS アラカ塗t25 VP/RC 一部 CB150 モルタル下地	G	FB▲ t5目透張 VP LGS	C	I	A	+30	2710		湯沸室（作業員室）		FS 下地調整	a h	VB	a	GB-F、AE 新設部：LGS 外壁部：保温板/銅緑	G	FK t5 目透張 AE LGS	a	I	a	+30	2710				
		ユニットバス（浴室/便所）	—		—		—		—		—	—	—	—	・詳細図参照	シャワー室（脱衣所）		FS 下地調整	c	VB	c	AE 既存部：クラック・かけ補修 新設部：LGS GB-S	c	FK t5 AE LGS	a	I	—	—	—	・シャワーユニット（既製品）			
																便所（作業員室）		FS 下地調整	c	VB	c	AE 既存部：クラック・かけ補修 新設部：LGS GB-S	c	FK t5 AE LGS	a	I							
		作業員控室	たたみ敷 フローリング 合板 t12、床組木下地	C	たたみ寄せ		ビニルクロス GB-F t15 VP/LGS アラカ塗/BC、RC	C	FB▲ t5目透張 VP LGS	C	I	A	+180	2300 2550	・押入：撤去	作業員控室		たたみ敷 フローリング 合板 t24、床組木下地	c	たたみ寄せ	c	下地調整 内装薄塗材E 吹付 新設部：LGS 外壁部：保温板/銅緑	c	FK t5 吹付用軽量塗材（吸音） LGS	c	W	a	+180	2300 2550				
動物 炉棟	前室（動物炉）	ST	C	MB h100		木毛珪ソーデのり板 t40/外壁 同 上 t25/間仕切壁	C	FB▲ t5目透張 VP LGS	C	I	A	+50	3210	※動物炉棟SL=SL-600 ※床/天井みア共高さ変更 ※間仕切壁：撤去更新	動物 炉棟	前室（動物炉）	コンクリート金ゴテ下地 誘発目地@3.0 防塵塗装	f	MB h100	c	木毛珪ソーデのり板 t40/外壁 同 上 t25/間仕切壁	f	木毛珪ソーデのり板 t40打込み LGS	c	I	a	+50	3210	※動物炉棟SL=SL-600 ※床/天井みア共高さ変更 ※間仕切壁：撤去更新				
	動物炉室	ST	C	MB h100		木毛珪ソーデのり板 t40/外壁 同 上 t25/間仕切壁	C	木毛珪ソーデのり板 t40	C	— I	— A	+50	3210	・同上		動物炉室	コンクリート金ゴテ下地 誘発目地@3.0 防塵塗装	f	MB h100	c	木毛珪ソーデのり板 t40/外壁 同 上 t25/間仕切壁	f	木毛珪ソーデのり板 t40打込み LGS	c	I	a	+50	3210	・同上				
	倉庫（動物炉）	防塵塗床（誘発目地@2.0m） モルタル金ゴテ	C	MB h100		木毛珪ソーデのり板 t40/外壁 同 上 t25/間仕切壁	G	木毛珪ソーデのり板 t40 躯体梁、スラブ下 共	C	—	—	+50	3190	・同上		倉庫（動物炉）	コンクリート金ゴテ下地 誘発目地@3.0 防塵塗装	f	MB h100	c	木毛珪ソーデのり板 t40/外壁 同 上 t25/間仕切壁	f	木毛珪ソーデのり板 t40打込み LGS	c	—	—	+50	3190	・同上				
2	火葬 炉棟	排煙機械室	防塵塗床（誘発目地@2.0m） モルタル金ゴテ	H	MB h100		木毛珪ソーデのり板 t40/外壁 同 上 t25/間仕切壁	G	木毛珪ソーデのり板 t40 躯体梁、スラブ下 共	G	—	—	+30	2480 ～ 2590		火葬 炉棟	排煙機械室	クリーニング 防塵塗床 クラック・かけ補修	h	床に同じ	h	—	g	—	g	—	—	+30	2480 ～ 2590				
		一般機械室	防塵塗床（誘発目地@2.0m） モルタル金ゴテ	H	MB h100		木毛珪ソーデのり板 t40/外壁 同 上 t25/間仕切壁	G	木毛珪ソーデのり板 t40 躯体梁、スラブ下 共	G	—	—	+30	2480 ～ 2590			旧機械室	モルタル補修（機械基礎等撤去跡） クリーニング 防塵塗床 クラック・かけ補修	h	床に同じ	h	—	g	—	g	—	—	+30	2480 ～ 2590				
		霊安室 上部（天井スラブ） ※炉前ホール内	モルタル金ゴテ こて目地切@1.8m 天然石（御影石）JB 150x40	G	—		—		—		—	—	—	—			霊安室 上部（天井スラブ） ※炉前ホール内	石笠木：クレーンア ワックス塗 のり除去、のりかけ補修、 モルタル部：クレーンア 補修 AE	h	—		—		—	—	—	—	—					
		拾骨室 上部（天井スラブ） ※炉前ホール内	モルタル金ゴテ こて目地切@1.8m 天然石（御影石）JB 150x40	G	—		—		—		—	—	—	—			拾骨室 上部（天井スラブ） ※炉前ホール内	石笠木：クレーンア ワックス塗 のり除去、のりかけ補修、 モルタル部：クレーンア 補修 AE	h	—		—		—	—	—	—	—					

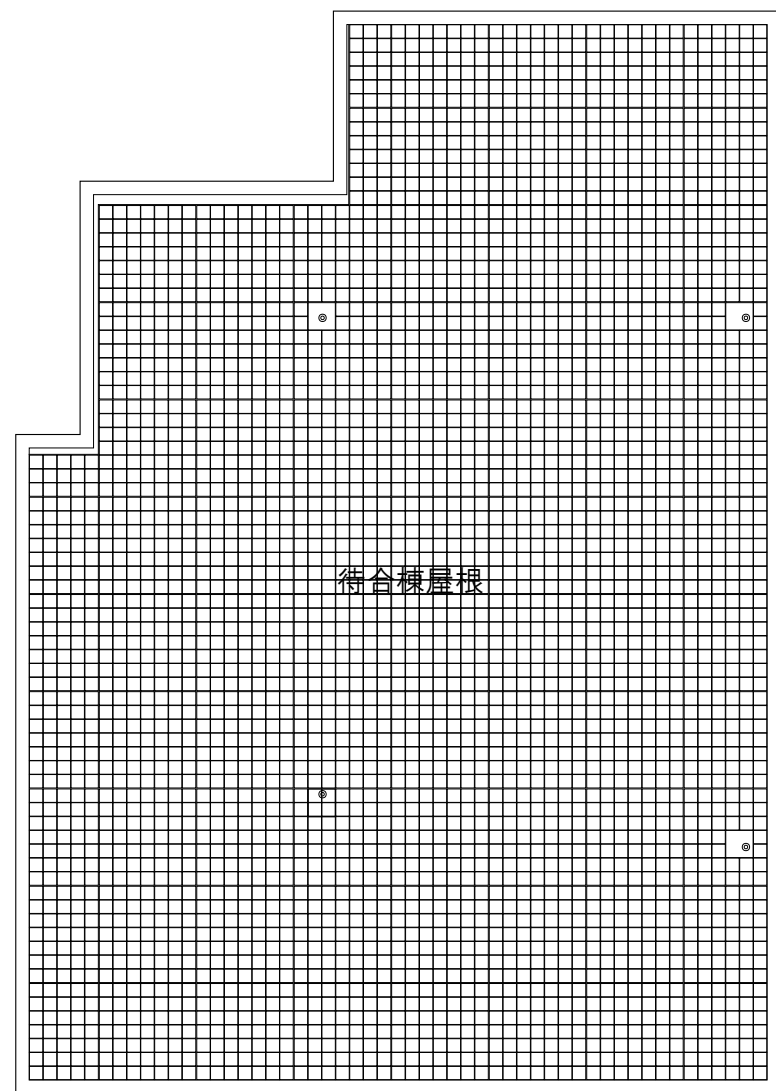
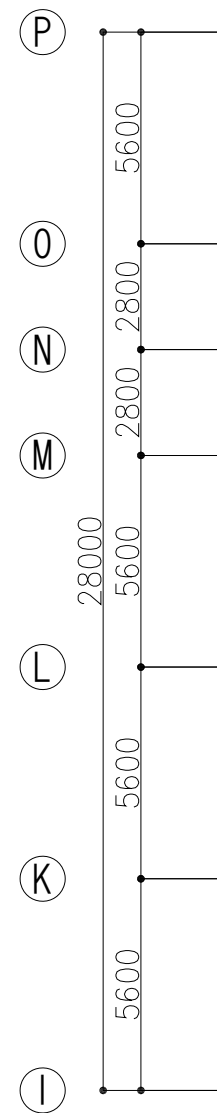
共通事項		内部付属物適用分類番号（建築工事標準詳細図）(R4年版による)	改修内容凡例		略号		壁構成		天井材		塗装	
1. 詳細図の分類番号は建築工事標準詳細図の分類番号を示す。材種・寸法・取合いなどでそのままだ適用できないものはこれを準用する。		5. 断熱材 特記部分を除き屋根スラブ下面に7-01-1によりPF板t30を打込む。またはノンフロム現場発泡硬質ウレタン吹付。 6. 各所 DS/PS/EPS 床：既存床清掃、（不要な開口部：穴埋め補修の上、防塵塗料塗） 壁/天井/梁：コンクリート打放し(C)またはLGSF地+GB-Rt9.5 7. 各所 既存壁の内、耐震補強に伴う躯体撤去の範囲は、構造図参照 8. 各所 建具撤去及び改修・新設の内容は、建具特記仕様書及び建具配置図・建具表を参照。	撤去	改修	床材	壁構成		天井材		塗装		
2. 仕上表、内・外部付属物適用分類番号欄は○印ののついたものを適用する。			A 仕上撤去	a 仕上新設	樹脂系塗床	L G S 軽質鉄骨下地（JIS規格品）65形が使用できない		L G S		軽質鉄骨下地（JIS規格品）ふところ深さに関係なく	S O P 合成樹脂調合エマルジョン塗	
3. 特記以外の木・鉄部の塗装は室内はSOP塗り、屋外は、DP塗りとする。			B 図示の仕上撤去	b 図示の仕上新設	防塵塗床	無機系連続防汚薄塗り床材t=1.0		場合の納まりについては躯体梁より振上補強を行う		裏止め補強の上、ビスクリップ、ビスハンガー補強		E P 合成樹脂エマルジョンペイント塗り
4. 内部仕上表			C 下地共撤去	c 下地共新設	K T	コンポジションビニル床タイル 2.0mm×300×300マープル		GB-R（一般） 一般間仕切壁 LGS+GB-F t15		D R（T） ロックウール化粧吸音板（不燃）t12 平板 着色		E P ー G つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り
イ、下地分類欄			D 図示の下地共撤去	d 図示の下地共新設	F S	複層ビニルシート t=2.0（耐動荷重性・耐摩耗性・耐腐蝕性）		GB-S（耐水） 一部 仕切壁 LGS+GB-S t15		D R（Qc） ロックウール化粧吸音板（不燃）t19 キューブ（HD）着色		A E アクリル樹脂エナメル塗り
イ、下地分類欄			E 撤去壁より1000(下地共)撤去	e 撤去壁より1000(下地共)新設	S T	せつ器質タイル（90×190×20）網代貼（2色）		GB-F（遮音） LGS65(スタッド千鳥)+GW32kg/m2.150+縦き目処理		D R（Qr） ロックウール化粧吸音板（不燃）t12 キューブ（HT）着色		V P 塩化ビニル樹脂エナメル塗り
イ、下地分類欄			F 図示の躯体(下地共)撤去	f 図示の躯体(下地共)新設	S T A	磁器質タイル（300×300×9）		GB-F t15片割 二重張（目違い系）遮音シール		G B－NC 不燃積層石膏ボード t9.5（捨張）		U C ウレタン樹脂フニス塗り
イ、下地分類欄			G 従来のまま（不良面所撤去・新設）	g 従来のまま	T C	タイルカーペット t=7.0 遮音ナイロン、H&L 単行タイプ		両面（壁4周充填材：3倍充填）TLD-56仕様		G B－F 強化石膏ボード t15 AE		O S 油性ステイン塗り
イ、下地分類欄			H 下地の調整	h 塗装塗り替え又は清掃・調整	フローリング	天然木（ケ）複層 t15 意で張り合板 t12		吹付断熱材（隠ぺい部）吹付硬質ウレタンフォーム t25（柱型を除く）		F K ケイ酸カルシウム板 t5（不燃）		C L クリアラックカーウニス塗り
ロ、特記以外の柱・梁・下り壁の仕上げは壁仕上げによる。			廻縁		巾木材	巾木（壁材に同じ）		吹付断熱材（隠ぺい部）吹付硬質ウレタンフォーム t25（梁型を除く）		GB-FG 繊維混入石膏ボード t5（不燃）		W P 木材保護塗料塗り
ハ、付属物のうち、室名札、誘導標識、便所表示、階表示、床点検口などの位置は平面図による。			天井廻縁種類		材 質	T B せつ器質タイル H=75 S B 巾木（壁材に同じ）図示		布 貼 クレーンア塗装下地クロス※既存：粗目不燃布		吹付断熱材（隠ぺい部）吹付硬質ウレタンフォーム t25（梁型を除く）		2 ー FUE フッ素樹脂塗装塗り
二、付属物のうち、カーテンボックス、カーテンレール、ブラインド、天井点検口などの位置は天井伏図による。			I 型		アルミ押し出し型材(焼付塗装)	W B 木製巾木 SOP塗 H=100/図示 M B モルタル巾木 H=75/100		その他				
イ、下地分類欄			II 型		アルミ押し出し型材(焼付塗装)	V B ビニル巾木(ソフト幅木) H=75		▲ 既存仕上材にアスベストを含有するもの：撤去方法は特記仕様書並びに「大気汚染防止法案」に準ずる ※ 本工事で使用する材料（家具類を含む）はすべて「規制対象外材料（F☆☆☆☆）」を使用する				
イ、下地分類欄			III 型		アルミ製ビッチャーレール(軽重量：20Kgタイプ) (焼付塗装) ハンガーセット(φ0.10m/φワイヤ(t1.2φ)長さL=1.5m) 付	壁 材		認定番号：不燃材料		704		令和7年度弘前市新市場長寿命化改修工事（建築工事） 仕上表2
イ、下地分類欄		W		木製 UC（和室を除く）	G B－R 右うちろボード F B フレキシブル板(難燃性セメント板) GB－R－H 普通硬質せっこうボード J M 天然木化粧合板（不燃） G B－S 耐水石膏ボード T L 150mmオットウ系タイル G B－F 強化石膏ボード		材料名 認定 番号 GB-R 19.5 QM-9828 GB-R t12.5 NM-8599 GB-S 19.5 QM-9826 GB-S t12.5 NM-9639 GB-F t15 NM-8615 GB-H 19.5 NM-1908 GB-H t12.5 NM-9645		材料名 認定 番号 DR(T) t12 NM-8599 FB、FK NM-8578 GB-GF t5 NM-2967		検収 A-009 相当	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本町4-5 03(3561)7101 一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本 博



704	令和7年度 弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事）		
A-010	基礎伏図、断面図		
AT: S=1/200 A3: S=1/400	検図	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03(3351)7101 一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功	
	担当		



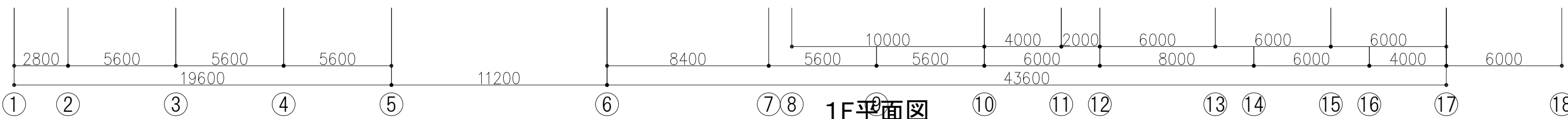
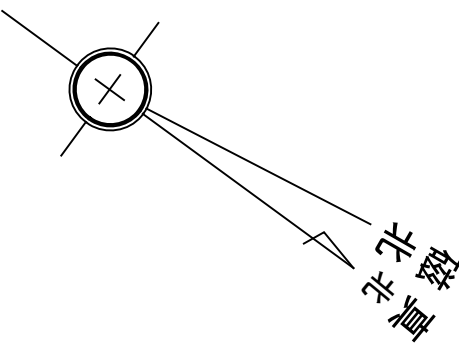
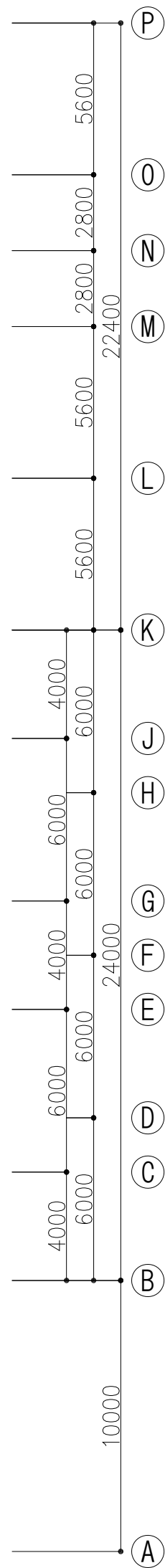
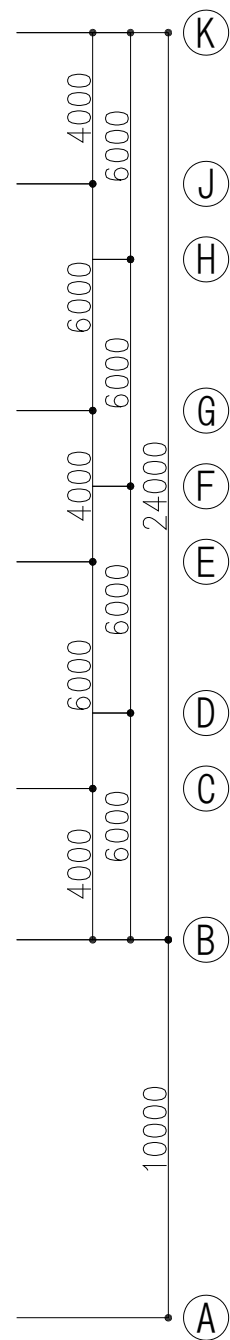
704	令和7年度 弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事） 1 階平面図（改修図）
A-011	検図
AT: S=1/200 A3: S=1/400	担当
	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本町4-5 03(3351)7101 一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功



渡り廊下屋根
+1200

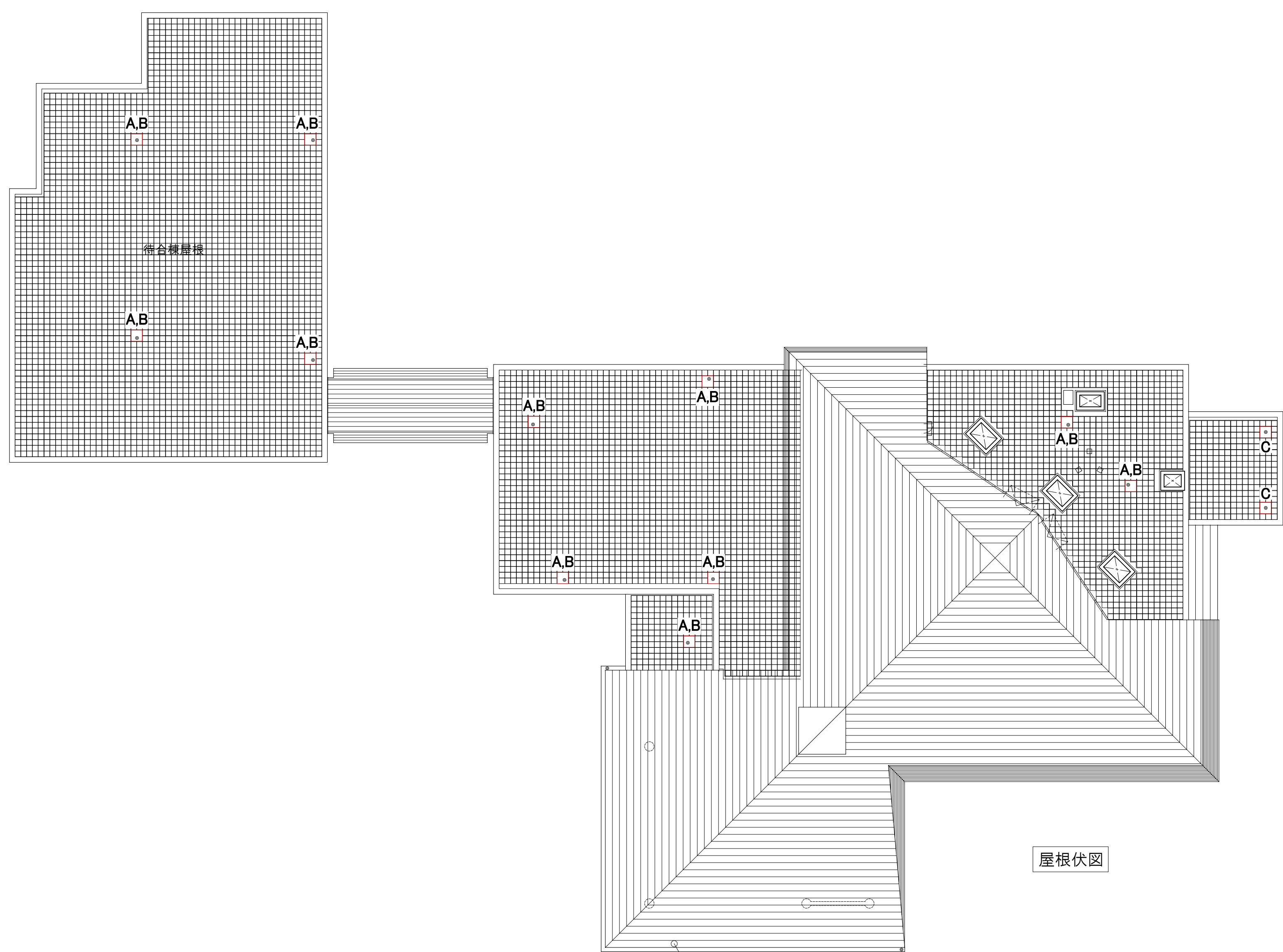
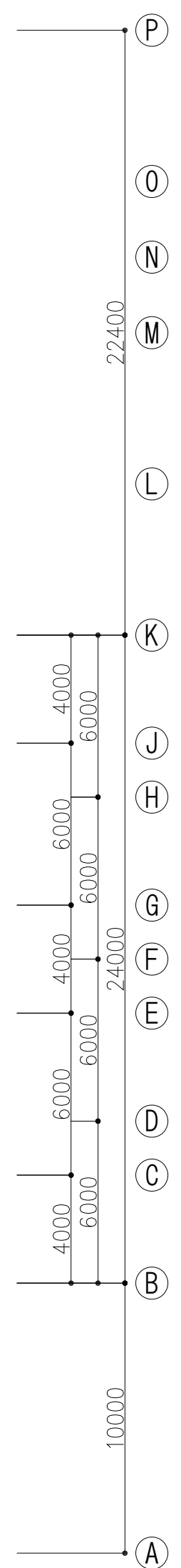
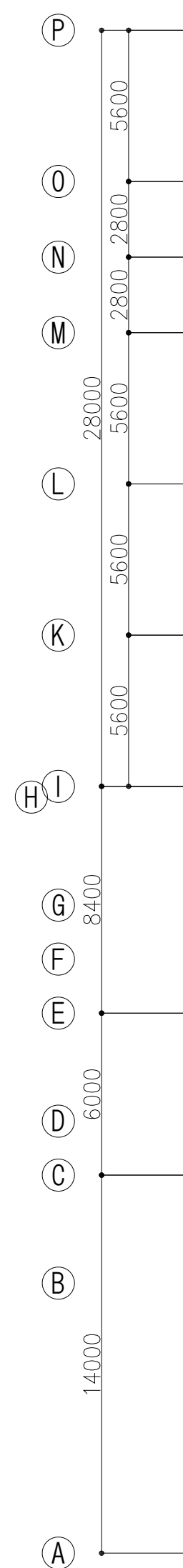


PH階 平面図



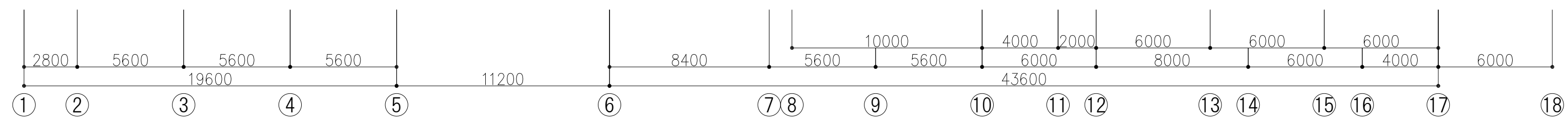
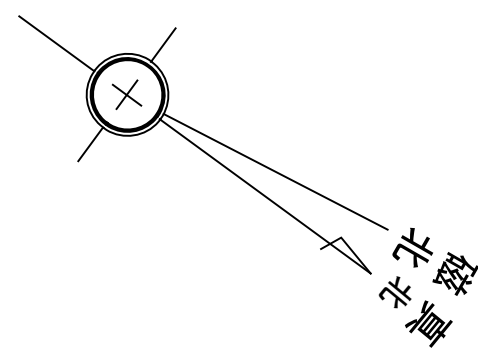
1F平面図

704	令和7年度 弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事）		
A-012	2階・PH階平面図(改修図)		
AT: S=1/200 A3: S=1/400	検図	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本町4-5 03(3351)7101 一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功	

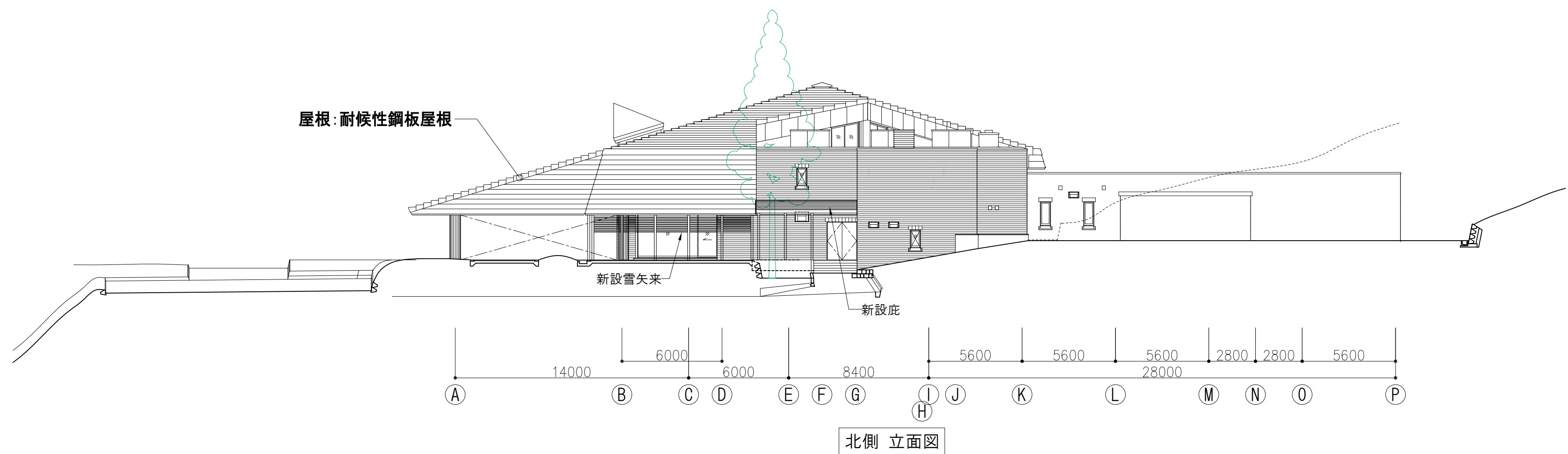
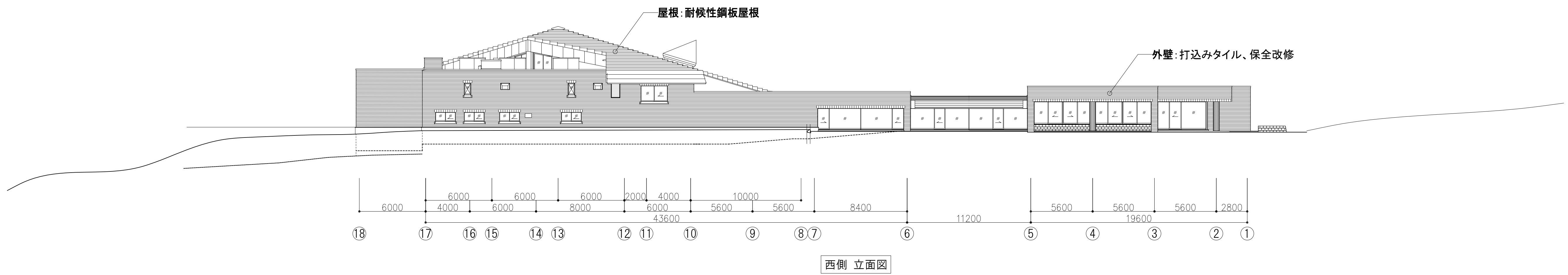
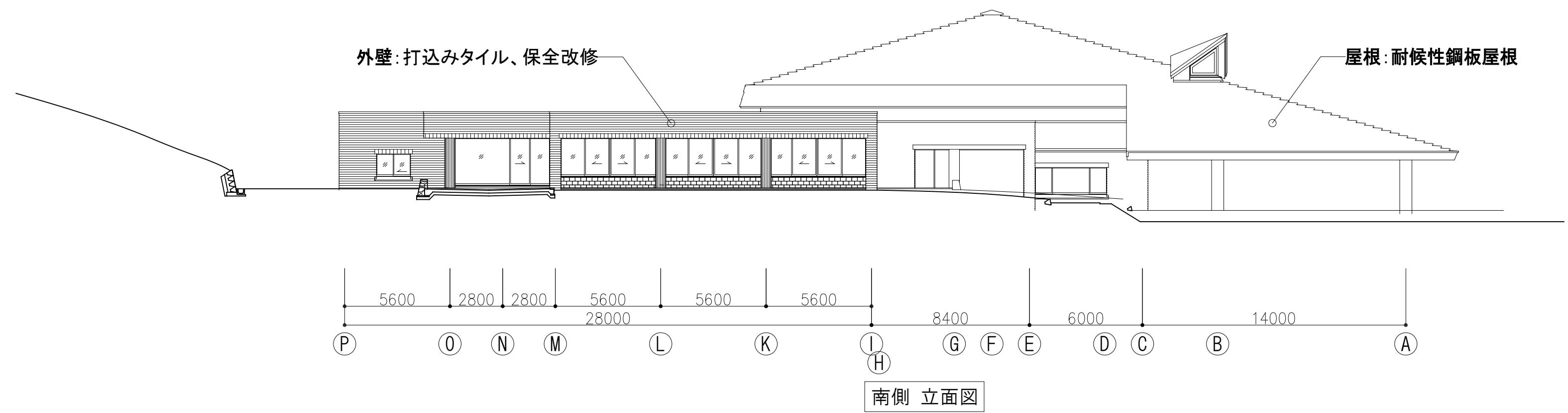
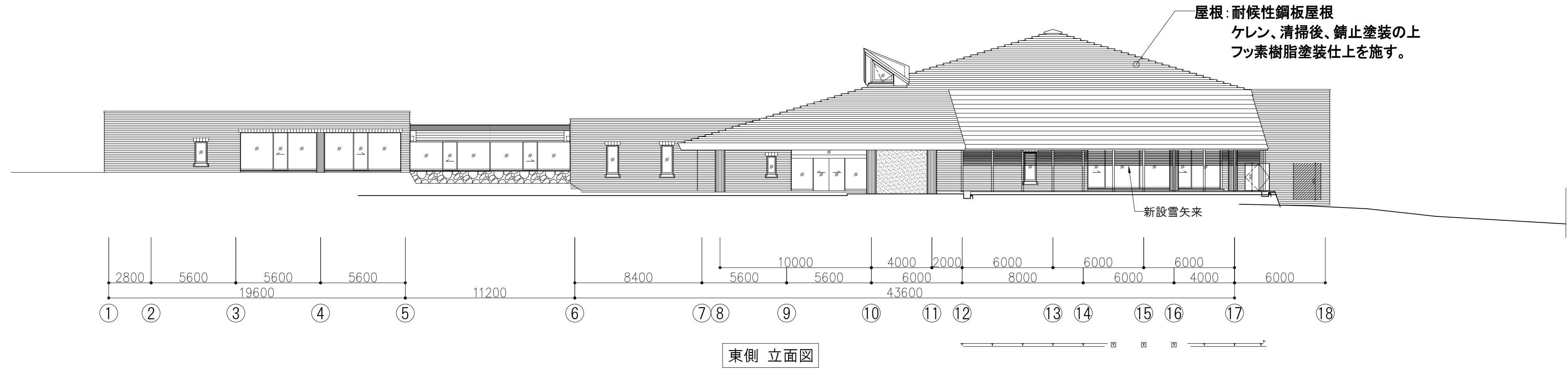


屋根伏図

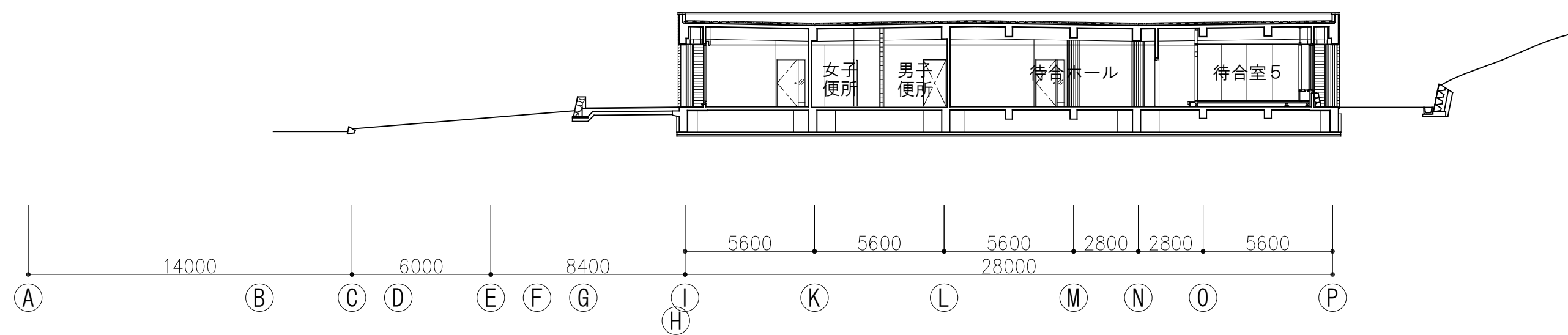
- 屋根: 耐候性鋼板屋根
ケレン、清掃、錆止塗装の上
フッ素樹脂塗装仕上
- A、グレーチング新設
 - B、ドレインストレーナー再利用
 - C、ドレインストレーナー新設



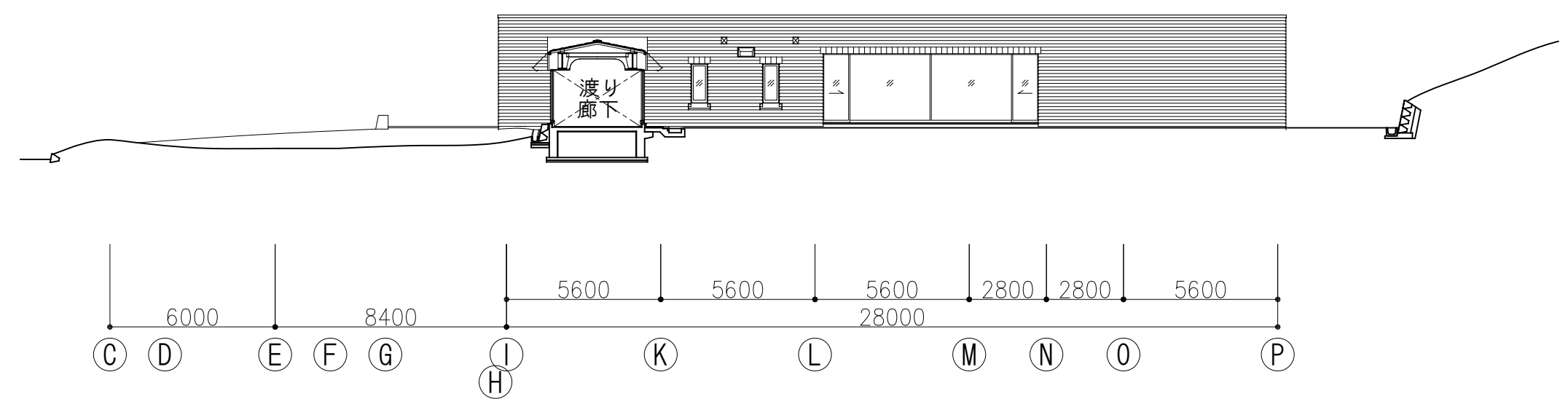
704	令和7年度 弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事）		
A-013	屋根伏図		
	検図		一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03(3351)7101
	担当		一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功
A1: S=1/200 A3: S=1/400			



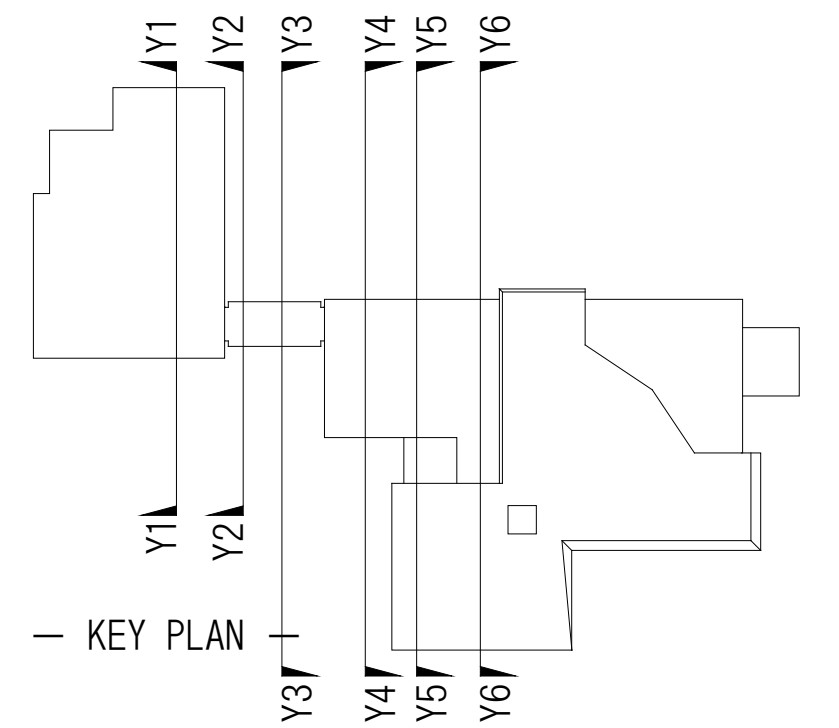
704	令和7年度 弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事）
A-014	改修図 立面図
検図	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03(3351)7101
AT: S=1/200 A3: S=1/400	担当 一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功



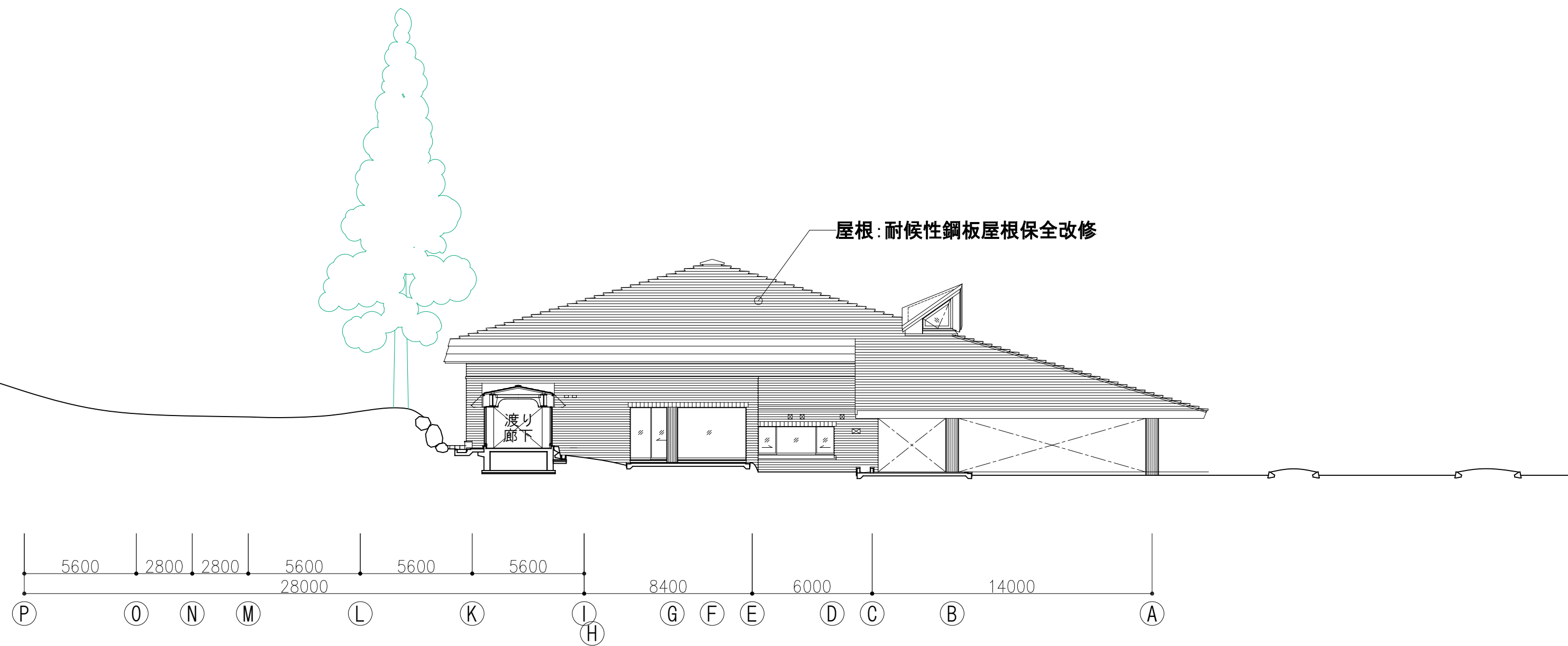
Y1-Y1 断面図



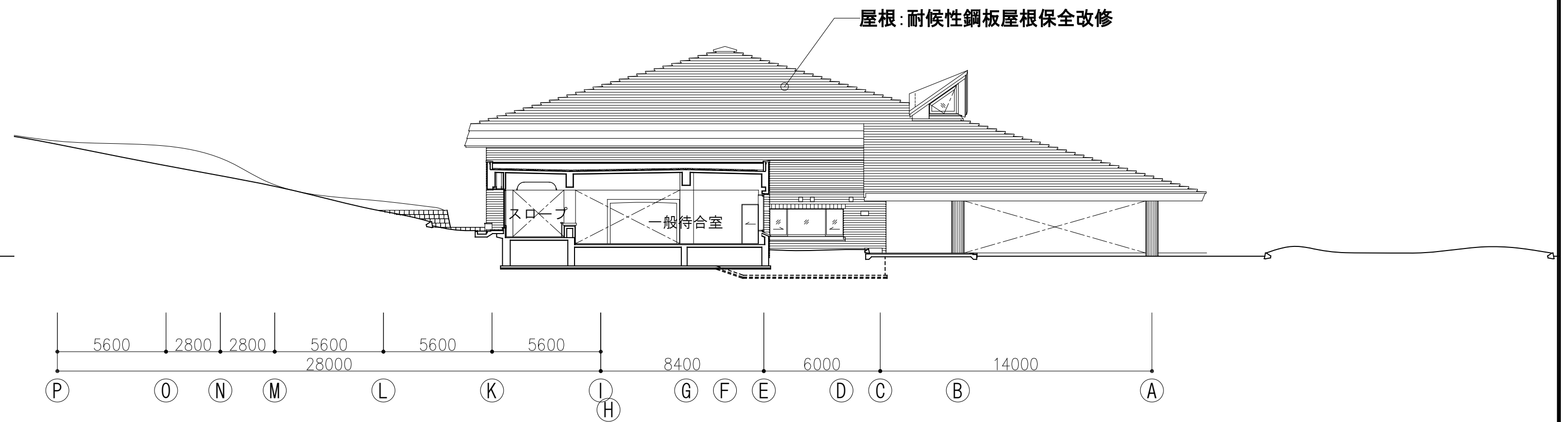
Y2-Y2 断面図



KEY PLAN



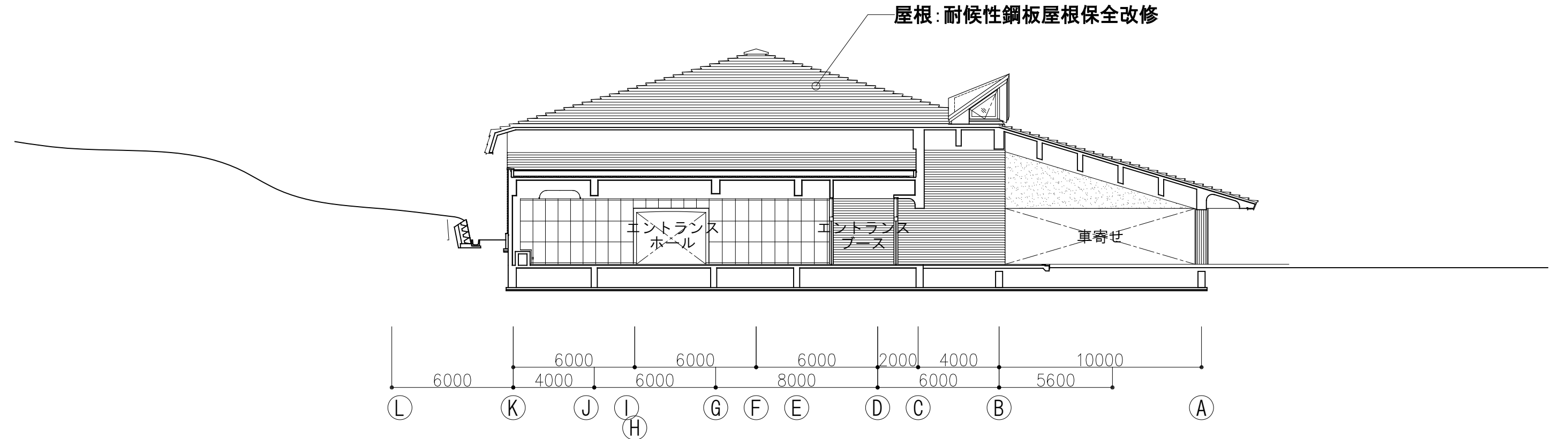
Y3-Y3 断面図



Y4-Y4 断面図

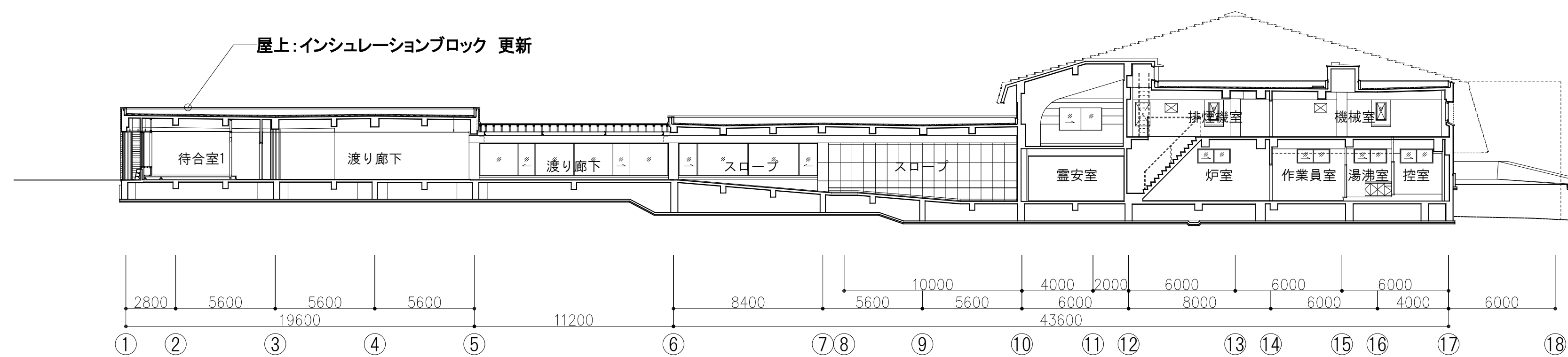


Y5-Y5 断面図

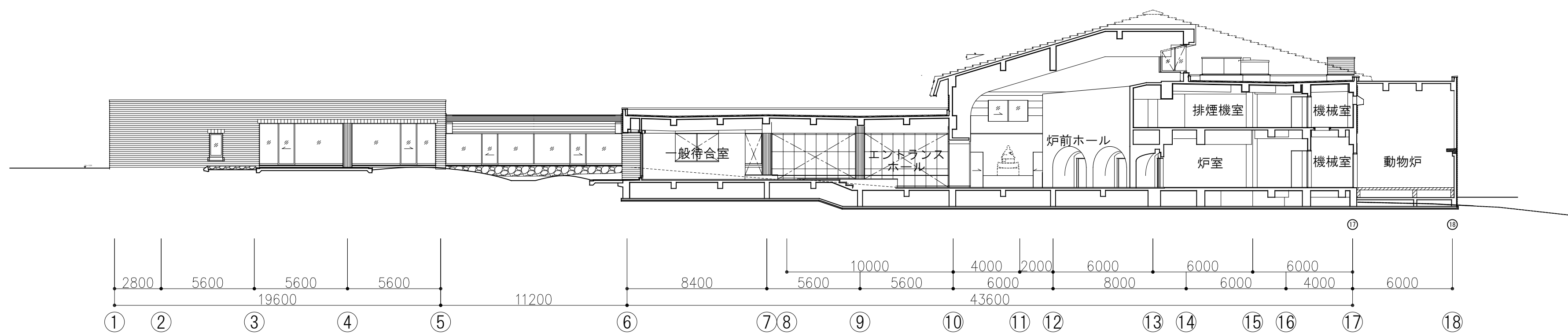
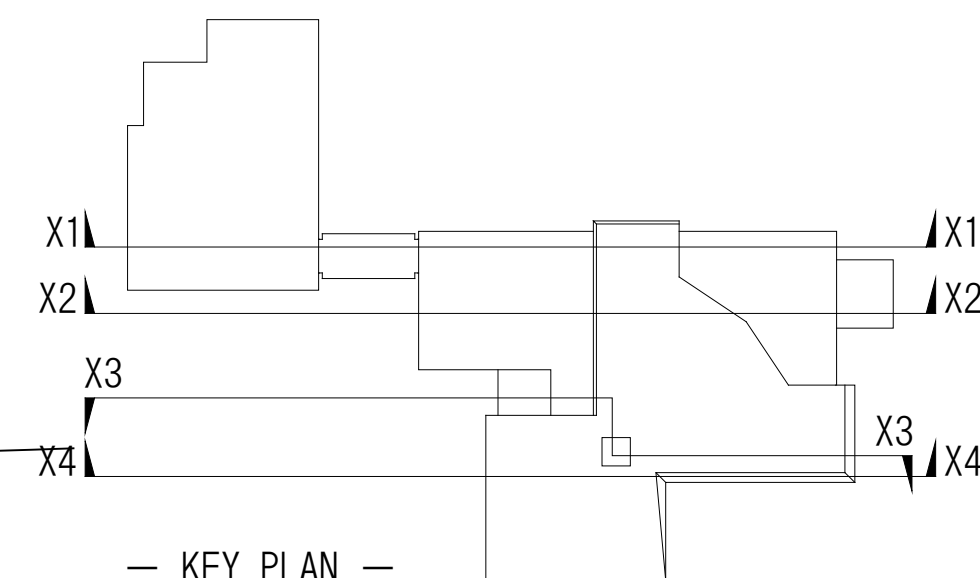


Y6-Y6 断面図

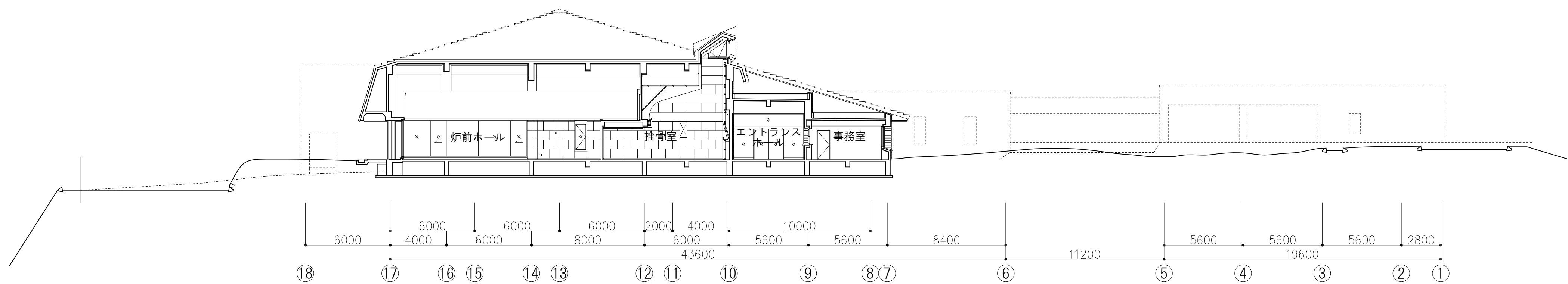
704	令和7年度 弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事）
A-015	断面図1
AT: S=1/200	検図
	担当
	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03(3351)7101 一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功



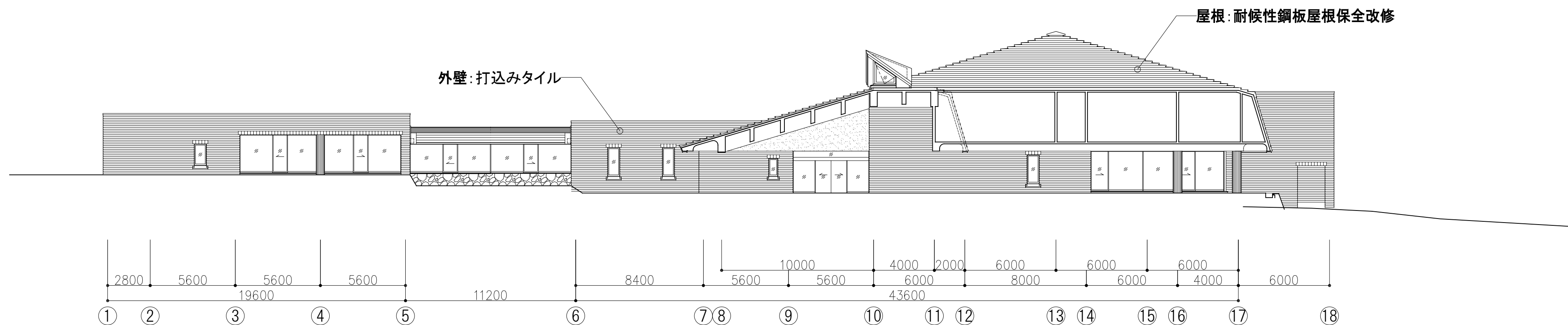
X1-X1 断面図



X2-X2 断面図

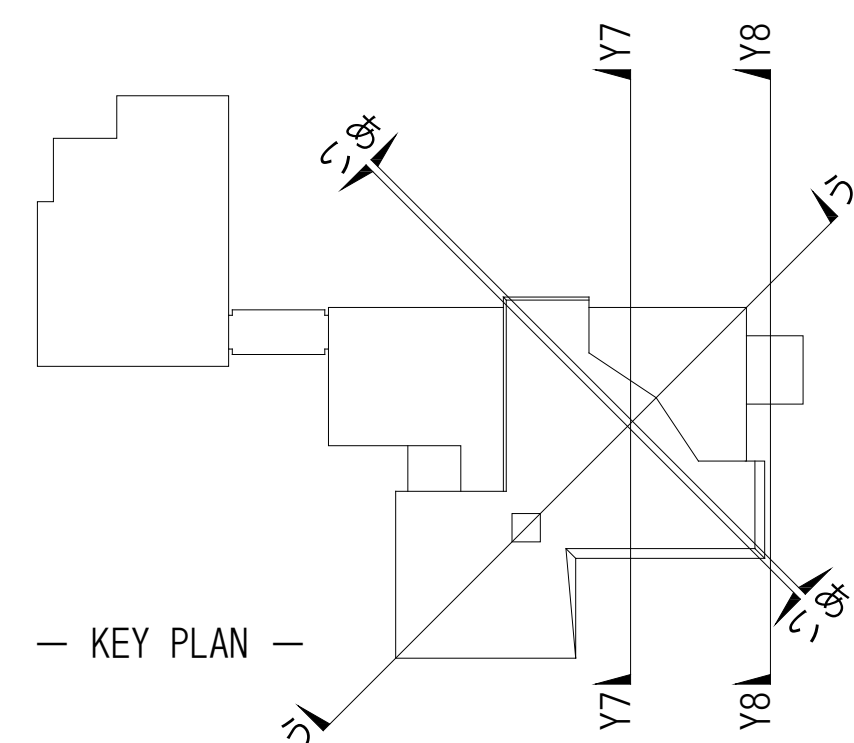
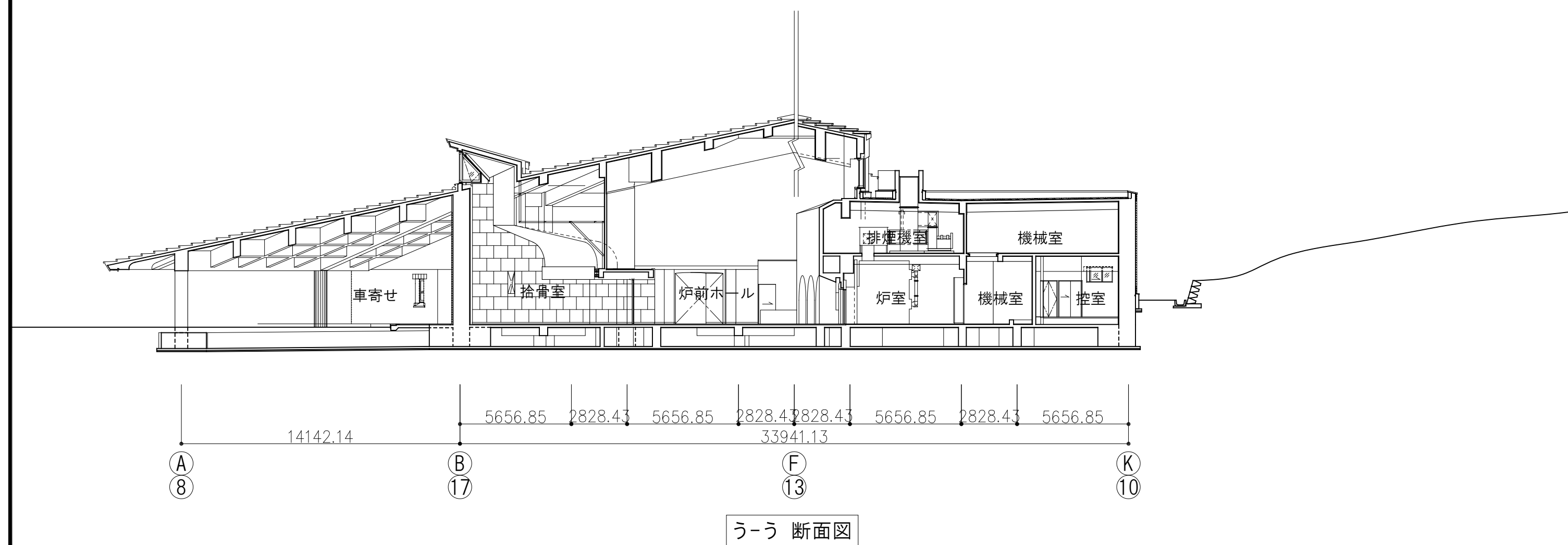
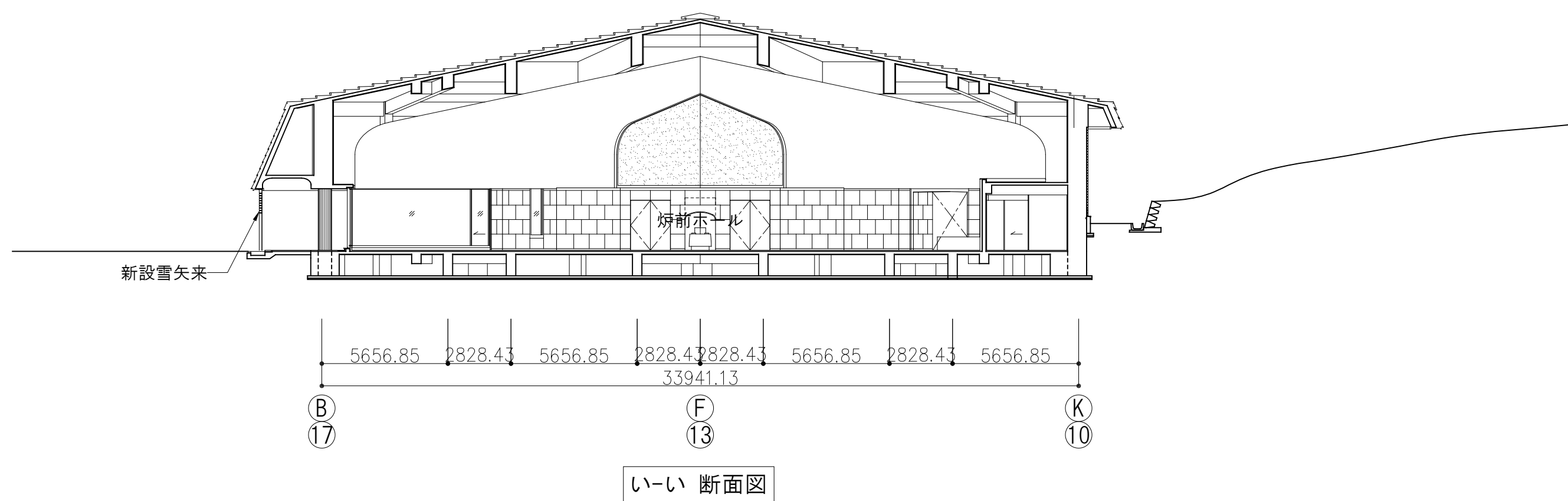
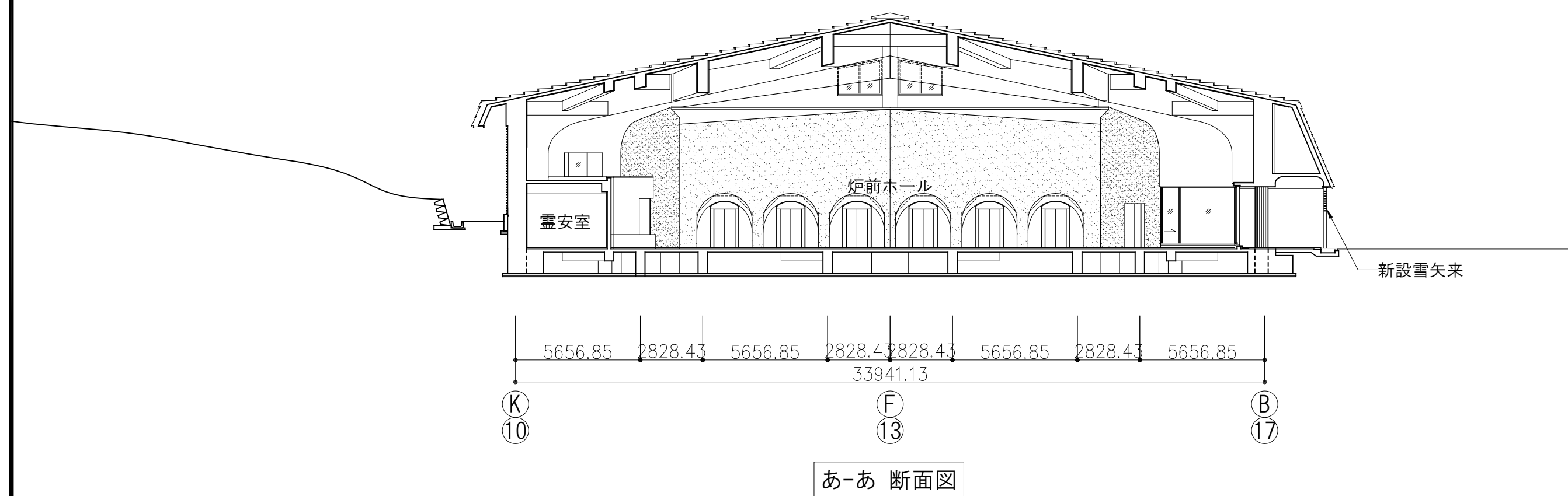
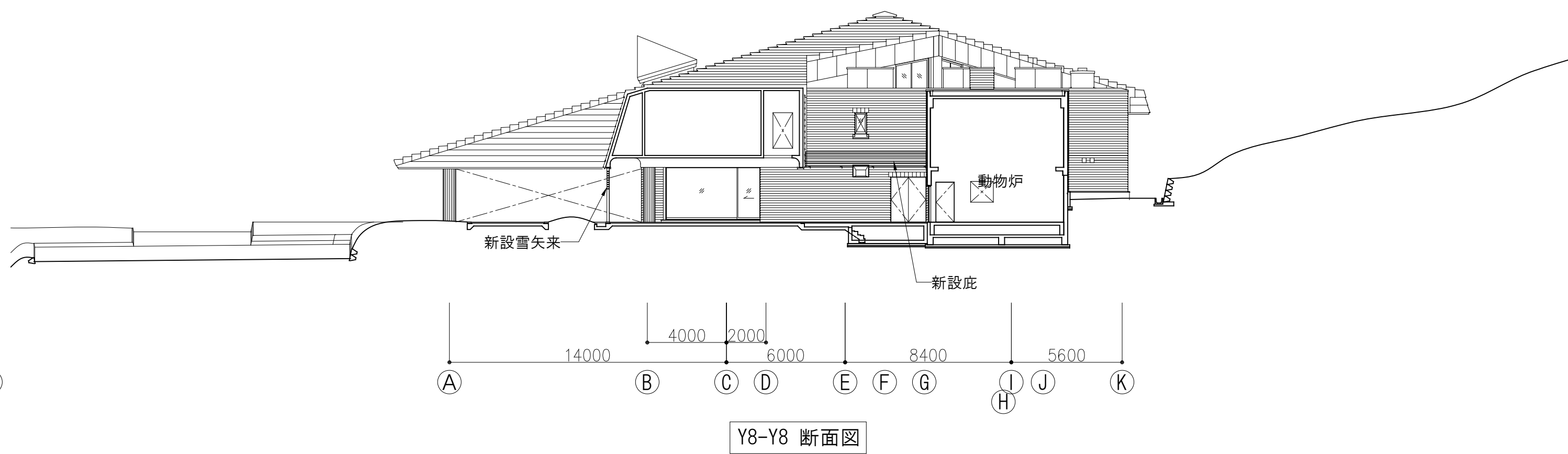
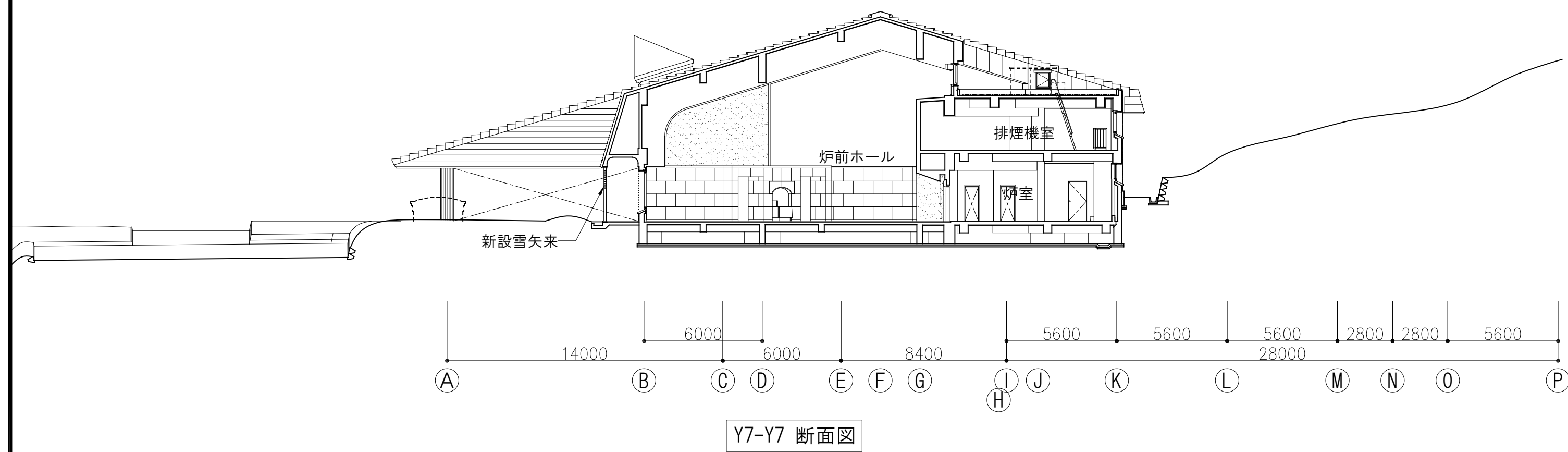


X3-X3 断面図

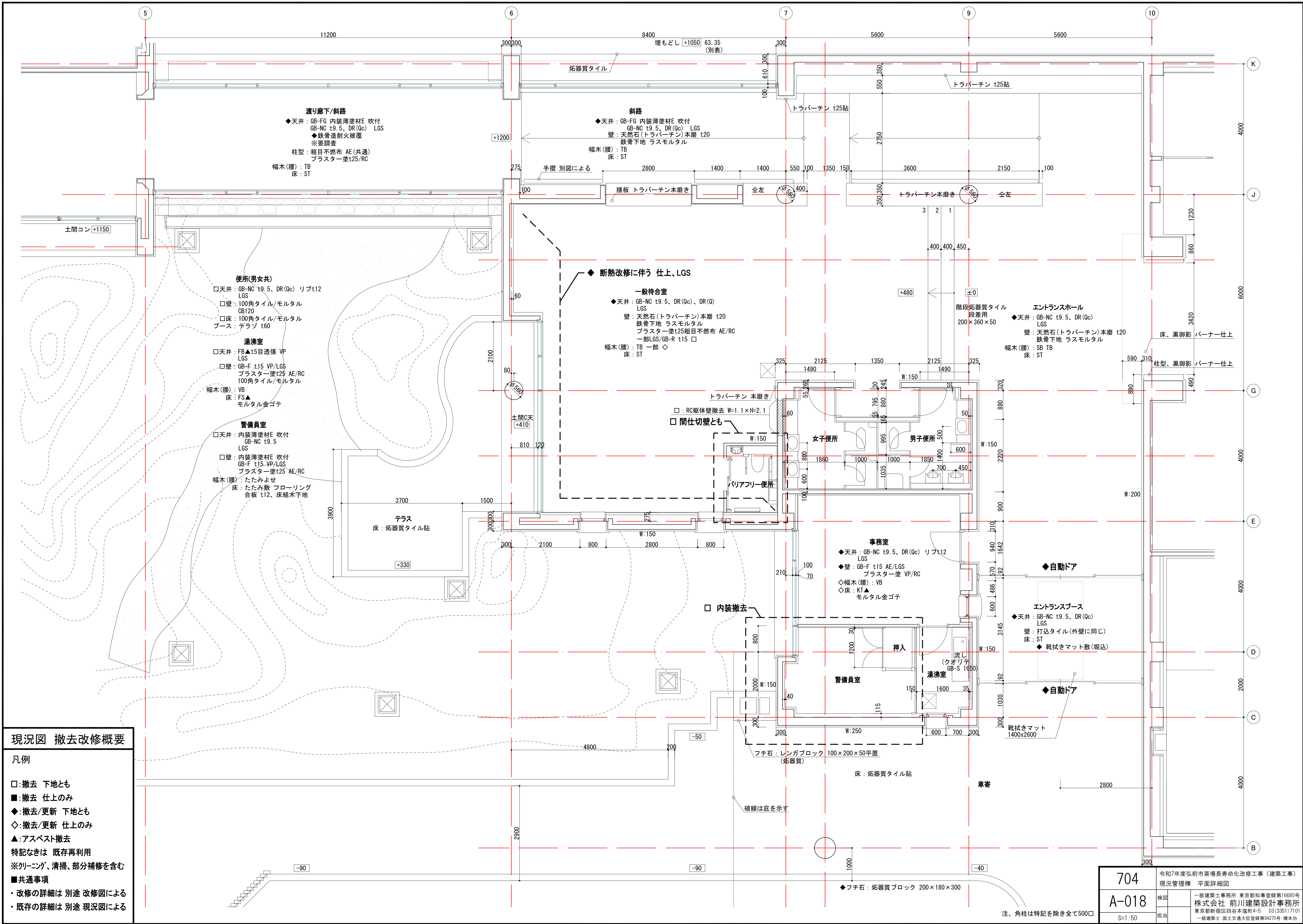


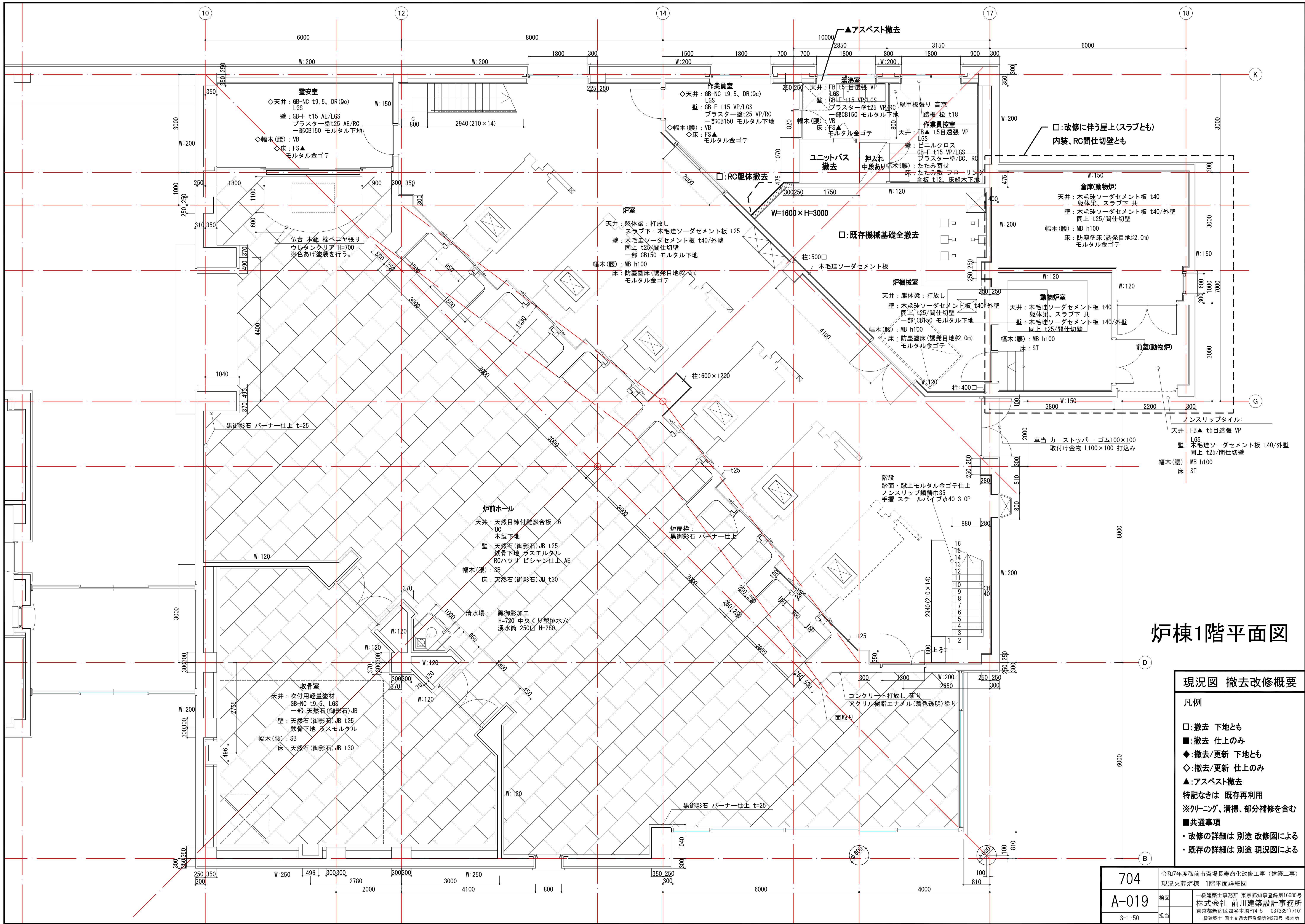
X4-X4 断面図

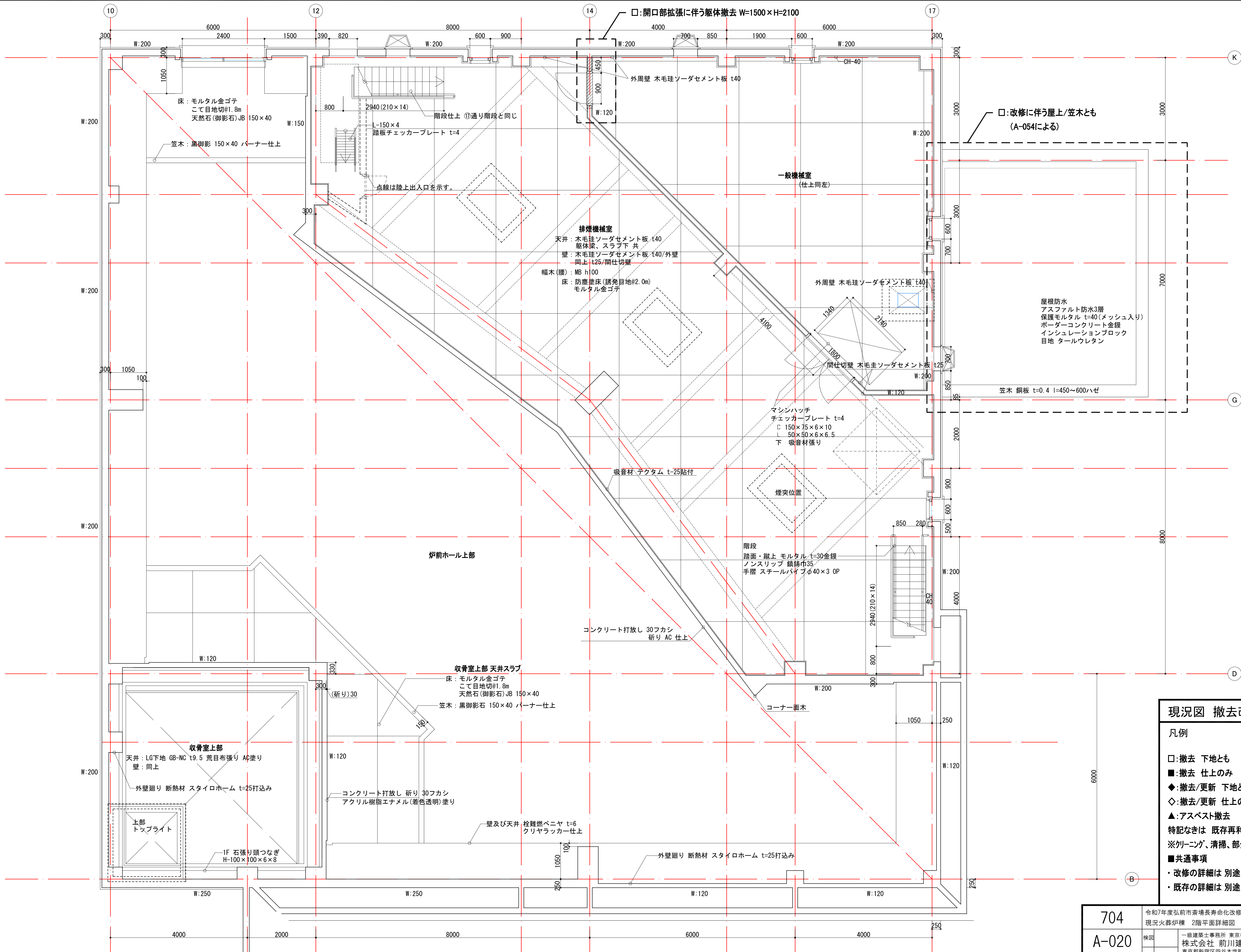
704	令和7年度 弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事）
A-016	断面図2
検図	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03(3351)7101
AT: S=1/200 A3: S=1/400	担当 一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功



704	令和7年度 弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事）
A-017	断面図 3
検図	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03(3351)7101
担当	一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功
AT: S=1/200 A3: S=1/400	







現況図 撤去改修概要

凡例

- :撤去 下地とも
- :撤去 仕上のみ
- ◆:撤去/更新 下地とも
- ◇:撤去/更新 仕上のみ
- ▲:アスベスト撤去
- 特記なきは 既存再利用
- ※クリーニング、清掃、部分補修を含む
- 共通事項
- ・改修の詳細は 別途 改修図による
- ・既存の詳細は 別途 現況図による

704

A-020

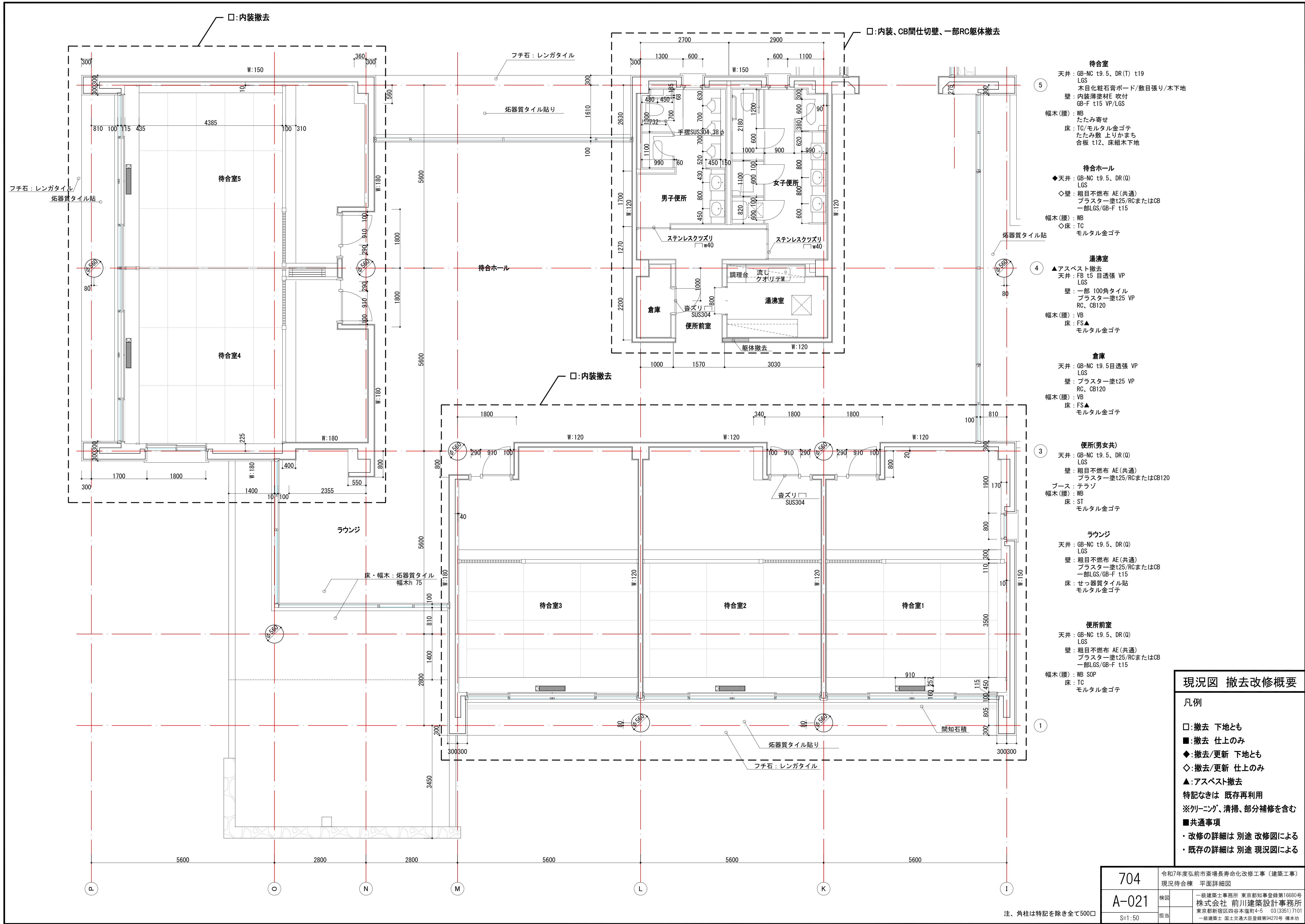
S=1:50

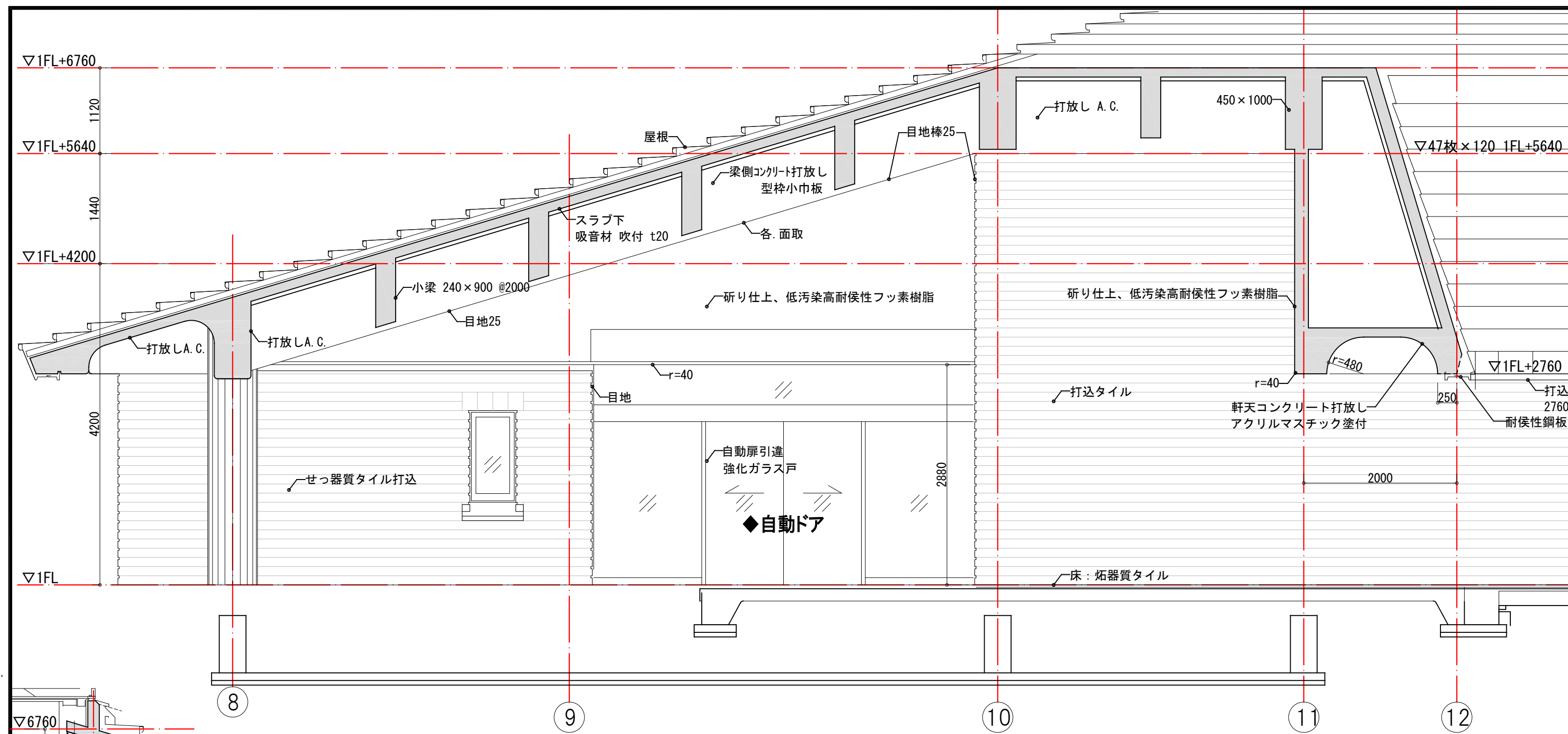
令和7年度弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事）
現況火葬炉棟 2階平面詳細図

検図

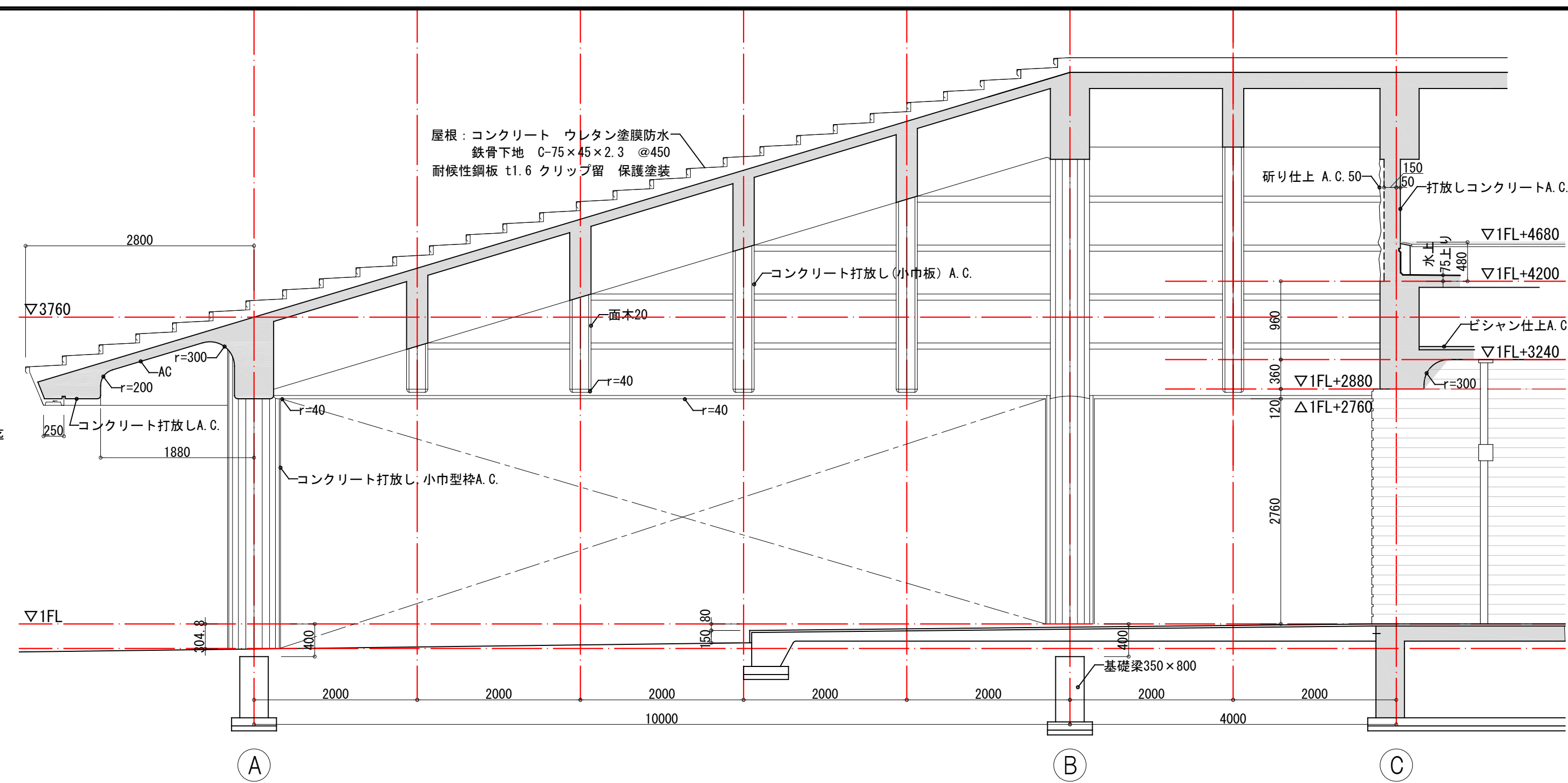
担当

一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号
株式会社 前川建築設計事務所
東京都新宿区四谷本塩町4-5 03(3351)7101
一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功

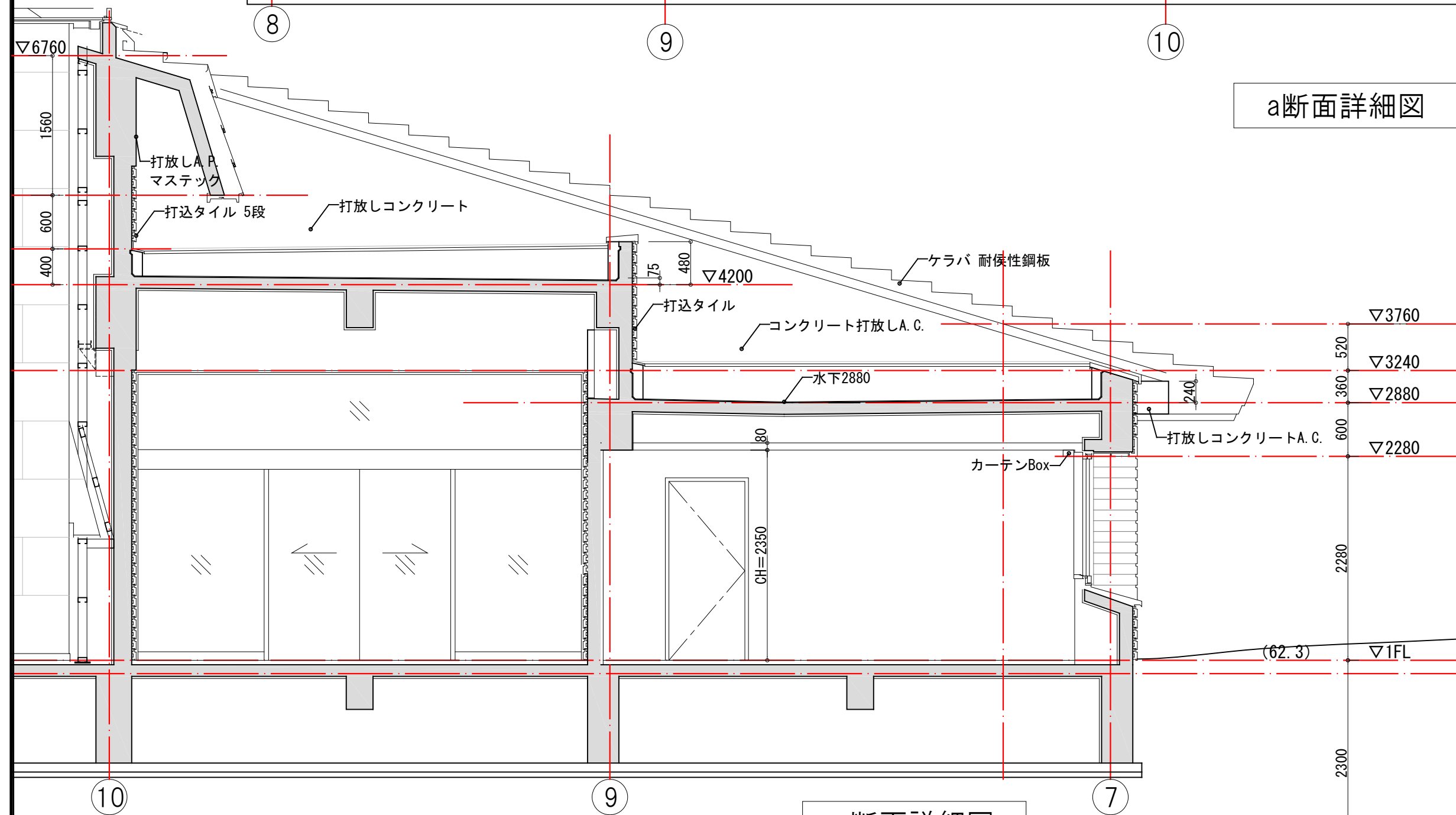




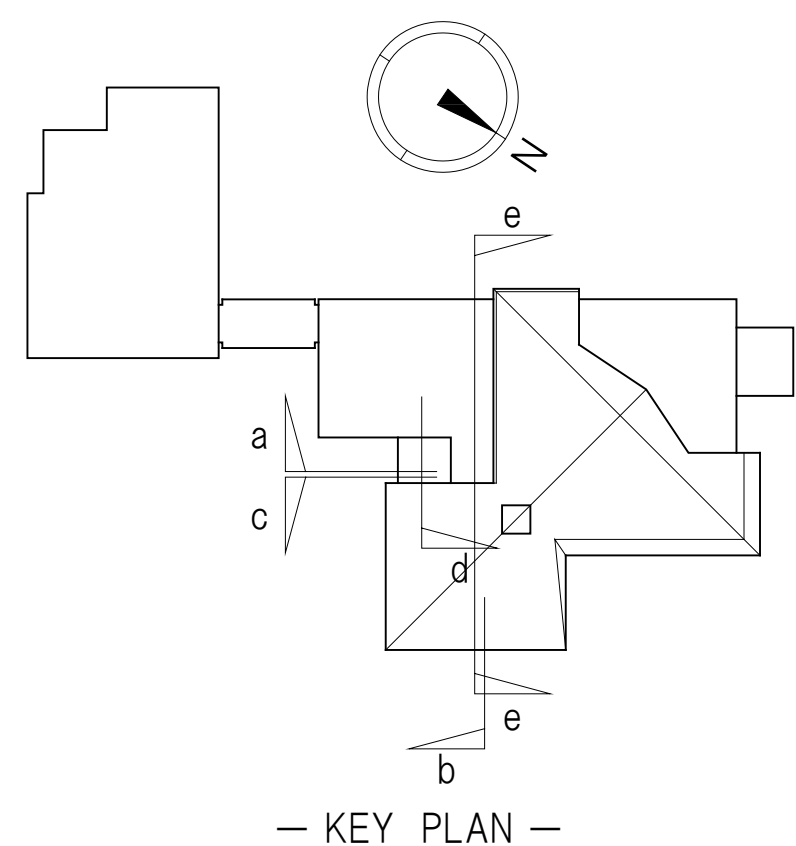
a断面詳細図



b断面詳細図



c断面詳細図

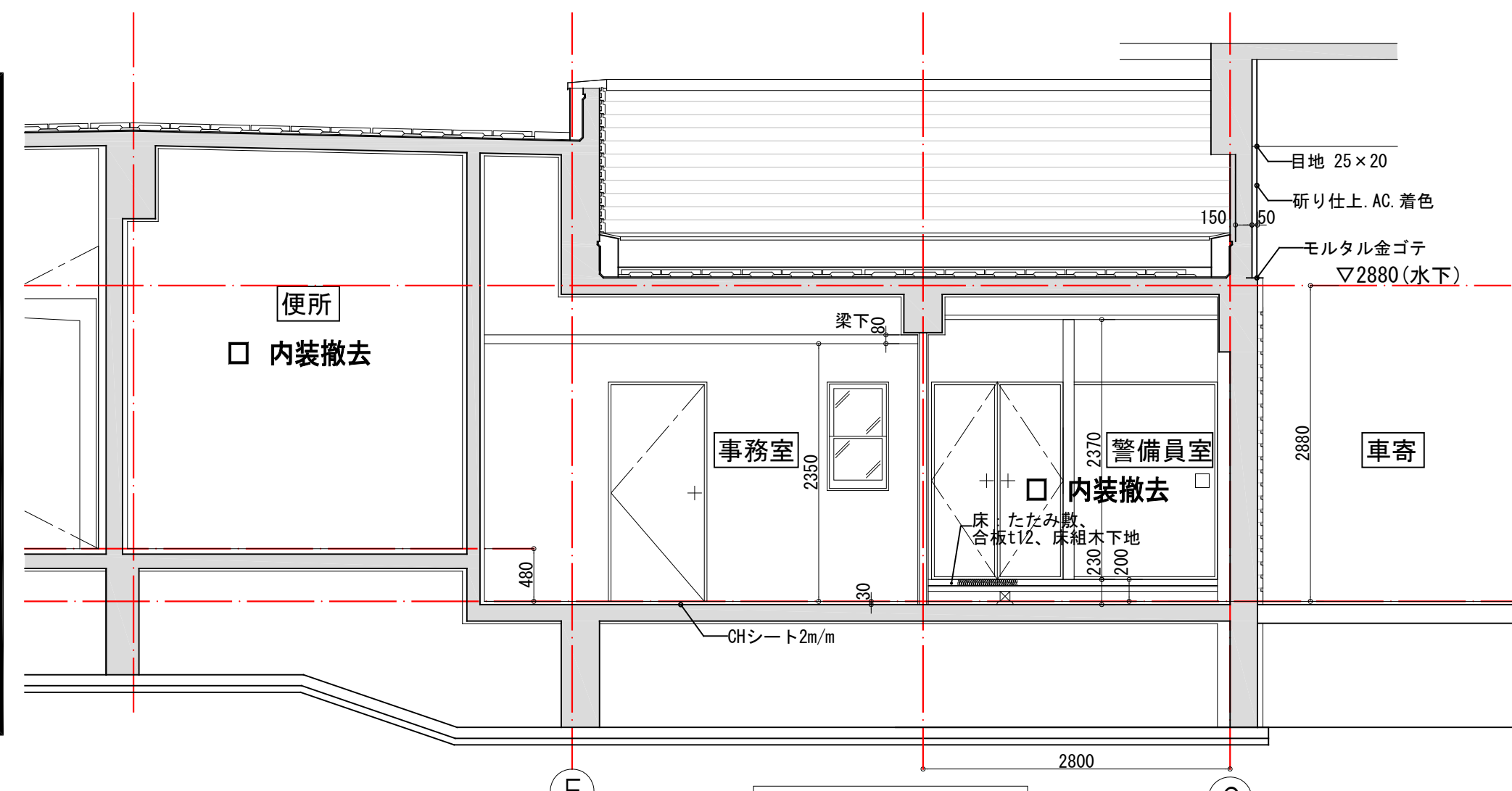


— KEY PLAN —

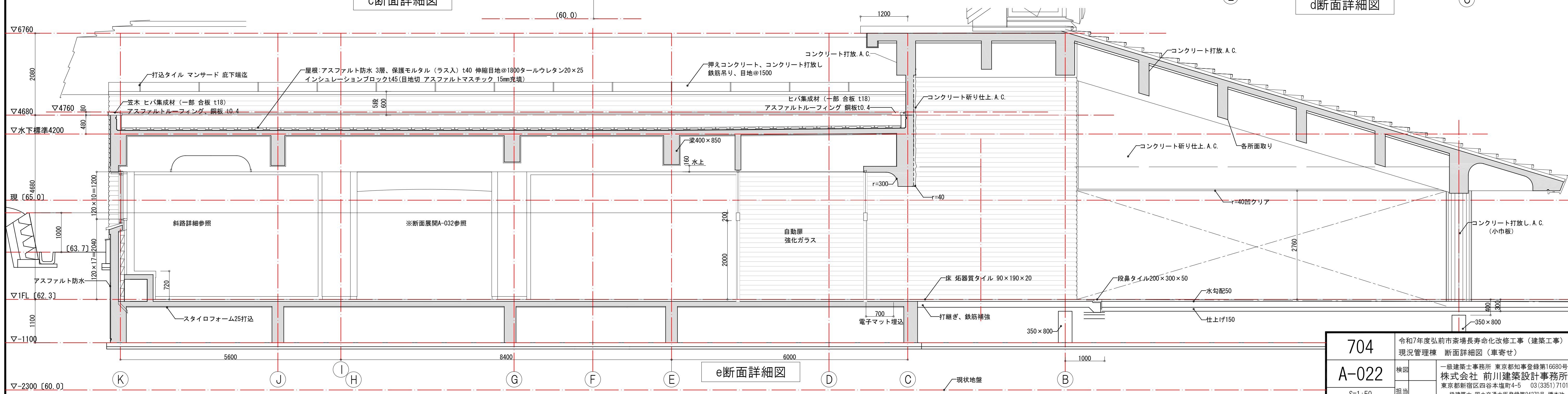
現況図 撤去改修概要

凡例

- : 撤去 下地とも
- : 撤去 仕上のみ
- ◆: 撤去/更新 下地とも
- ◇: 撤去/更新 仕上のみ
- ▲: アスベスト撤去
- 特記なきは 既存再利用
- ※クリーニング、清掃、部分補修を含む
- 共通事項
 - ・改修の詳細は 別途 改修図による
 - ・既存の詳細は 別途 現況図による



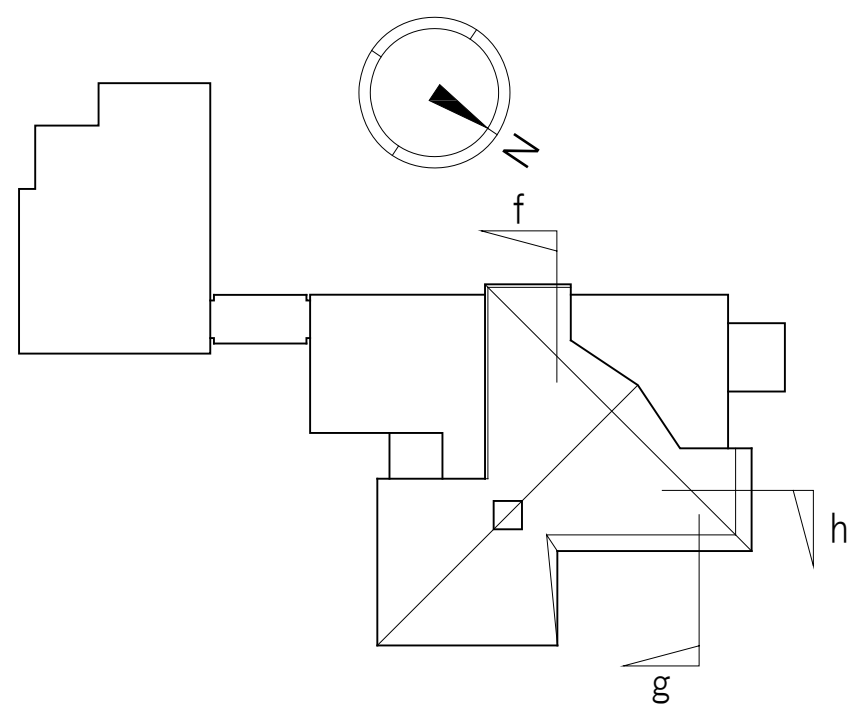
d断面詳細図



e断面詳細図

704
A-022
S=1:50

令和7年度弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事）
現況管理棟 断面詳細図（車寄せ）
検図
担当
一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号
株式会社 前川建築設計事務所
東京都新宿区四谷本町4-5 03(3351)7101
一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 横本功

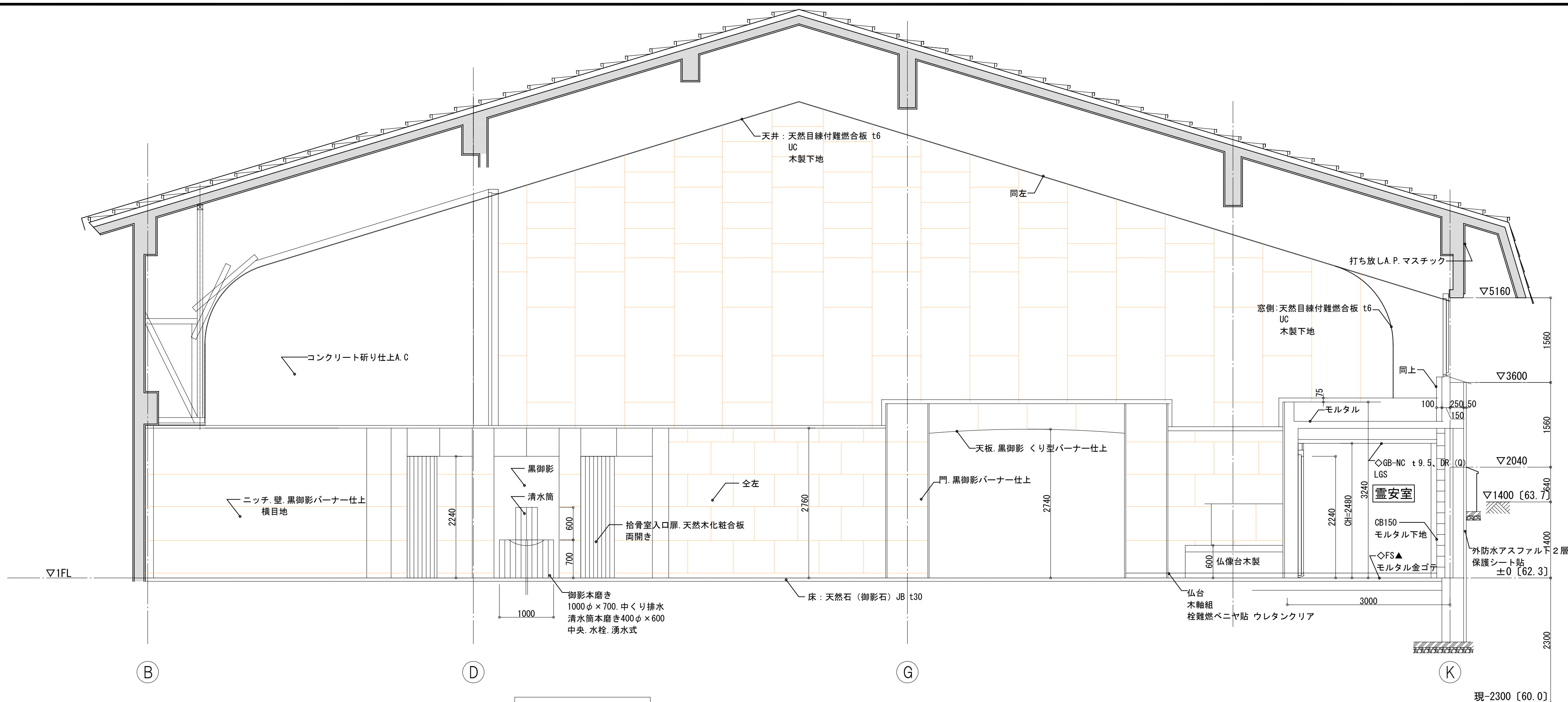


— KEY PLAN —

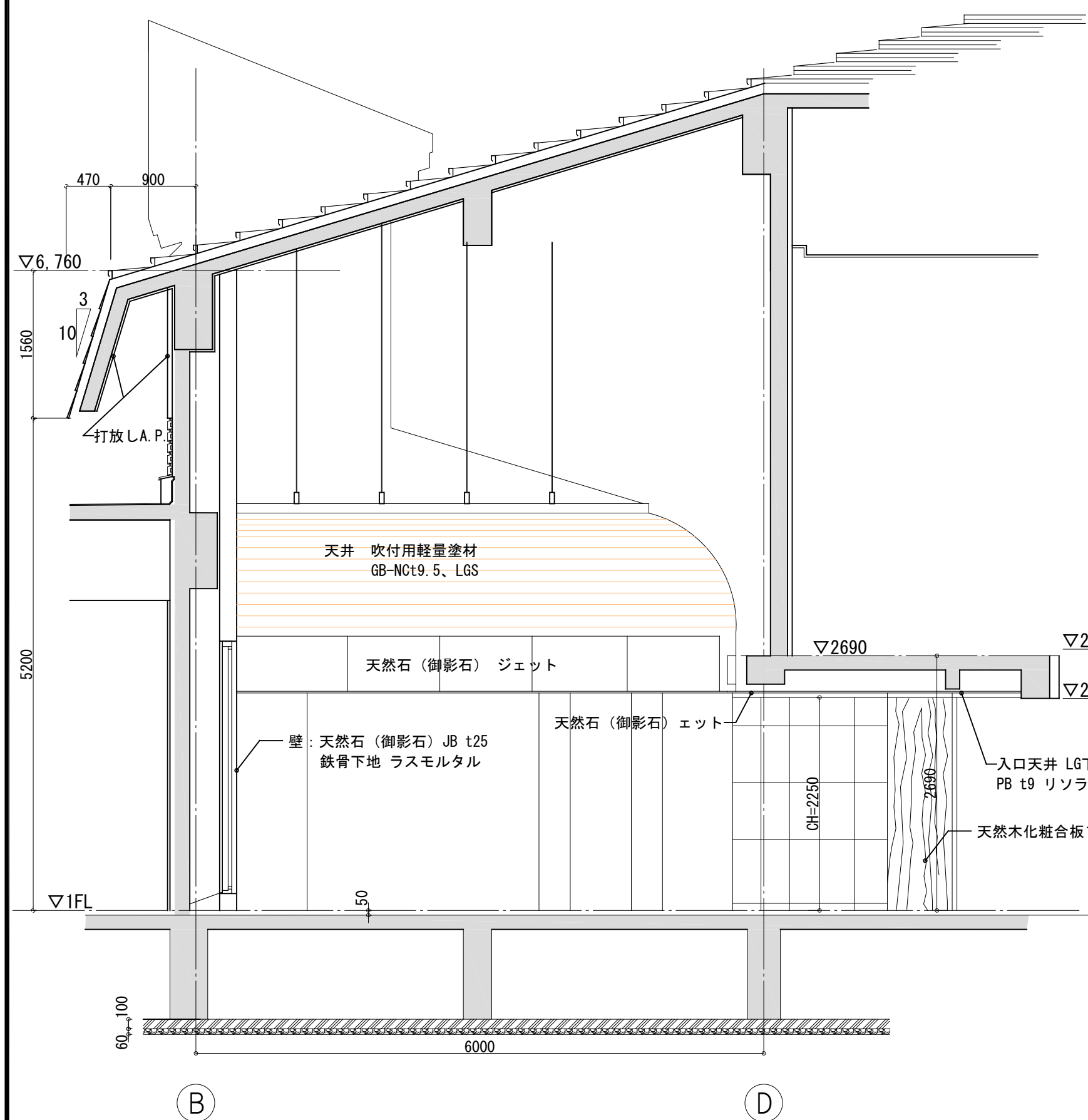
現況図 撤去改修概要

凡例

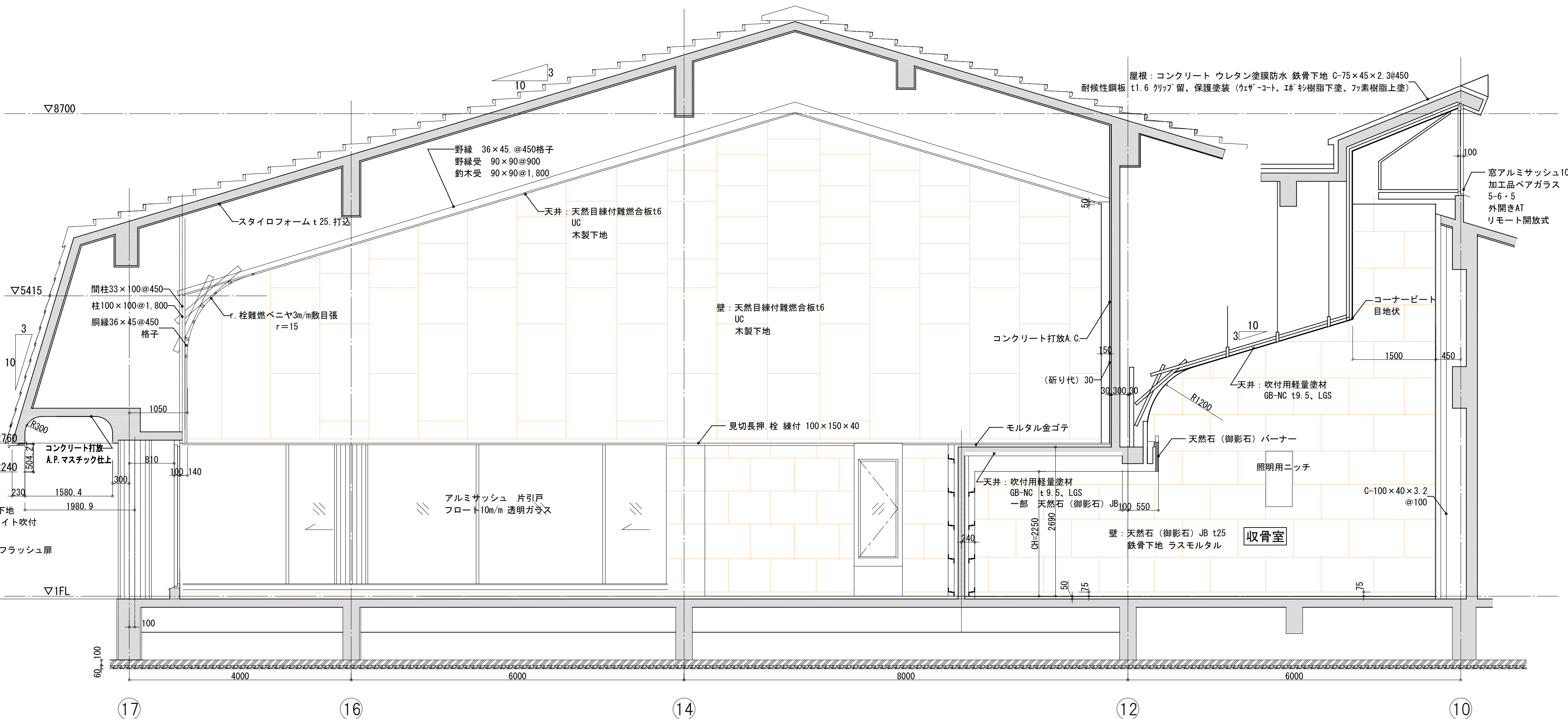
- :撤去 下地とも
- :撤去 仕上のみ
- ◆:撤去/更新 下地とも
- ◇:撤去/更新 仕上のみ
- ▲:アスベスト撤去
- 特記なきは 既存再利用
- ※クリーニング、清掃、部分補修を含む
- 共通事項
 - 改修の詳細は 別途 改修図による
 - 既存の詳細は 別途 現況図による



f断面詳細図

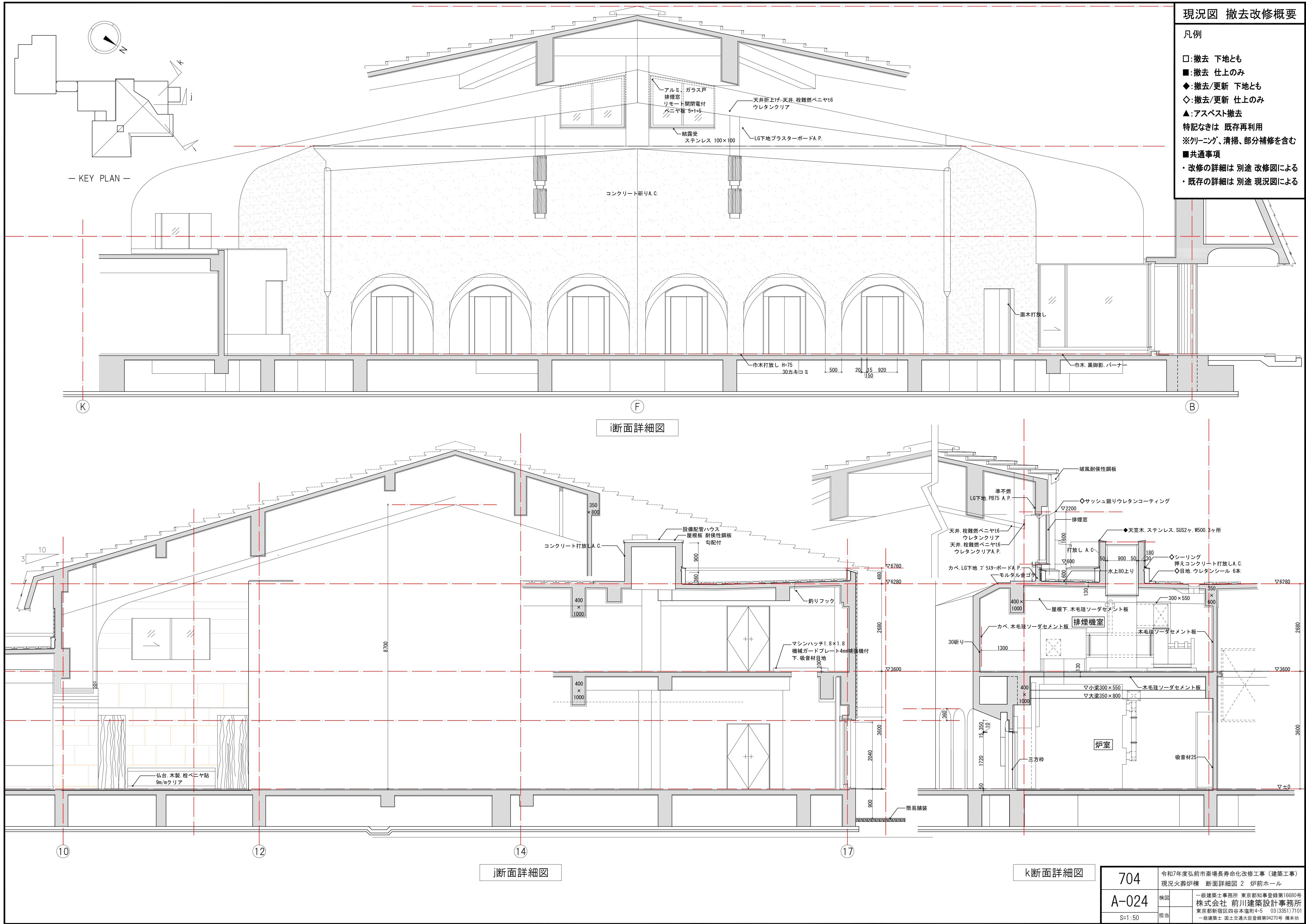


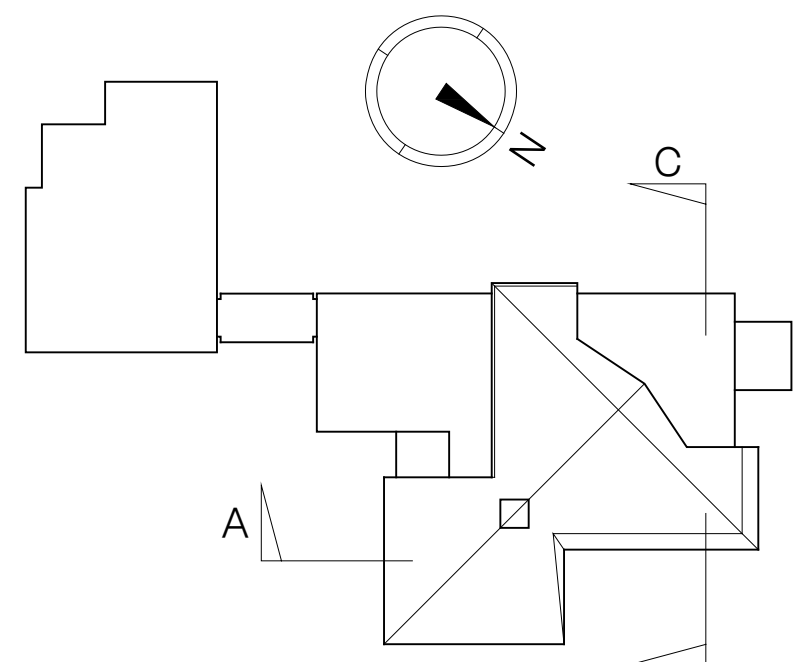
g断面詳細図



h断面詳細図

704	令和7年度弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事） 現況火葬炉棟 断面詳細図 1 炉前ホール		
A-023	概図	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本町4-5 03(3351)7101 一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功	
S=1:50	担当		



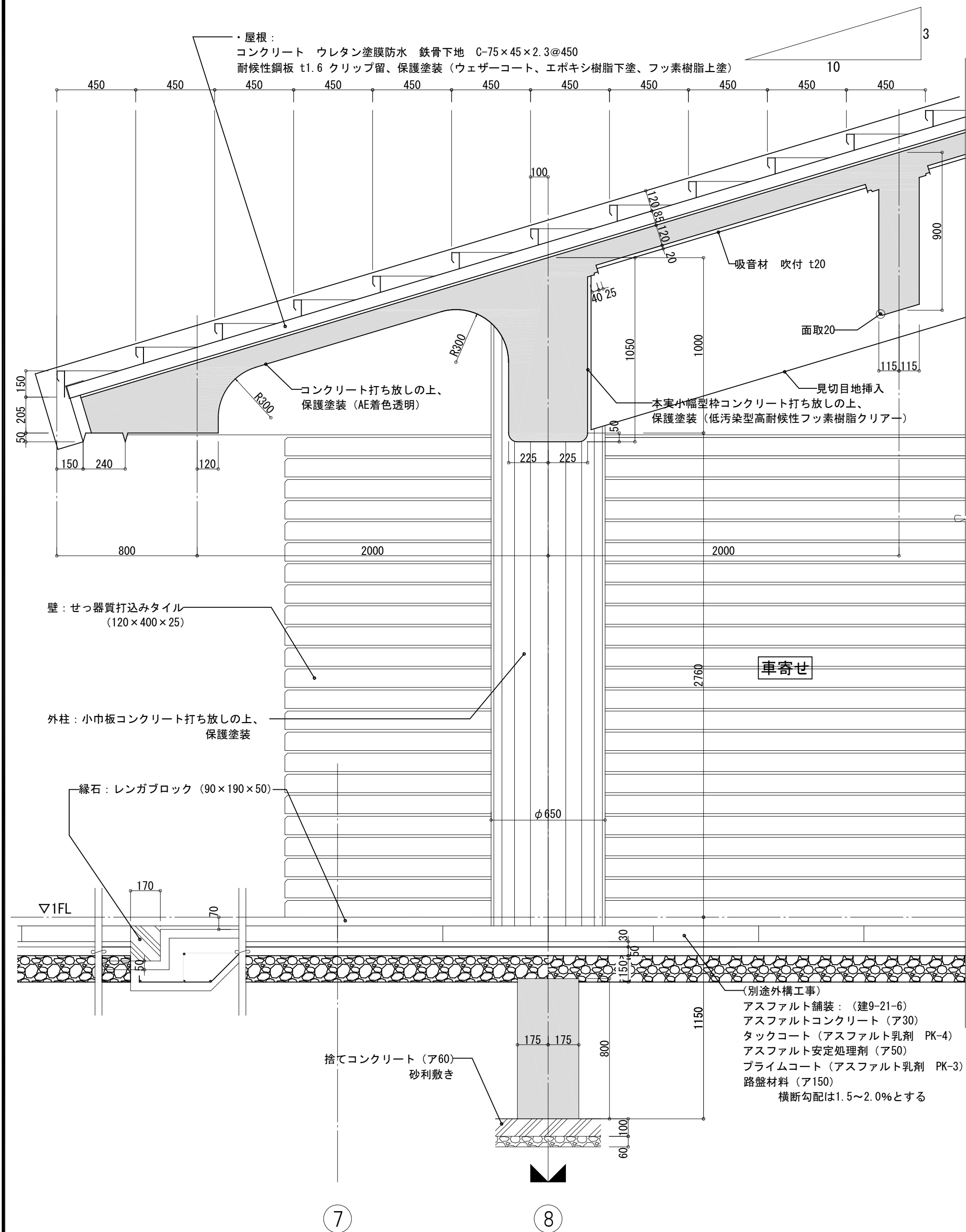


— KEY PLAN —

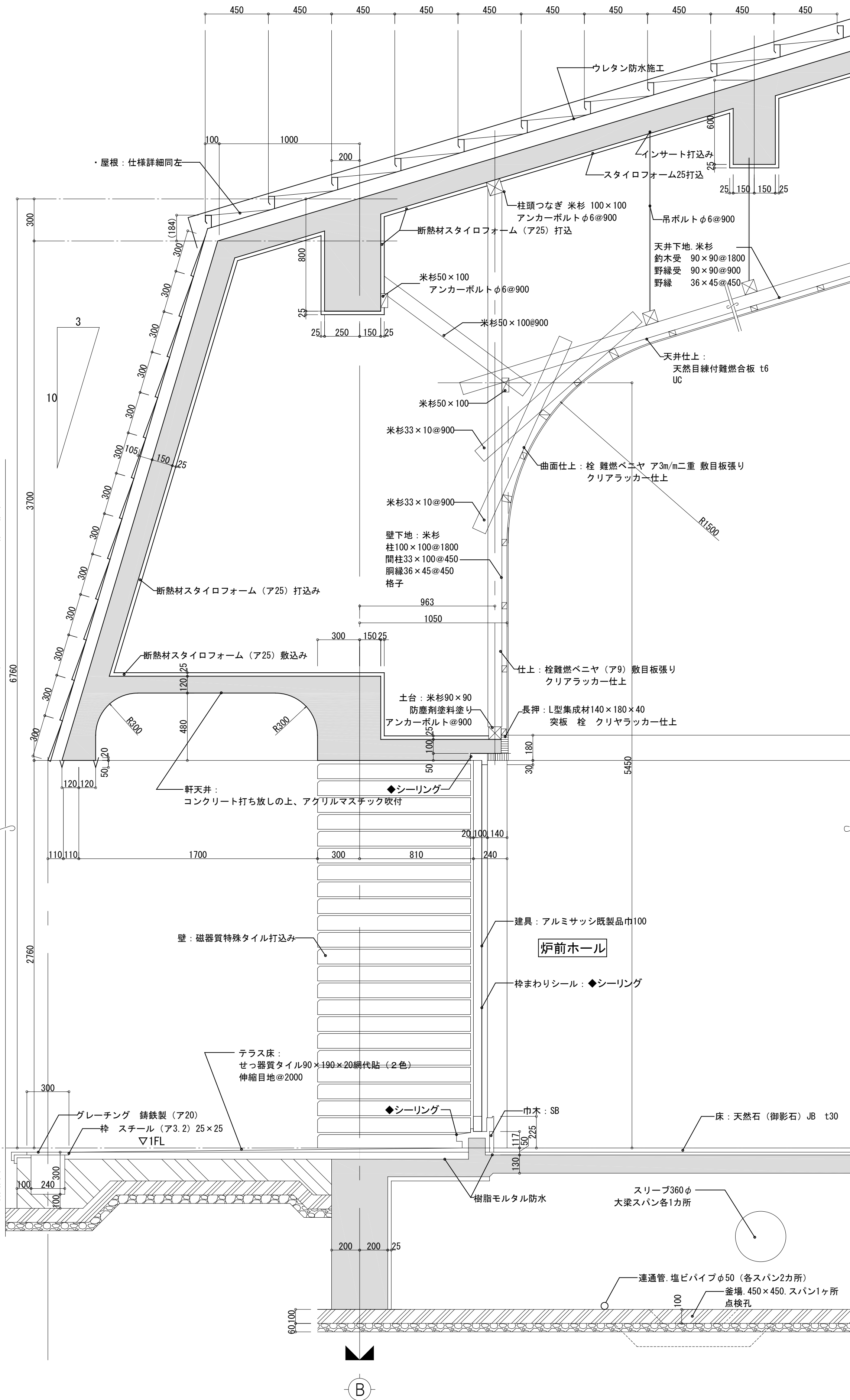
現況図 撤去改修概要

凡例

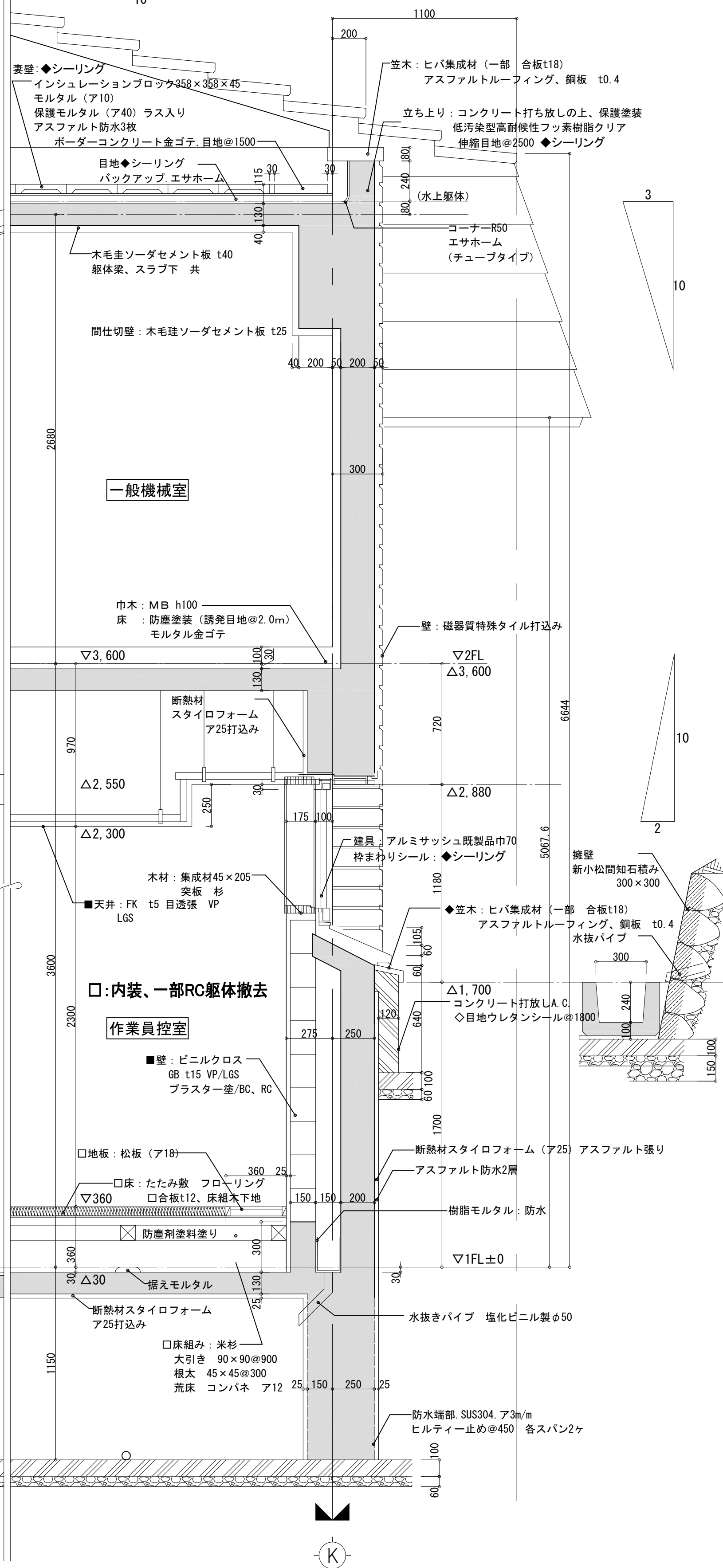
- :撤去 下地とも
- :撤去 仕上のみ
- ◆:撤去/更新 下地とも
- ◇:撤去/更新 仕上のみ
- ▲:アスベスト撤去
- 特記なきは 既存再利用
- ※クリーニング、清掃、部分補修を含む
- 共通事項
 - ・改修の詳細は 別途 改修図による
 - ・既存の詳細は 別途 現況図による



A部分 矩計図

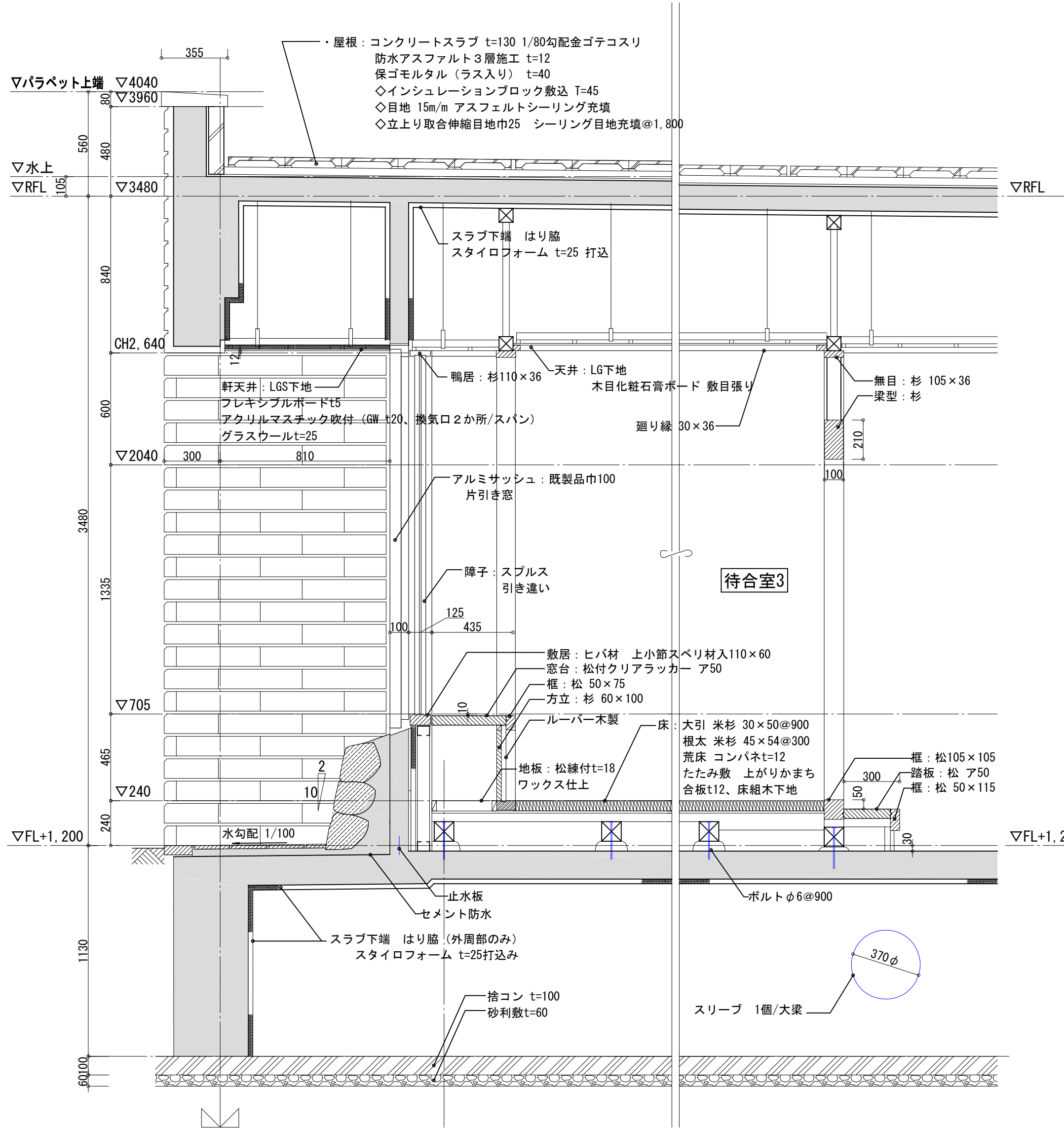


B部分 矩計図

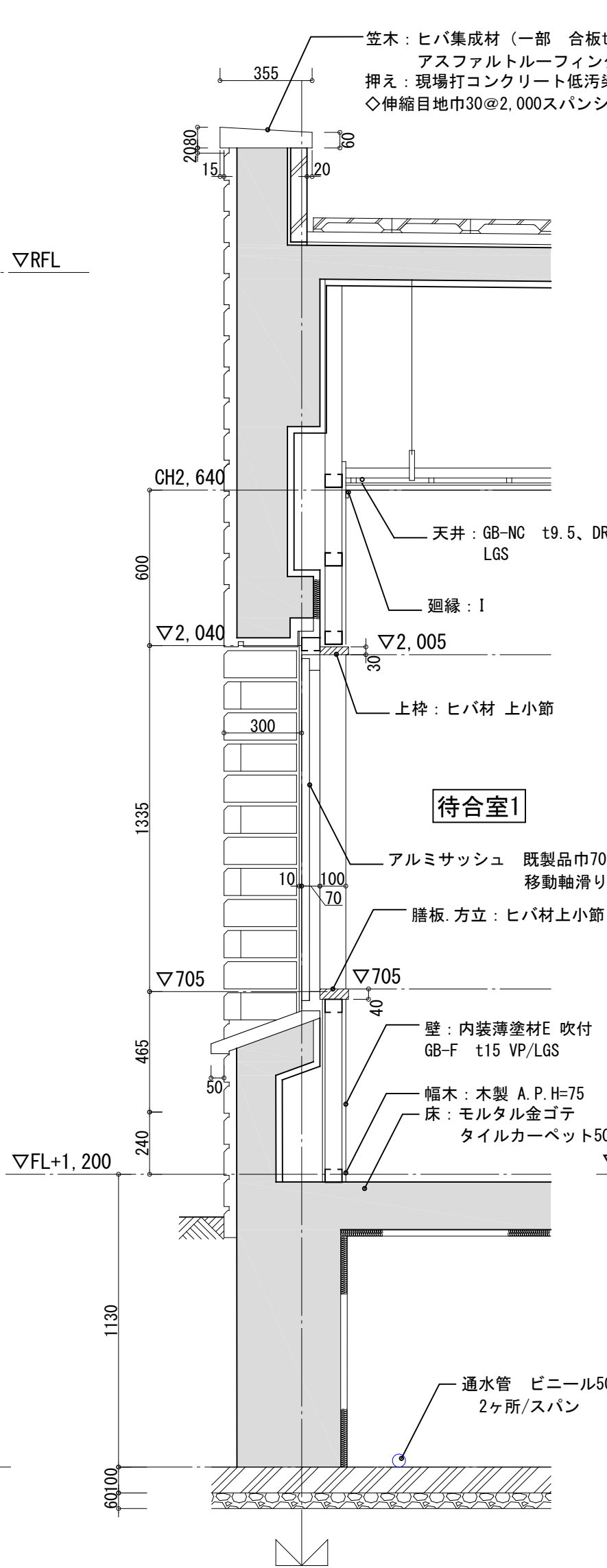


C部分 矩計図

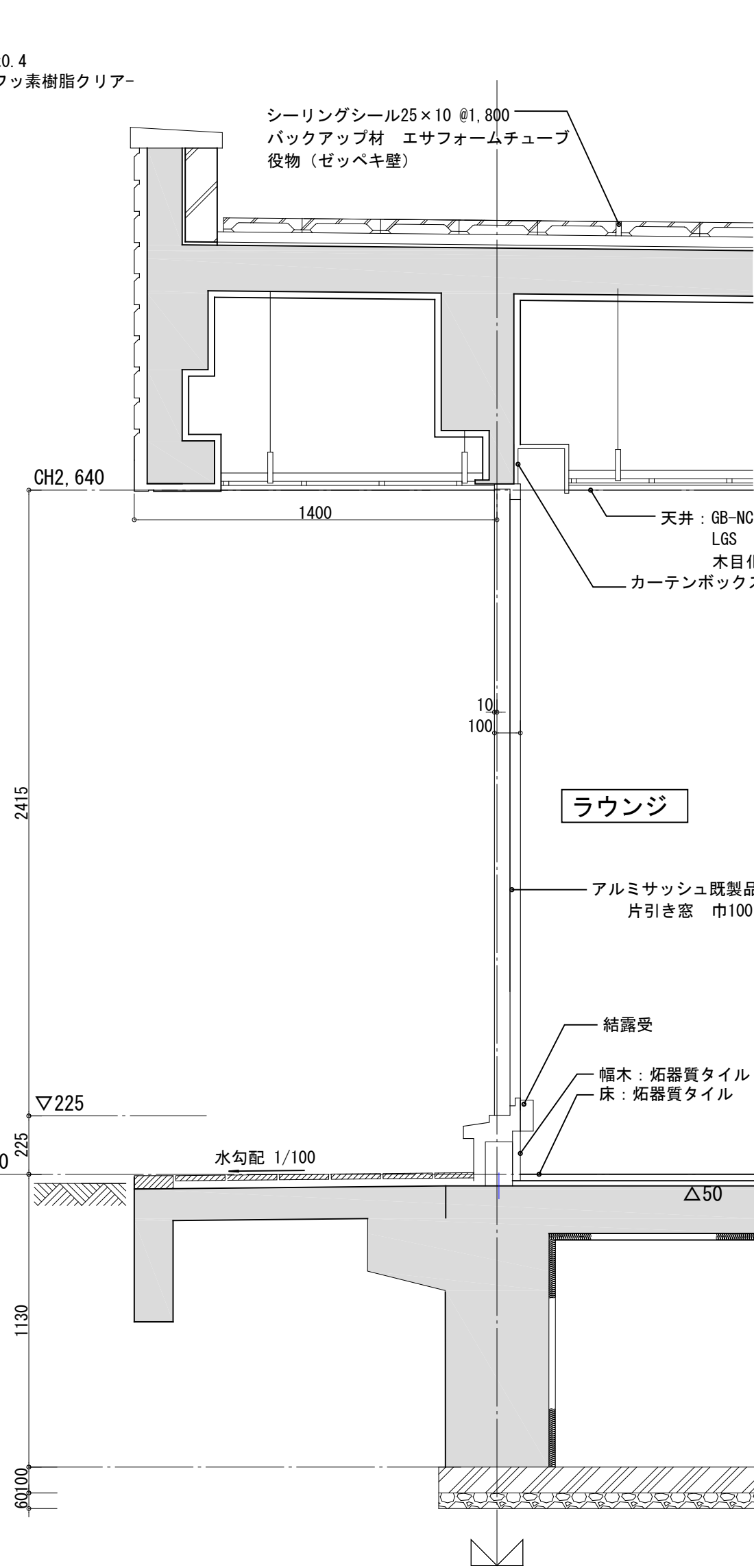
704	令和7年度弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事） 現況火葬炉棟 矩計図
A-025	検図
S=1:20	担当
	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03(3351)7101 一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功



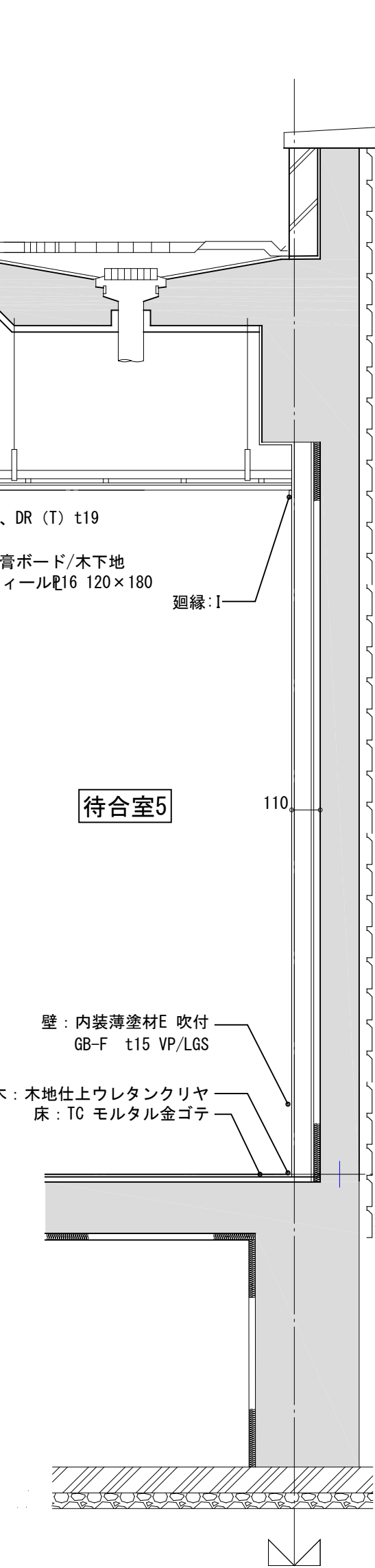
D部分 矩計図



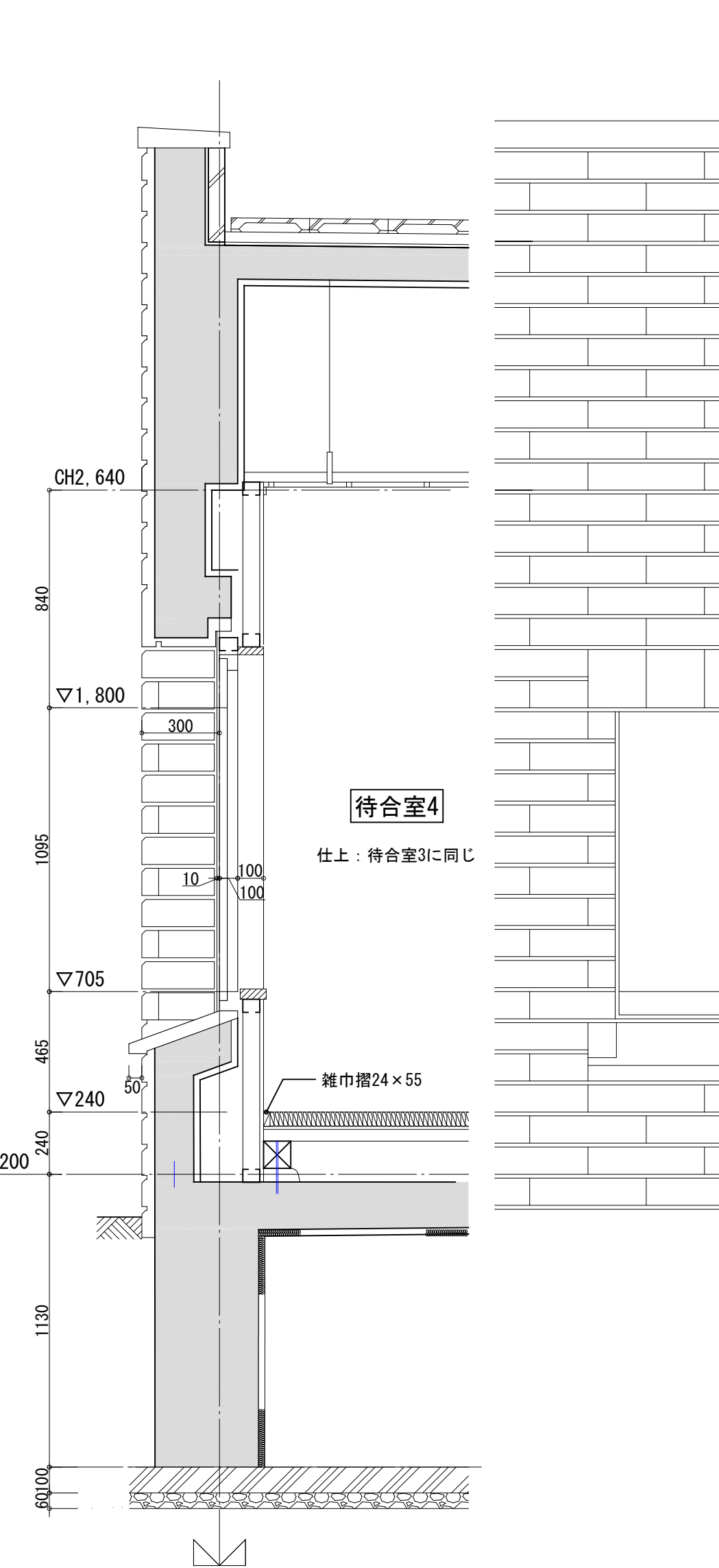
E部分 矩計図



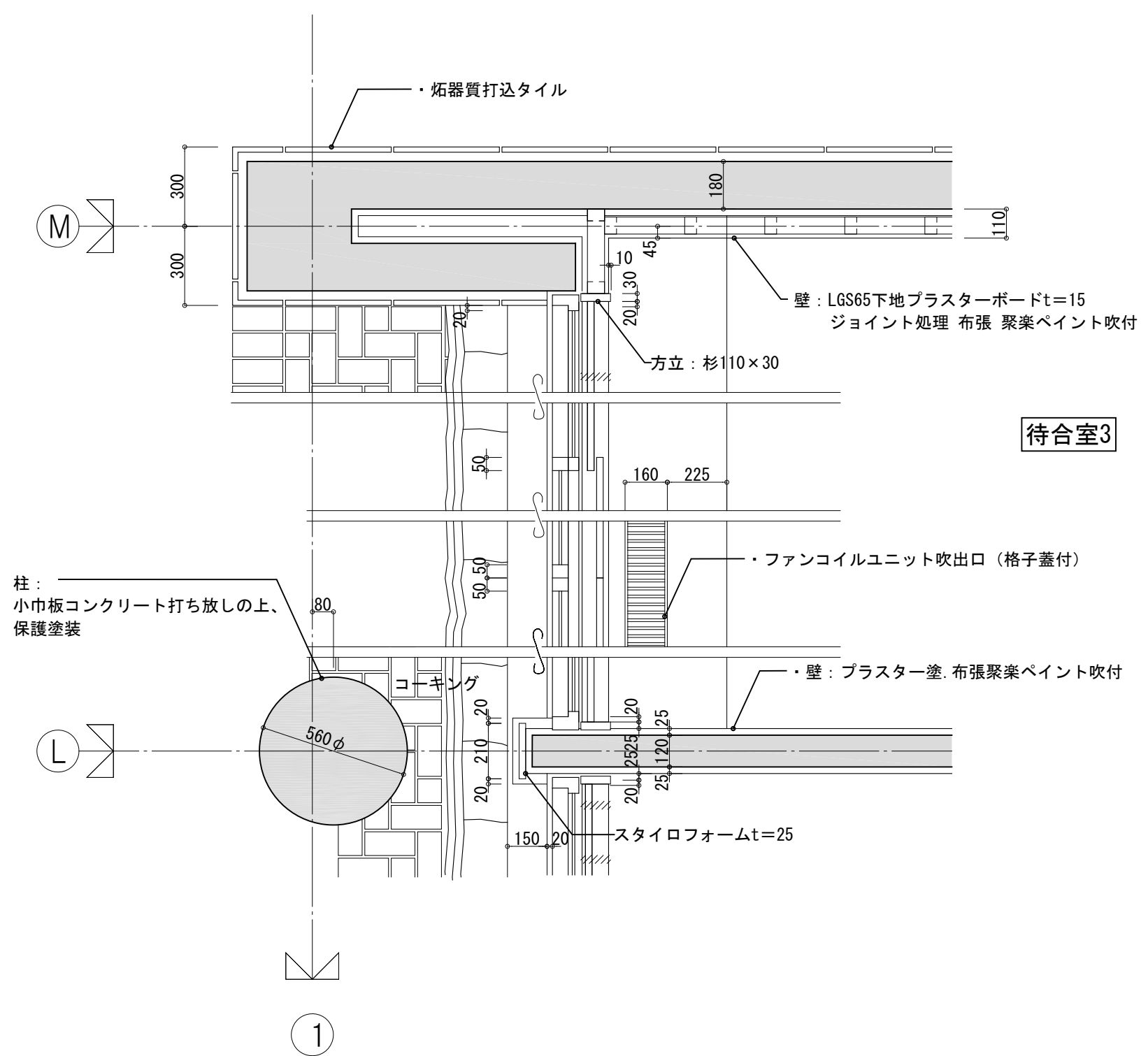
F部分 矩計図



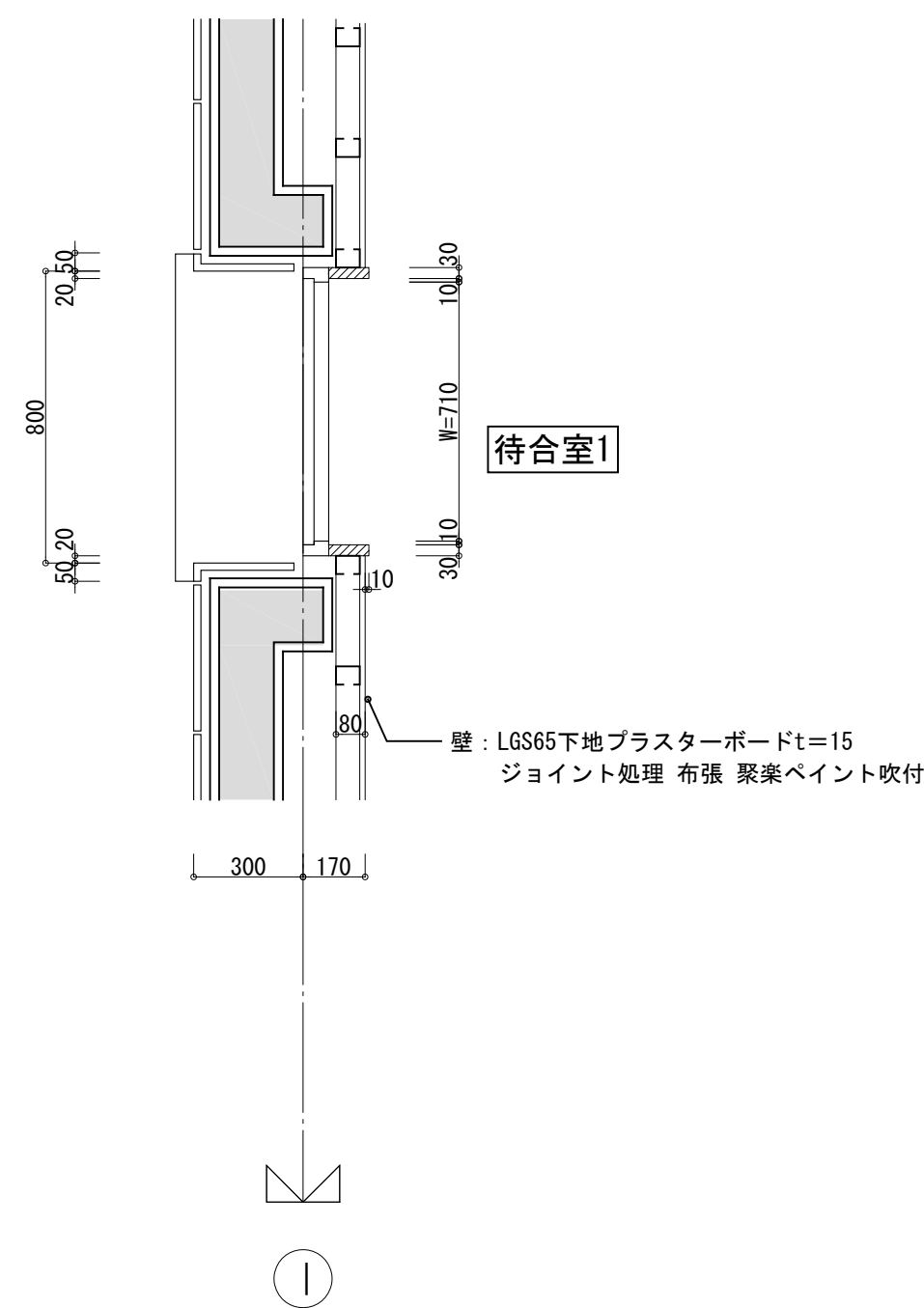
G部分 矩計図



H部分 矩計図

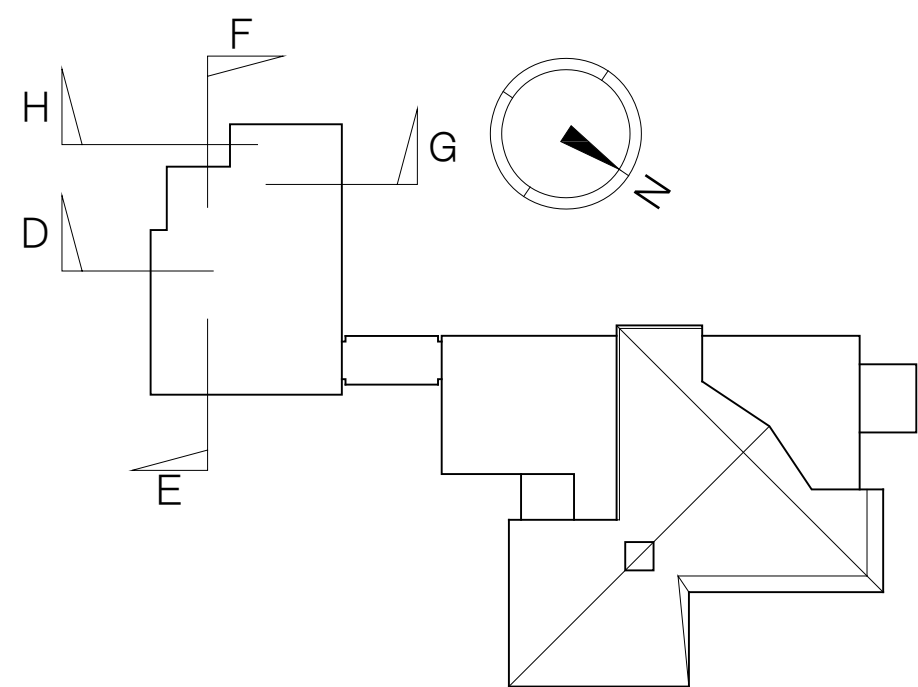


①



①

口内装撤去
※窓枠、障子、天井LGS吊材を除く



— KEY PLAN —

現況図 撤去改修概要

凡例

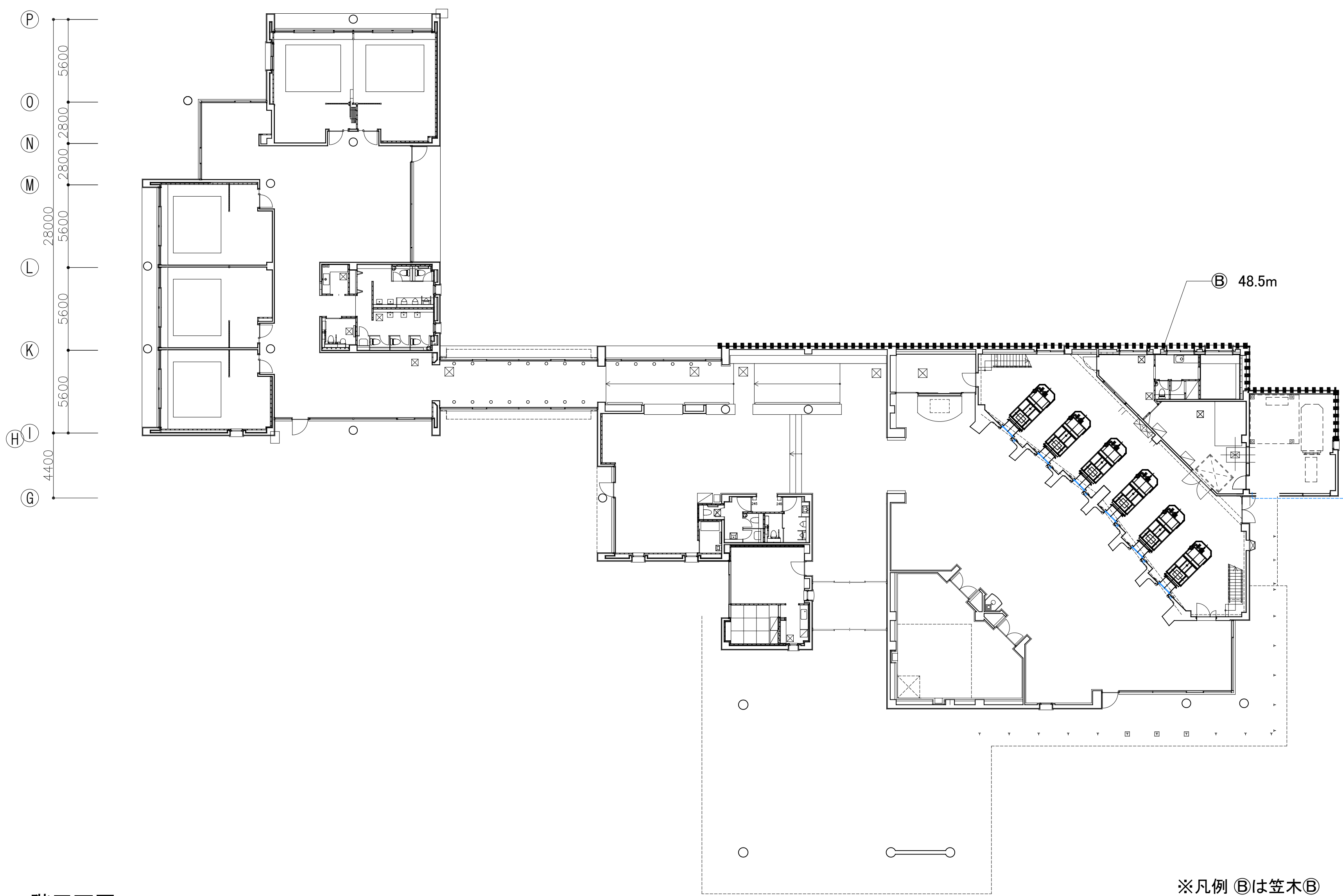
- : 撤去 下地とも
- : 撤去 仕上のみ
- ◆: 撤去/更新 下地とも
- ◇: 撤去/更新 仕上のみ
- ▲: アスベスト撤去
- 特記なきは 既存再利用
- ※クリーニング、清掃、部分補修を含む
- 共通事項
- ・改修の詳細は 別途 改修図による
- ・既存の詳細は 別途 現況図による

704

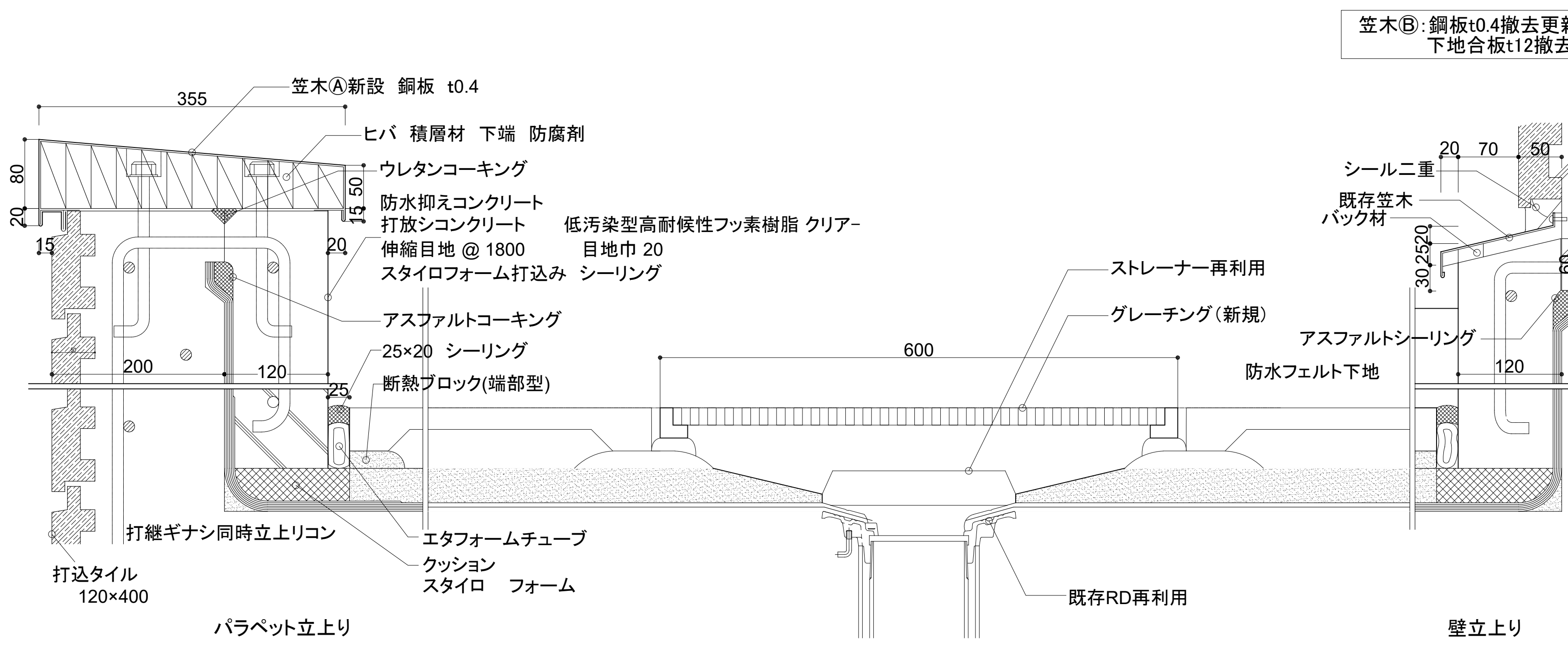
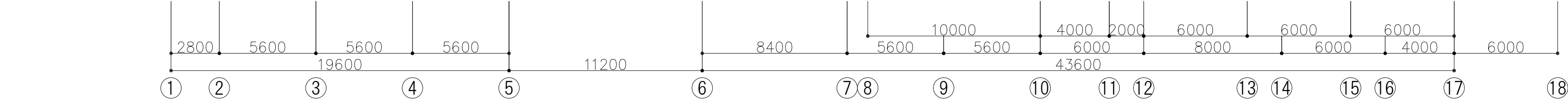
A-026

S=1:20

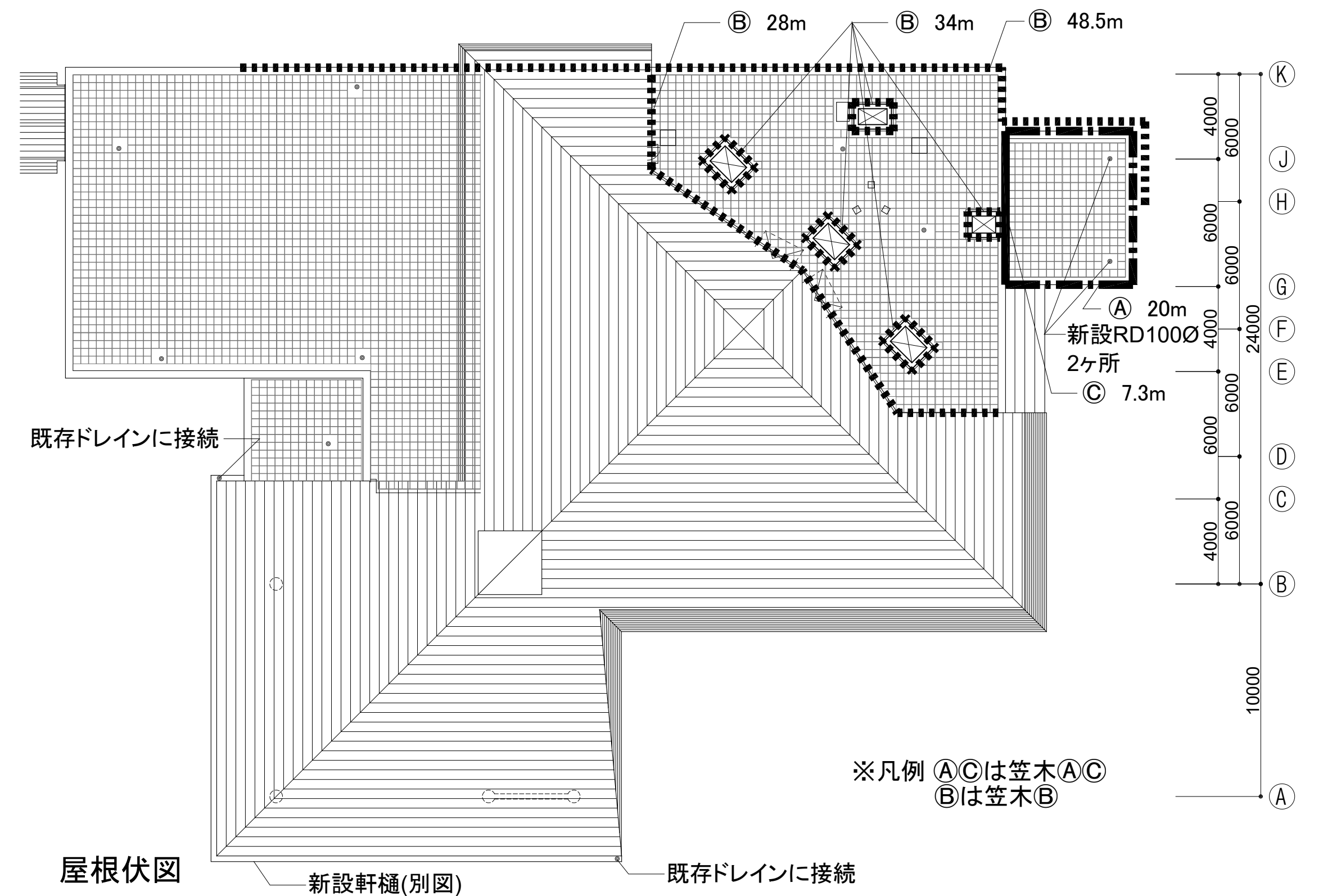
令和7年度弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事）
現況待合棟 矩計図
検図
担当
一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号
株式会社 前川建築設計事務所
東京都新宿区四谷本町4-5 03(3351)7101
一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功



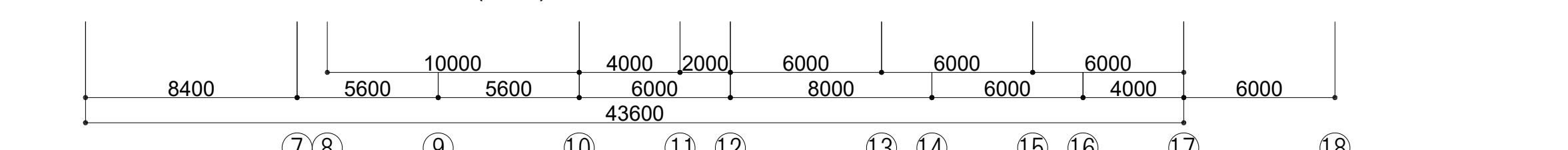
1階平面図



笠木㊸: 銅板t0.4撤去更新
下地合板t12撤去



屋根伏図

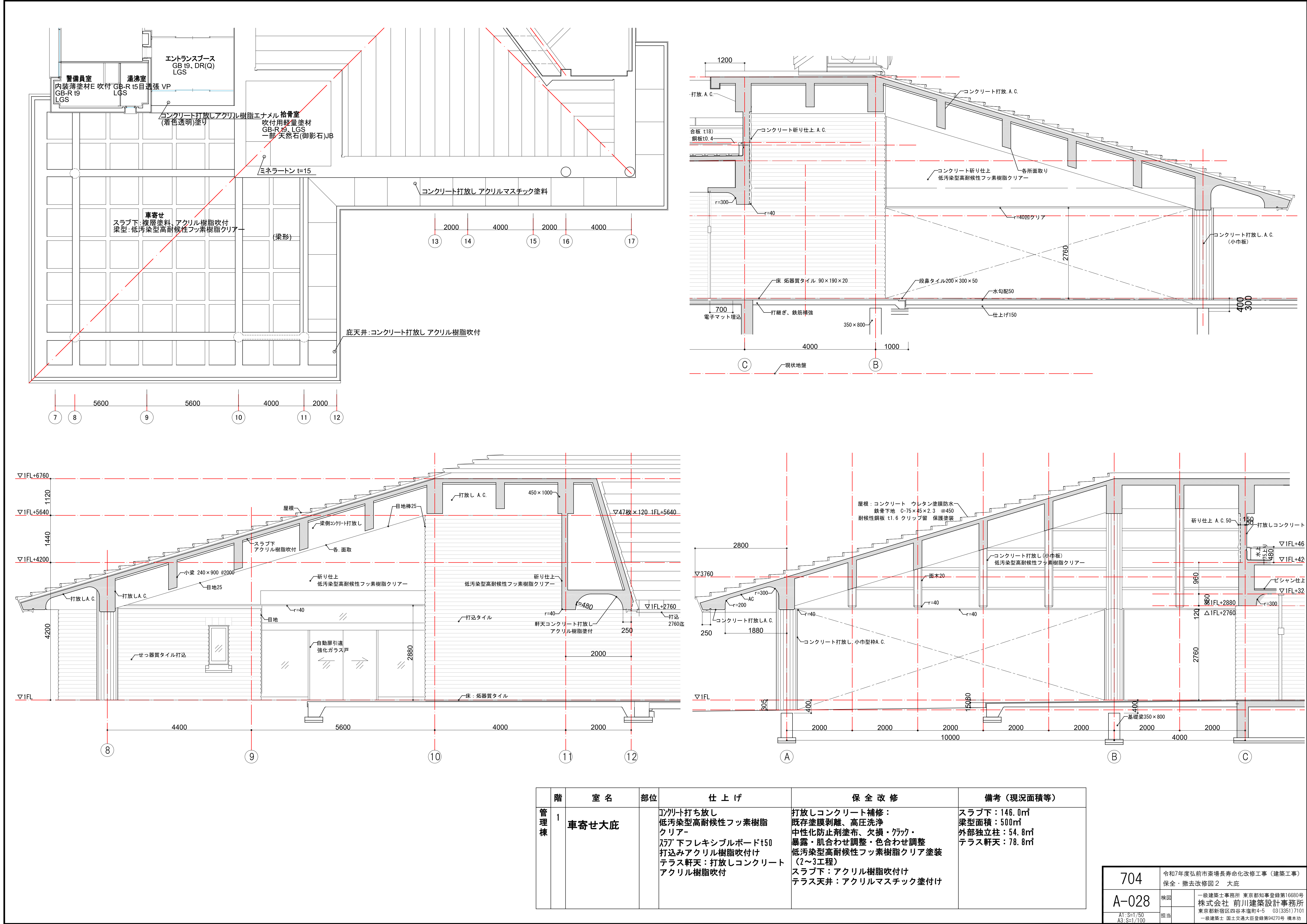


金属屋根・防水

部 位	仕 上 げ	改 修	備 考
金属屋根	耐候性銅板t1.6段置き 垂木金物C型鋼 75×75×45×2.3@450	杉葉除去、泥・コケ類撤去、水洗い。 屋根全面にフッ素系樹脂にて再塗装する。	平成13年補修と同仕様 水洗い、クレン2種。 錆止塗装エポキシ樹脂プライヤー 下塗り フッ素系樹脂上塗りDP1級2回塗 916㎡
陸屋根防水・笠木	ア防水3層保護別入入りt40 インシュレーションブロック 358×358×45 アスファルトマチック15mm充填 伸縮目地タリレキ@1800 笠木：檜集成材の上銅板加工t0.4 防水立上笠木：下地積層材(腐食)	断熱ブロックは、全面撤去更新。 伸縮目地シールも全面撤去更新。 保護モルタルは全面残し、欠損部のみ補修。 アスファルト防水は良好で残す。 雨水グレーチング蓋は撤去更新。 ストレーナーは清掃して残す。 パラペット銅板笠木：下地仕上げ良好。 壁立上銅板笠木：下地共撤去後、 既存笠木をビス止めシールする。	断熱ブロック 伸縮目地 保護モルタル グレーチング600×600 13か所 ストレーナー13か所 壁立上銅板笠木：屋根廻り62m 火葬炉棟大走廻り48m

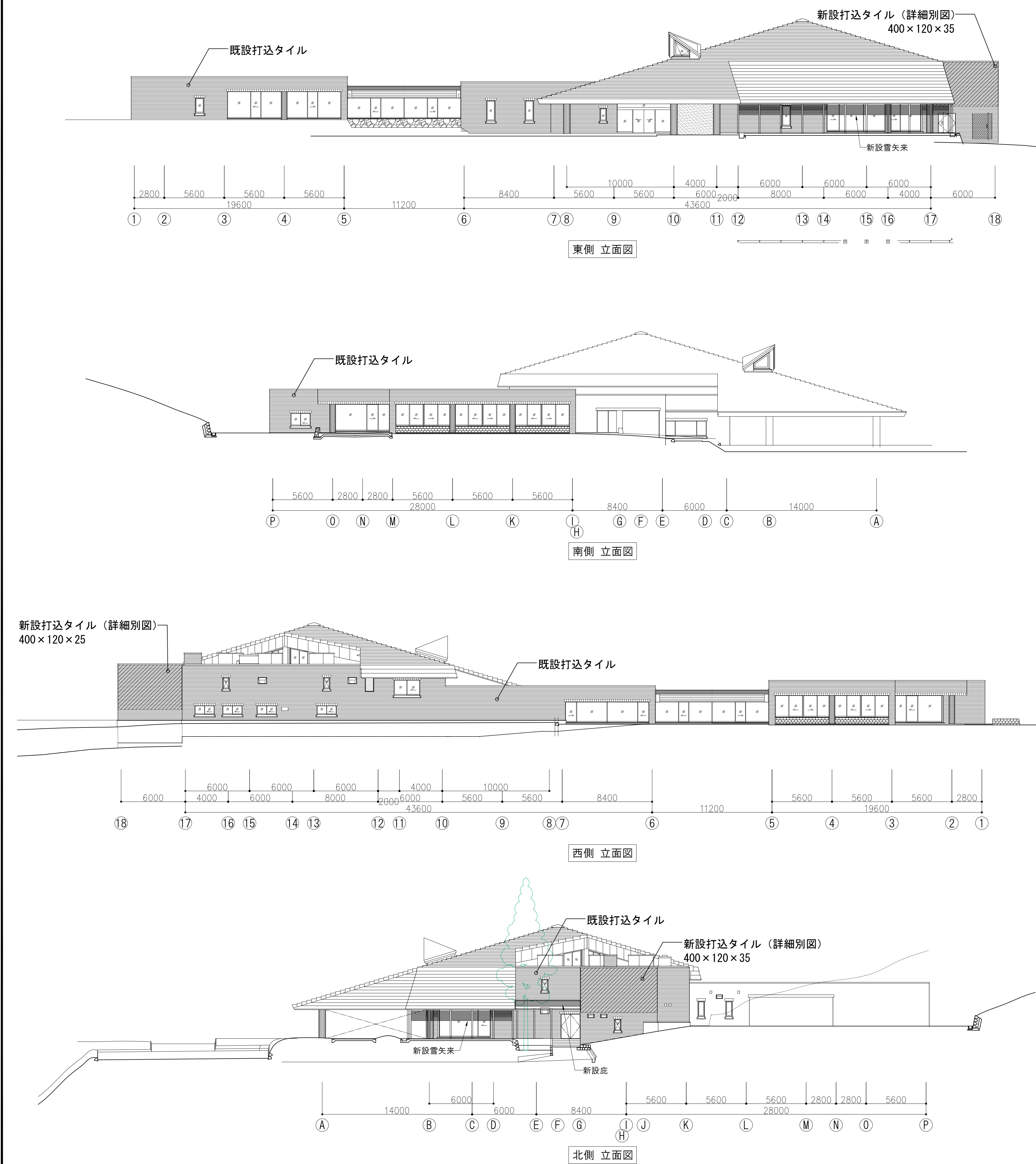
※㊸はA-054図による

704	令和7年度弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事） 保全・撤去改修図1 金属屋根・屋上
A-027	検図
AT: S=1/200, 1/4	担当
	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03(3351)7101 一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功



階	室名	部位	仕 上 げ	保 全 改 修	備考（現況面積等）
管理棟 1	車寄せ大庇		コンクリート打ち放し 低汚染型高耐候性フッ素樹脂 クリアー 277 下フレキシブルボードt50 打込みアクリル樹脂吹付け テラス軒天：打放しコンクリート アクリル樹脂吹付け	打放しコンクリート補修： 既存塗膜剥離、高圧洗浄 中性化防止剤塗布、欠損・クラック・ 暴露・肌合わせ調整・色合わせ調整 低汚染型高耐候性フッ素樹脂クリアー塗装 （2～3工程） スラブ下：アクリル樹脂吹付け テラス天井：アクリルマステック塗付け	スラブ下：146.0㎡ 梁型面積：500㎡ 外部独立柱：54.8㎡ テラス軒天：78.8㎡

704	令和7年度弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事）
A-028	保全・撤去改修図2 大庇
AT-S=1/50 A3-S=1/100	検図
担当	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03(3351)7101 一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功



外壁打込みタイル補修（タイル寸法 W：400×H：120×D：50）
補修工事の仕様：FSTピンニング工法にて剥落を防止する。

1）60%以上浮き部
タイル平部 平部2本/枚 L=80ピン
タイル出隅部 曲タイル3本/枚 L=80ピン
タイルまぐさ部 まぐさ3本/枚 L=100ピン

2）30%～60%以上浮き部
タイル平部 平部1本/枚 L=80ピン
タイル出隅部 曲タイル2本/枚 L=80ピン
タイルまぐさ部 まぐさ2本/枚 L=100ピン

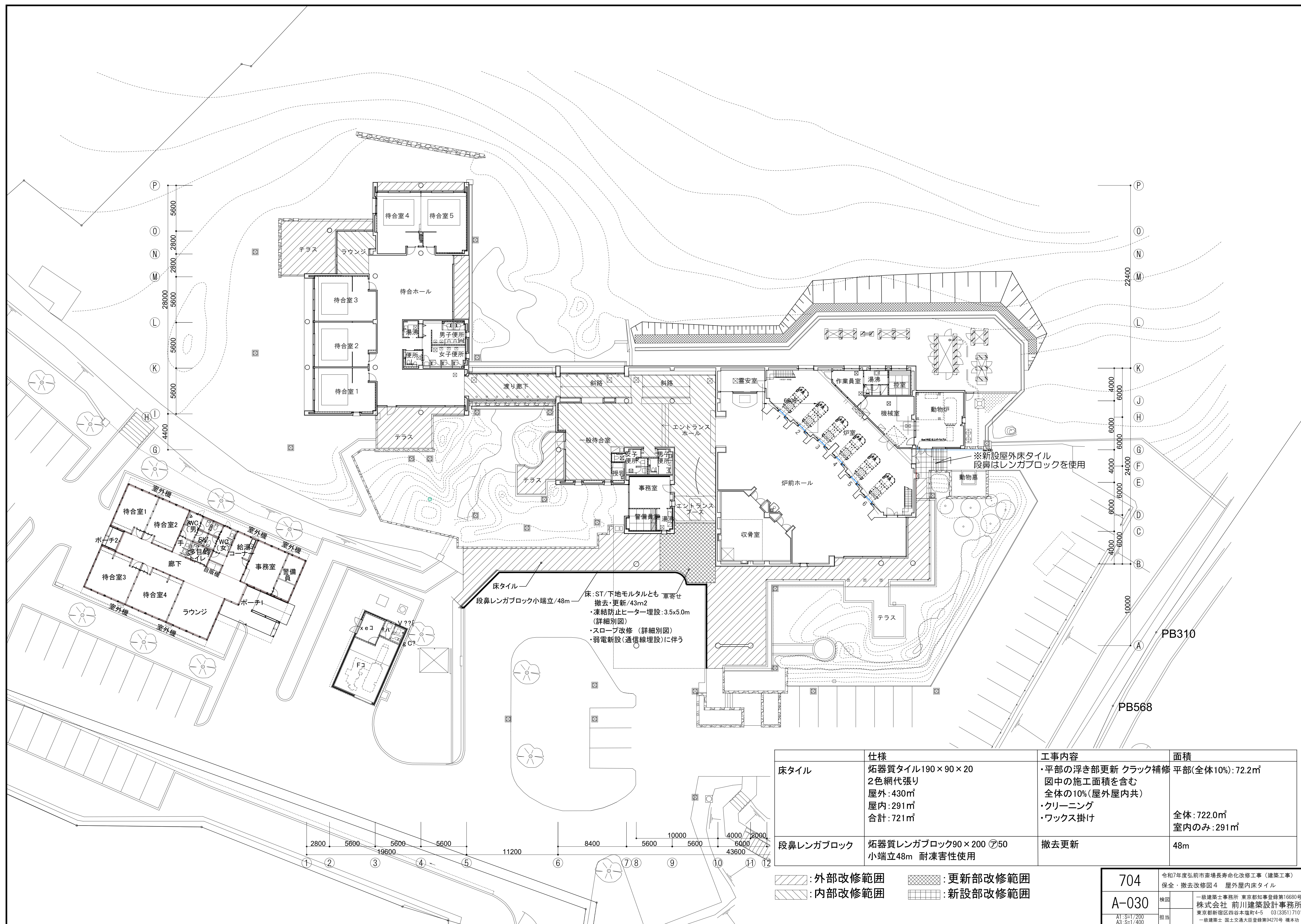
3）タイル面を超高压洗浄 水圧150Mpa
特に白華が著しい箇所はクエン酸・酢酸有機酸化合物で白華除去を行う 80.0㎡

4）調査結果

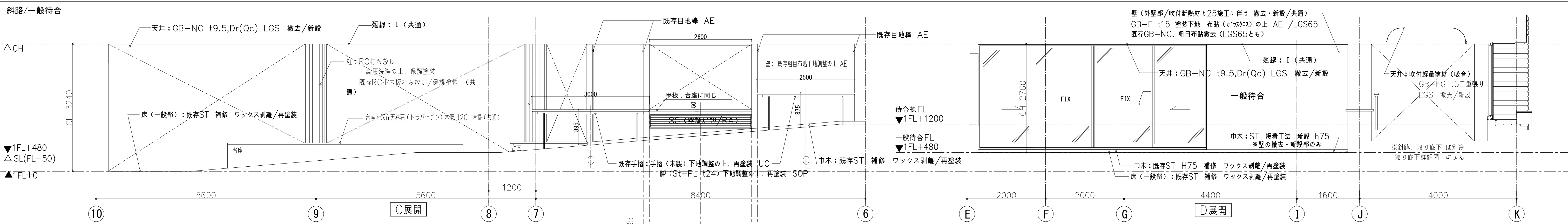
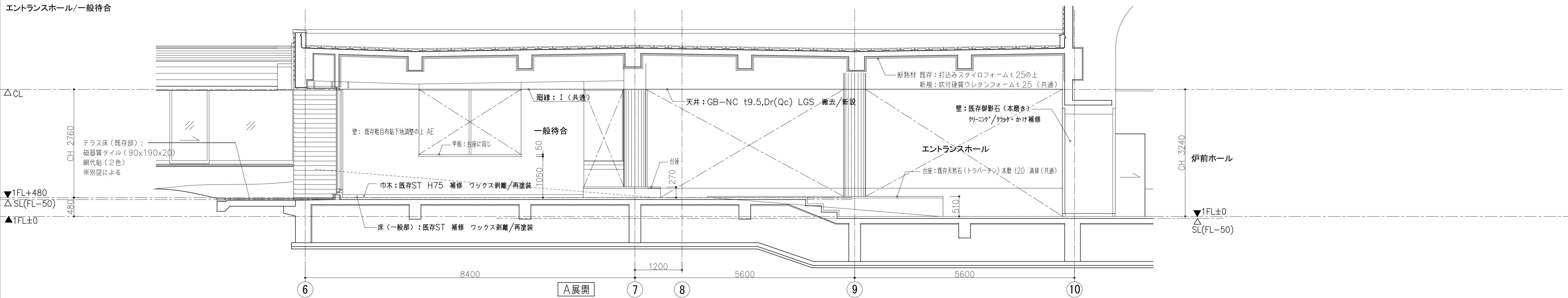
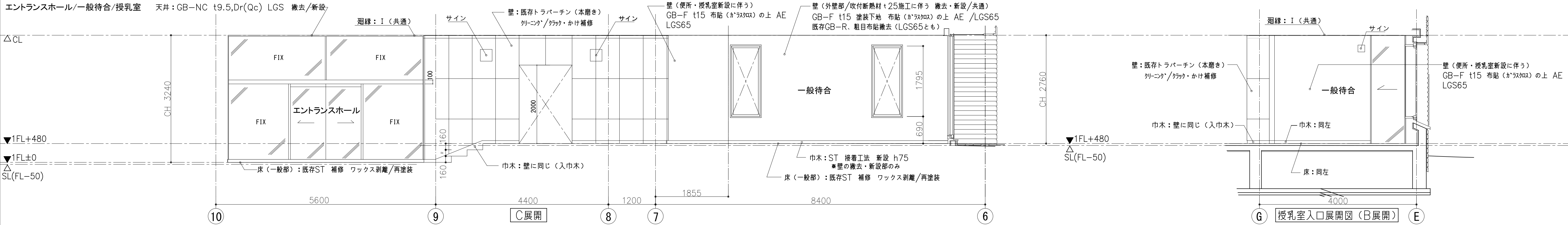
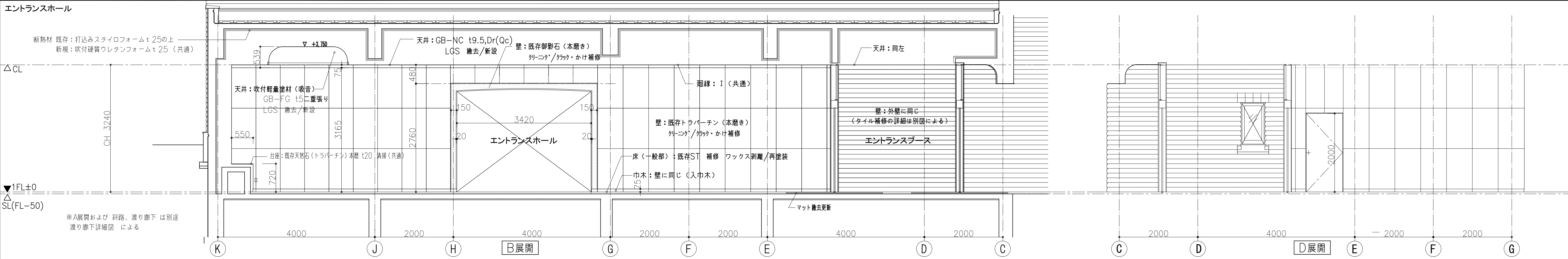
壁面	60%以上			30～60%			10～30%			クラック 2枚以上	クラック 1枚	小欠損 枚
	平部 枚	出隅 枚	まぐさ 枚	平部 枚	出隅 枚	まぐさ 枚	平部 枚	出隅 枚	まぐさ 枚	m	枚	
ブース南	2				4		1	14				
炉前ホール東	4			15	5		17	24		4.1		4
炉前ホール北					7			9		0.3		1
動物炉東北				1	3			24		0.5		
炉前ホール西							1	39		0.2		
炉前ホール西								14		6.9		
渡廊下西		4			3			20	1			
一般待合南		4			9			18		0.7		
一般待合東	5	3		2	3		1	25				
事務室南	3			3			3	15		0.5	1	1
待合棟東					3			33		1.7		
待合棟東					3			8			1	
待合棟北	3							23				
待合棟北								8	1			
待合棟北										0.9		
待合棟西		3		2	5		1	55				
待合棟南	1	9	1		6	1	2	26	1			
ラウンジ西									3			
待合棟南	2	3			2			10	1			
待合棟南		1						5	2			
一般待合										1.3		
待合棟	1											
計	21	27	1	23	53	1	26	370	9	17.1	2	6
調査面積/ 総面積=44%	48	61	2	52	120	2	59	841	20	39	5	14
ピン数/枚	2	3	3	1	2	2						

※玄関前白華除去清掃

- ・使用薬剤：白華除去剤（有機酸化化合物原料）
- ・作業条件・平日17:00以降







壁（斜線部）
GB-R t15 塗装下地 布貼（カヌカ）の上 AE
既存GB-R、粗目布貼撤去、LGS等下地再利用致し

巾木：既存ST 補修 ワックス剥離/再塗装

435
350
150
2600
2900

- 共通事項
- ・特記なき記載はすべて新設工事とする
 - ・タイル補修の詳細は別図（A-030）による（床・壁・巾木）
 - ・特記なき仕様は既存図参照
 - ・破線表記の家具は別途工事とし、レイアウト参考図とする

704	令和7年度弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事） 改修：管理棟 展開図		
A-032	核図		一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本町4-5 03(3351)7101 一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本30
S=1:50	核図		



待合ホール

巾木: 既存WB 補修 SOP再塗装
床: TC 既存撤去下地調整

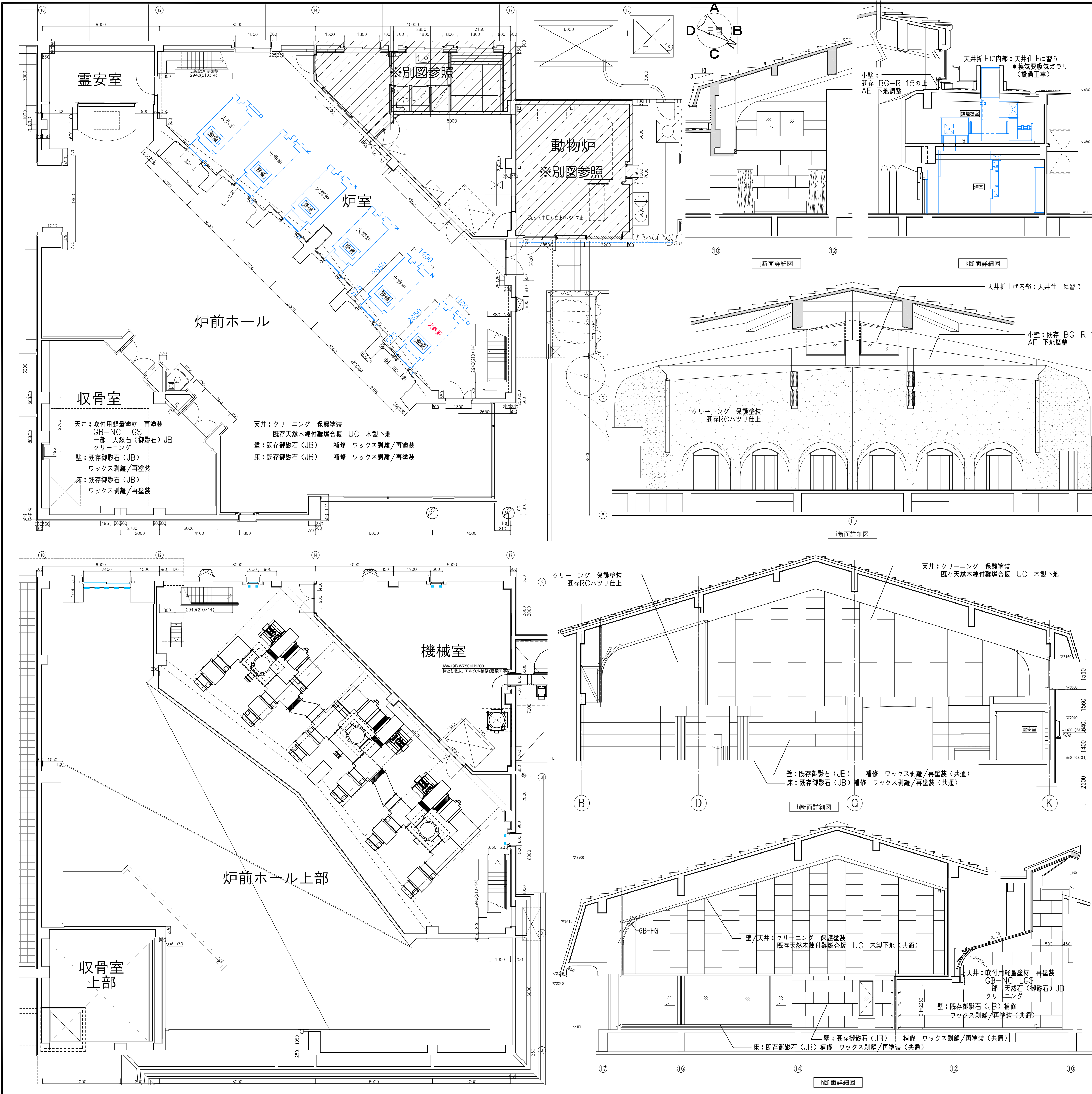
ラウンジ

2000

5600

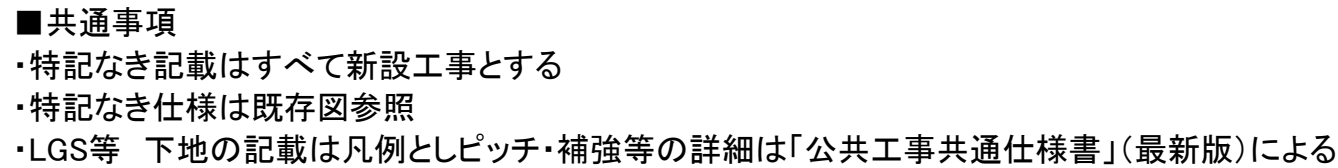
L M

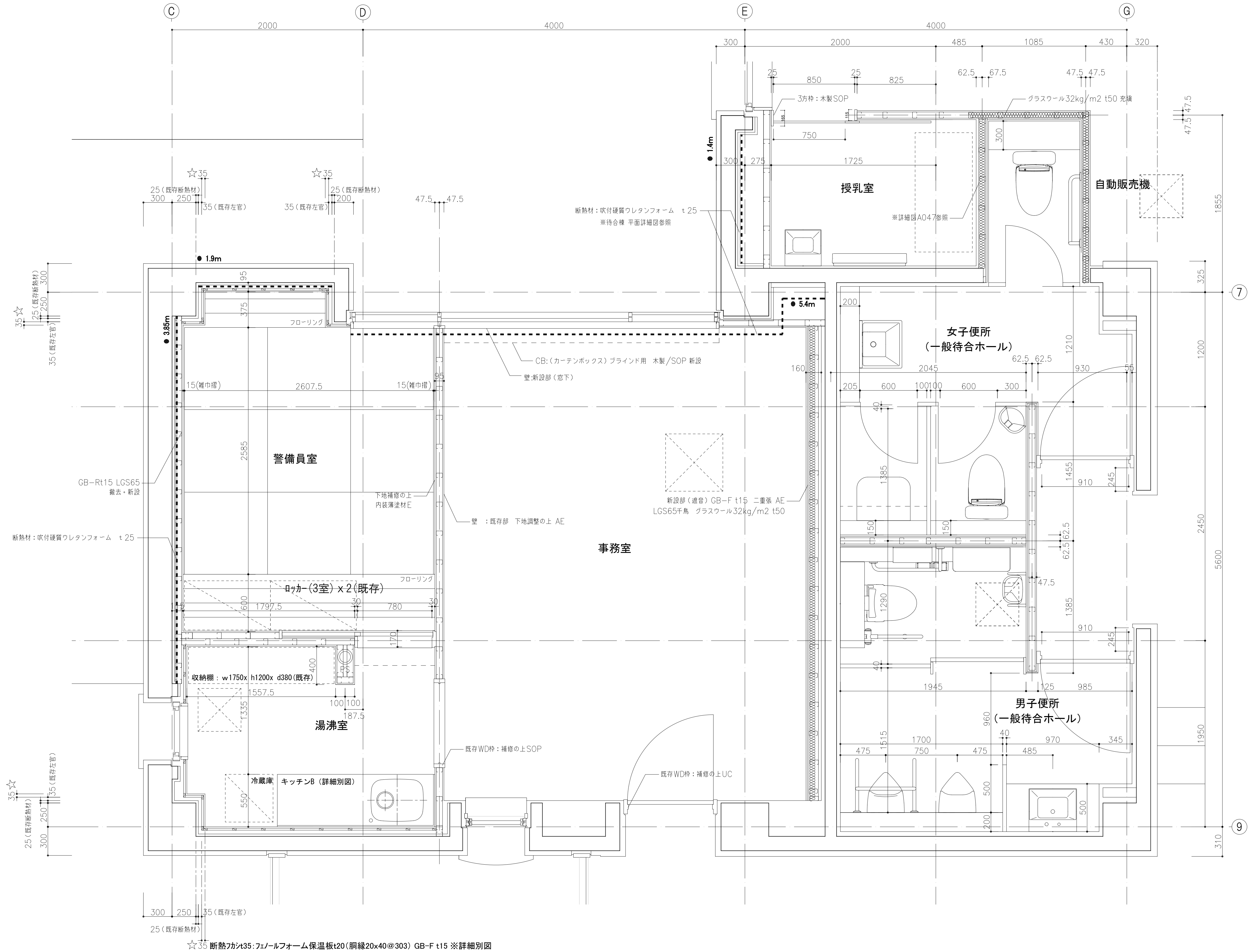
704	令和7年度弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事） 改修：待合棟 展開図	
A-033	検図	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所
S=1:50	検図	東京都新宿区四谷本郷町4-5 03(3351)7111 一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本光



	階	室名	部位	現 状	改 修 内 容	備 考
火葬 炉棟	1	炉前ホ-ル	床	t10外20下地天然石御影石 t30ハ-ナ仕上げワックス	既存ワックス撤去、クワック補修、ク-ニング、 再ワックス	
			巾木	t10外20下地天然石御影石 t25ハ75ハ-ナ仕上げワックス	既存ワックス撤去、クワック補修、ク-ニング、 再ワックス	
			壁	天然石御影石t25ハ-ナ仕上げ	欠け部分補修、ク-ニング	
				コワック研りビ-ル仕上げAE	ク-ニング、再塗装	
		天井	木軸下地 天然木練付t6 UC	合板浮6か所補修、ク-ニング、 オイルワックス使用、再塗装		
		収骨室	床	t10外20下地天然石御影石 t30ハ-ナ仕上げワックス	既存ワックス撤去、ク-ニング、再ワックス	
				ボ-ダ-部天然石ビ-ルハ-リノ 本磨き		
			壁	天然石ビ-ルハ-リノ本磨き	ク-ニング	
			天井	LGS下地石膏ホ-ド t9下貼 り吹付用軽量塗料 廻縁7mm	被せ塗装にて改善	
		霊安室	床	t10外20下地 ビ-ルt2	床は7mm ス含有建材	
			巾木	ビ-ル巾木H75	撤去・張替え	
			壁	CB下地t10外塗AE、LGS 下地石膏ホ-ド t9AERC 下地7mm AE	クワック補修、ク-ニング、塗装	
			天井	LG下地7mm酸カリハ-ル板t5 目地透し貼りVPワックハ-ル 廻縁	仕上げ撤去張替	吊钩ハ-ル残し
		炉室	床	t10外金鍍ハ-ド ナ 目地切@2.0m	クワック補修、浮き注入、ク-ニング、 ハ-ド ナ	
			巾木	t10外巾木H100	撤去・張替え	
			壁	CBt150t10外 木毛珪ワ-ダ-セメント板t25後貼	t10外クワック補修、ク-ニング、塗装	
	天井		梁型コワック打放しワ-下 木毛珪ワ-ダ-セメント板t25打込	なし		
	炉機械室	床	t10外金鍍ハ-ド ナ 目地切@2.0m	クワック補修、浮き注入、ク-ニング、 ハ-ド ナ		
		巾木	ビ-ル巾木H100	なし		
		壁	CB化粧積 木毛珪ワ-ダ-セメント 板t25後貼	なし		
		天井	梁型コワック打放しワ-下 木毛珪ワ-ダ-セメント板t25打込	なし		
	作業員室	床	t10外t20下地 ビ-ルt2	床：7mm ス含有建材 改修図参照		
		巾木	ビ-ル巾木H75			
		壁	RC・CB下地7mmワ-ダ-VP LGS GB' t15VP			
		天井	LG下地石膏ホ-ド t9下貼り ワ-カル化乾吸音板t12 廻縁：7mm製			
	湯沸室	床	t10外t20下地 ホ-リ塩化ビ-ルt2	床：7mm ス含有建材 間仕切り改修 改修図参照		
		巾木	ワット巾木H75			
		壁	RC・CB下地7mmワ-ダ-VP LGS GB' t15VP			
		天井	LG下地7mmワ-ダ-ハ-ル板 t5 VPワックハ-ル 廻縁：7mm製	天井：7mm ス含有建材		
	浴室便所		エ-ットハ-ス	改修図参照 エ-ット撤去		
	作業員控室	床	木製床組h150 荒床組 たたみ敷 一部7mmワ-リッ	改修図参照		
		巾木	たたみ寄せ	撤去・更新		
		壁	CB下地7mmワ-ダ-塗 じゅうらく風ワ-ダ-張り 押入撤去	7mm張替 床組撤去、7mmに改修		
		天井	LG下地7mmワ-ダ-ハ-ル板 t5 VPワックハ-ル 廻縁：7mm製	天井は7mm ス含有建材		
	動物炉棟 ・前室 ・動物炉室 ・倉庫	床	珪器質t10外t20	内壁撤去床・天井嵩上げ 改修図参照		
		巾木	珪器質t10外t20	※床珪器質t10外、内壁木毛珪酸ワ-ダ- セメント板撤去天井下地共撤去		
壁		t10外木毛珪酸ワ-ダ-セメント板 t25後塗				
天井		LG下地7mmワ-ダ-ハ-ル板 t5 VPワックハ-ル 廻縁：7mm製	7mm ス含有建材処分			
2	排煙機械室	床	t10外金鍍ハ-ド ナ 目地切@2.0m	クワック補修・浮き注入、ク-ニング ハ-ド ナ		
	一般機械室	巾木	t10外巾木H100	なし		
		壁	外壁側木毛珪酸ワ-ダ-セメント板 t40打込 内壁：同上t25後貼り	なし		
	天井	梁型コワック打放しワ-下木 毛珪酸ワ-ダ-セメント板t25打込	なし			

704	令和7年度 弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事） 保全・撤去改修図6 火葬炉棟		
	検図		一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本町4-5 03(3351)7101 一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功
	担当		





■仕様/凡例

事務室

床 : KT/既存撤去、下地調整
巾木 : VB
壁 : 既存部 下地調整の上 AE
新設部 GB-F t15 AE (窓下壁部)
LGS65 撤去・新設
新設部 (違音) GB-Ft15 二重張 AE
LGS65千鳥 グラスウール32kg/m2 t50
天井 : GB-NC t9.5. DR (T) t12
LGS下地 吊材を除き新設
CB: (カーテンボックス) ブラインド用 木製/SOP
断熱材 : 吹付硬質ウレタンフォーム t 25 ※屋外に面する外壁のみ
-----●m 図示

湯沸室

床 : KT/既存撤去、下地調整
巾木 : VB
壁 : 断熱フカシ壁 t35 GB-Ft15 AE
フルフォーム保温板 t20 胴縁20×40@303
天井 : FK t5 AE
LGS下地 吊材を除き新設

断熱材 : 吹付硬質ウレタンフォーム t 25 ※全面
家具 : キッチン

警備員室

床 : 畳 (3340) t 55
構造用合板 t24 大引90×90 樹脂束
加ツツケ (タモ複層) t15 捨て張合板t=12、断熱材 t 30
構造用合板 t24 大引90×90 樹脂束
畳寄せ : 米松 15×60
壁 : 既存部 下地調整の上 内装薄塗材 E
新設部 GB-F t15 AE
LGS65 撤去・新設
断熱フカシ壁 t35 GB-F t15 AE
フルフォーム保温板 t20 胴縁20×40@303
断熱材 : 吹付硬質ウレタンフォーム t 25 ※屋外に面する外壁のみ
-----●m 図示
天井 : GB-NC t9.5 EP LGS、吹付断熱材

断熱材 : 吹付硬質ウレタンフォーム t 25 ※全面

便所 (男子/女子)

床 : タイル貼 300角、下地調整
巾木 : 壁と同じ
壁 : TL 150角 接着工法
天井 : GB-NC t9.5. DR (Qr) t12
LGS下地 吊材を除き新設

断熱材 : 吹付硬質ウレタンフォーム t 25 ※全面
備品等 : 手摺 ベビーチェア (コーナータイプ・平壁用タイプ)

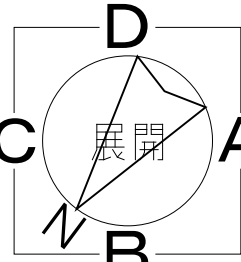
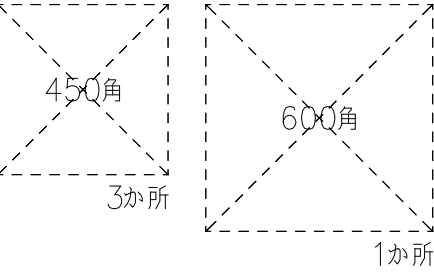
授乳室

床 : KT/既存撤去、下地調整
巾木 : WB/SOP
壁 : 塗装下地 布貼 (オガワ加) の上 AE
一部 (違音) GB-F t15 二重張 同上
LGS65 グラスウール32kg/m2 t50
断熱材 : 吹付硬質ウレタンフォーム t 25 ※屋外に面する外壁のみ
-----●m 図示
天井 : GB-NC t9.5. DR (Qr) t12
LGS下地 吊材を除き新設

断熱材 : 吹付硬質ウレタンフォーム t 25 ※全面
備品等 : 壁付ベビーベッド (おむつ交換用・平壁タイプ)

その他

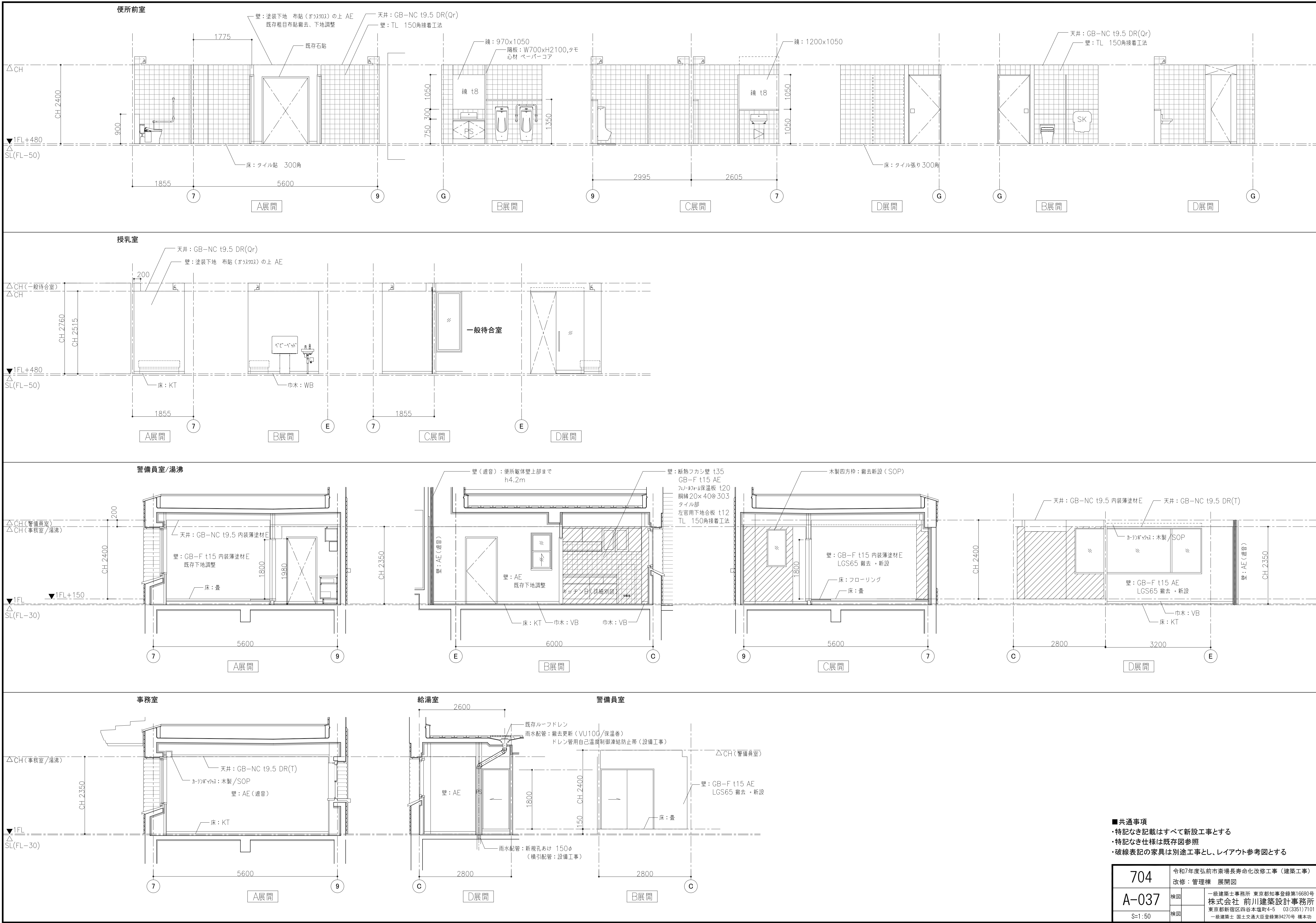
- ・フロアハッチ (機密/充填型 Sus) タイル貼 男女トイレ
- ・フロアハッチ (機密/貼物用 Sus) KT 事務室/ KT 湯沸室



■共通事項

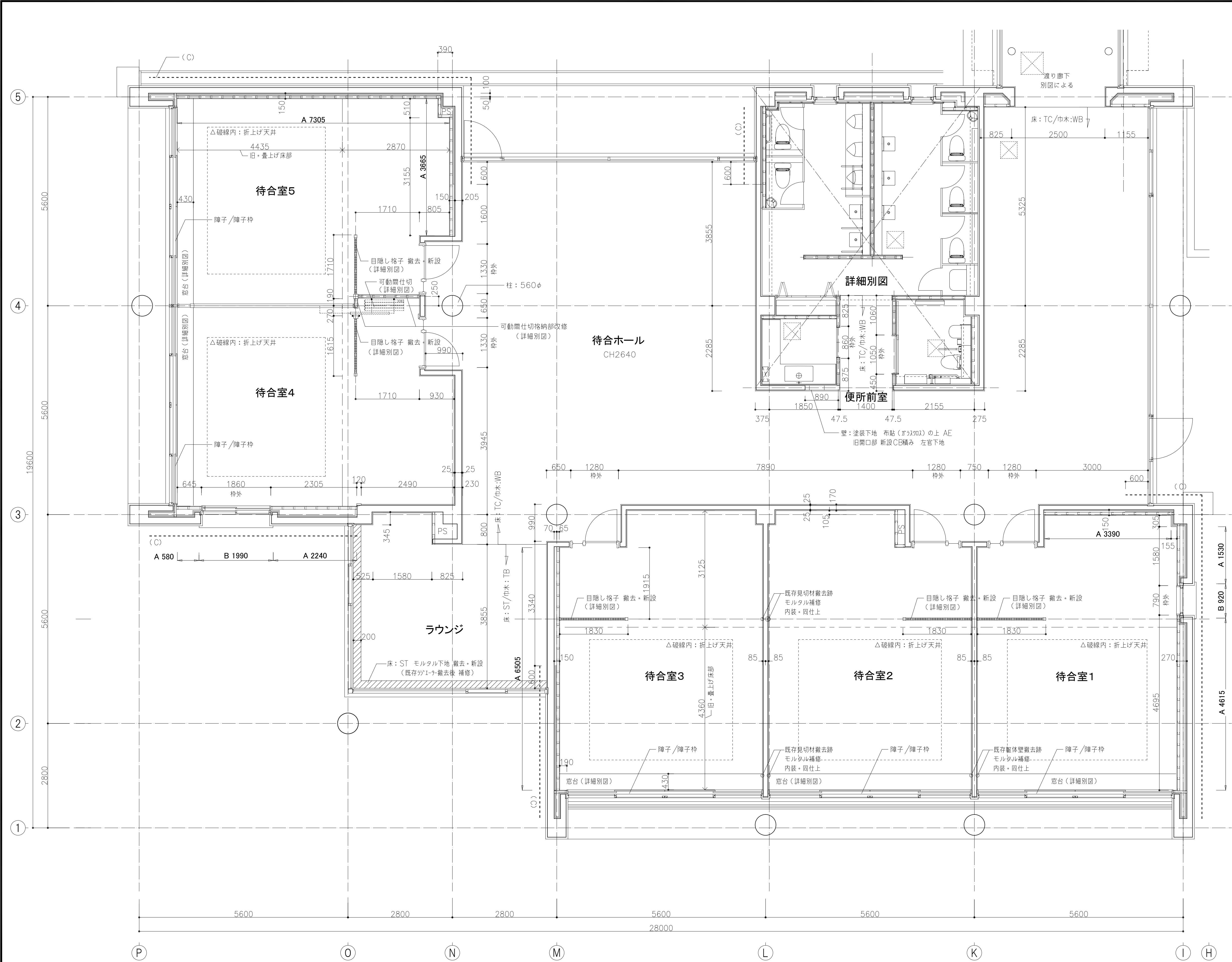
- ・特記なき記載はすべて新設工事とする
- ・特記なき仕様は既存図参照
- ・LGS等 下地の記載は凡例としピッチ・補強等の詳細は「公共工事共通仕様書」(最新版)による
- ・破線表記の家具は別途工事とし、レイアウト参考図とする

704	令和7年度弘前市斎場長寿命化改修工事 (建築工事)		
	改修 : 管理棟 平面詳細図		
A-036	検図		一般建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03(3361)7101 一般建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功
S=1:20	検図		



704	令和7年度弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事） 改修：管理棟 展開図
A-037	検図
S=1:50	検図

一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号
株式会社 前川建築設計事務所
東京都新宿区四谷本町4-5 03(3351)7101
一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功



■仕様/凡例

待合ホール / 便所前室

- 床 : TC/既存撤去、下地調整
- 巾木 : WB/既存再利用、下地調整パテ処理の上 SOP
- 壁 : 塗装下地 布貼(ガラス紙)の上 AE
既存粗目布貼撤去、下地調整
- 柱 : 高圧洗浄の上、保護塗装
既存RC小巾板打ち直し/保護塗装
- 天井 : GB-NC t9.5、DR(Qc) t19
LGS下地 吊材を除き新設

ラウンジ

- 床 : 既存ST/クランク・割れ補修(目地: 既存色合せ)、ワックス
- 巾木 : 既存TB/クランク補修(目地: 既存色合せ)、ワックス
- 壁 : 塗装下地 布貼(ガラス紙)の上 AE
既存粗目布貼撤去、下地調整
- 天井 : GB-NC t9.5、DR(Qc) t19
LGS下地 吊材を除き新設

待合室

- 床 : TC/既存撤去、下地調整
旧・畳上げ床部: 高さ調整下地モルタル 図示 - - - -
- 巾木 : WB SOP
壁A B部: a
- 壁 : A(既存LGS/一般部) GB-R t15 内装薄塗材E LGS65 撤去・新設
B(既存LGS/窓周り) GB-R t15 内装薄塗材E LGS65 再利用

種別/長さ

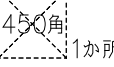
- (C) 断熱材: 吹付硬質ウレタンフォーム t 25 ※屋外に面する外壁のみ
-----●m 図示
- 天井 羽目板(CH2640):羽目板(米松: 柱目無節) t8xw90 /UC
(間接照明はね出し部 合板t15下地)
折上部(CH2900): GB-NC t9.5二重張り 吹付軽量塗材(吸音)
△破線内: 折上げ天井
- LGS下地 吊材を除き新設
- 断熱材: 吹付硬質ウレタンフォーム t 25 ※全面

造作(木工事)

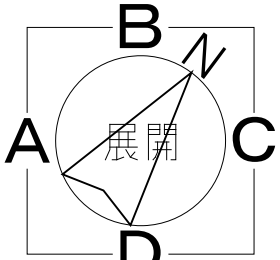
- 目隠し格子(各室 5か所): 詳細別図 外寸は図示による
- 窓台(各室 5か所): 詳細別図 外寸は図示による
- 窓枠(待合室1 4 計2か所): 既存再利用
研磨下地調整の上、保護塗装
- 障子枠(各室 5か所): 窓枠に同じ
- 障子(各室 5か所): 清掃、調整の上、障子紙張り替え

その他

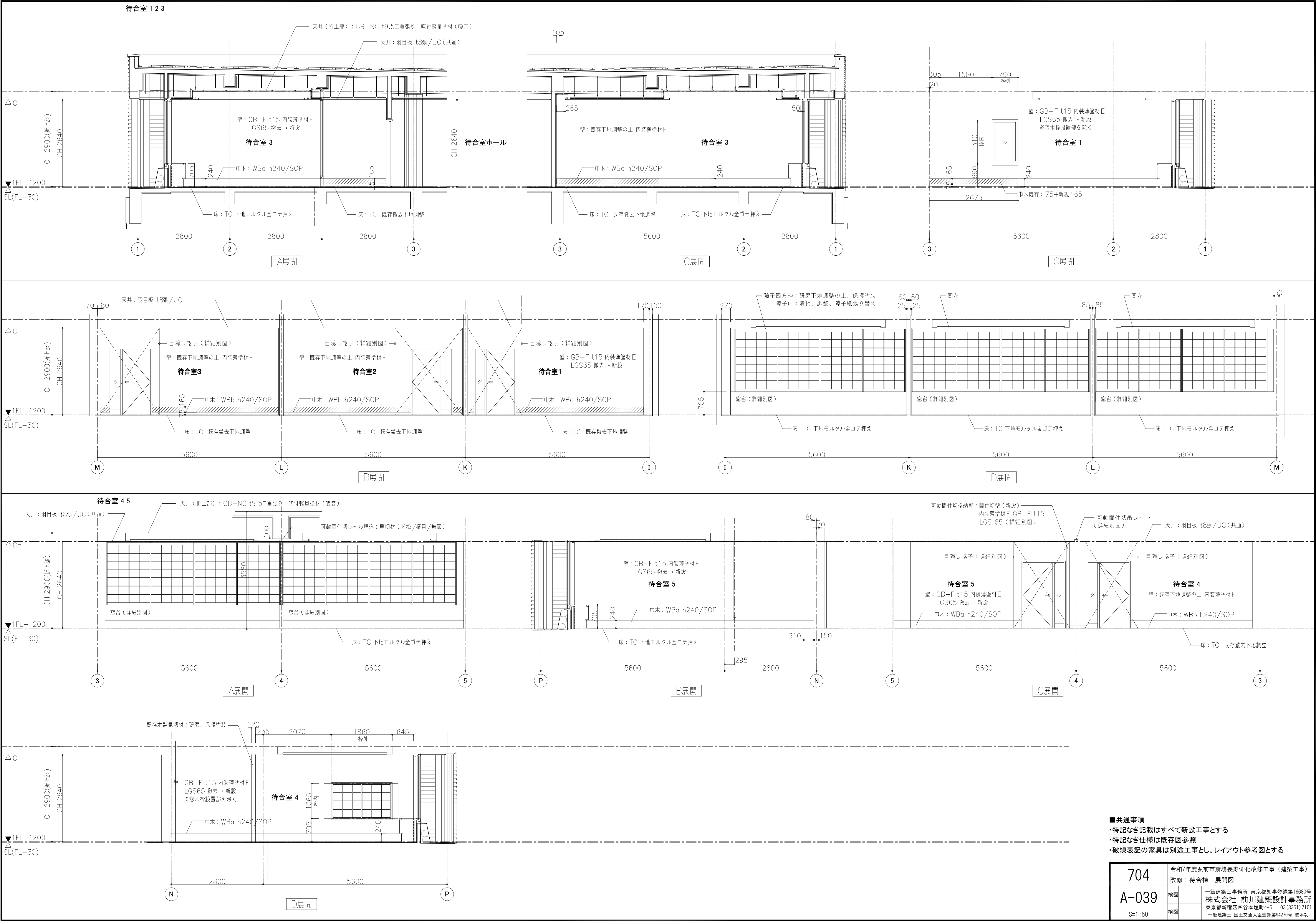
- フロアハッチ(機密/充填型 Sus) TC 待合ホール(渡り廊下入口)

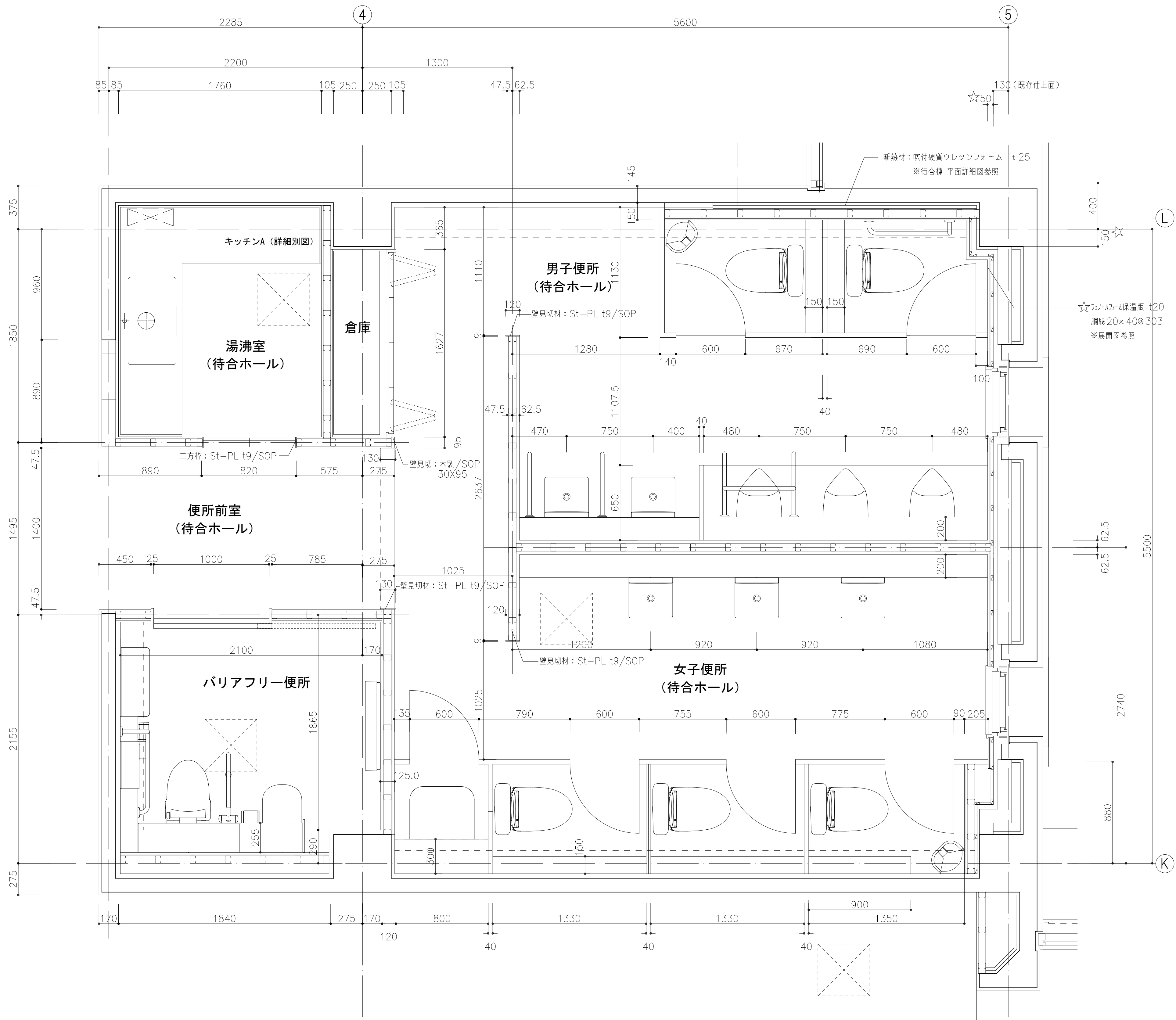


- 共通事項
- ・特記なき記載はすべて新設工事とする
- ・特記なき仕様は既存図参照
- ・LGS等 下地の記載は凡例としピッチ・補強等の詳細は「公共工事共通仕様書」(最新版)による
- ・破線表記の家具は別途工事とし、レイアウト参考図とする



704	令和7年度弘前市斎場長寿命化改修工事(建築工事)		
A-038	検図	改修: 待合棟 平面詳細図	
S=1:50	担当	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03(3351)7101 一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功	





■共通事項

- ・特記なき記載はすべて新設工事とする
- ・特記なき仕様は既存図参照
- ・LGS等 下地の記載は凡例としピッチ・補強等の詳細は「公共工事共通仕様書」（最新版）による
- ・破線表記の家具は別途工事とし、レイアウト参考図とする

■仕様/凡例

便所前室(待合ホール)

- 床 : TC/既存撤去、下地調整
巾木 : WB/既存再利用、下地調整バチ処理の上 SOP
壁 : 塗装下地 布貼(ガラス)の上 AE
既存粗目布貼撤去、下地調整
柱 : 高圧洗浄の上、保護塗装
既存RC小巾板打ち放し/保護塗装
天井 : GB-NC t9.5、DR(Qc) t19
LGS下地 吊材を除き新設

便所(男子/女子)

- 床 : タイル貼り300角、下地調整
巾木 : 壁と同じ
壁 : TL 150角 接着工法 モルタル下地用合板 t12
LGS65
断熱フカシ壁 t50 モルタル下地用合板 t12 TL 150角 接着工法
フル-ワ-ル保温板 t20 断熱20×40@303
天井 : GB-NC t9.5、DR(Qr) t12
LGS下地 吊材を除き新設

- 断熱材 : 吹付硬質ウレタンフォーム t 25 ※全面
備品等 : 手摺 ベビーチェア(コーナータイプ)

バリアフリー便所

- 床 : FS/既存撤去、下地調整
巾木 : TL
壁 : TL 150角 接着工法 モルタル下地用合板 t12
LGS65
既存躯体部 下地調整の上 TL 150角 接着工法
天井 : GB-NC t9.5、DR(Qr) t12
LGS下地 吊材を除き新設

- 断熱材 : 吹付硬質ウレタンフォーム t 25 ※全面
備品等 : 壁付ベビーベッド(おむつ交換用)

湯沸室

- 床 : FS/既存撤去、下地調整
巾木 : VB
壁 : GB-Ft15AE、LGS65
一部TL 150角 接着工法
一部 CB補 新設 モルタル下地調整
天井 : FK t5 AE
LGS下地 吊材を除き新設

- 断熱材 : 吹付硬質ウレタンフォーム t 25 ※全面
家具 : キッチン/収納(詳細別図)

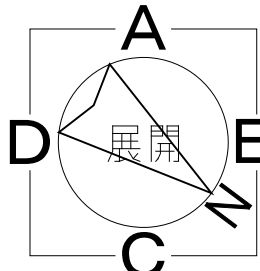
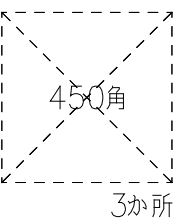
倉庫

- 床 : FS/既存撤去、下地調整
巾木 : VB
壁 : GB-F t15 AE LGS65
天井 : FK t5 AE
LGS下地 吊材を除き新設

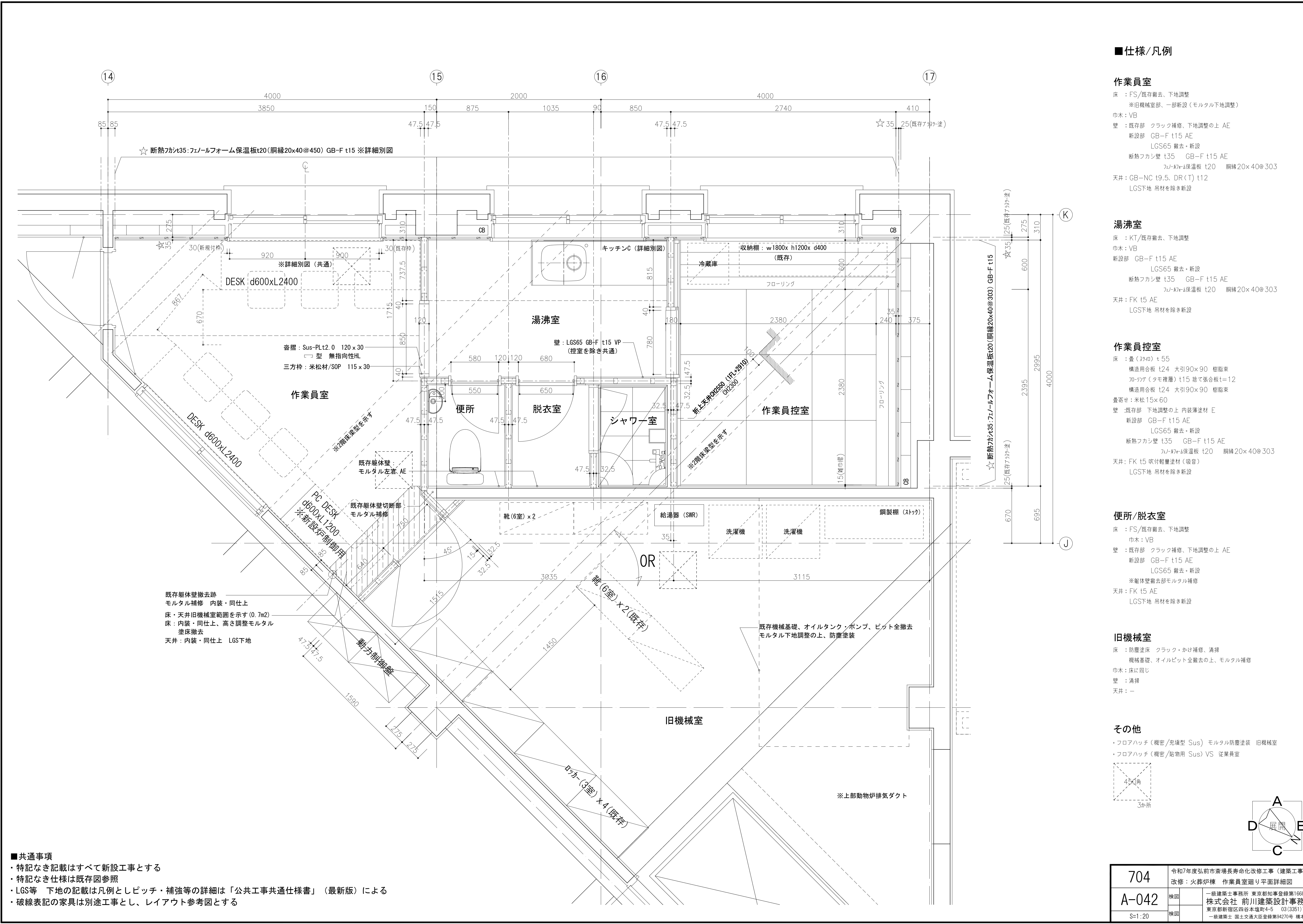
- 断熱材 : 吹付硬質ウレタンフォーム t 25 ※全面
Susダブルレール式可動棚(5段)カバ-マ- t30

その他

- ・フロアハッチ(機密/充填型 Sus) 石貼 女子トイレ
- ・フロアハッチ(機密/貼物用 Sus) VS 湯沸室 バリアフリー便所



704	令和7年度弘前市斎場長寿命化改修工事(建築工事)		
A-040	改修: 待合棟 便所詳細図		
\$=1:20	検図	検図	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本町4-5 03(3351)7101 一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功



■仕様/凡例

作業員室

床 : FS/既存撤去、下地調整
※旧機械室部、一部新設（モルタル下地調整）
巾木：VB
壁 : 既存部 クラック補修、下地調整の上 AE
新設部 GB-F t15 AE
LGS65 撤去・新設
断熱フカシ壁 t35 GB-F t15 AE
フルフォーム保温板 t20 断縁 20×40@303
天井：GB-NC t9.5. DR(T) t12
LGS下地 吊材を除き新設

湯沸室

床 : KT/既存撤去、下地調整
巾木：VB
新設部 GB-F t15 AE
LGS65 撤去・新設
断熱フカシ壁 t35 GB-F t15 AE
フルフォーム保温板 t20 断縁 20×40@303
天井：FK t5 AE
LGS下地 吊材を除き新設

作業員控室

床 : 畳 (374) t.55
構造用合板 t24 大引90×90 樹脂床
フローリング (タモ複層) t15 捨て張合板t=12
構造用合板 t24 大引90×90 樹脂床
畳寄せ：米松 15×60
壁 : 既存部 下地調整の上 内装薄塗材 E
新設部 GB-F t15 AE
LGS65 撤去・新設
断熱フカシ壁 t35 GB-F t15 AE
フルフォーム保温板 t20 断縁 20×40@303
天井：FK t5 吹付軽量塗材（吸音）
LGS下地 吊材を除き新設

便所/脱衣室

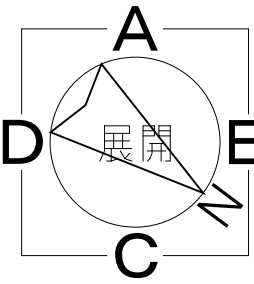
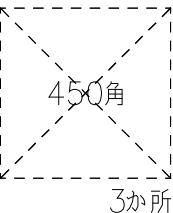
床 : FS/既存撤去、下地調整
巾木：VB
壁 : 既存部 クラック補修、下地調整の上 AE
新設部 GB-F t15 AE
LGS65 撤去・新設
※躯体壁撤去部モルタル補修
天井：FK t5 AE
LGS下地 吊材を除き新設

旧機械室

床 : 防塵塗床 クラック・かけ補修、清掃
機械基礎、オイルビット全撤去の上、モルタル補修
巾木：床に同じ
壁 : 清掃
天井：－

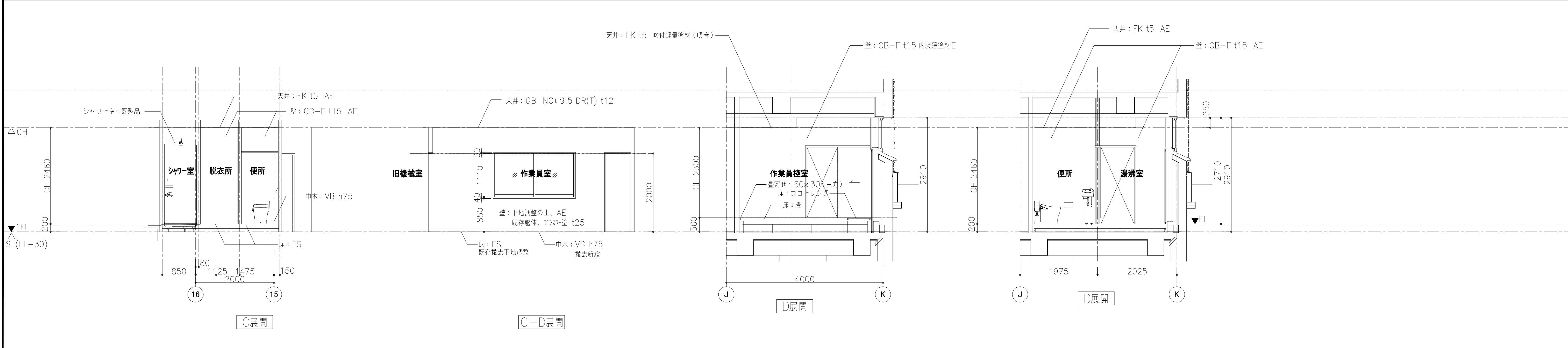
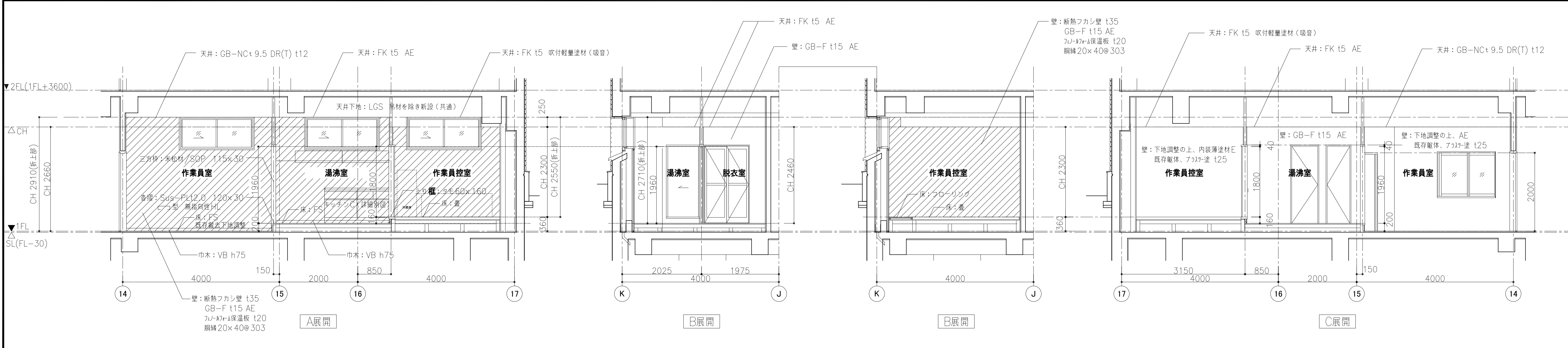
その他

- フロアハッチ（機密/充填型 Sus）モルタル防塵塗装 旧機械室
- フロアハッチ（機密/貼物用 Sus）VS 従業員室



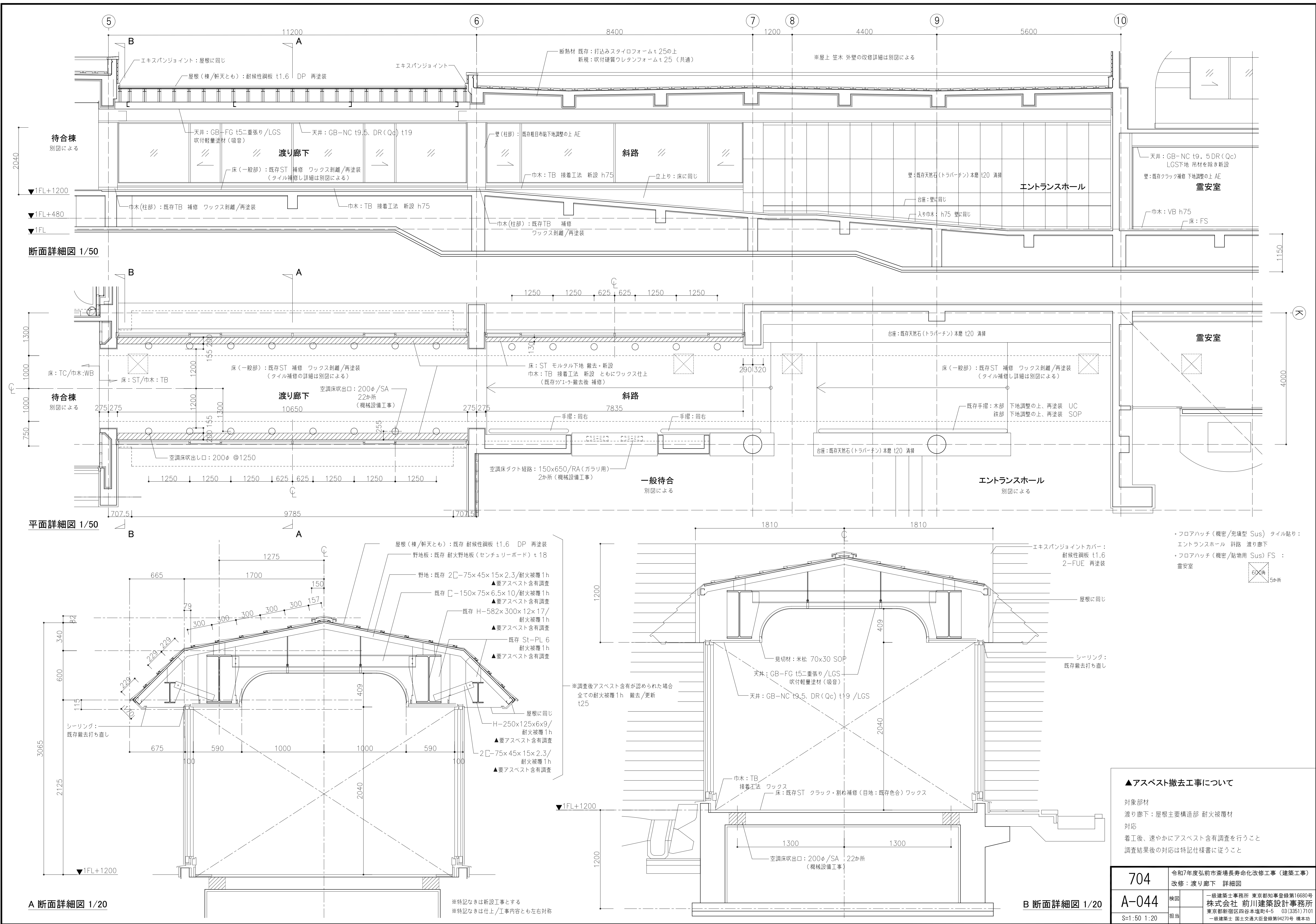
- 共通事項
- ・特記なき記載はすべて新設工事とする
 - ・特記なき仕様は既存図参照
 - ・LGS等 下地の記載は凡例としピッチ・補強等の詳細は「公共工事共通仕様書」（最新版）による
 - ・破線表記の家具は別途工事とし、レイアウト参考図とする

704	令和7年度弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事） 改修：火葬炉棟 作業員室廻り平面詳細図		
A-042	検図	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03(3351)7101 一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功	
S=1:20	検図		

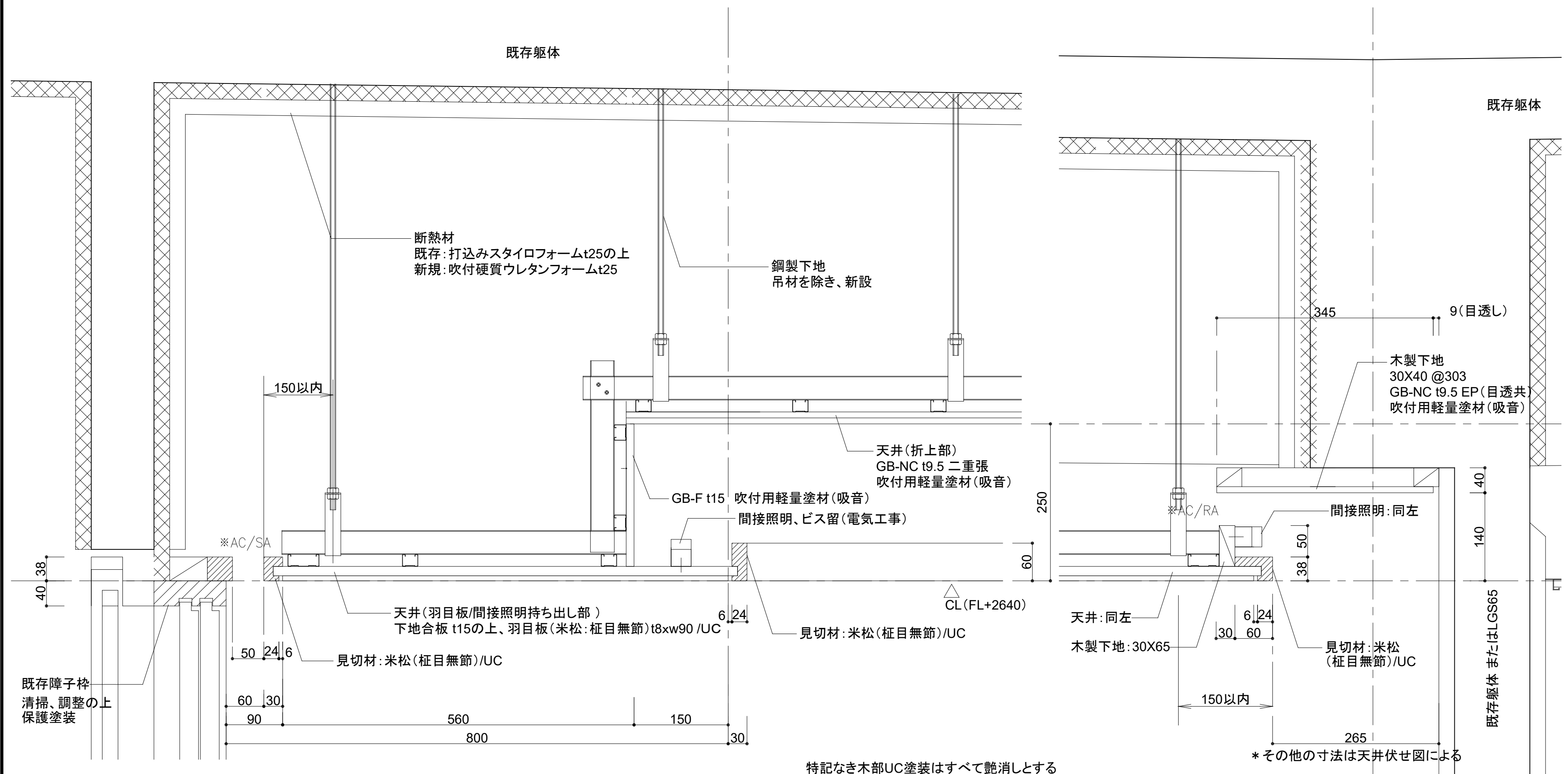
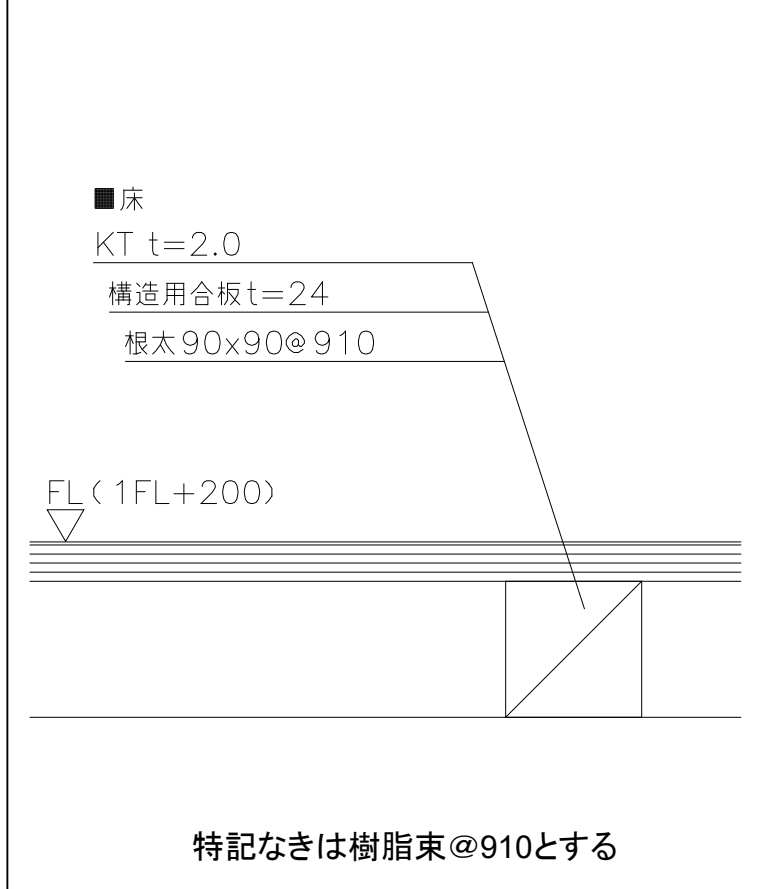
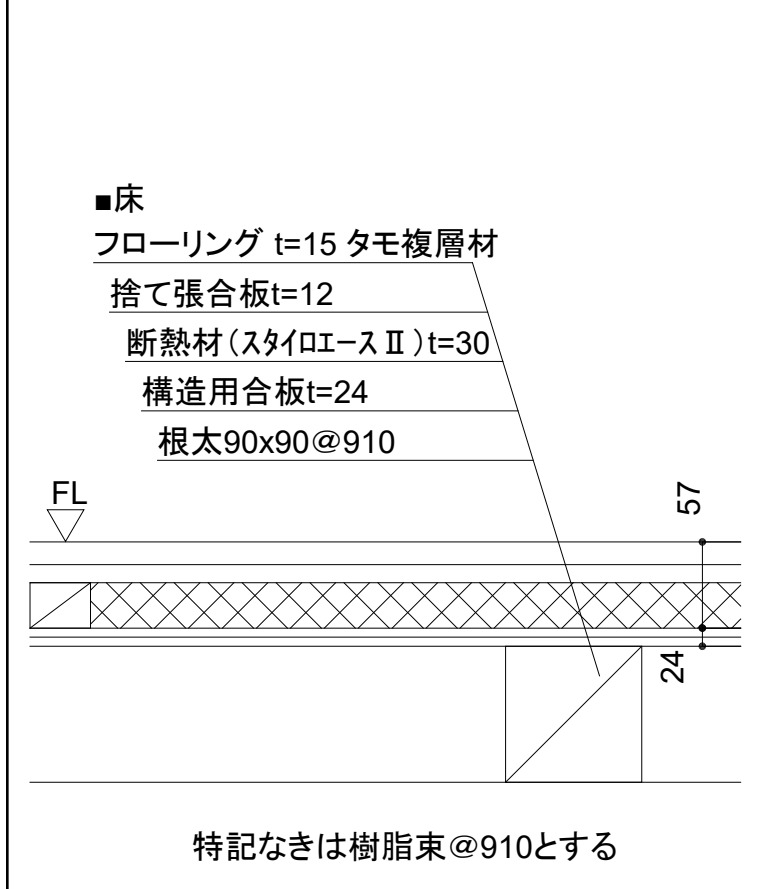
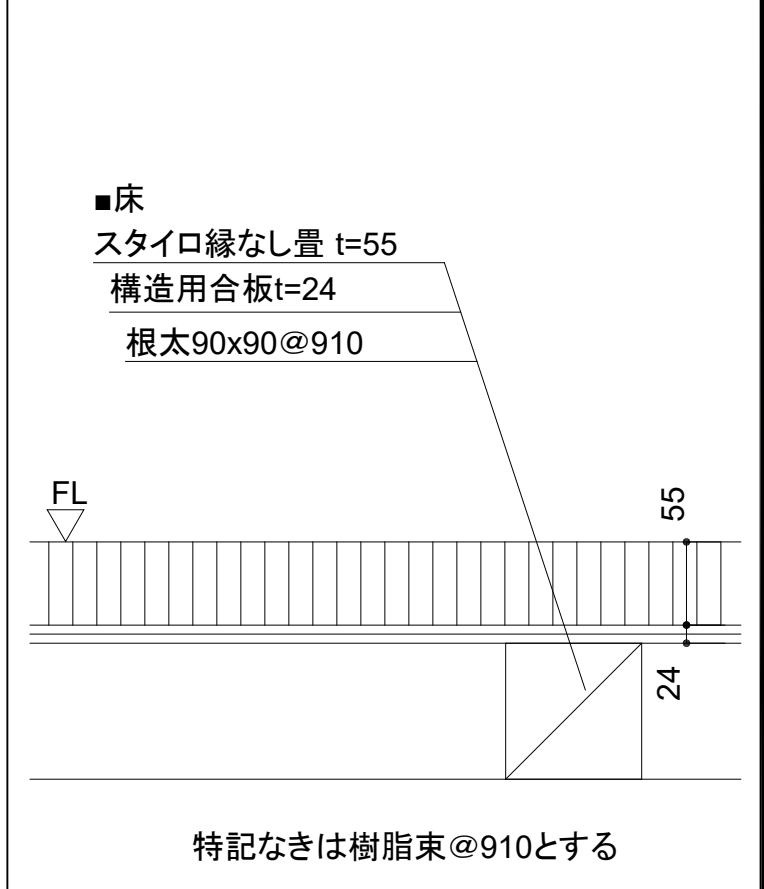
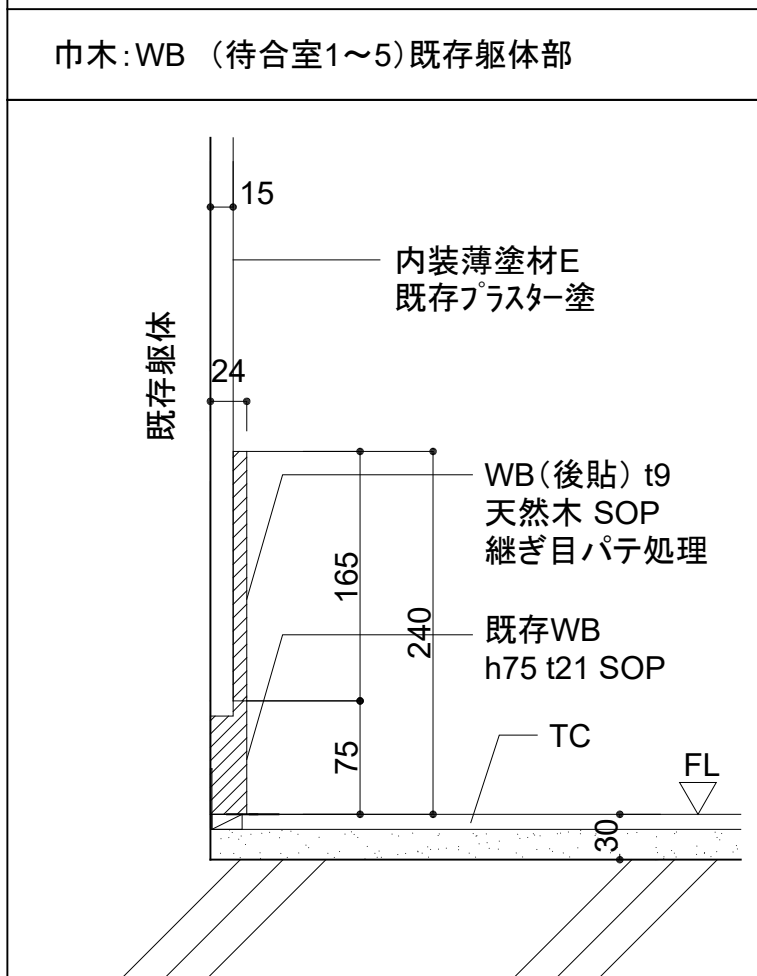
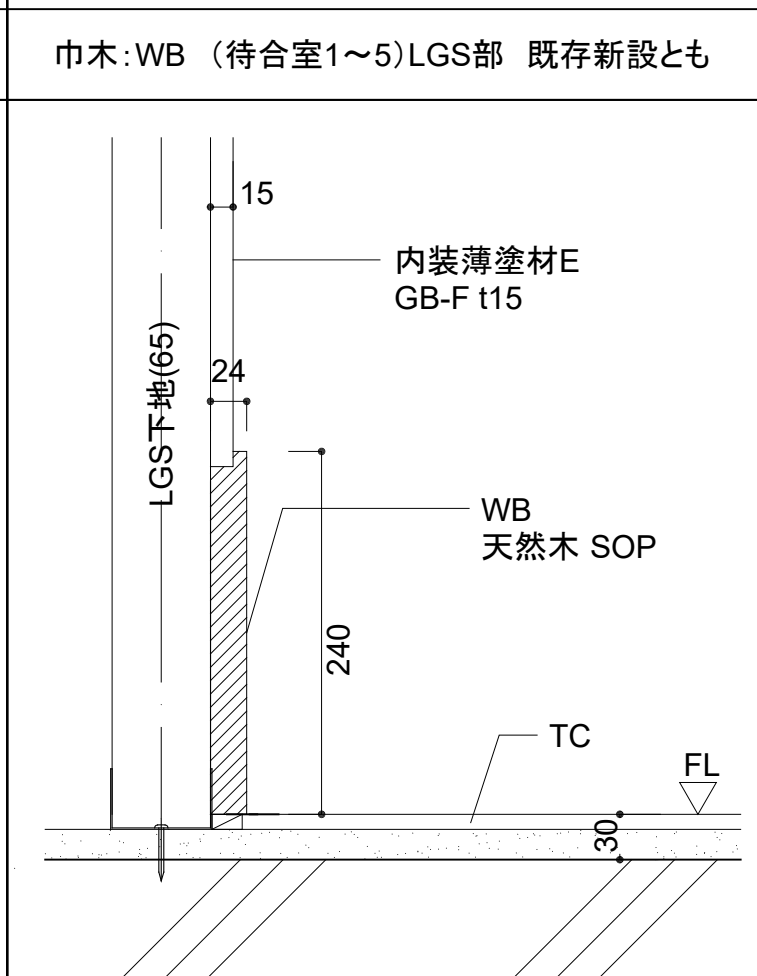
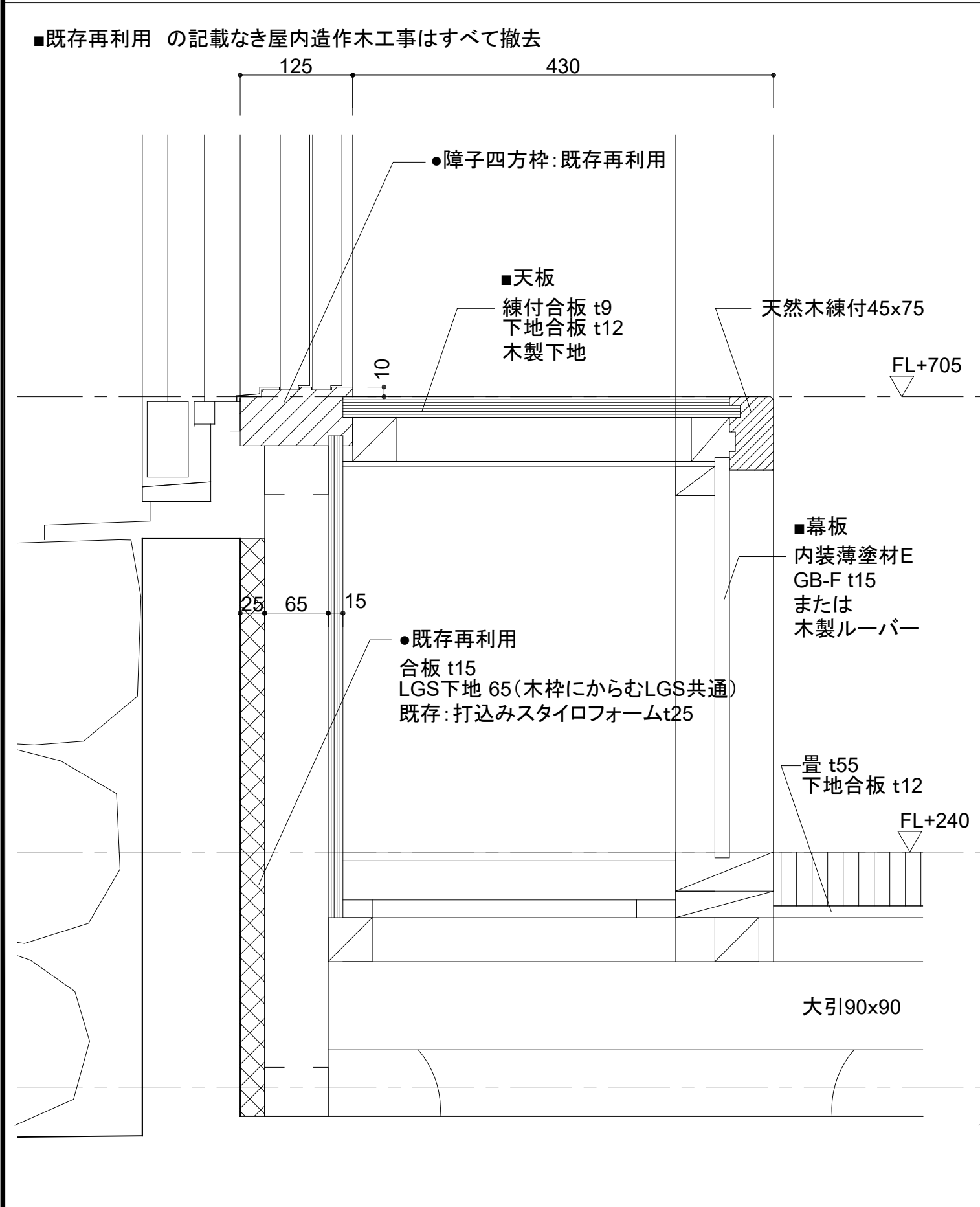
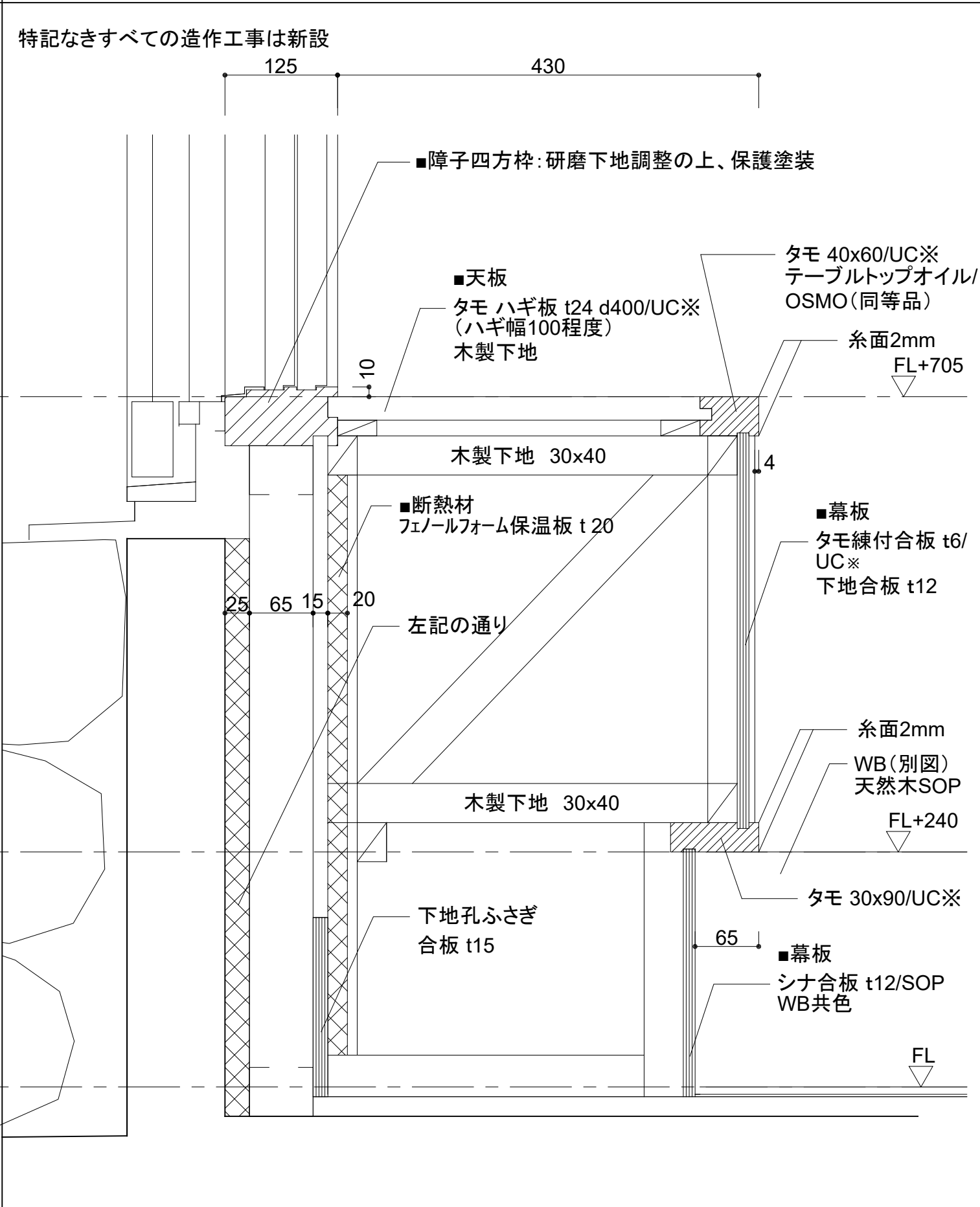
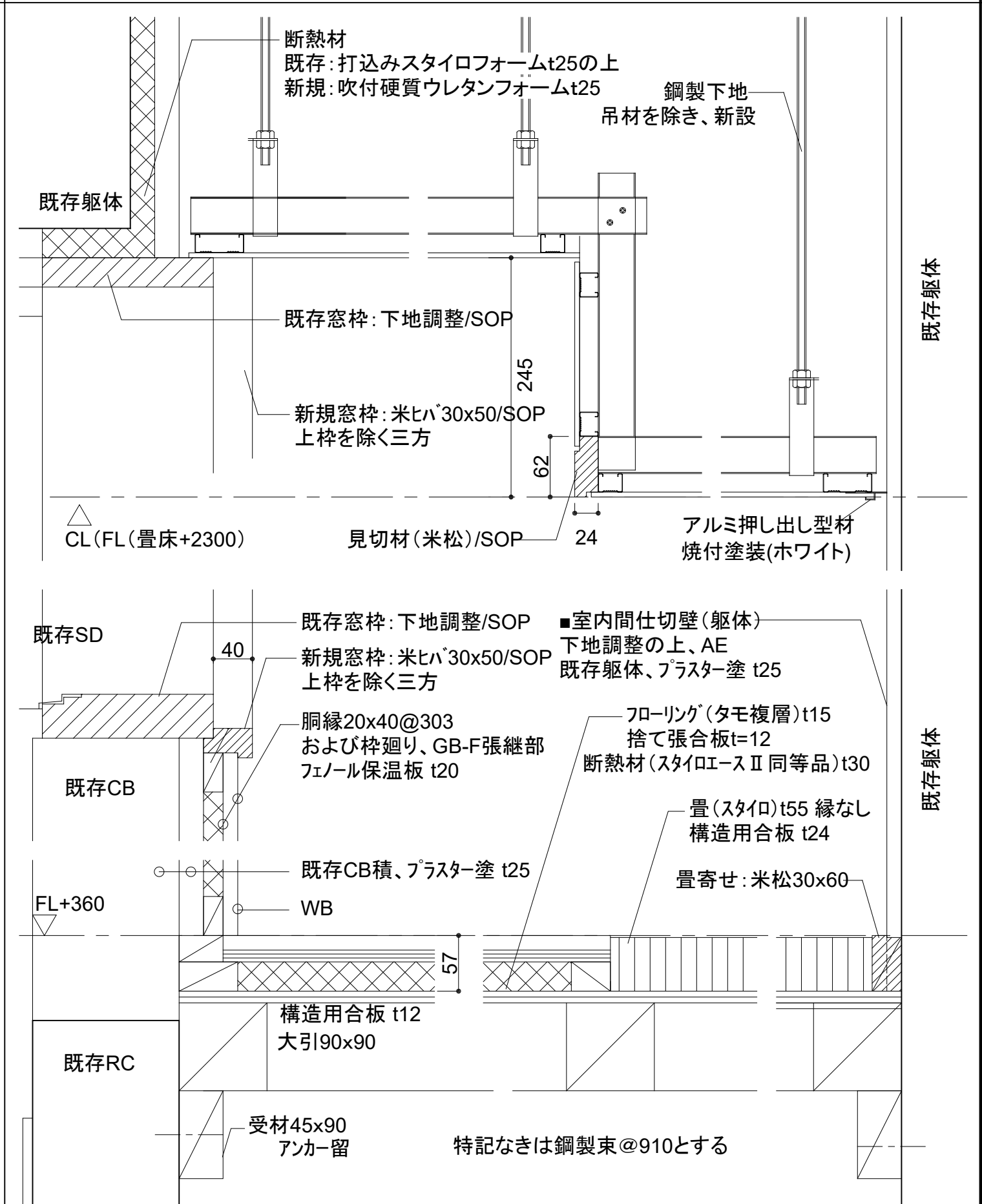


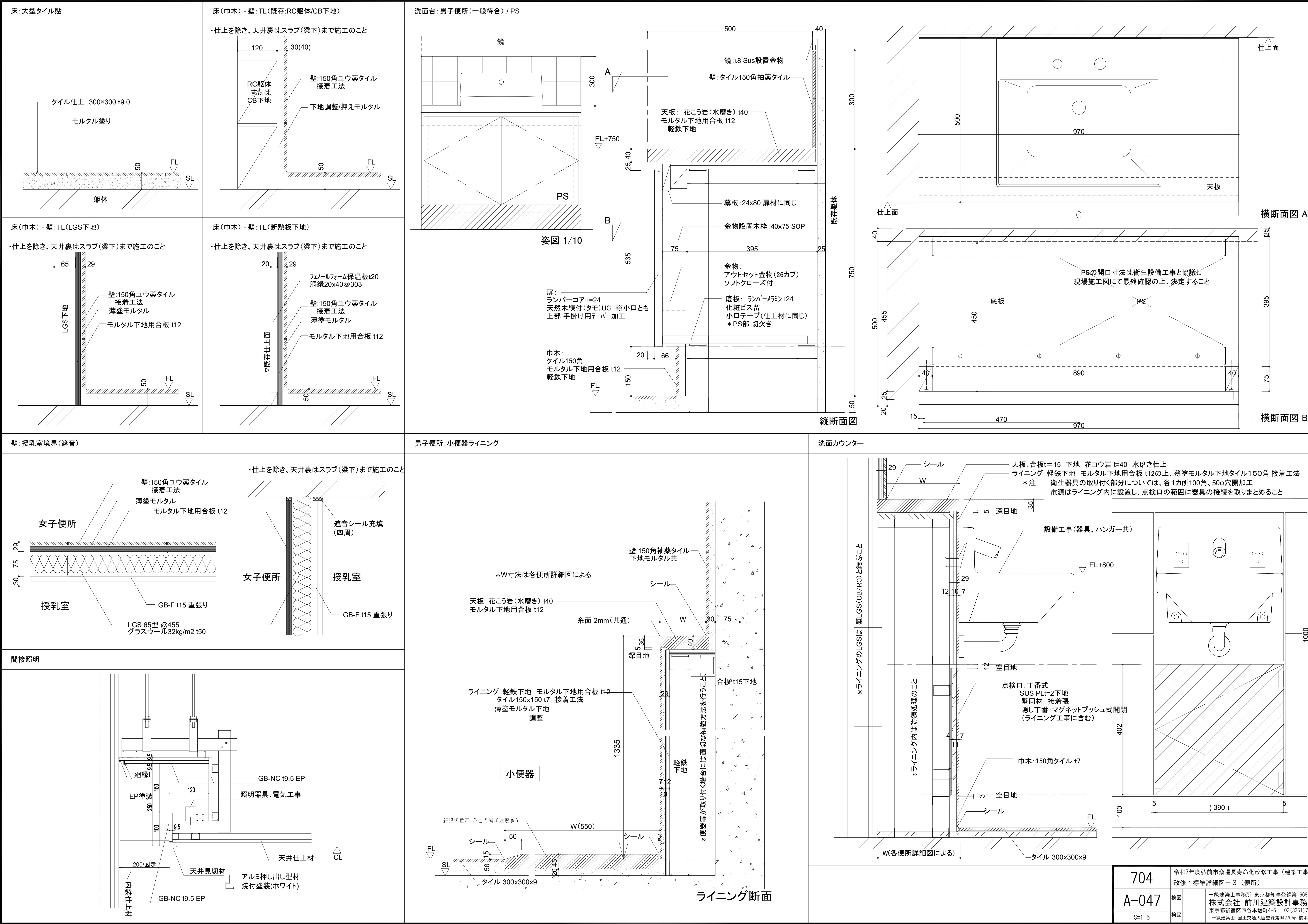
- 共通事項
- ・特記なき記載はすべて新設工事とする
 - ・特記なき仕様は既存図参照
 - ・破線表記の家具は別途工事とし、レイアウト参考図とする

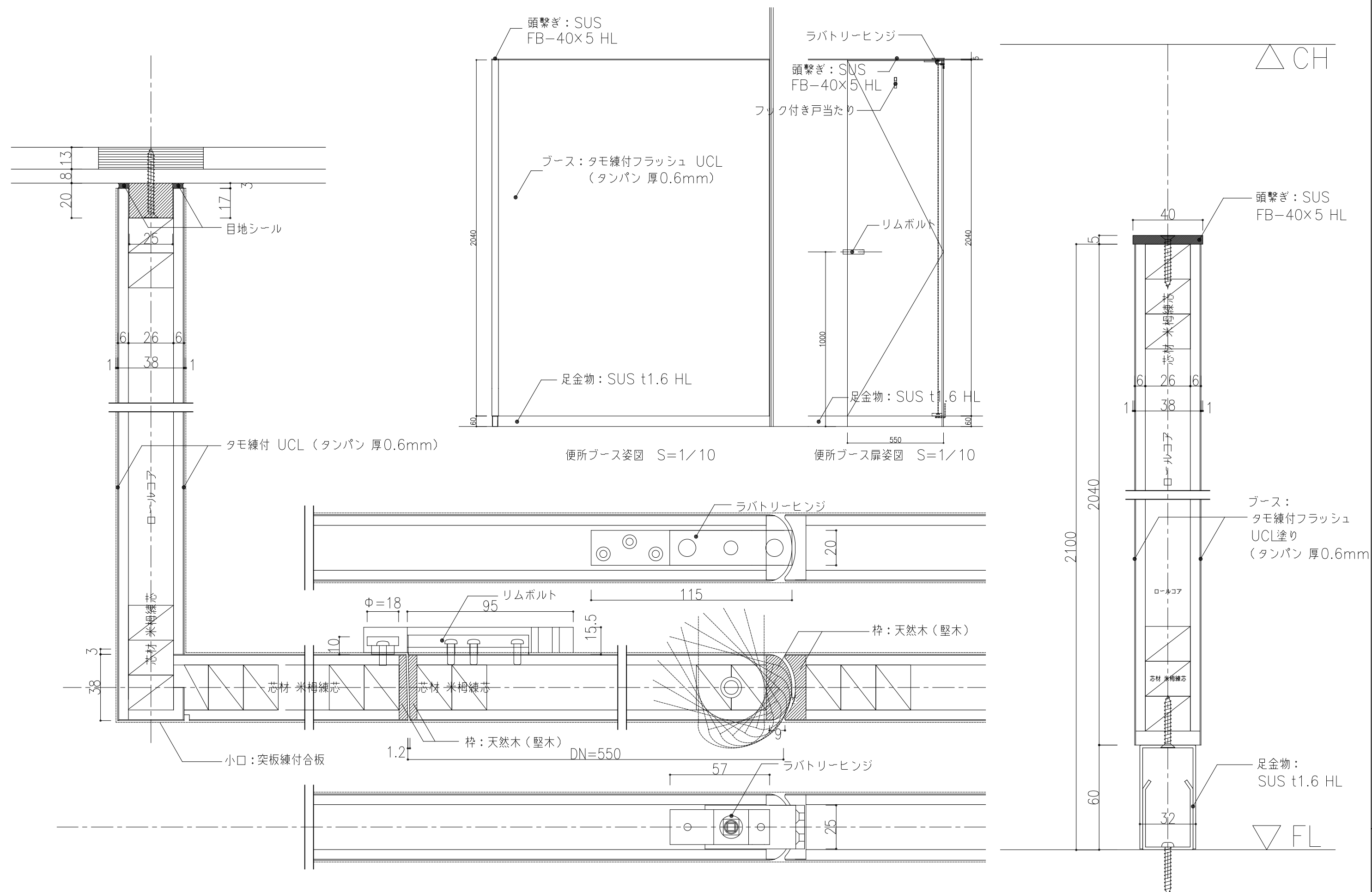
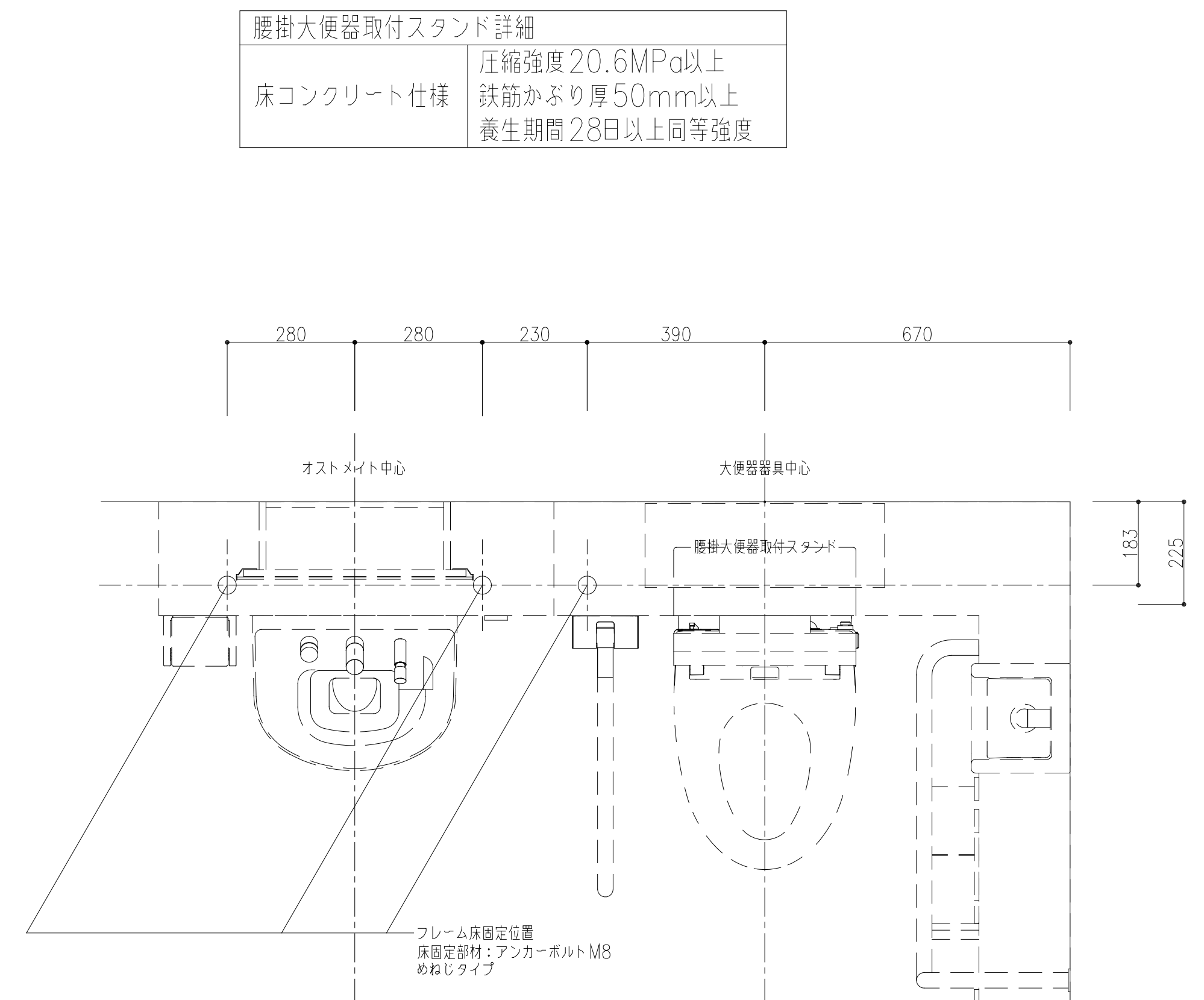
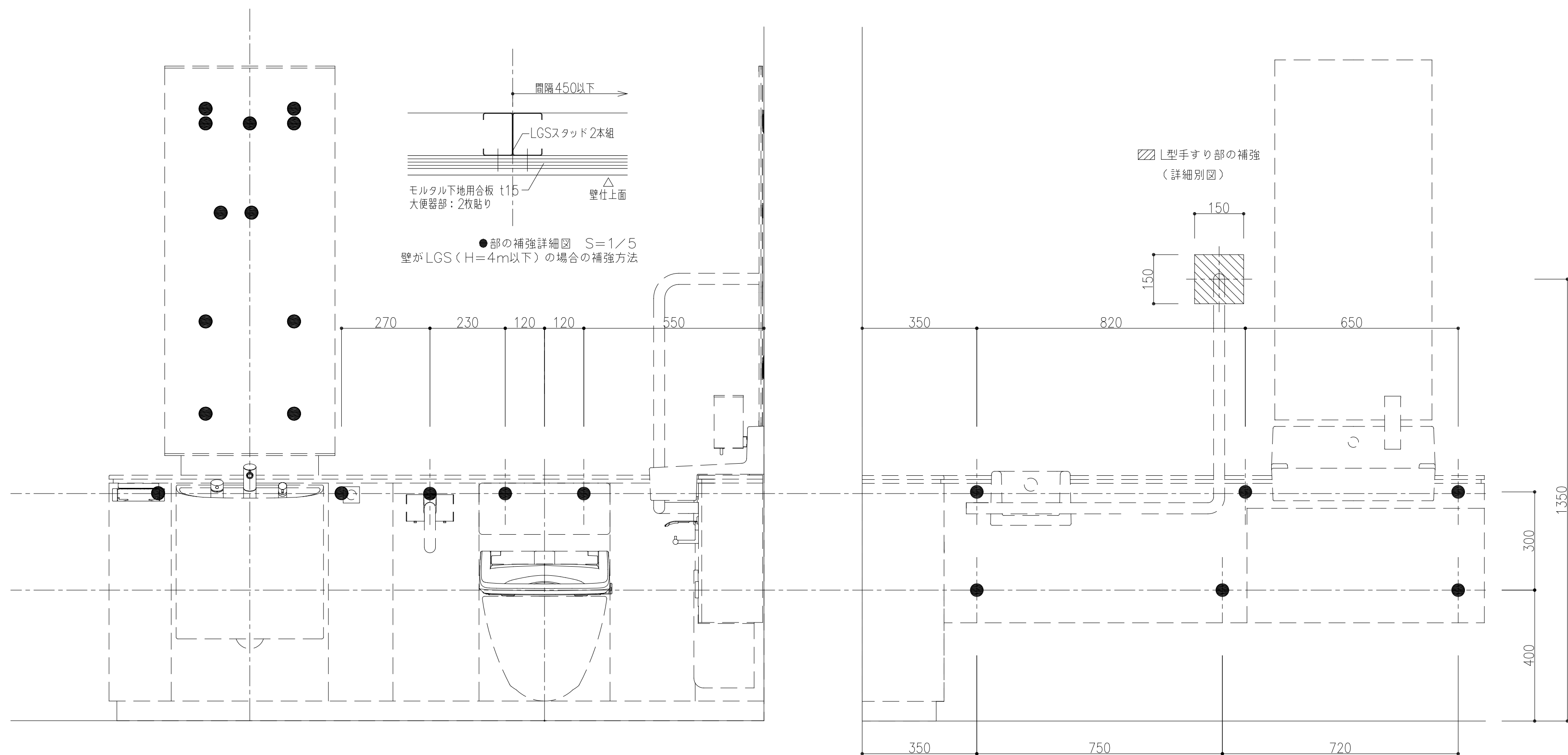
704	令和7年度弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事） 改修：火葬炉棟 作業員室廻り展開図		
A-043	検図	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03(3351)7101 一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功	
S=1/50	検図		



床	床:樹脂系塗床	床:ST 特注せつ器質タイル 190X90	床:FS	ビニール床シート t2.0	床:KT	ビニール床タイル t2.0	床:TC(待合ホール)	タイルカーペット	床:TC (待合室1〜5)	床見切材:TC/タイル貼り(便所前室)
巾木	巾木:WB (既存部)	木製巾木	巾木:VB	ビニルソフト巾木	巾木:TB	特注せつ器質タイル	巾木:MB	天井点検口 アルミ縁無し(目地タイプ)	フロアハッチ(充填式) (ST用)	フロアハッチ(貼物用) (KT,FS用)
壁	壁:GB-F(一般部)	壁:GB-F(簡易遮音) 事務室・便所 界壁	壁:GB-F(簡易遮音) 事務室・便所 界壁		壁:GB-F(簡易遮音) 事務室・便所 界壁		壁:GB-F(簡易遮音) 事務室・便所 界壁		壁:GB-F(簡易遮音) 事務室・便所 界壁	
天井/廻縁	天井:DR	ロックウール化粒吸音板	天井:FK	フレキシブルボード	廻縁 I	アルミ	CB:カーテンボックス	木製	耐震天井LGS下地	耐震天井LGS下地
704 A-045 S=1:5										令和7年度弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事） 改修：標準詳細図－1（一般部詳細） 図例 一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本増町4-5 03(3351)7101 一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功

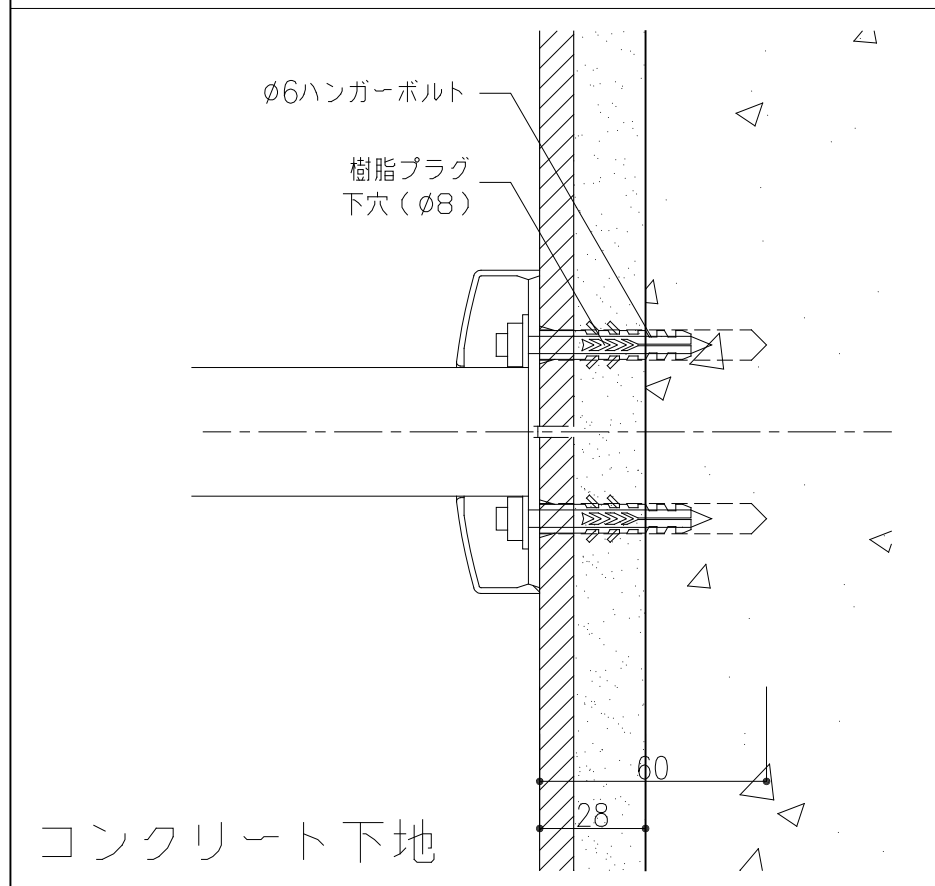
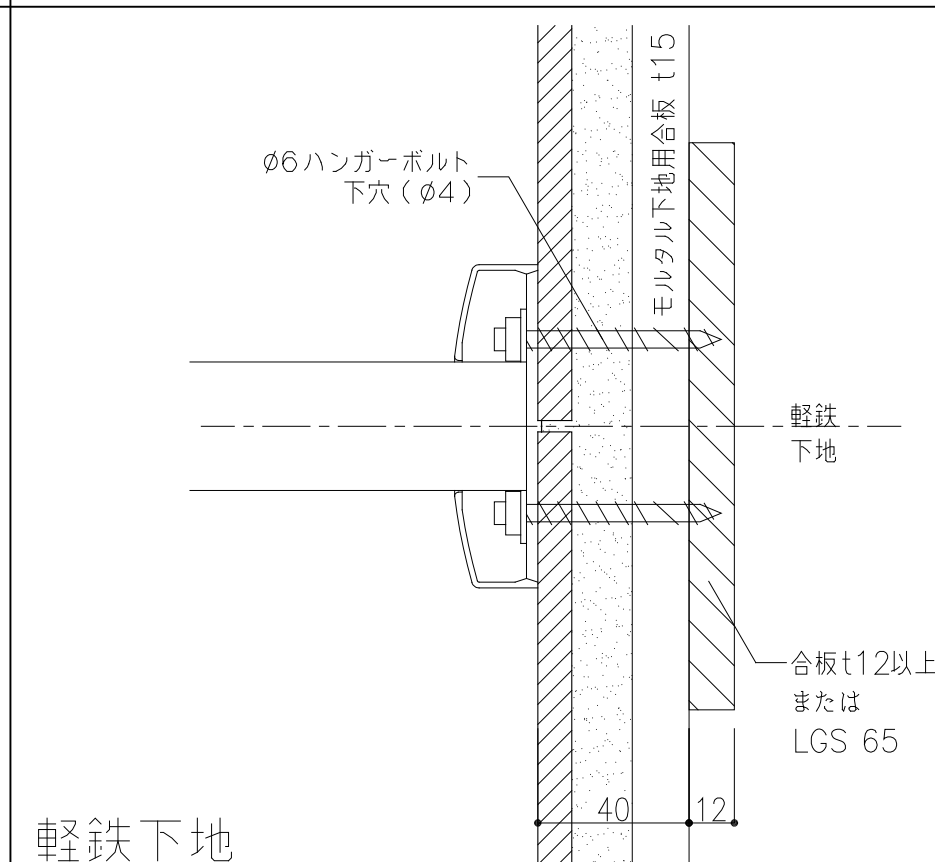
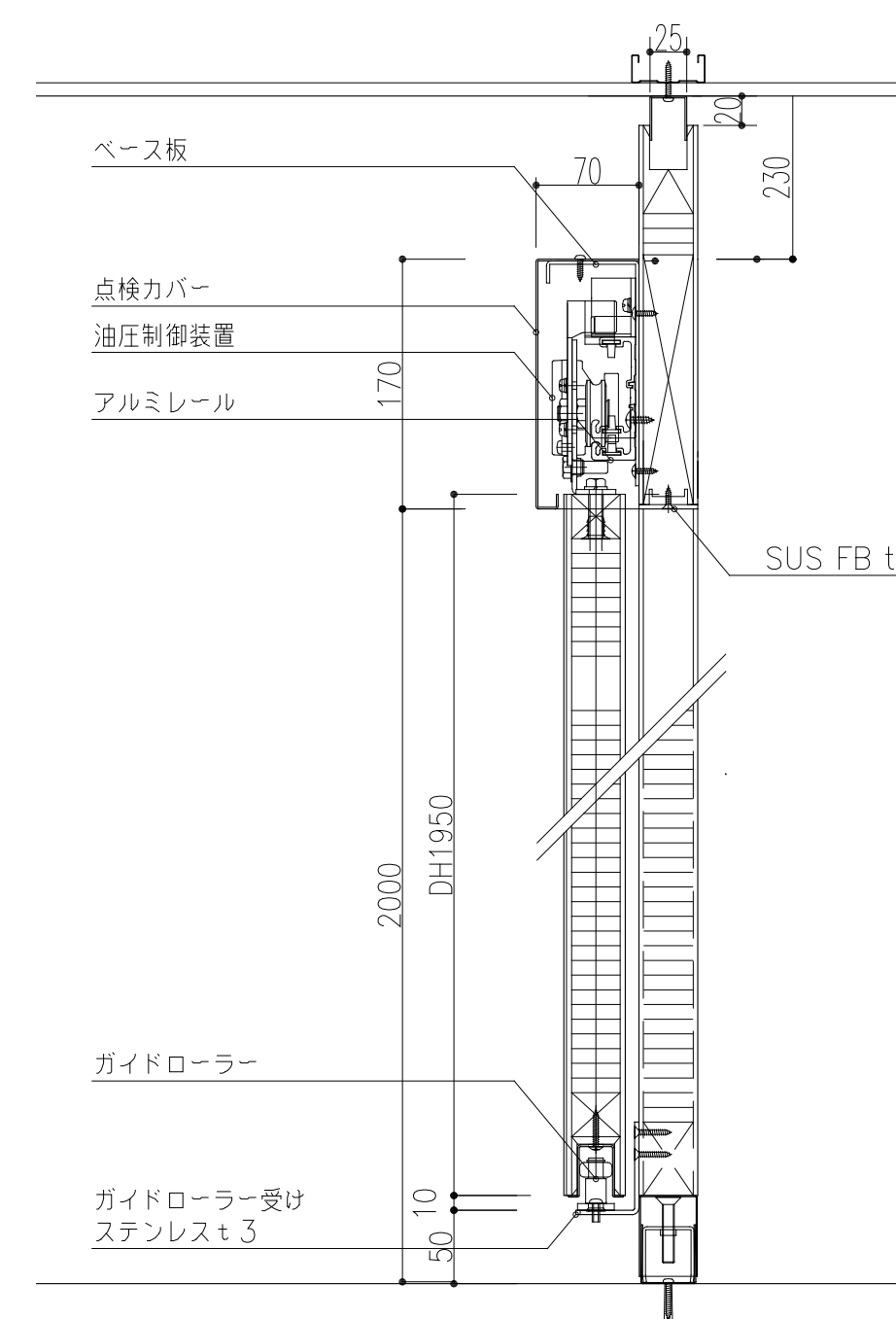
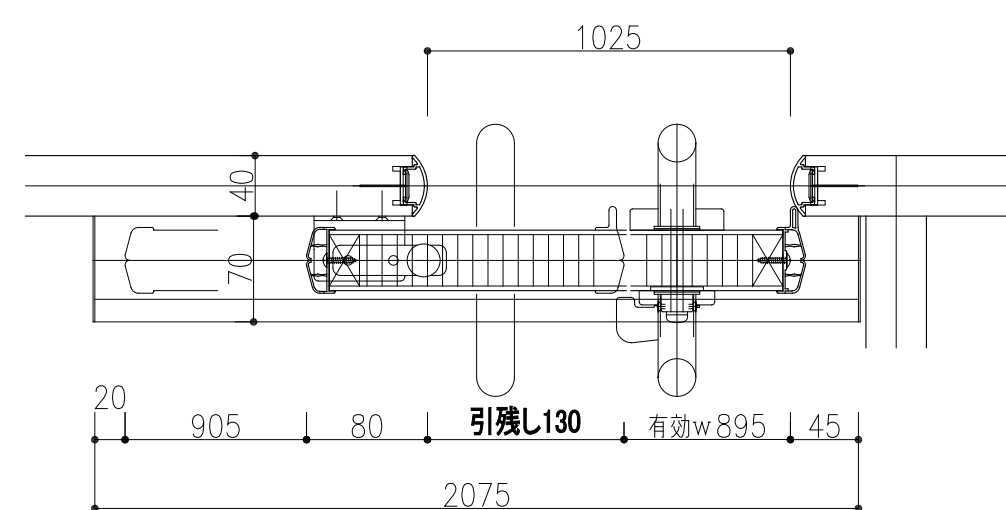
天井 (待合室1～5)			床:KT (火葬炉棟:湯沸室、便所、シャワー室、脱衣所)	床:フローリング (警備員室、作業員控室)	床:畳 (警備員室、作業員室)
					
			巾木:WB (待合室1～5)既存躯体部	巾木:WB (待合室1～5)LGS部 既存新設とも	
					
窓台 (待合室1～5):既存	窓台 (待合室1～5):新設		作業員控室		
					
			特記なきは鋼製束@910とする		



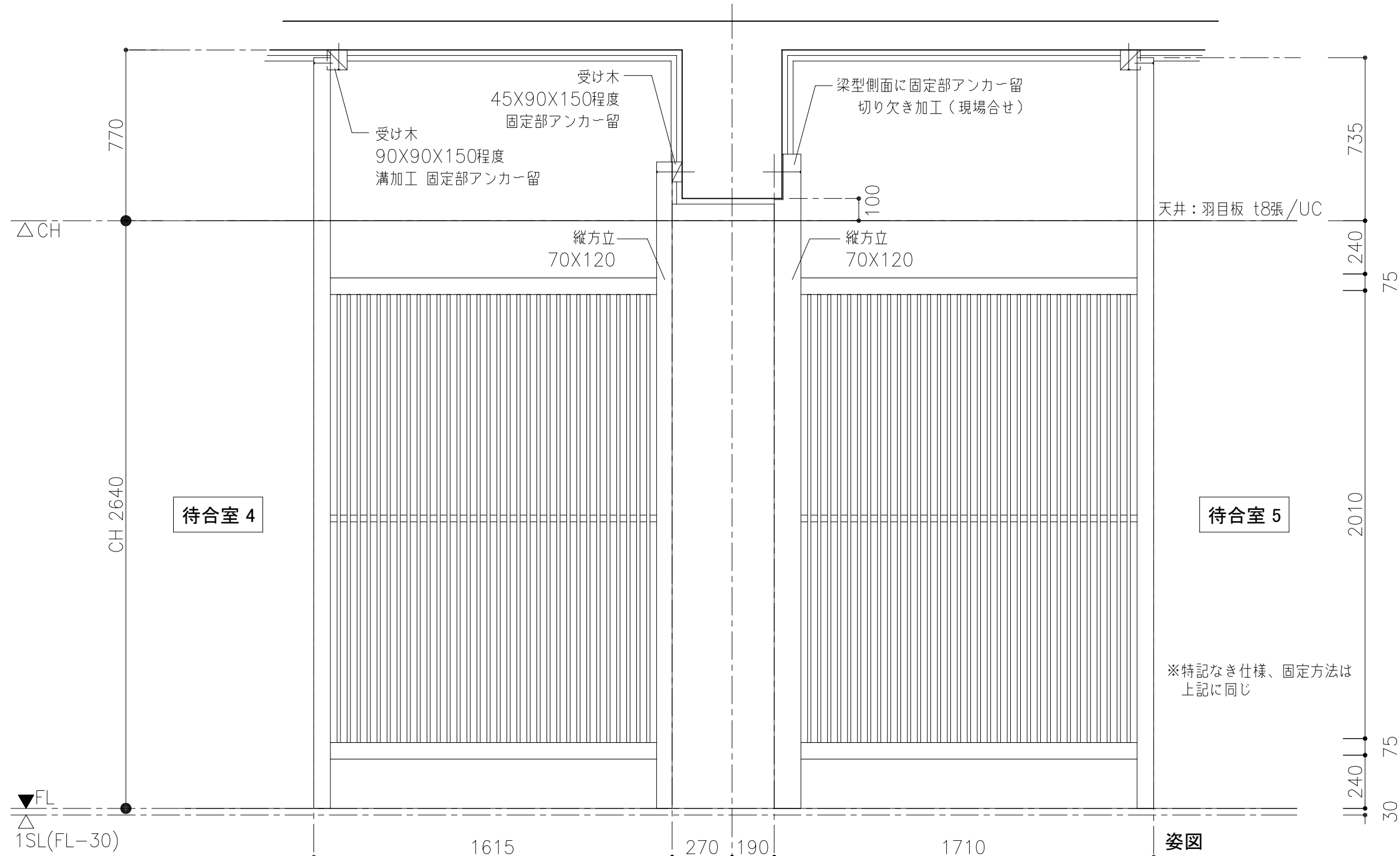
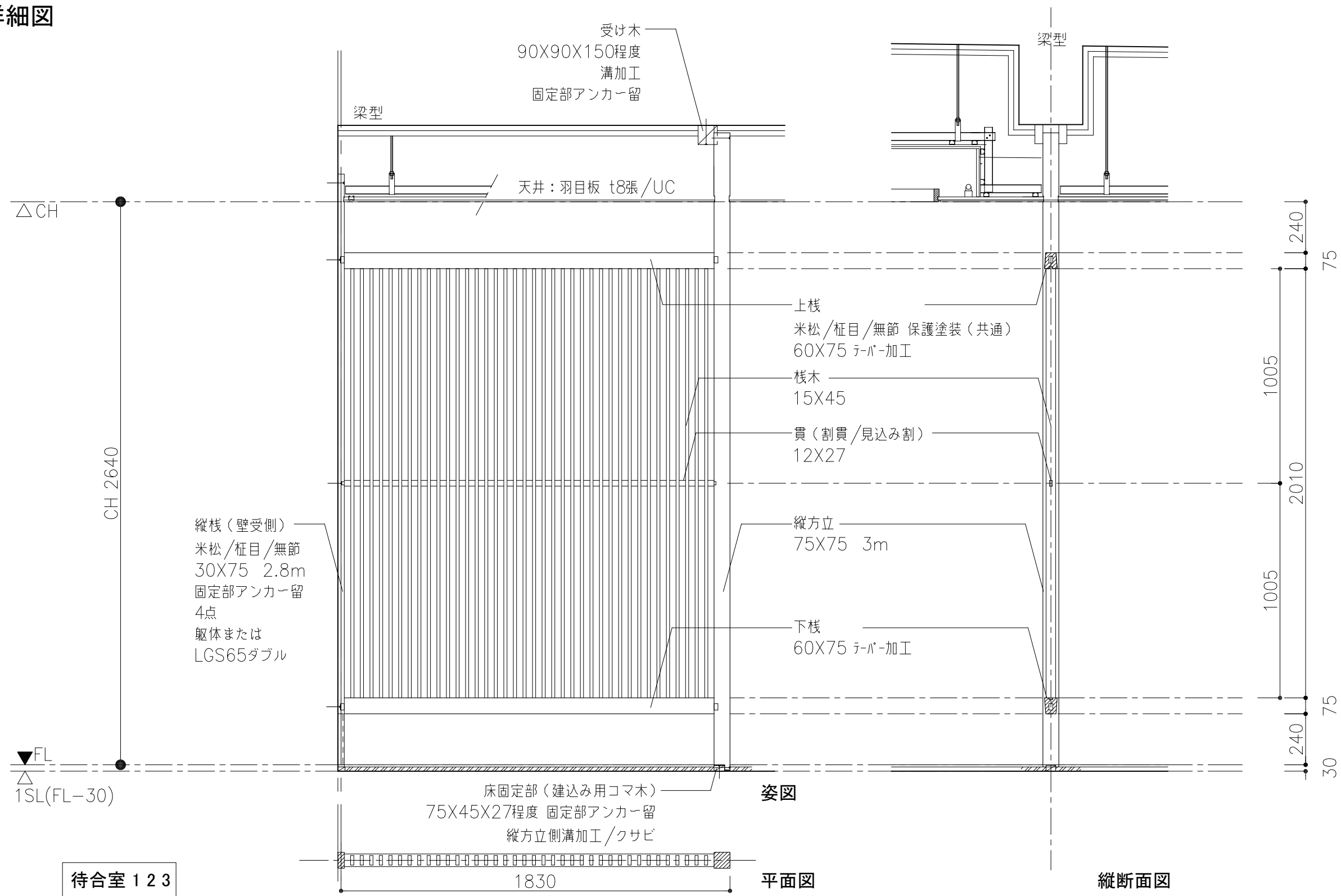


◇仕様表

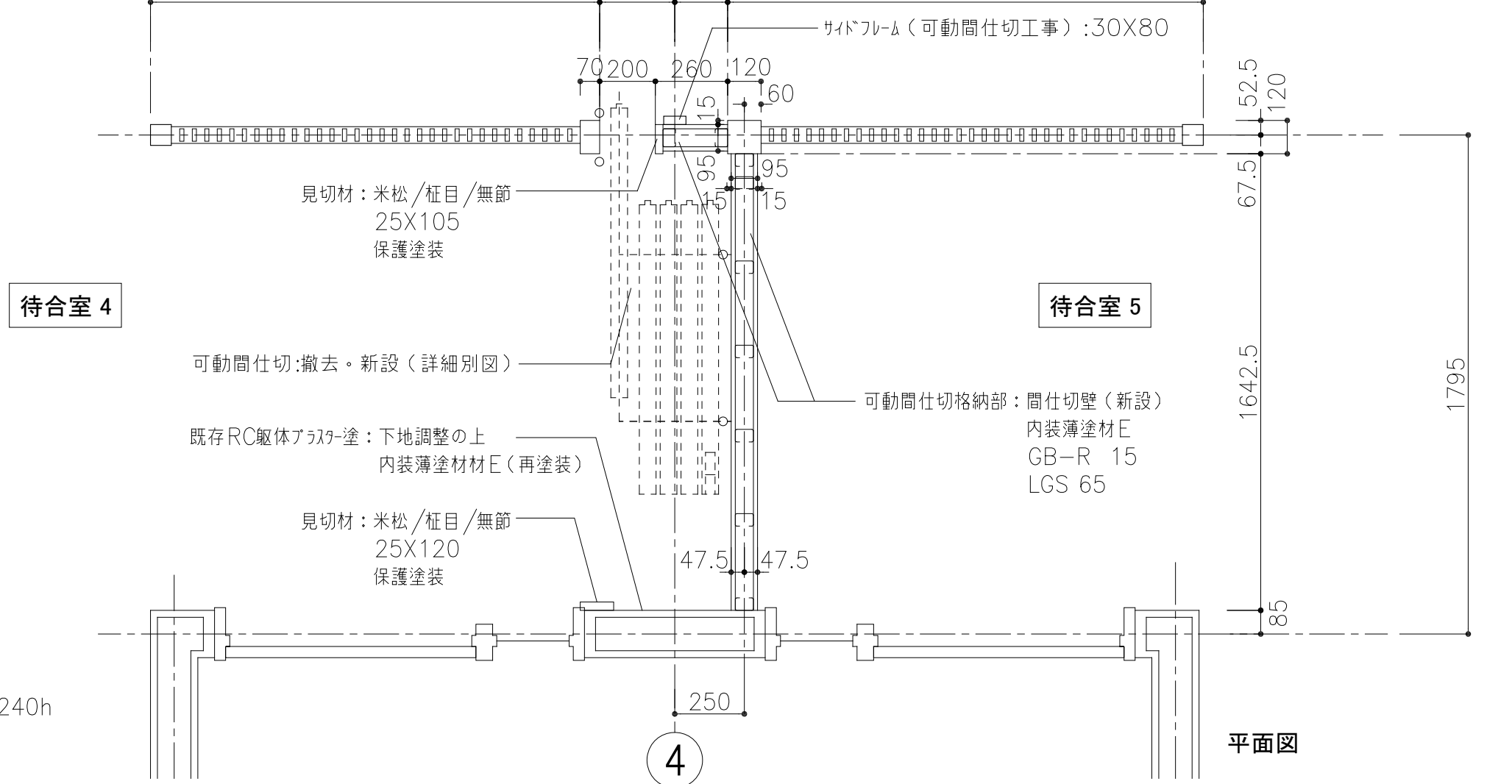
項 目	部 材	材 料 (板厚mm)
ド ア	パネル表面材	タモ継付 UCL (タンパン 厚0.6mm)
	芯 材	ペーパーコア
	エッジ	天然木 (堅木)
付 属 品	ベース板	亜鉛めっき鋼板 2.3mm 無塗装
	カムレール	アルミ押出型材 <アルマイト処理仕上>
	ハンガー戸車	樹脂製戸車 ブラケットはめつき仕上
	ロック	非常解錠付樹脂製サムターン
	点検カバー	冷間圧延鋼板 1.2mm <指定色焼付塗装仕上>
	下部ガイドレール	アルミ押出型材
	ガイドローラー受	ステンレス 3.0mm
	フロントゴム	ポリ塩化ビニル <ブラック色>
取 手	ステンレス鏡面ハンドルφ25 L=450	



目隠し格子 詳細図



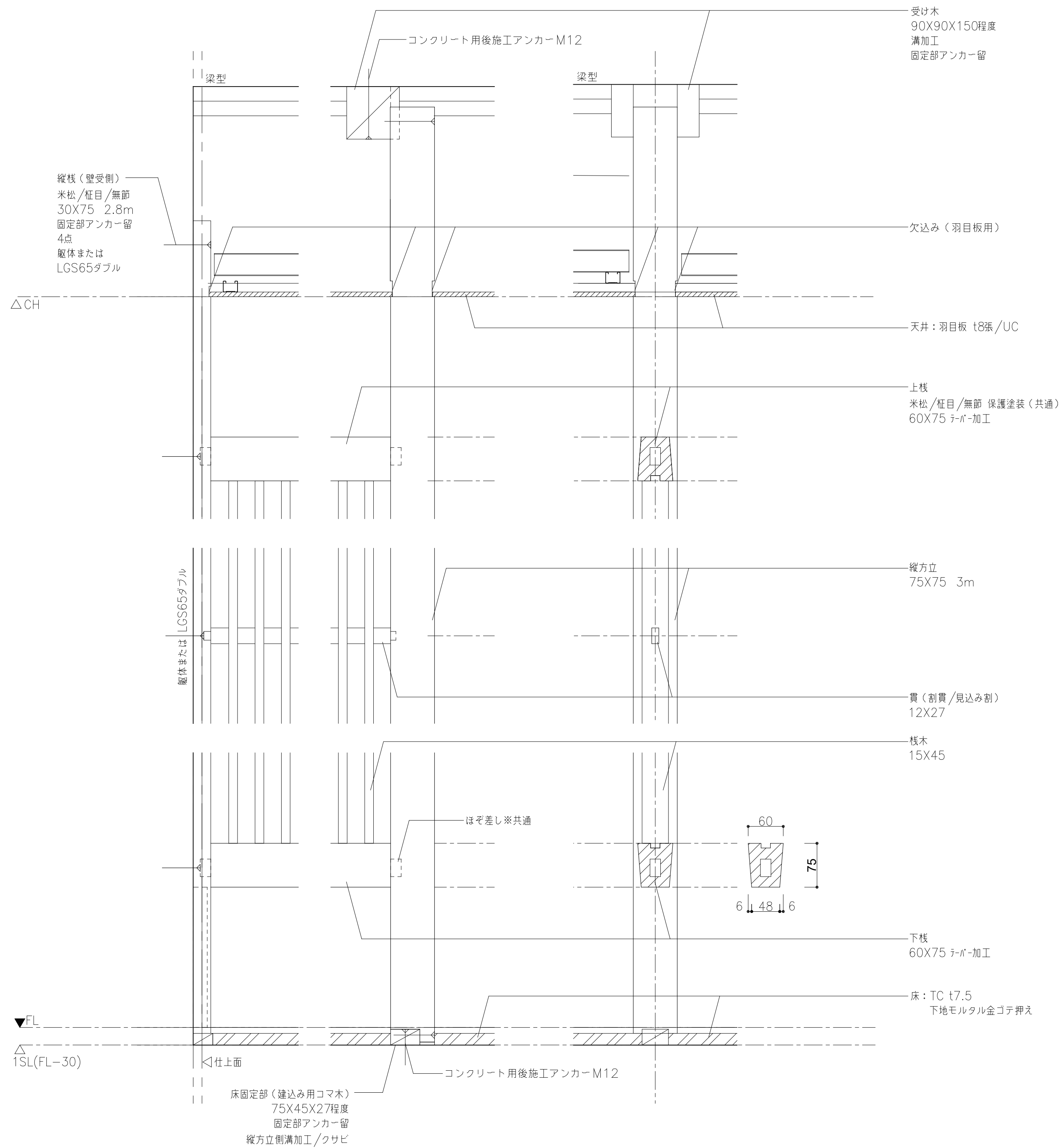
可動間仕切格納部 詳細図



※特記なき見切り材長さは床～天井まで
※既存上げ床: 板張り/木製下地 1550X414X240h
間仕切壁: GB-R15/LGS65 L1650
はすべて撤去

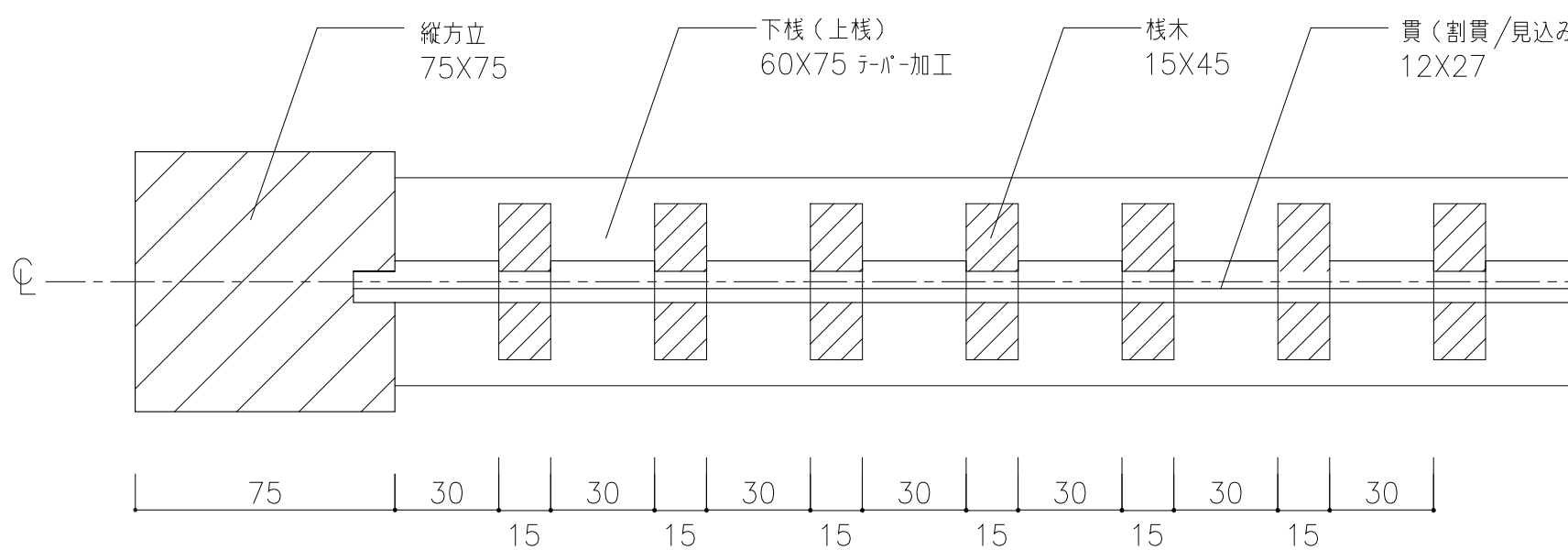
4

固定部詳細図



1/5

格子詳細図



1/2

■共通事項

- ・特記なき糸面は2mmとする
- ・下地を除く、すべての木材は保護塗装を塗布
- ・アンカーは1か所あたり2点以上施工すること
- ・躯体天井/梁型部への部材設置は既存断熱材撤去の上、不陸調整行い設置のこと

- ・材料および塗装は見本品により決定
- ・解体後、現場実測の後、製作図を提出して承認を得ること

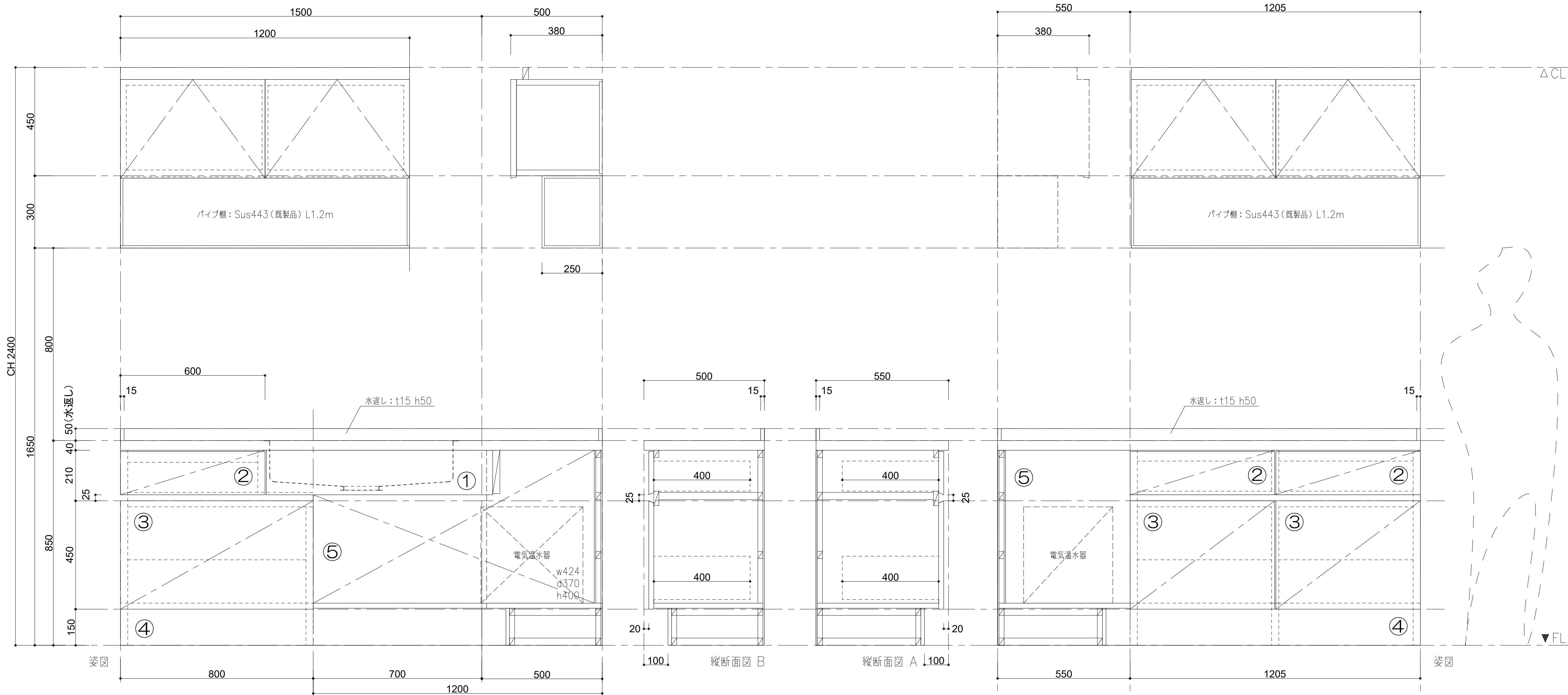
704

A-049

S=1:20 1:5

令和7年度弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事） 改修：部分詳細図（目隠格子・可動間仕切格納部）	
検図	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本町4-5 03(3351)7101 一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功
検図	

1/20



●仕上・仕様

- 天板 : ステンレス製 (Sus304-PL t1.0 無指向性HL)
※⑤備品置場天板共
扉 : ランバーメラミン t21 (両面 白)
小ロテープ (扉仕上材に同じ)
側板 : ランバーコア合板 t24/ t30
仕上側 メラミン化粧板 (扉に同じ)
小ロテープ (仕上材に同じ)
吊戸棚 : ランバーメラミン t30/21 (両面 白)
小ロテープ (仕上材に同じ)
手掛 : 端部テーパ加工 小ロテープ (仕上材に同じ)
巾木 : ステンレス製 (Sus304-PL t1.0 無指向性HL) 巻き
木製下地
シンク : ステンレス製 (既製品)
(Sus304-PL t1.0 無指向性HL)
フィット排水 専用トラップ (Susカゴ付)

●収納部

- ①化粧パネル 本体仕上に同じ (以下共通)
②引出し 調理器具 備品入れ
③引出し 調理器具 備品入れ
内、一か所に
包丁ホルダー、まな板ポケット付扉
上記の通り
④巾木 備品置場 ※温水器設置
⑤棚 (扉なし) 背板: メラミン化粧板
⑥吊戸棚 布巾、備品入れ
・パイプ棚: Sus443 (既製品) L1.2m

●金物等

- 引出し: ソフトクローズ付スライドレール (共通)
扉 : 一般部に同じ、アウトセット用金物各2か所 / 上開ステー (ダンパー付き)
調理台の固定: Sus-L 50×50 8か所以上 (アンカー/ビス留)
※壁面 および 床
吊収納の固定: 壁面にアンカー固定 化粧キャップ付
コーキング : 防カビタイプ
※特記なき金物 (ビス等を含む) はすべてステンレス製とする

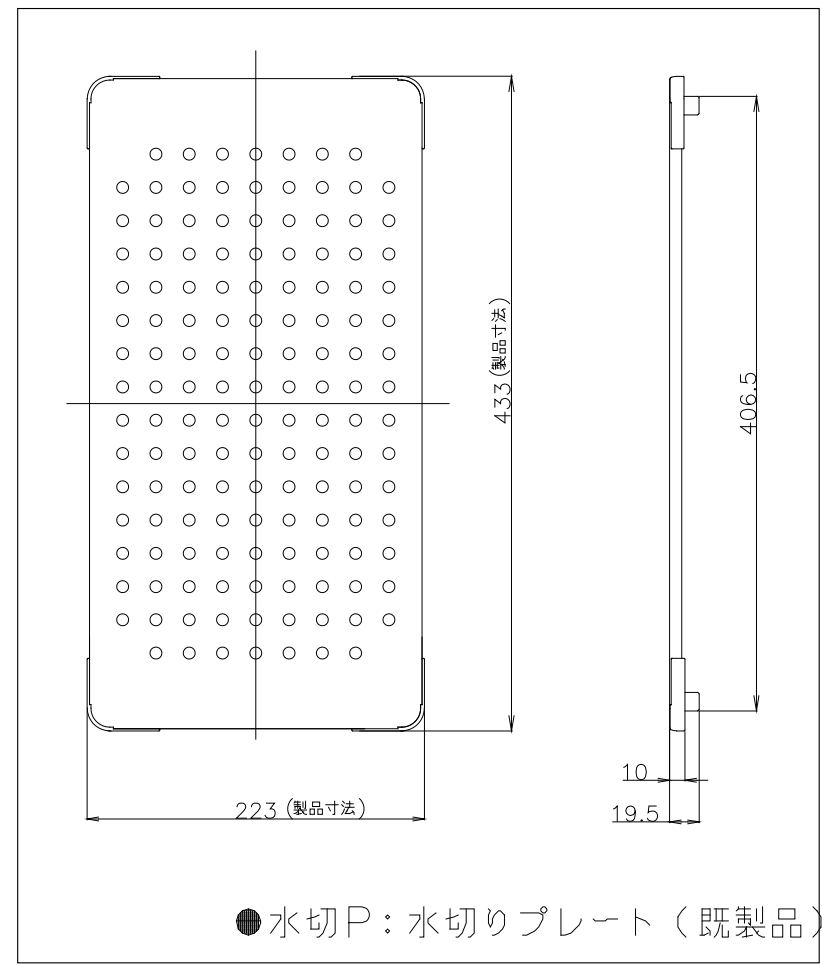
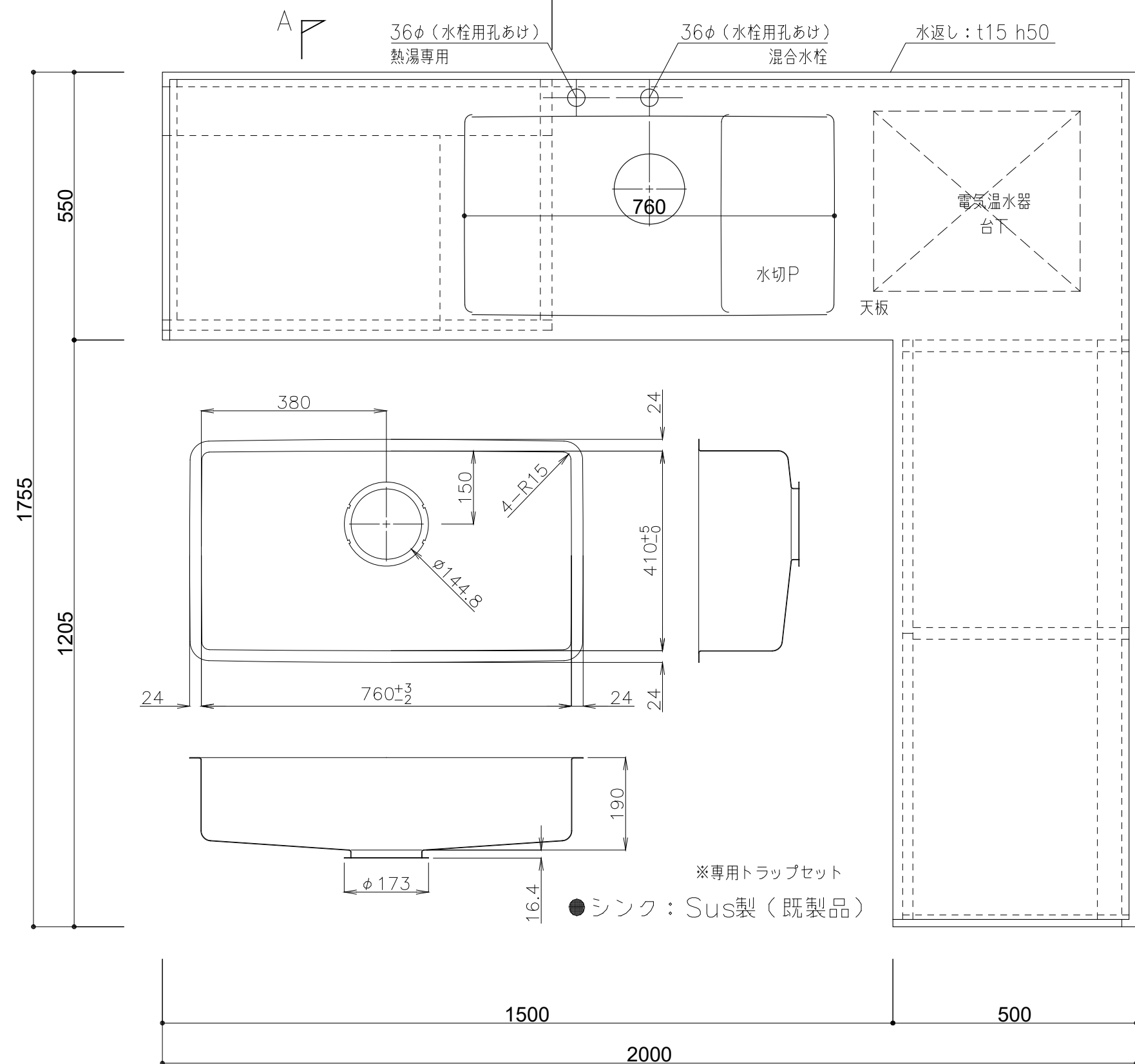
■共通事項

- ・既存状況、設備との取り合いについて
施工図による協議、調整の上 承認を得て 設置すること
・すべての仕上材は見本品提出の上、承認を得て 製作すること
・給排水つなぎ込み、および 水栓、電気温水器は衛生工事とする

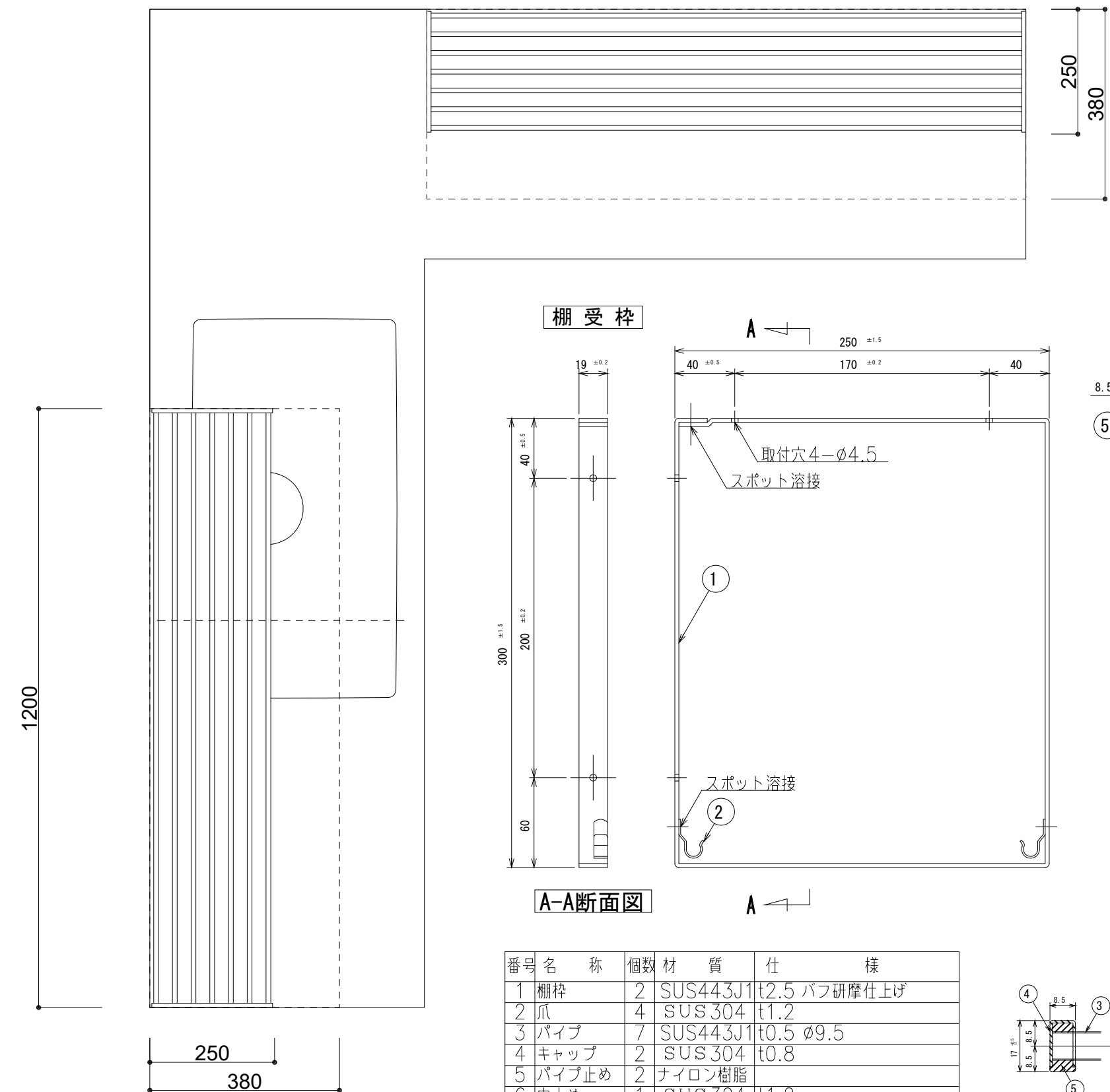
設備 (設備工事)

- ・キッチン水栓
・給湯器
・電気温水器
・換気扇 (天井付/化粧パネル)

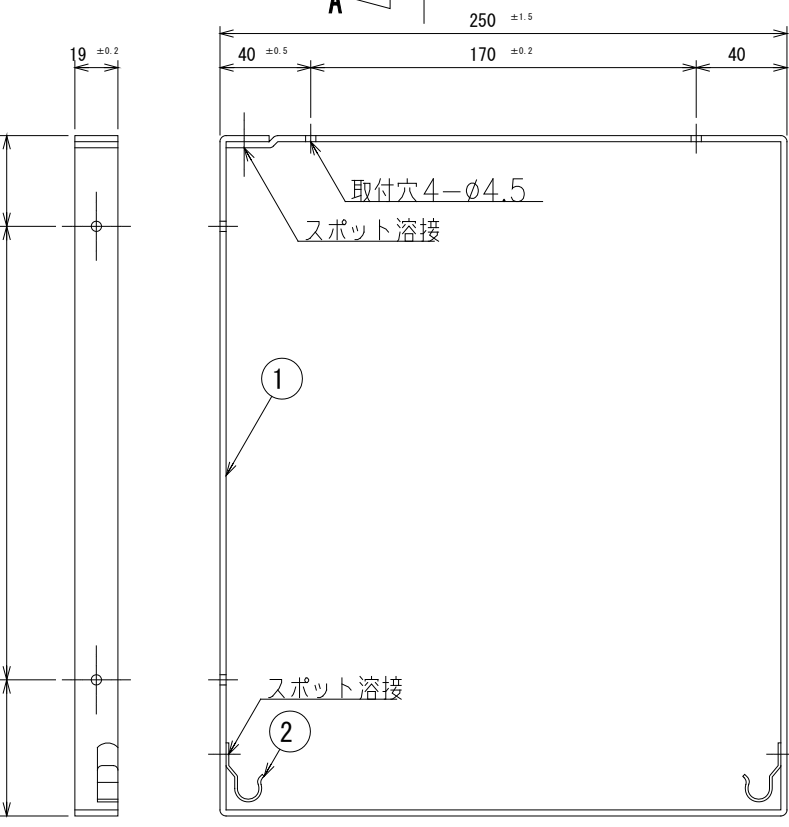
●パイプ棚: Sus製 (既製品)



●水切りP: 水切りプレート (既製品)

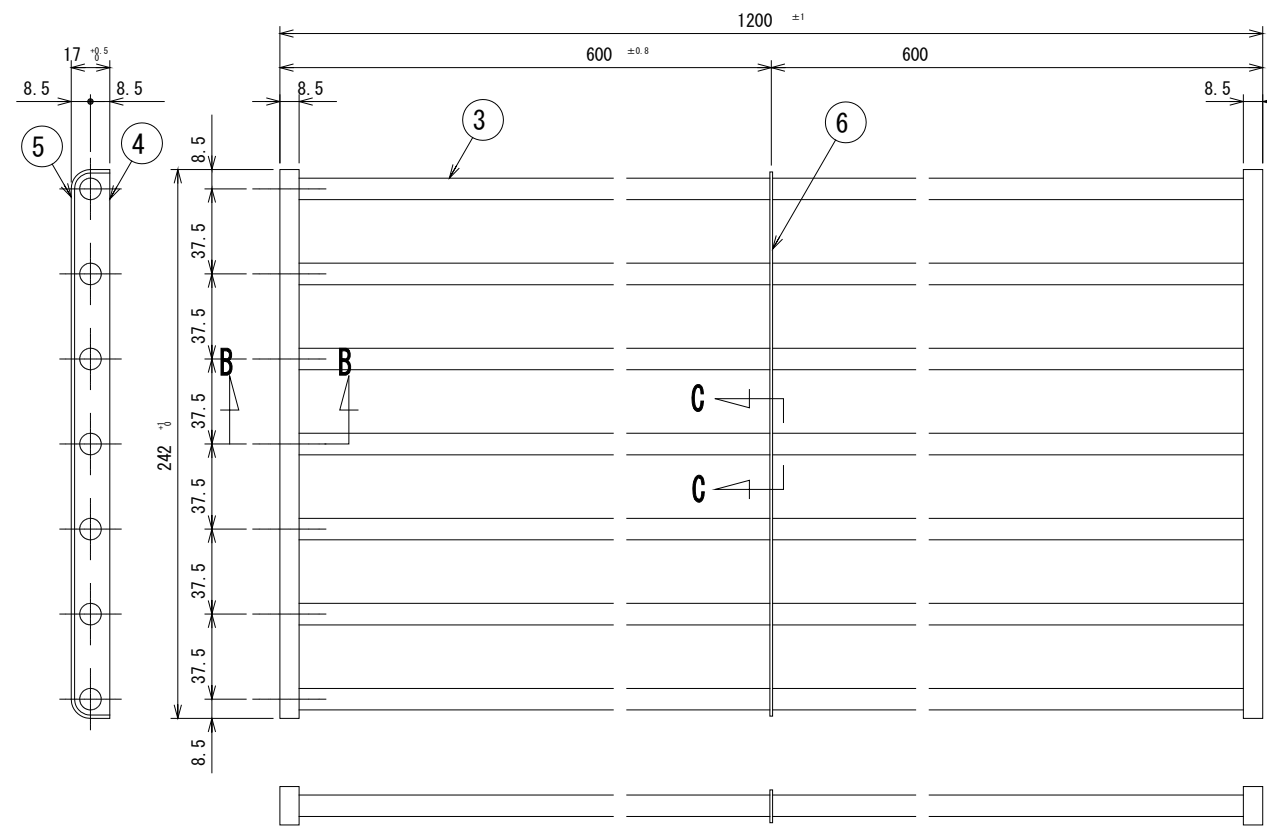


棚 受 枠



A-A断面図

棚 板



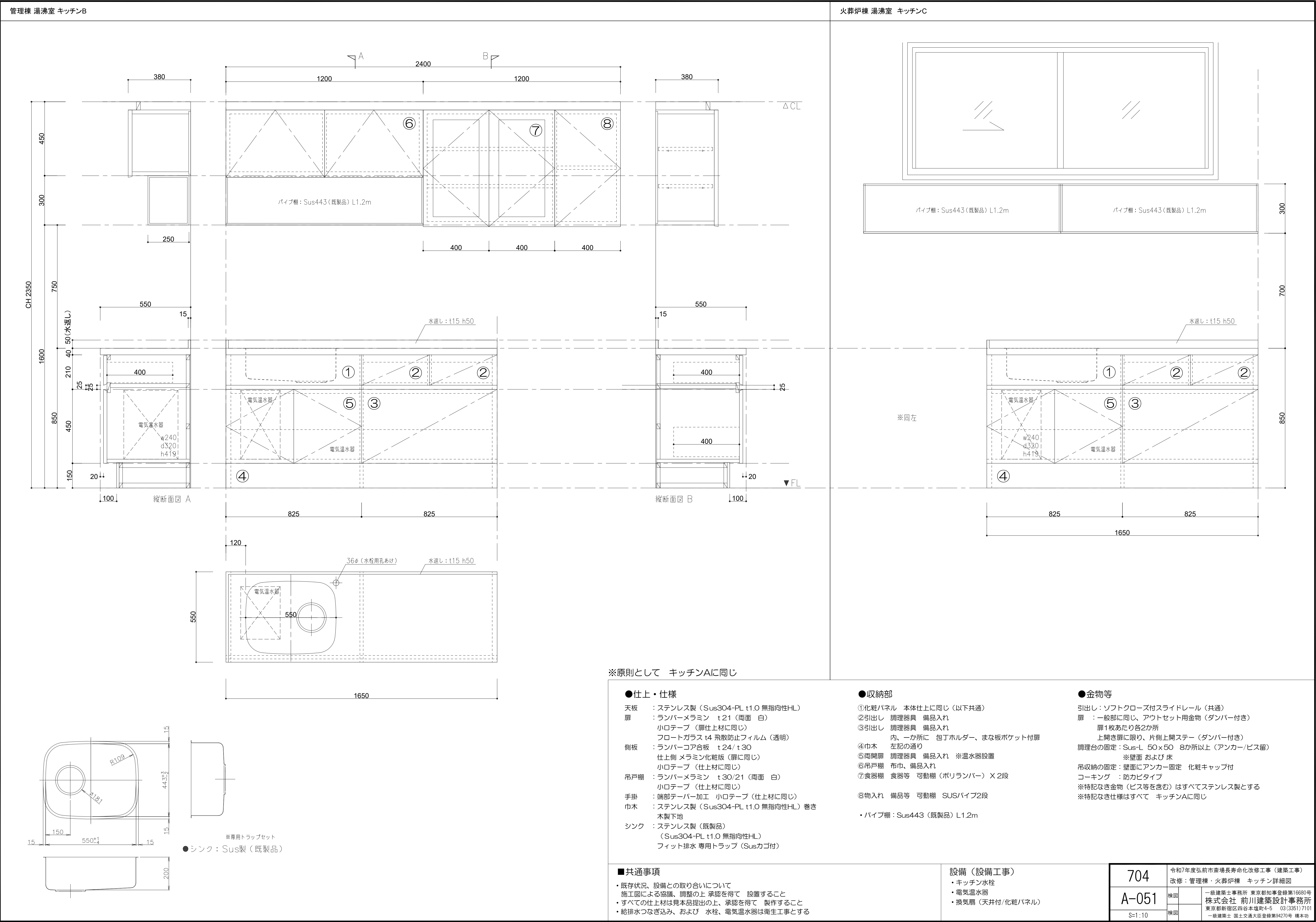
B-B断面図

C-C断面図

番号	名 称	個 数	材 質	仕 様
1	棚枠	2	SUS443J1	t2.5 パフ研磨仕上げ
2	爪	4	SUS304	t1.2
3	パイプ	7	SUS443J1	t0.5 φ9.5
4	キャップ	2	SUS304	t0.8
5	パイプ止め	2	ナイロン樹脂	
6	中止め	1	SUS304	t1.2
7	取付ねじ	8	SUS304	3×20φバインドタッピンねじ

注: 棚受枠は爪の位置により左右あり。(図示は左)

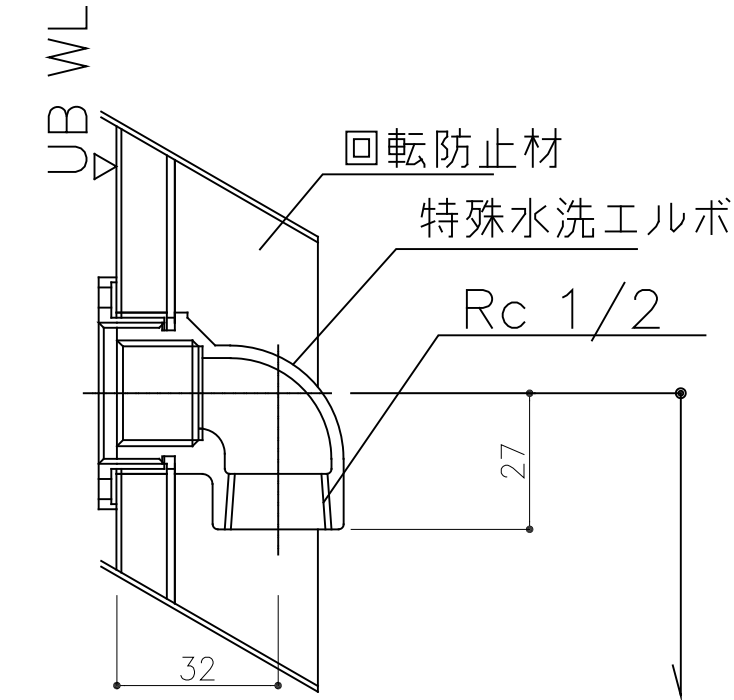
704	令和7年度弘前市斎場長寿命化改修工事 (建築工事)
A-050	改修: 待合棟 湯沸室 キッチン詳細図
検図	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本町4-5 03(3351)7101
検図	一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功



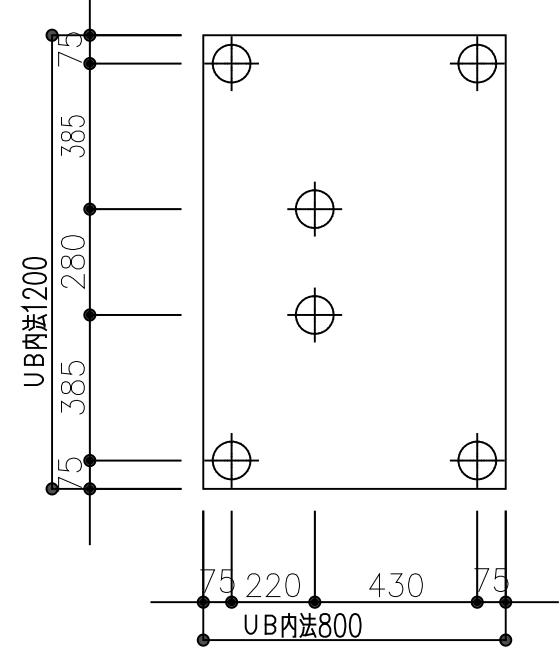
●は、基本仕様からの変更箇所				
名 称	仕様・寸法	色・柄	特記事項	備 考
天井パネル	化粧鋼板複合パネル（抗菌防カビ仕様・モール式） 点検口φ450（絞り点検口・落下防止用紐付・ 石膏ボード2枚貼り）	ホワイト		
壁パネル	HQパネル	ミネラホワイト		
● 床パネル	FRP カラリ床（単色）	ホワイト（#NW1）		ACA01
ドア枠	アルミアルマイト処理	アイボリー	（付枠用取付ネジUB支給、 ネジ取付および付枠別途）	
ドアパネル	折戸 ドア脱着機構付 面材：型板ステン板 W＝800（有効開口幅 671mm）	アイボリー 面材：半透明		
● シャワー水栓	TBV03433Z型 壁付サーモスタットシャワー金具 （寒冷地用）（スパウトL＝70）			SSGFK
● シャワーヘッド	コンフォートウェーブシャワー ホース：L＝1600	ヘッド：ホワイト ホース：シルバー	スライドバー無し	SBA00 SRW12
● シャワーハンガー	TH556F6	ホワイト		SBA00 SRW12
照明	電源内蔵型LEDダウンライト 消費電力1.8W 電球色 VVVF1.6φ×2C L＝2.0m付		（以降接続別途）	
ジョイントボックス	エコノミージョイント WJ3107相当品		（ジョイントボックスま での配線及びジョイント ボックス内の結線別途）	
換気グリル	ABS樹脂 接続部外径φ99	アイルホワイト	（以降接続別途）	
給水エルボ （シャワー用）	青銅鋳物製 接続口 Rc1/2		（以降接続別途）	
給湯エルボ （シャワー用）	青銅鋳物製 接続口 Rc1/2		（以降接続別途）	
● 排水トラップ	ABS樹脂 封水深50mm 接続口 VP50受口 ヘアーキャッチャー付 高圧洗浄対応 保温カバー付		（以降接続別途）	ACA01
タオル掛け	ステンレスパイプ φ13 L＝300	ホワイト（#NW1）		
収納棚	コーナー収納棚2段	ストーンホワイト		

＊TOTO 0812L 標準タイプとする

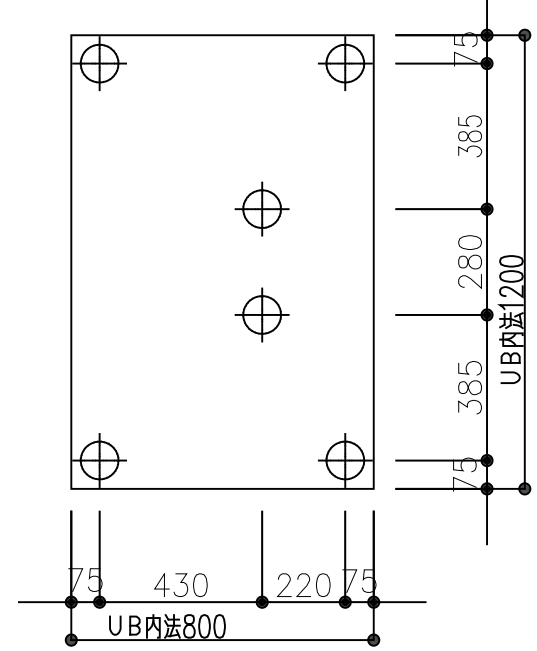
＊各器具の穴加工・補強は現場加工となります。



名称	A寸法
シャワー用給水エルボ	943
シャワー用給湯エルボ	943

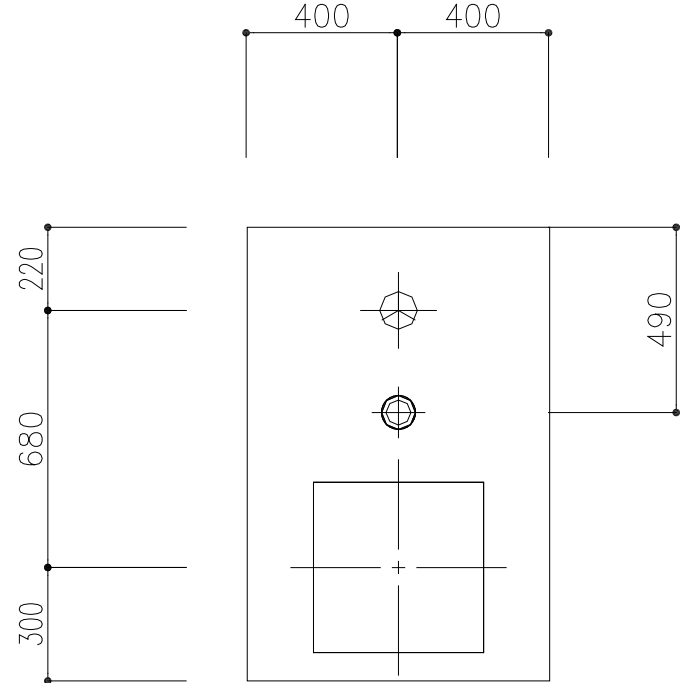


ドア位置A、Bタイプ

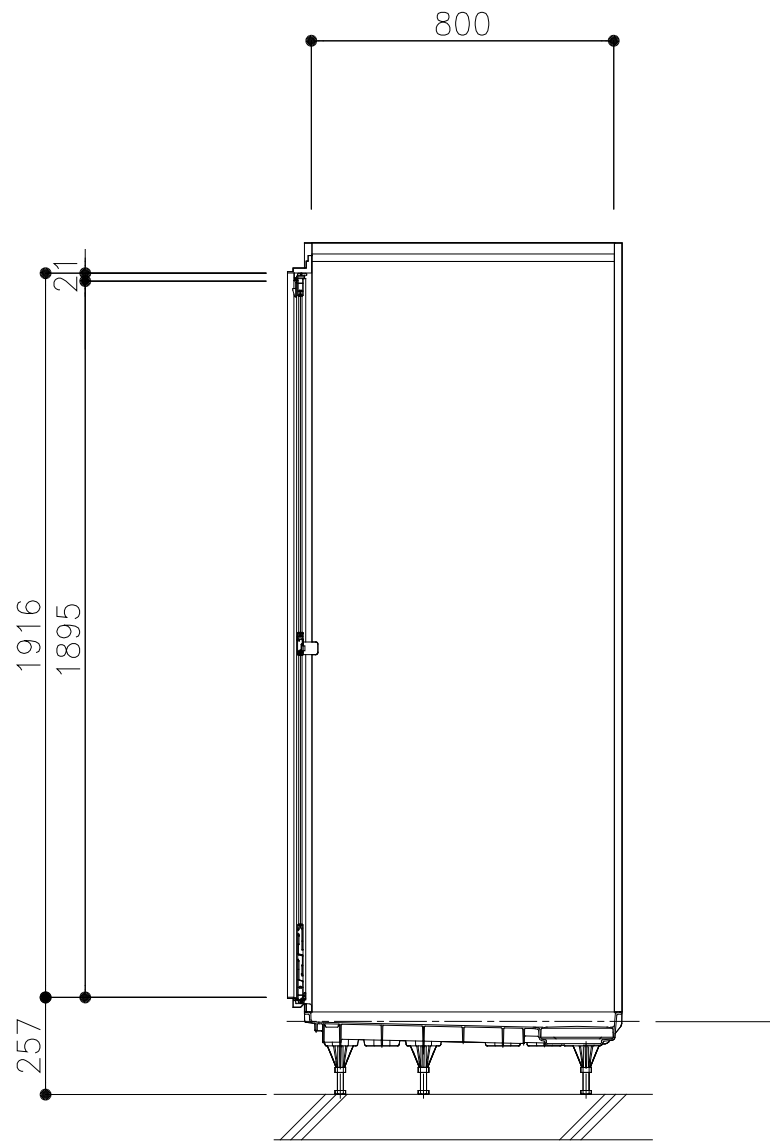
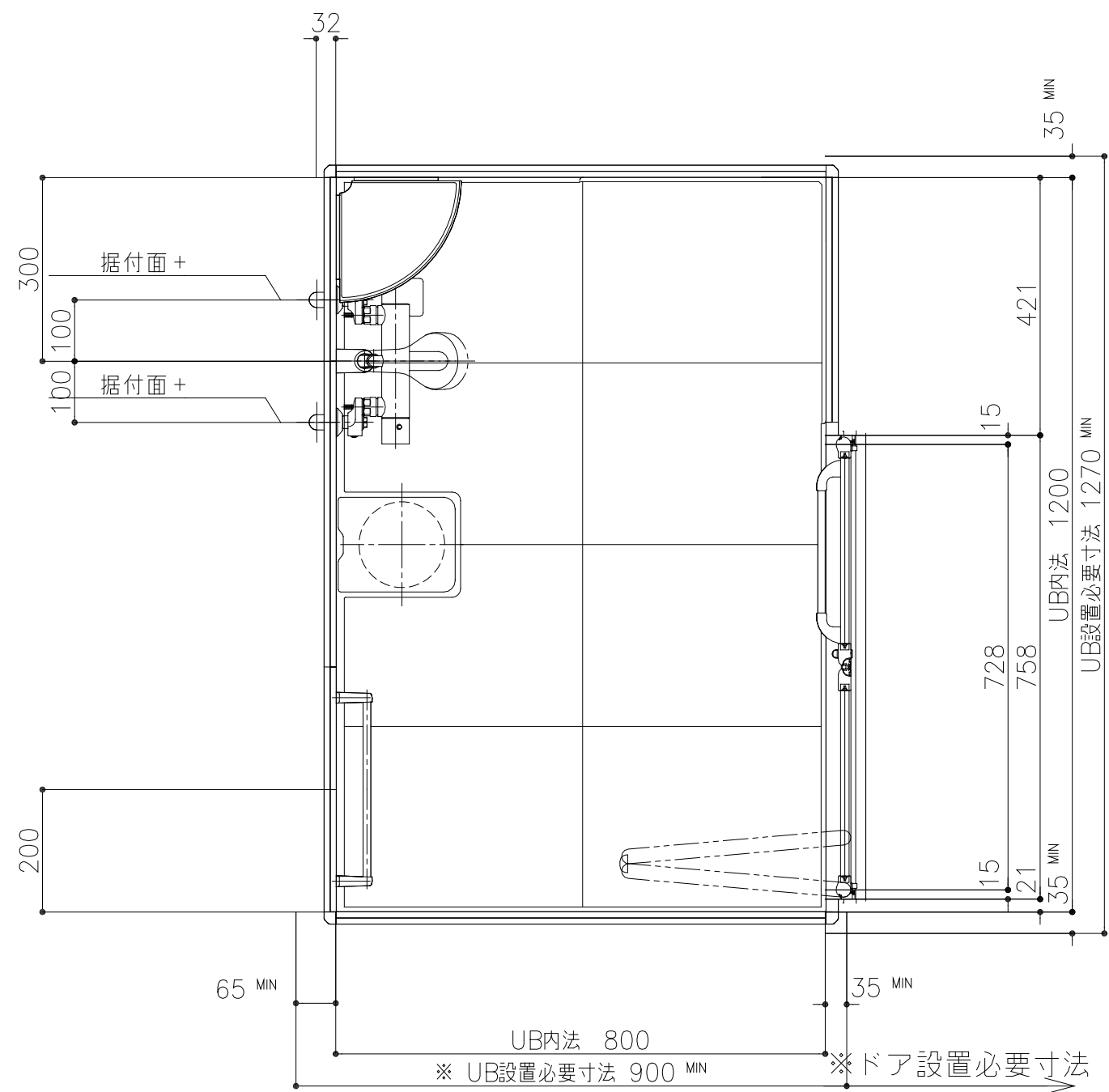


ドア位置C、Dタイプ

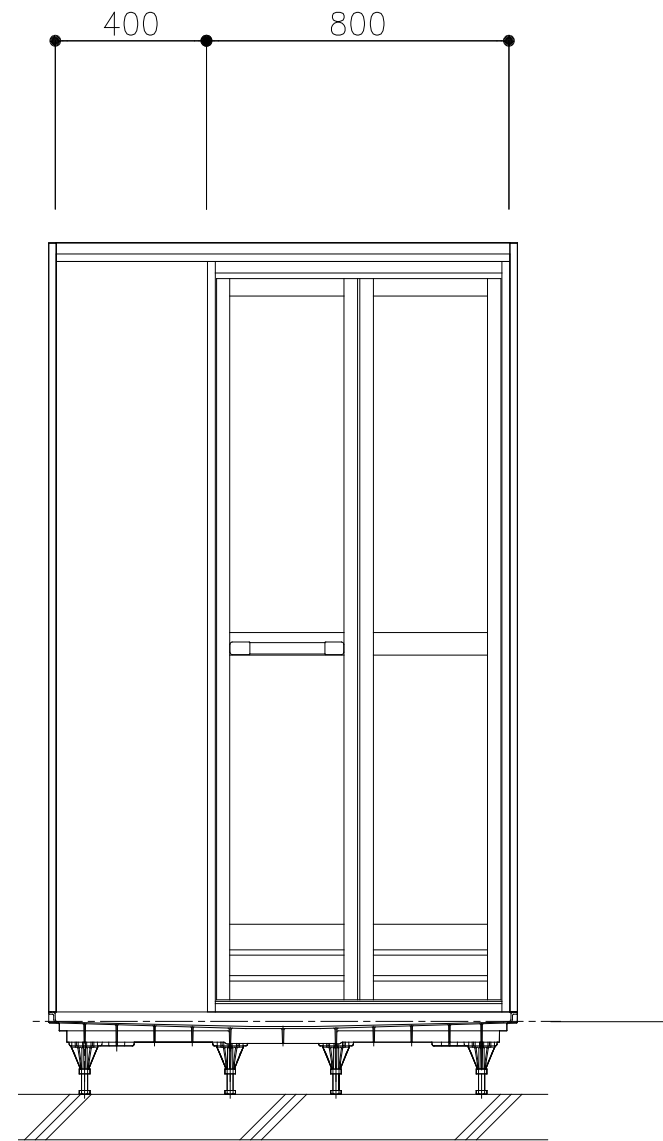
床支持位置図



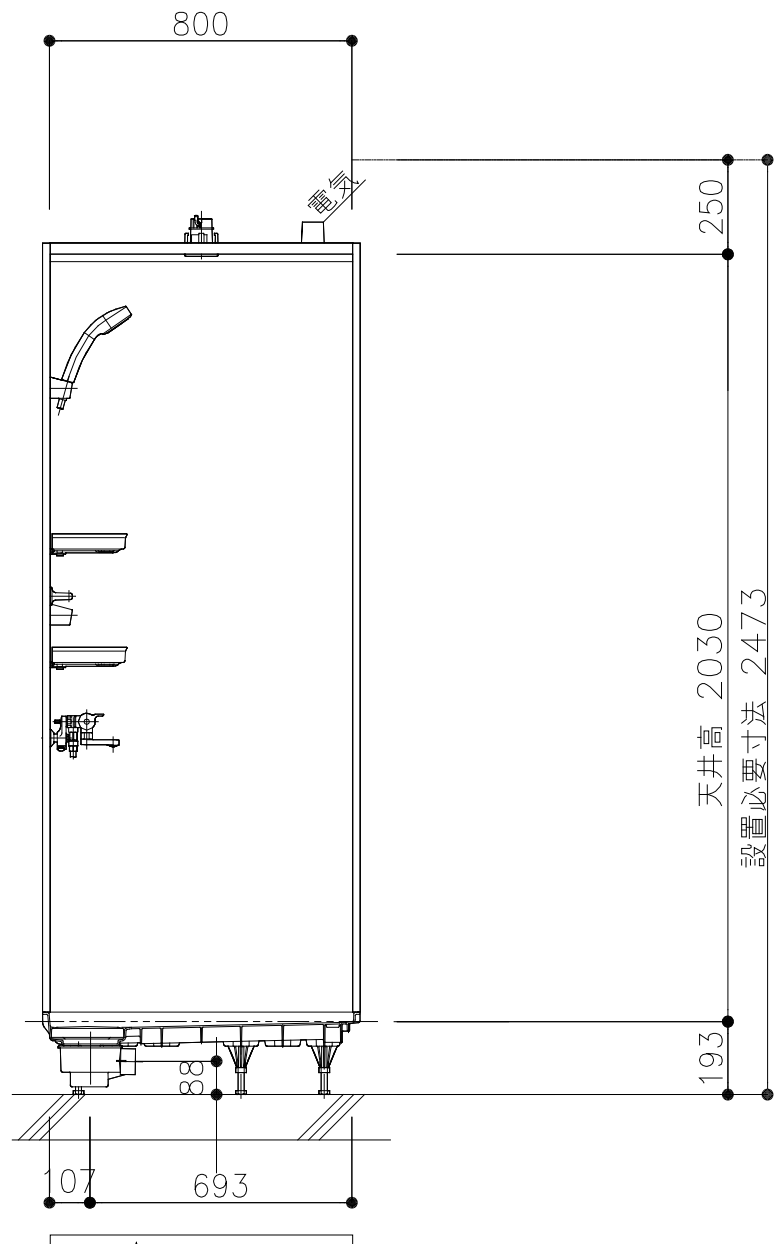
天井伏図



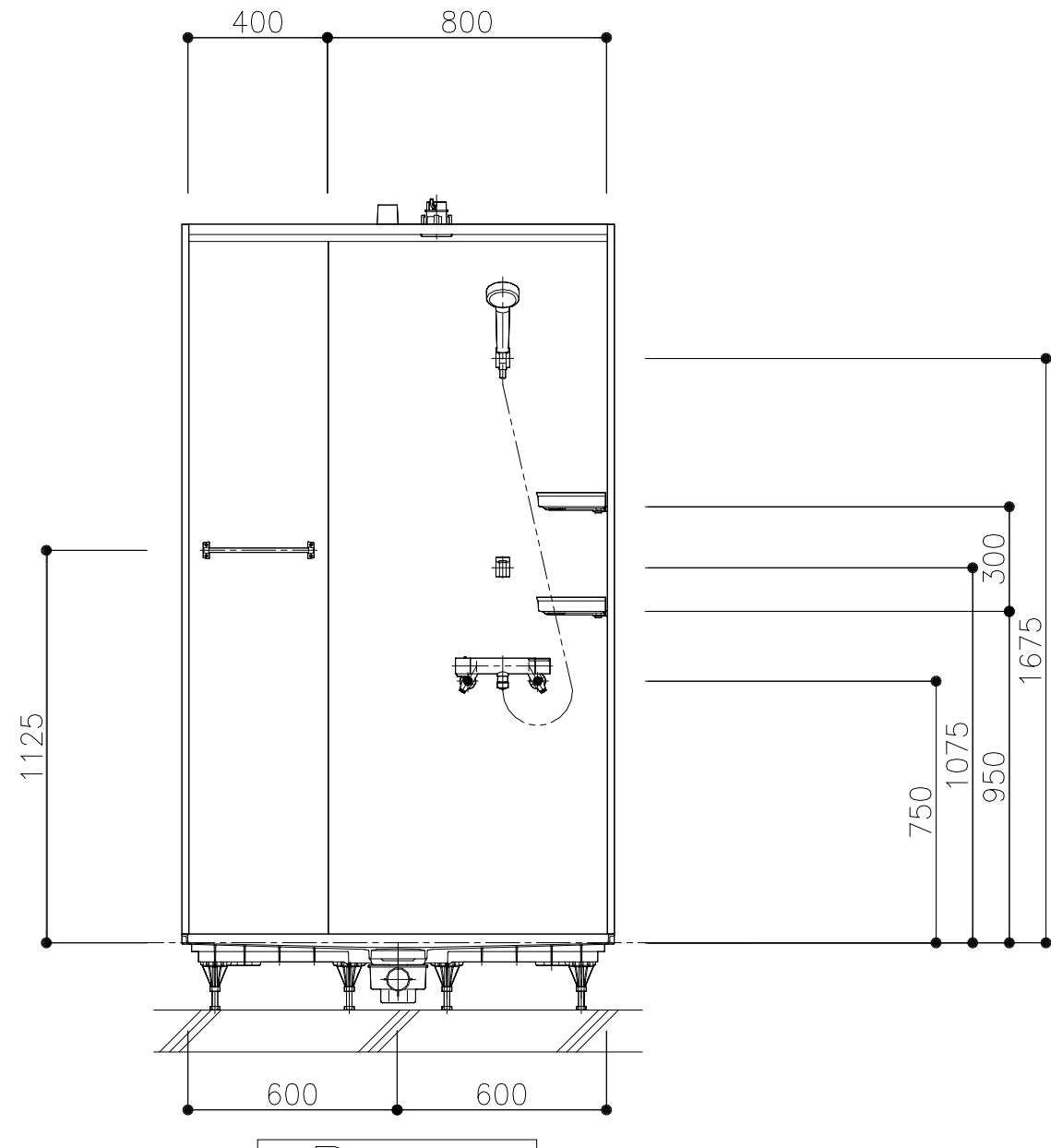
C展開



B展開

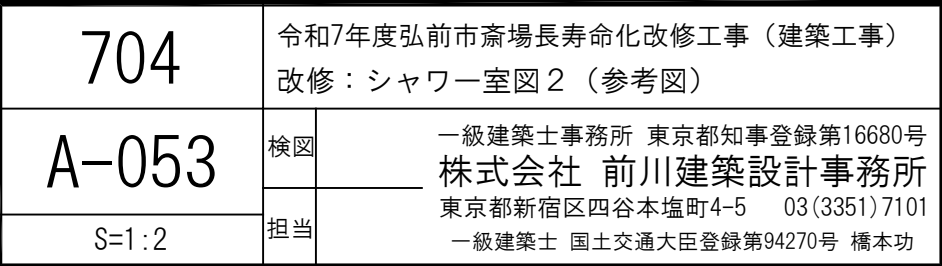


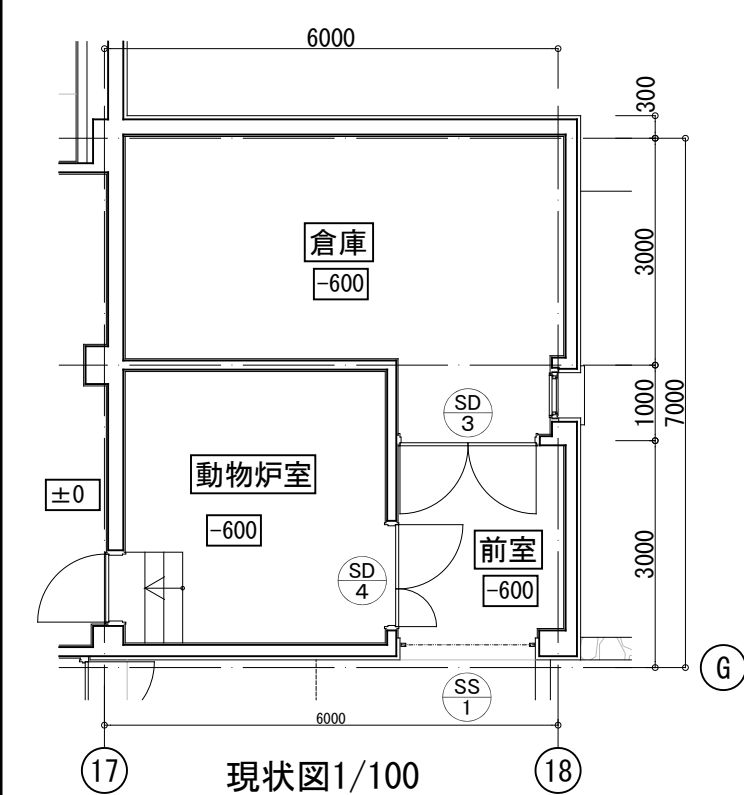
A展開



D展開

704	令和7年度弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事） 改修：シャワー室図1（参考図）		
A-052	検図	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03(3351)7101	
S=1:10 / 1:20	担当	一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功	..





動物炉棟改修工事

1.改修の目的

動物炉棟は本館FLレベル-0.6m。
アプローチは本館炉前ホール前
テラス～階段を経由する為、冬期
落雷等で通行に支障が生じ、一方、
ペットの収骨要請もある。

そこで床を嵩上げて段差を解消し、仕切り壁を撤去して収骨スペースを確保し、炉も新設する。

2.既存内装仕上げ

前室-床 : 珧器質タイル貼り
壁 : 木毛珪ソーダーセメント板
t40貼

天井:LGS下地ケイ酸カルシウム
t40貼

炉室-床 : 前室に同じ
 壁 : 前室に同じ
 天井:スラブ下木毛ソーダセメン

t40打込
倉庫-床 : モルタル金こて
壁・天井: 炉室に同じ

3.工事内容と手順

- ①内装・建具等を撤去
- ②屋根スラブ・梁・間仕切壁の撤去

④基礎梁を増設して床スラブ

⑤外側壁にスラブ新設
⑥三方外壁を立上げ、屋根

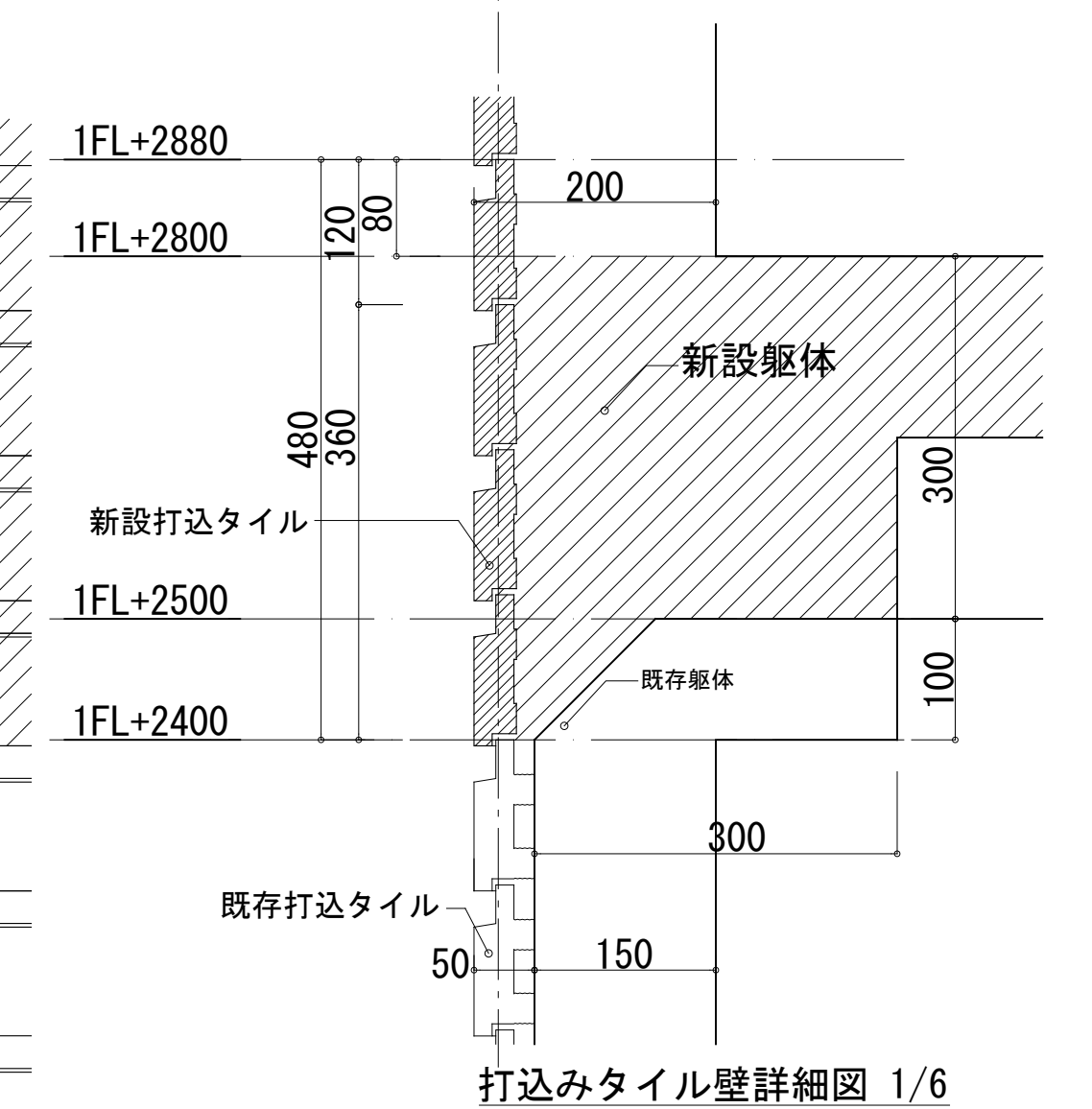
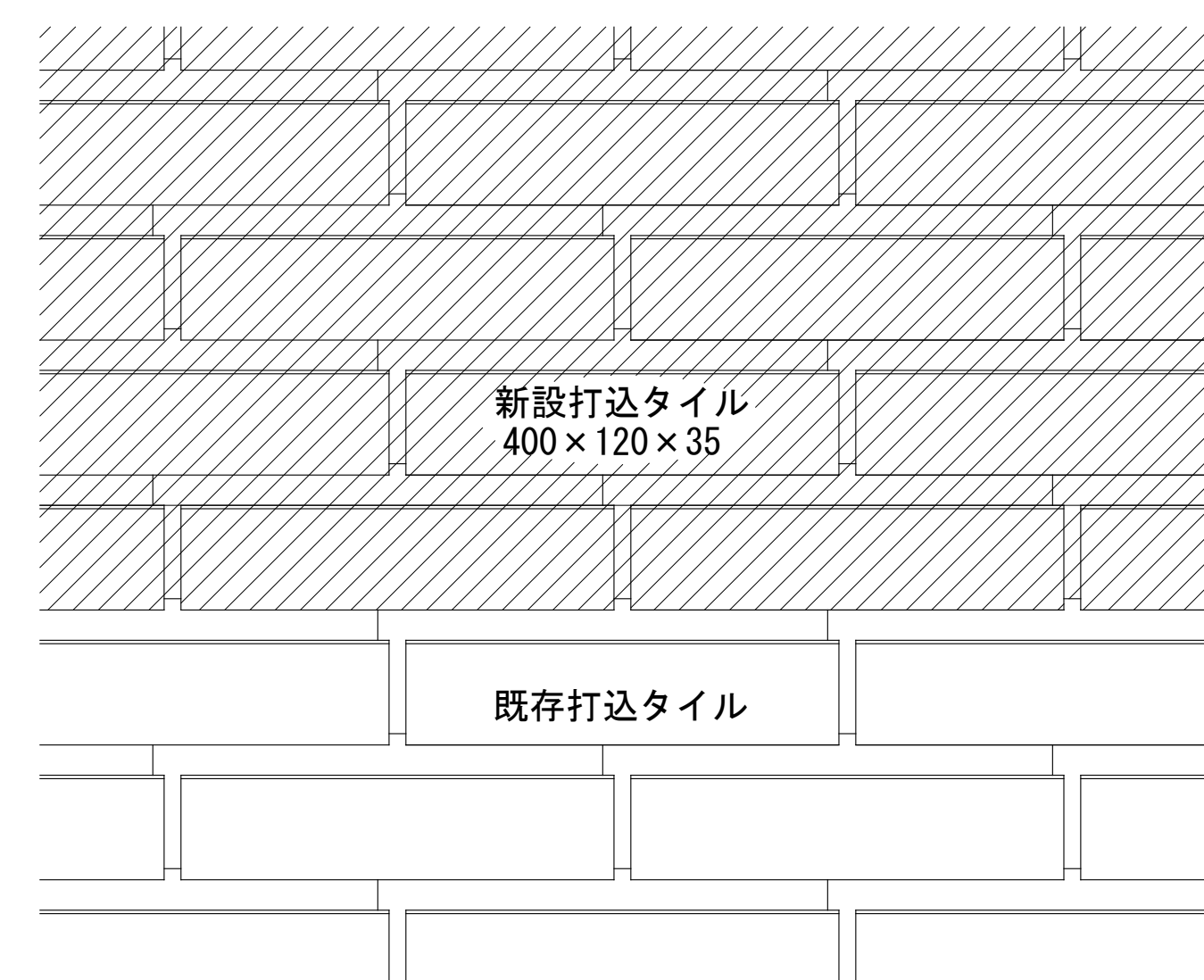
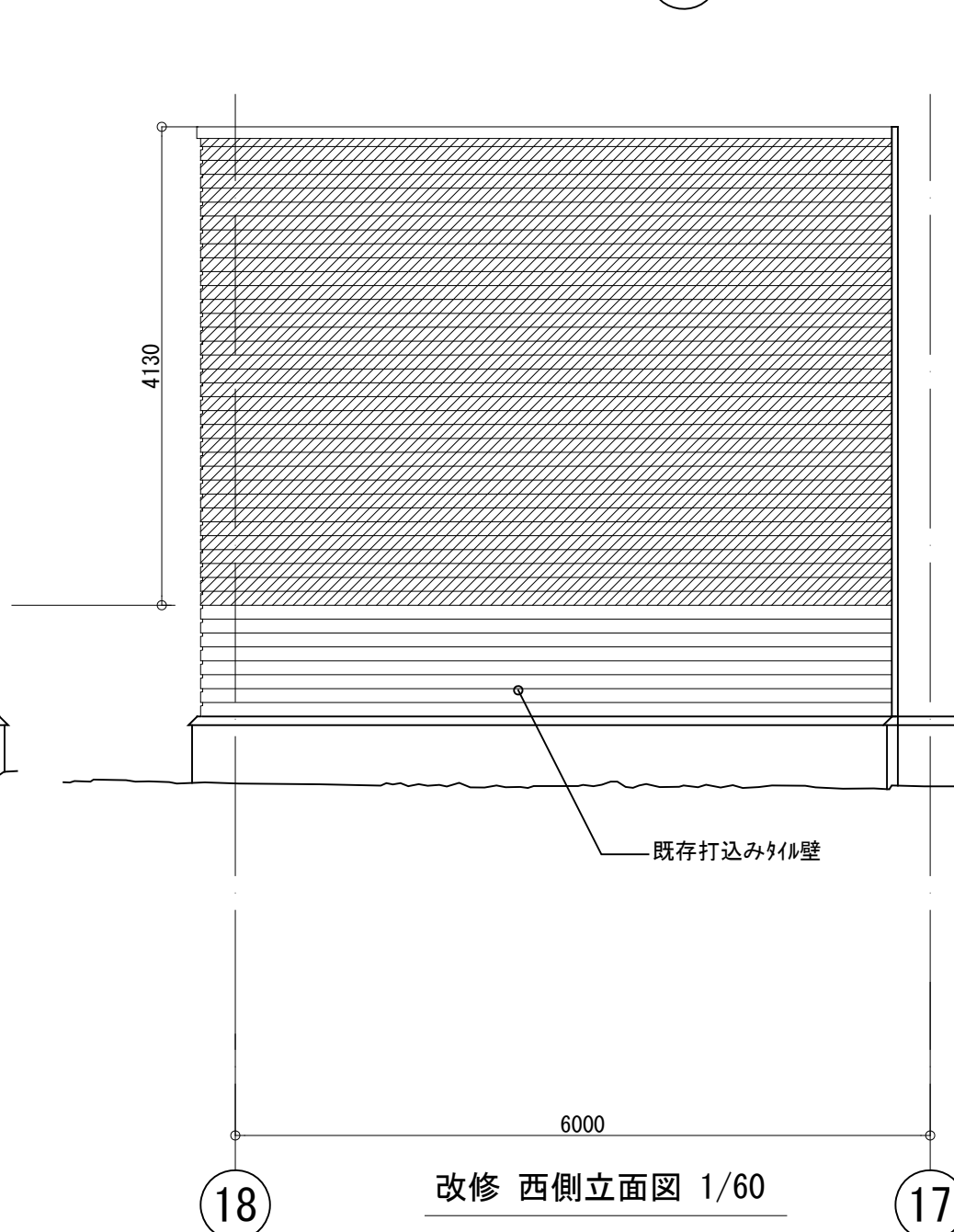
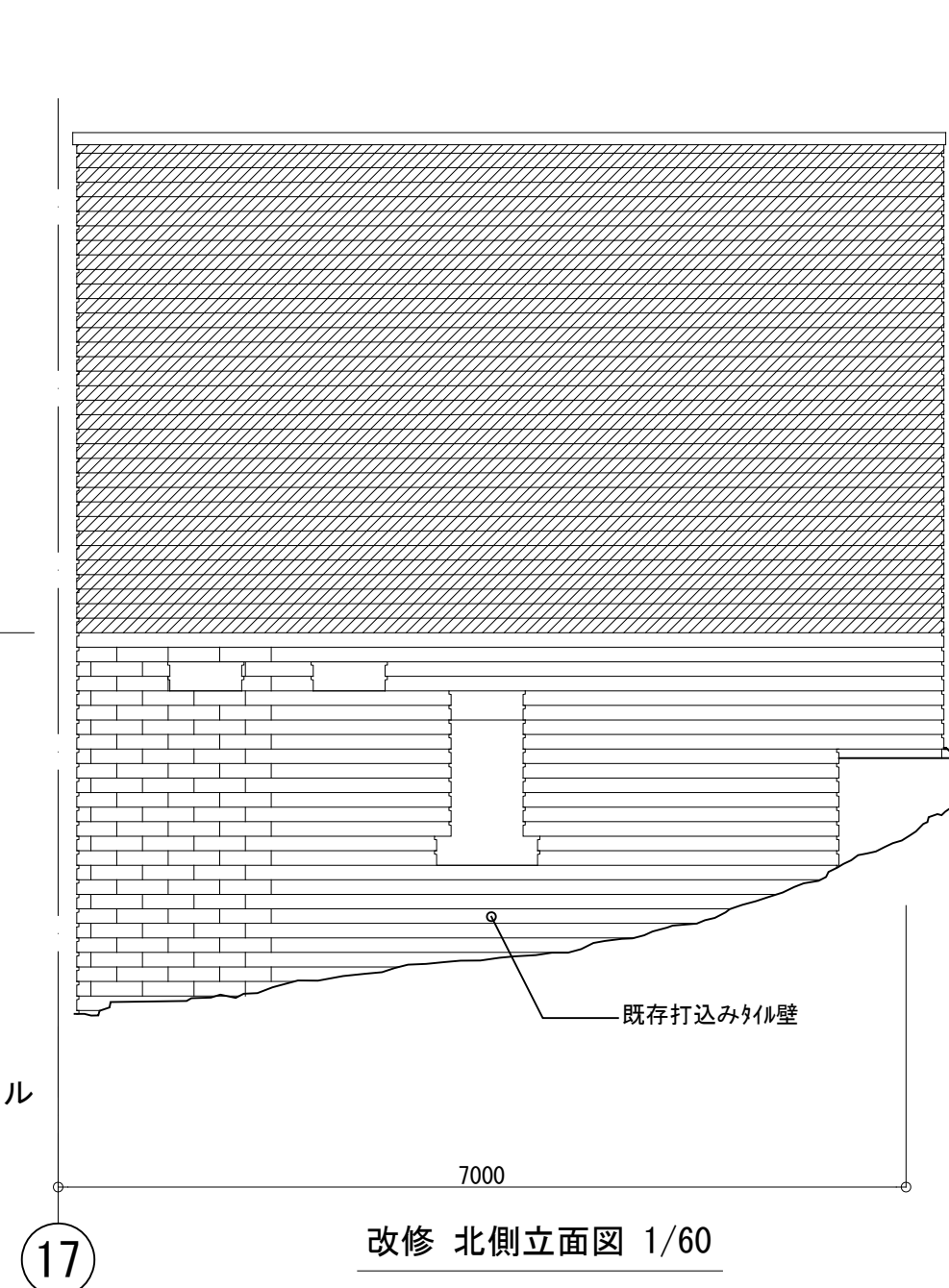
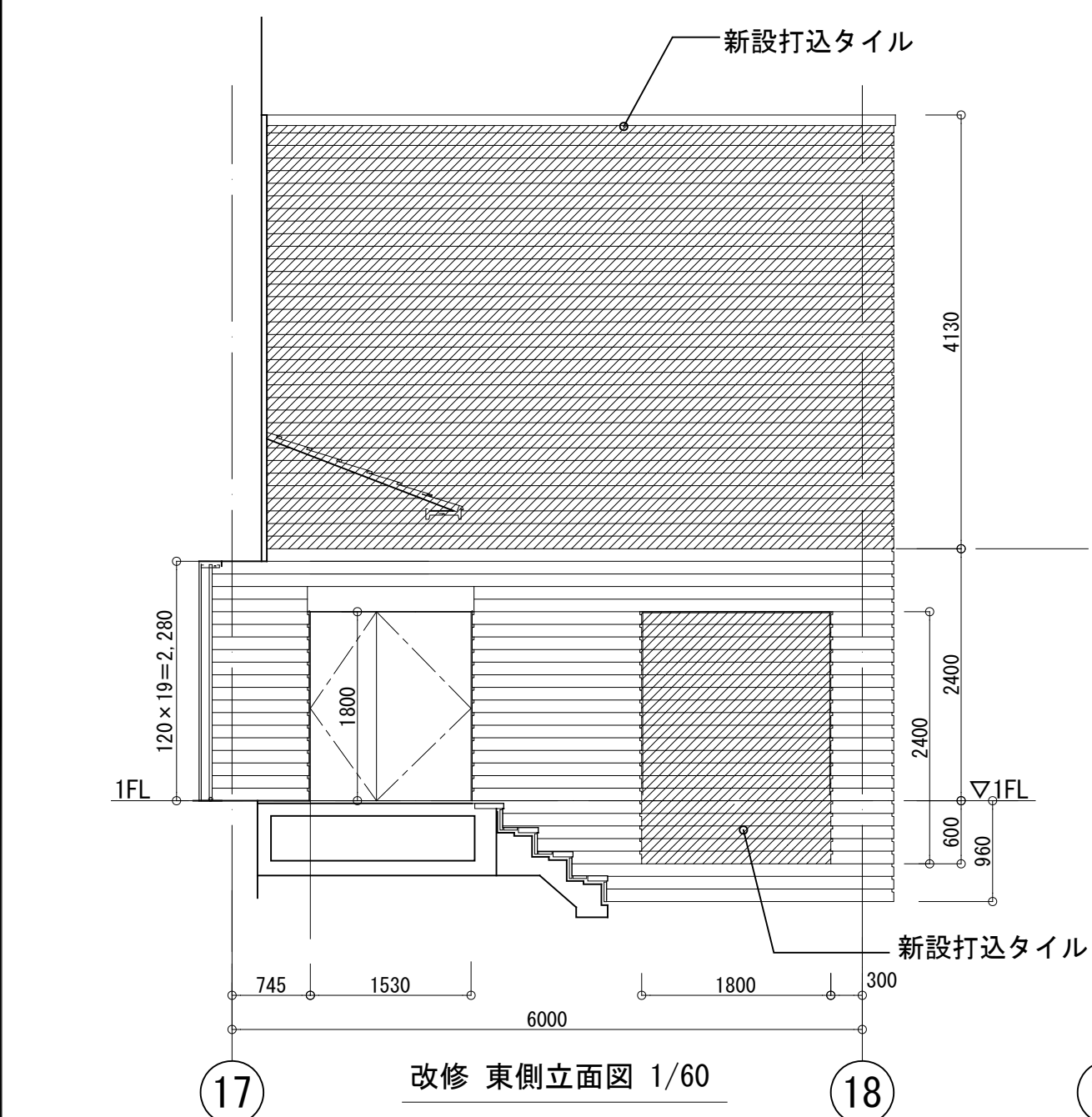
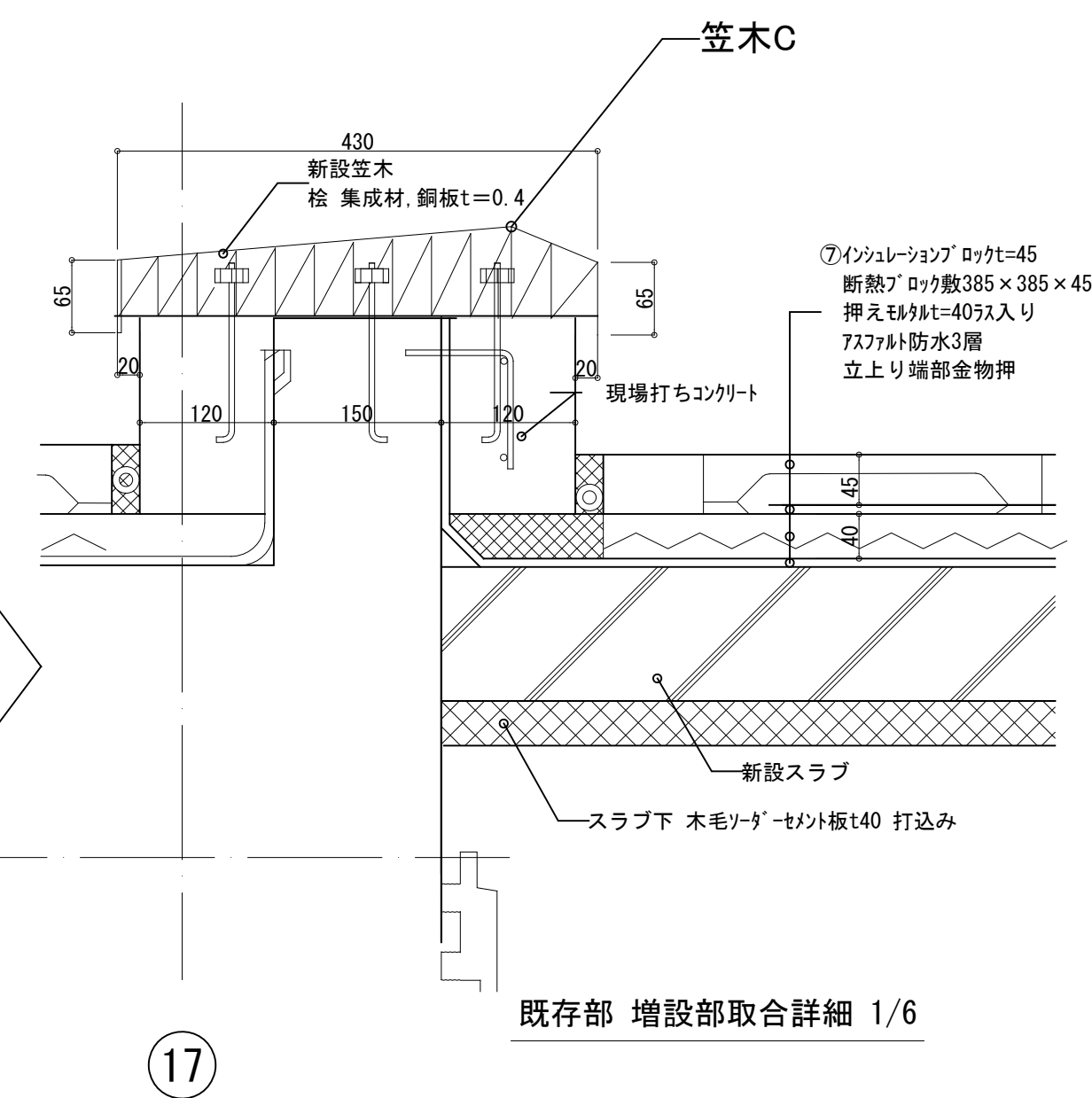
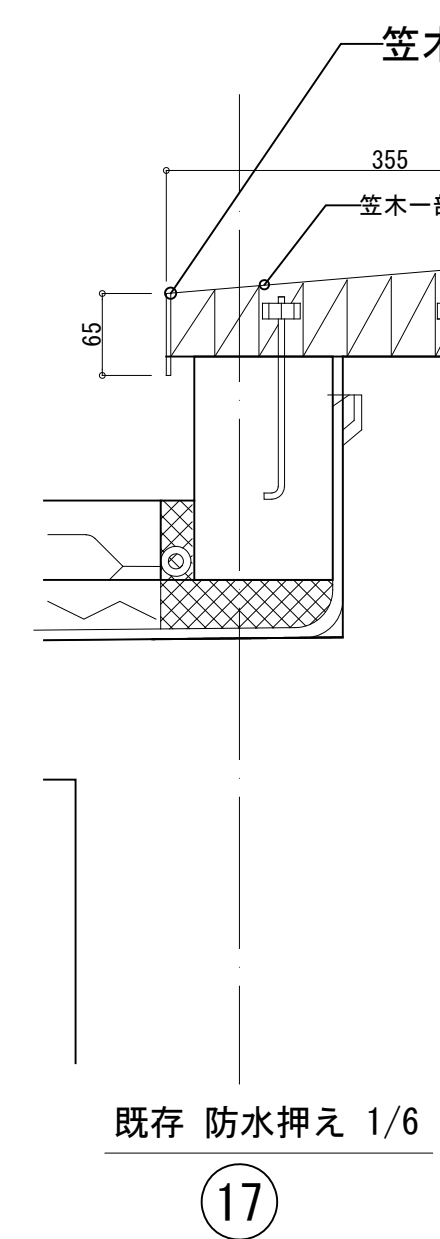
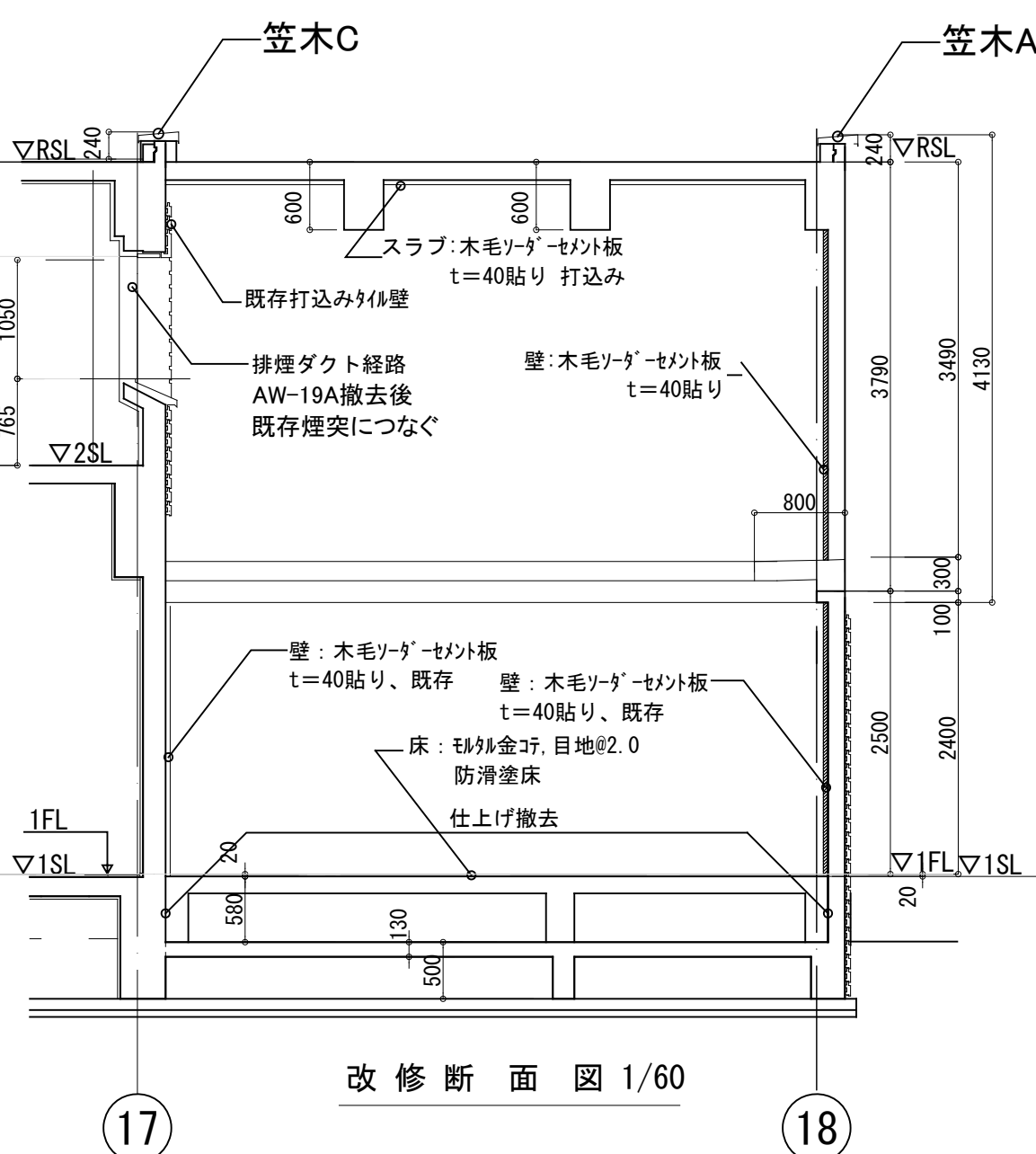
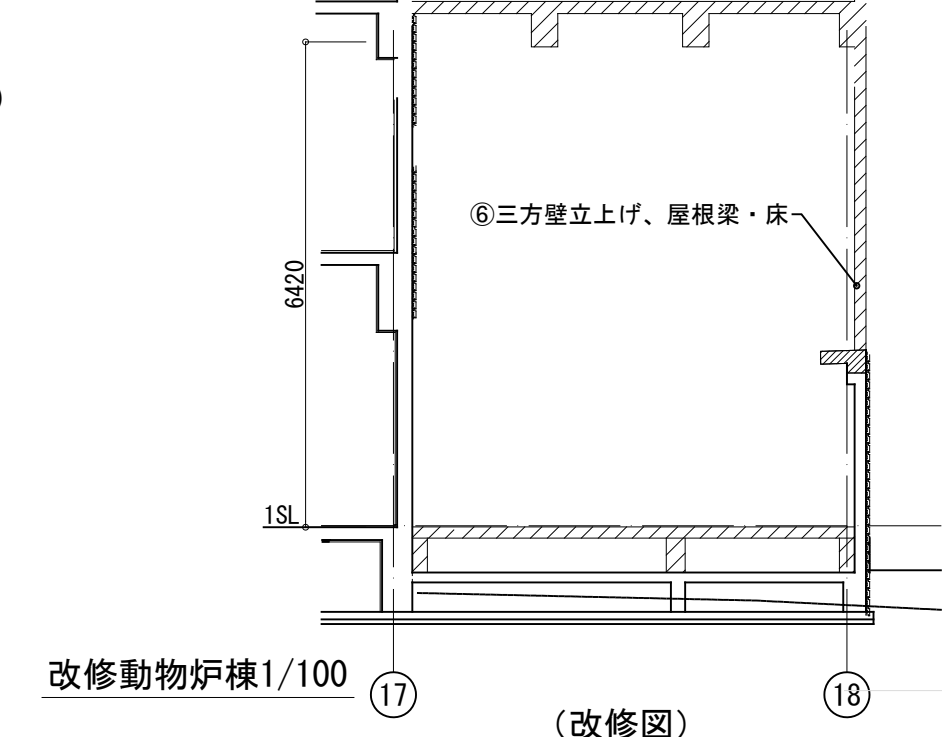
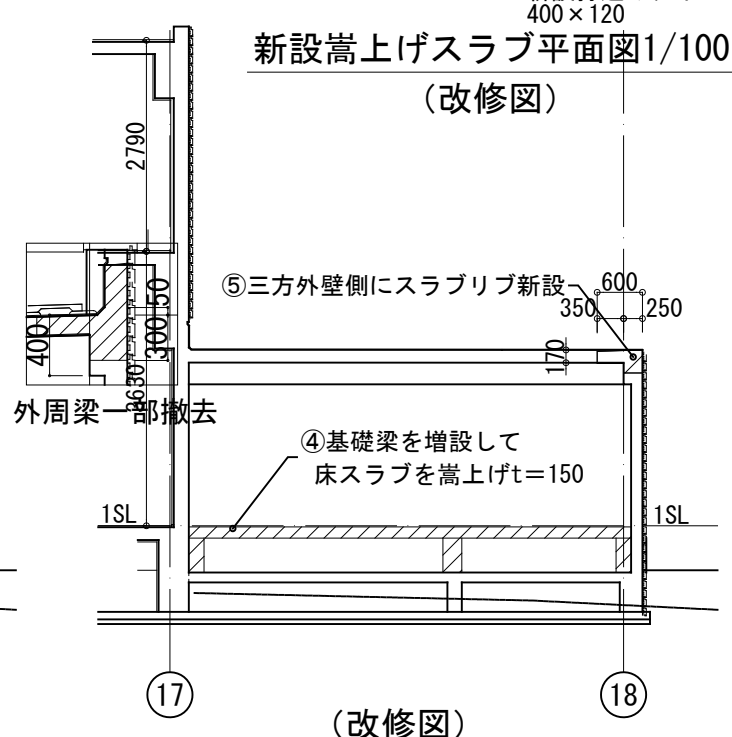
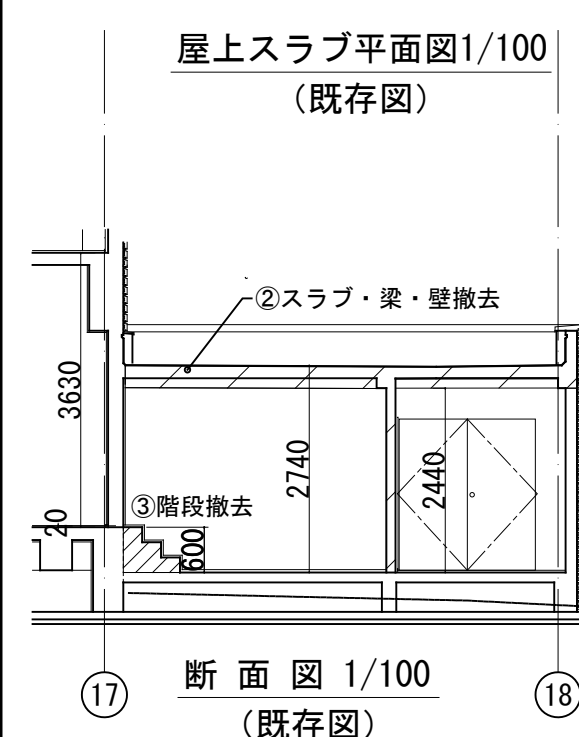
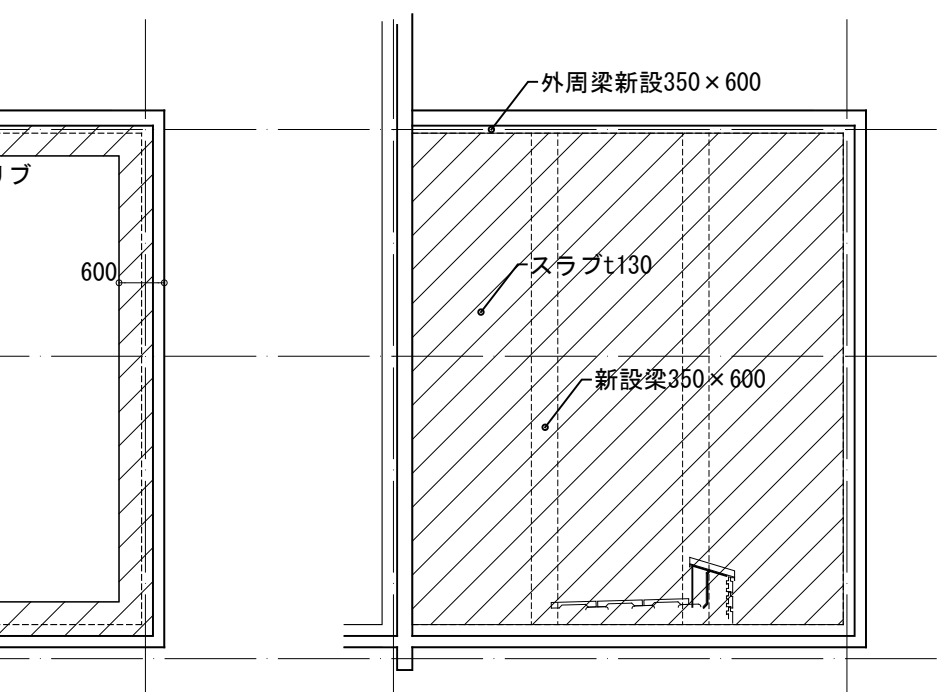
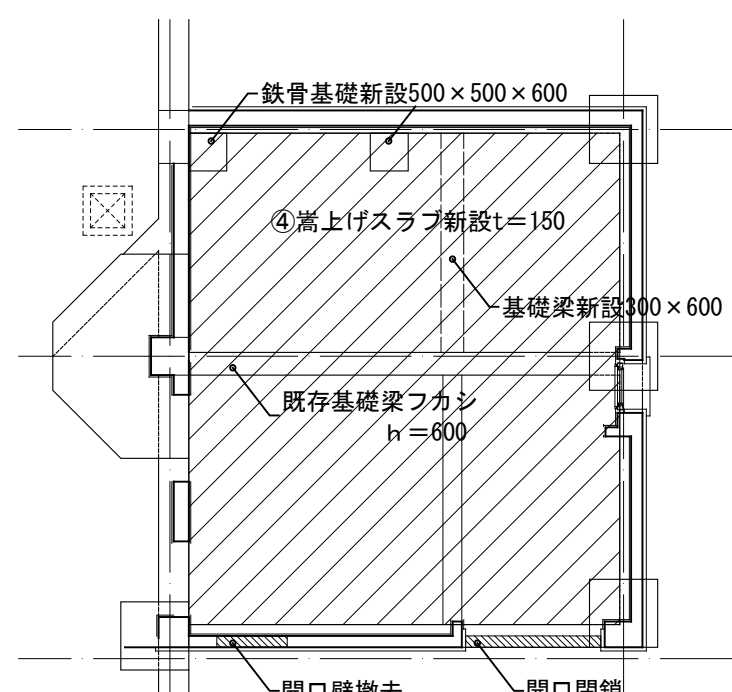
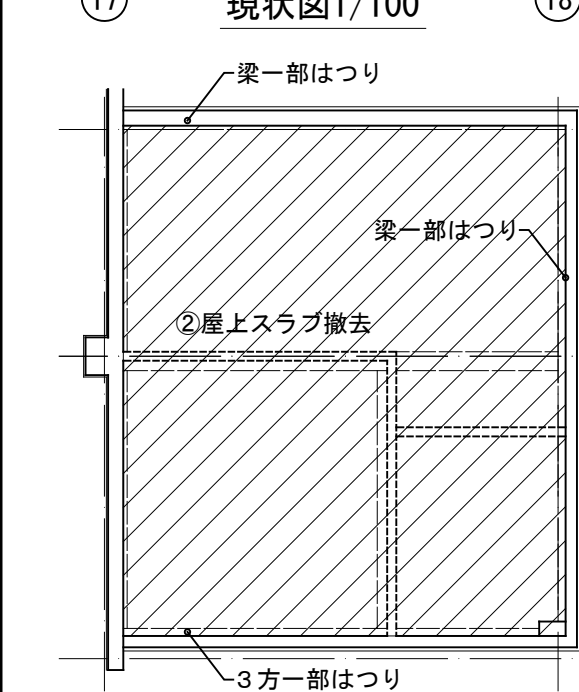
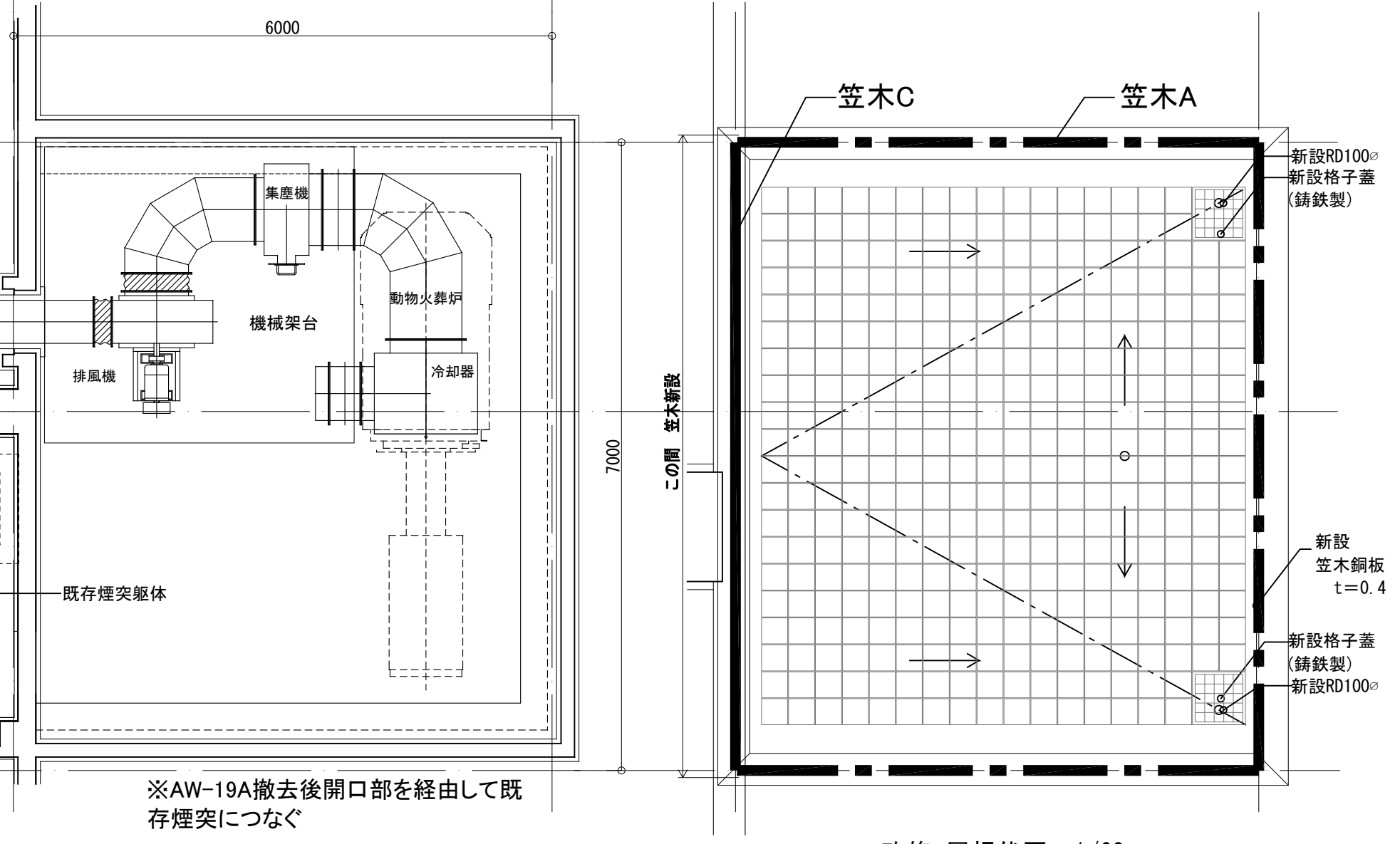
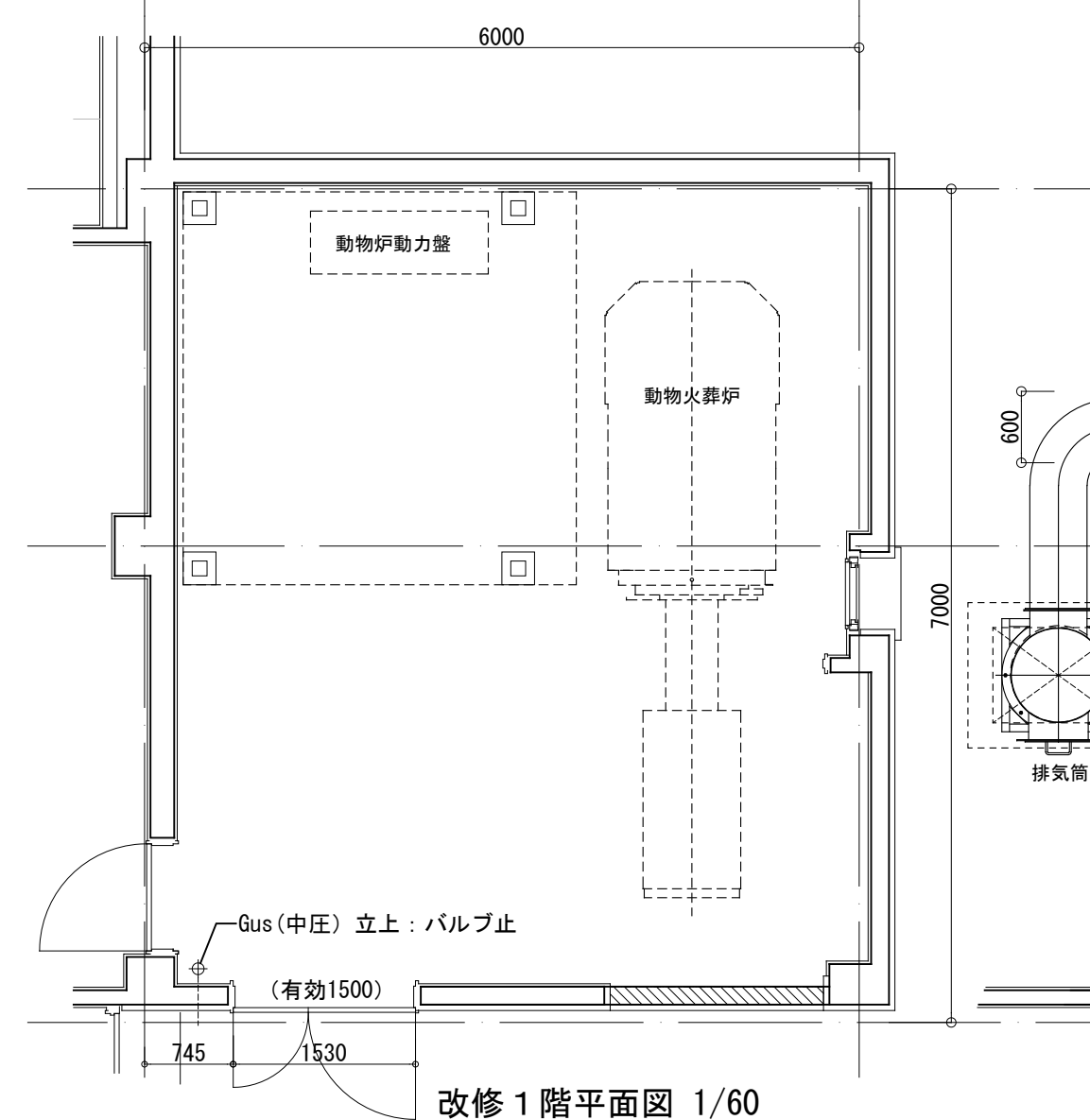
⑦アスファルト防水3層保護モルタル
断熱ブロック敷、目地ウレタン
防水立上り・パラペット既存に準ずる

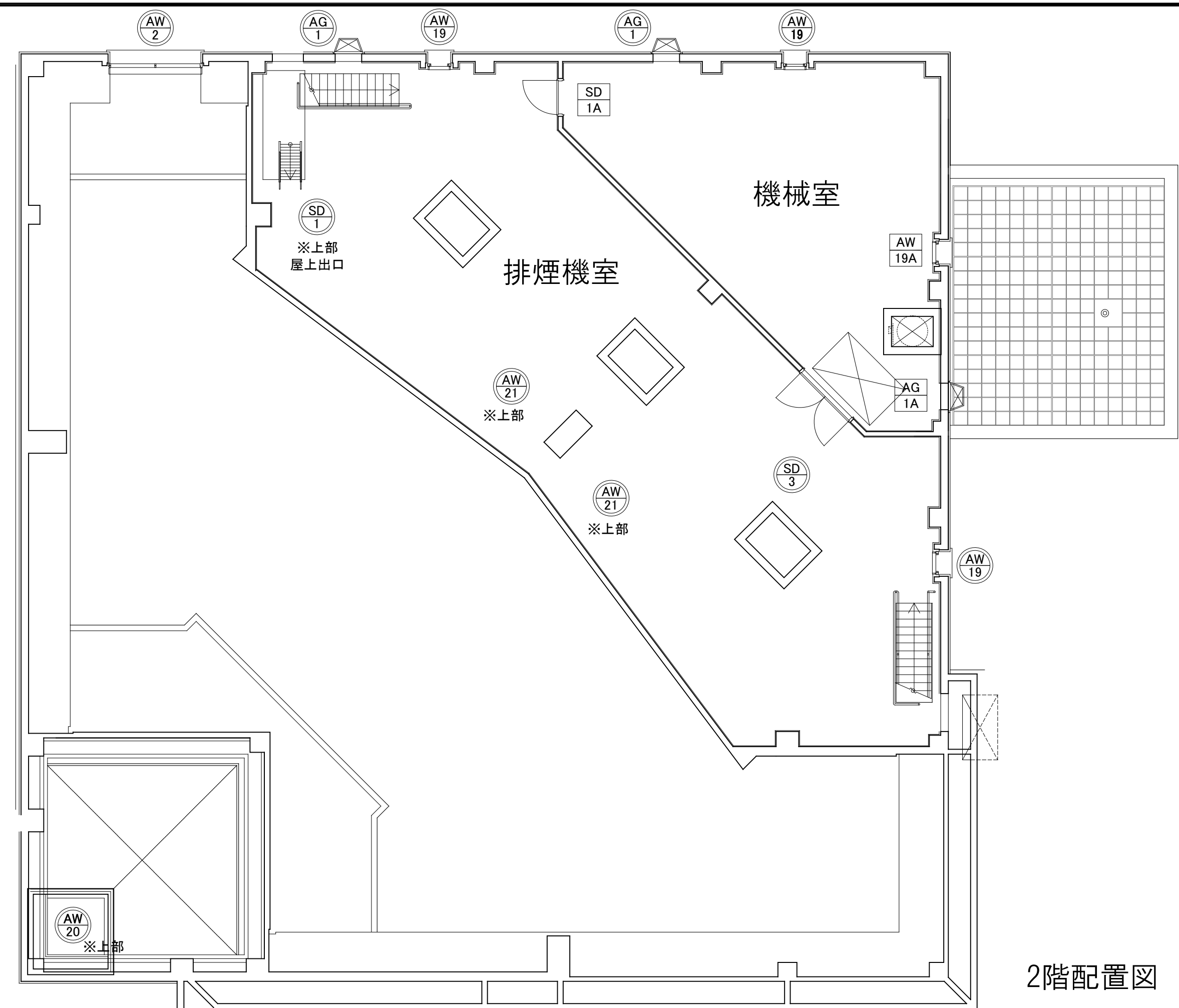
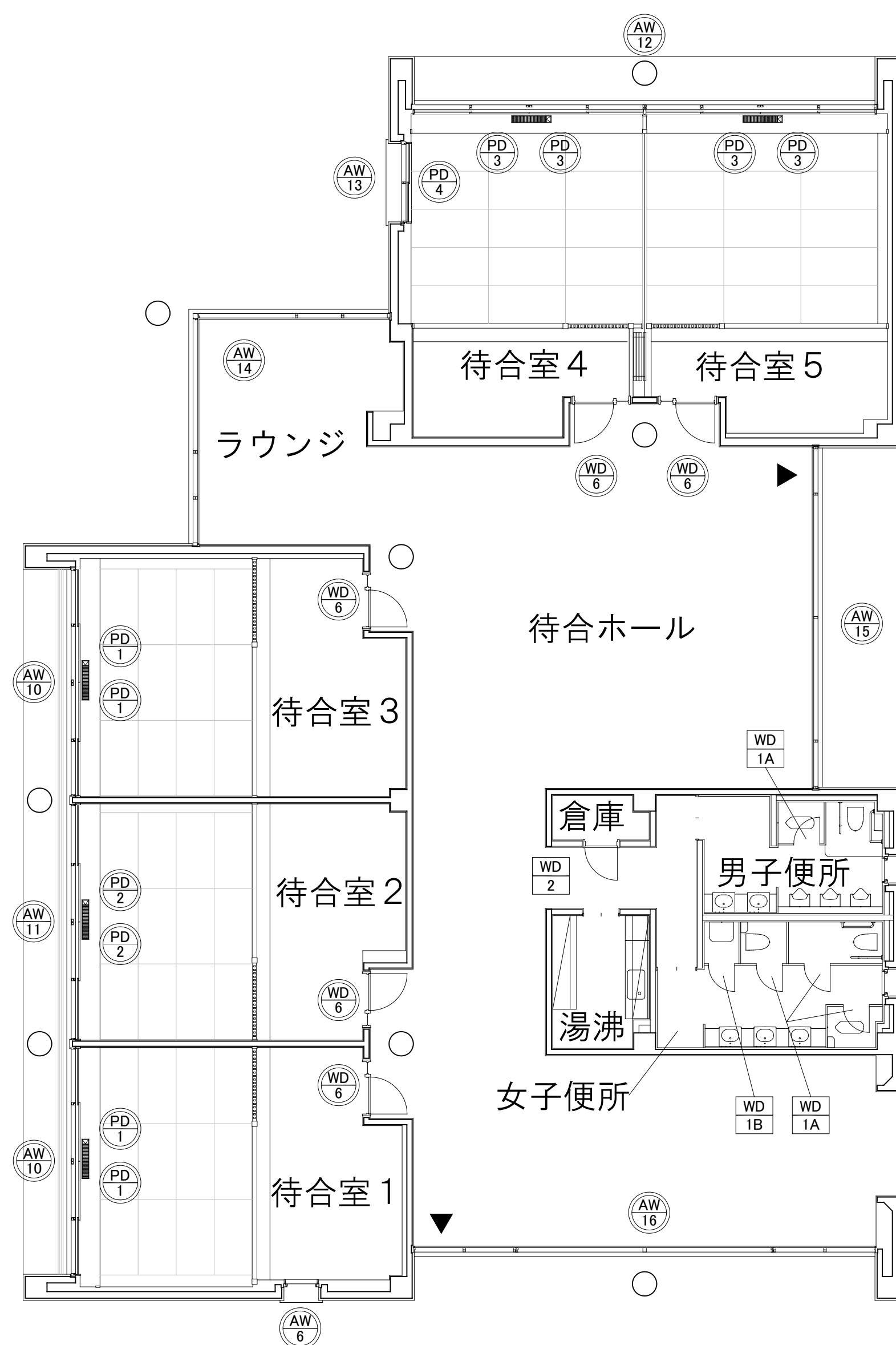
4.改修内装·外装

床 :モルタル金こて, 目地@20防塵塗装
巾木:モルタル巾木h100
壁 :木毛ソーダーセメント板t40貼

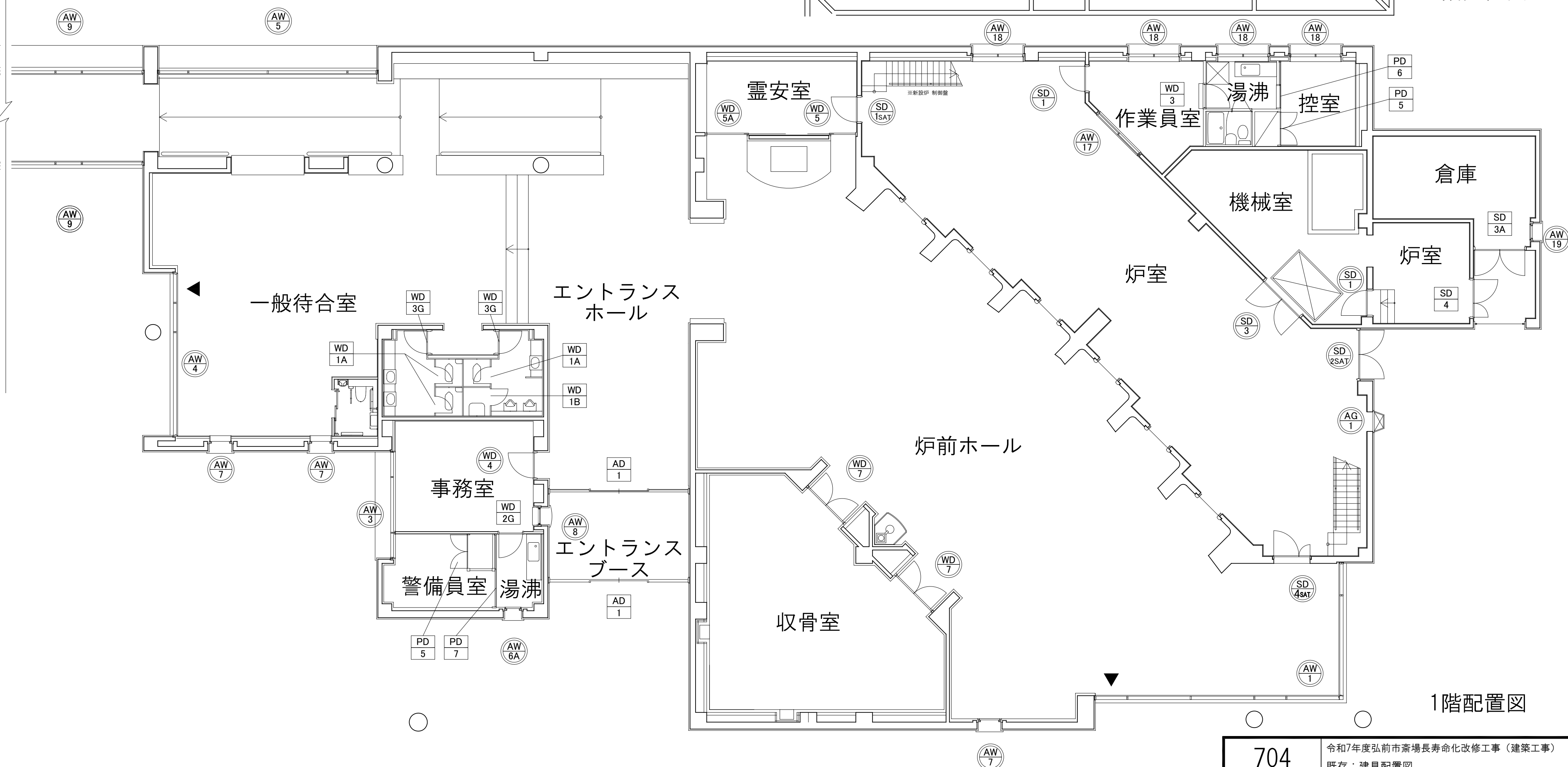
天井:スラブ下木毛ソーダーセメント板t40掛
屋上:アスファルト防水3層保護モルタル

断熱ブロック敷、目地ウレタン
防水立上り・パラペット既存に準ずる
外壁:既存打込みタイル





2階配置図



1階配置図

既存 建具配置図

凡例

PD 00 撤去: 建具番号を示す

AW 00 改修: 建具番号を示す

▼ 避難誘導出口を示す

704

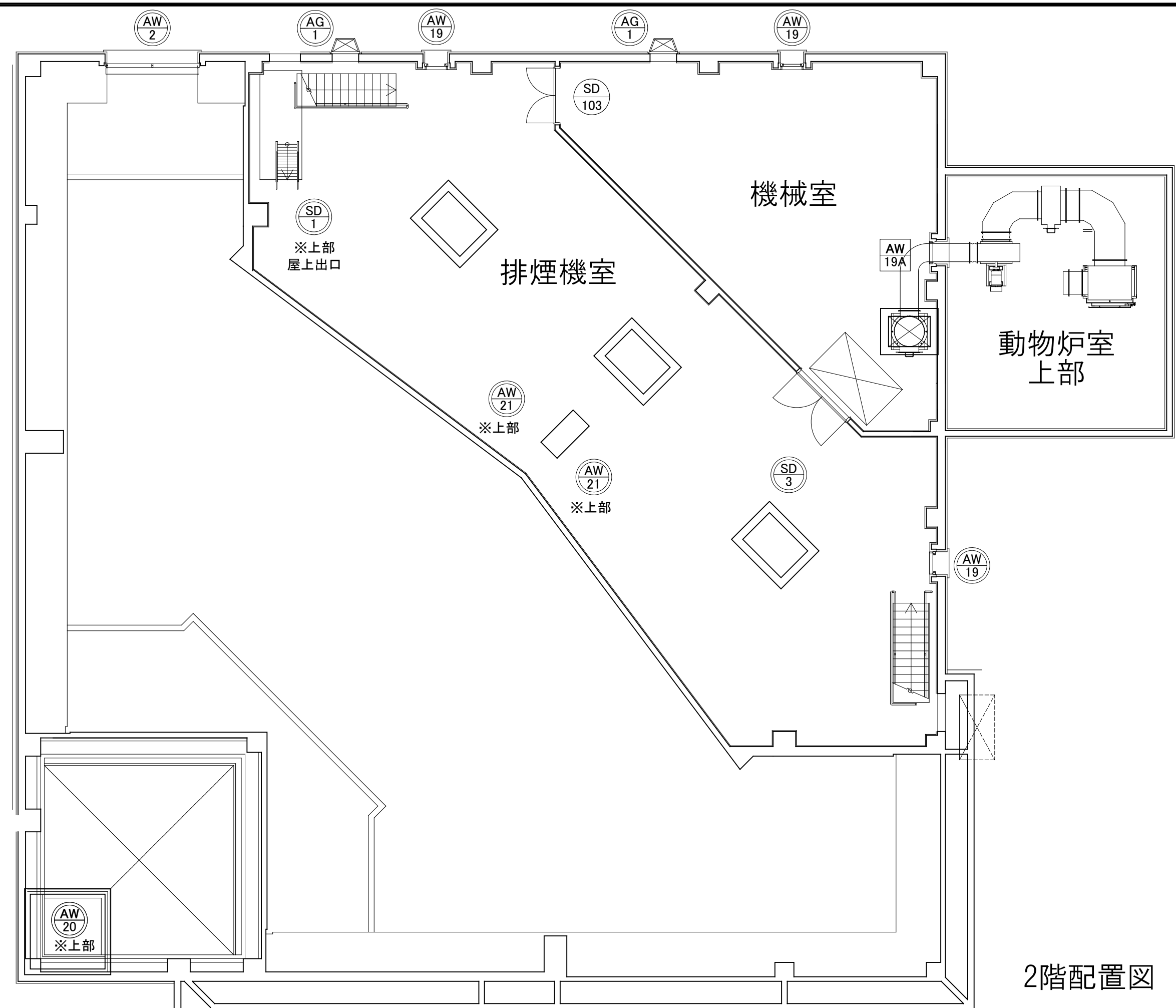
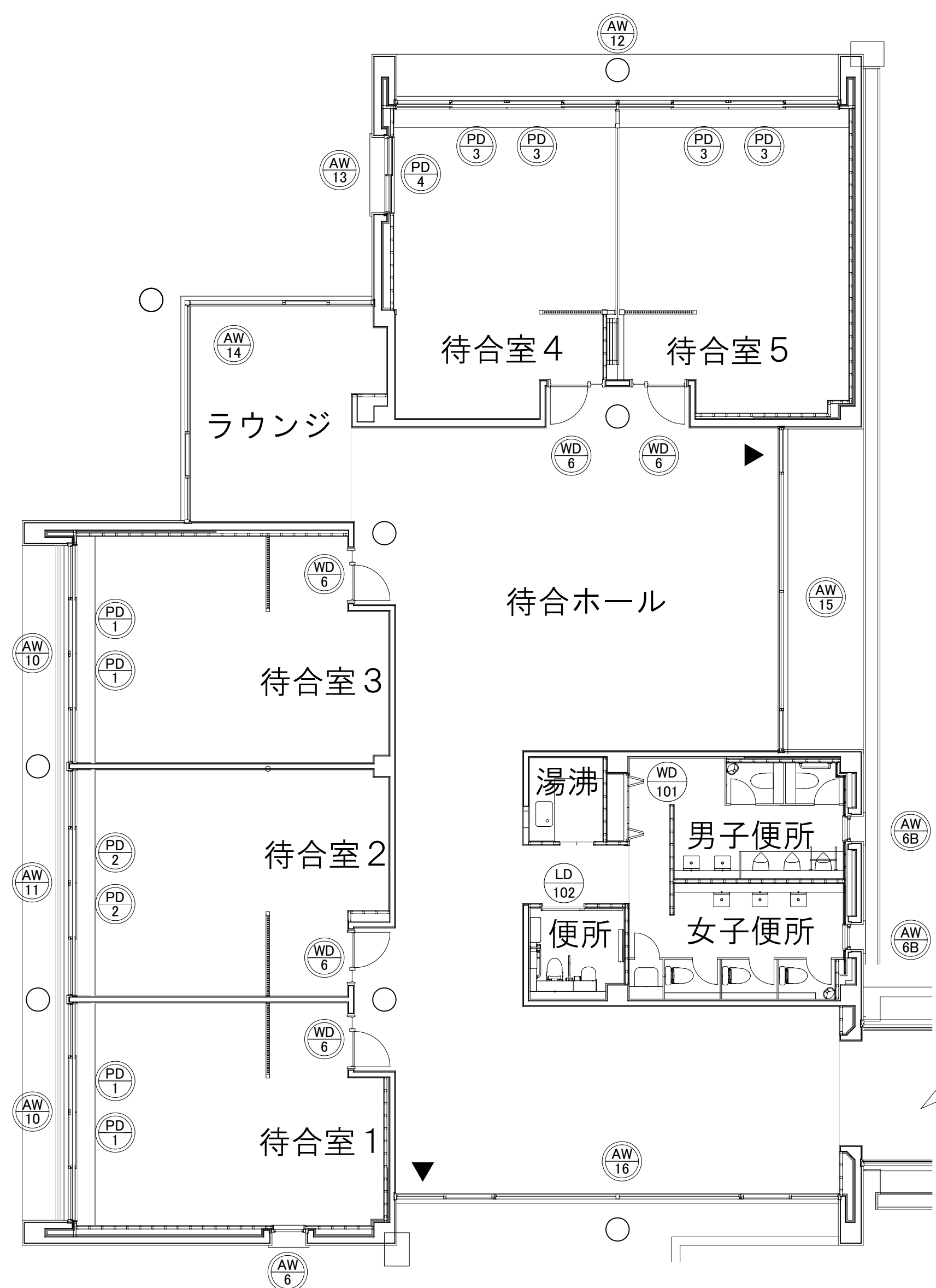
A-055

S=1:100

令和7年度弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事）

既存：建具配置図

一般建築士事務所 東京都知事登録第16680号
株式会社 前川建築設計事務所
東京都新宿区四谷本塩町4-5 03(3351)7101
一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功



改修 建具配置図

凡例

AW 00 改修: 建具番号を示す

AW 000 新規: 建具番号を示す

▼ 避難誘導出口を示す

704	令和7年度弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事）		
A-056	改修：建具配置図		
S=1:100	検図	検図	一般建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03(3351)7101 一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功

建具 工事 内容	室名	形状 記号	防火防煙 形式種別	箇 数	建具寸法		建具枠		ガラス		がらり		建具金物	戸厚	備考	形状一覧表						建具の枠回り取り合い（ ）内は建築工事標準詳細図の分類番号を示す※参考																									
					W ()はくぐり戸	H ()は55mm	枠見込 水切り巾	枠回り記号 枠→くづすり	種別 (W2)	厚さ (H2)	()種別 (W2)	H2				分類	形状及び記号	種別	取り合い及び記号																												
改修	貯前ホール	図示		1	13504	2505	120 100	図示	図示	-	-	付属金物一式	図示	ガラス交換/付加、開閉調整 ▼避難誘導出口改修	アルミ複層ガラス	A-1	A-2	A-3	A-4	A-5	A-6	A1	A2	A3	A4	A5	A6																				
改修	貯前ホール上部	図示		1	2360	1305	100 360	図示	図示	-	-	付属金物一式	図示	ガラス交換 開閉調整	アルミ複層ガラス	B-1	B-2	B-3	B-4	B-5	B-6	B1	B2	B3	B4																						
改修	事務室/警備員室	図示		1	3760	1305	100 550	図示	図示	-	-	付属金物一式	図示	ガラス交換 開閉調整	アルミ複層ガラス	C-1	C-2	C-3	C-6	C-7	C-14	C1	C2	C3	C4																						
改修	一般待合	図示		1	5760	2505	100 100	図示	図示	-	-	付属金物一式	図示	ガラス交換 開閉調整	アルミ複層ガラス	D-1							S1	S2	S3	S4	S5	S6																			
改修	斜路	図示		1	7850	1785	100 100	図示	図示	-	-	付属金物一式	図示	ガラス交換 開閉調整	アルミ複層ガラス	E-1	E-2	E-3					S7	S8	S9	S10																					
改修	待合室1	図示		1	710	1310	100 360	図示	図示	-	-	付属金物一式	図示	ガラス交換 開閉調整	アルミ複層ガラス	G-1							T1	T2	T3	T4	T5	T6																			
改修	湯沸（警備員室）	図示		1	510	1070	100 360	図示	図示	-	-	付属金物一式	図示	ガラス交換 開閉調整	アルミ複層ガラス	H1	H2						L1	L2																							
改修	便所（待合ホール）	図示		2	510	1310	100 360	図示	図示	-	-	付属金物一式	図示	ガラス交換 開閉調整	アルミ複層ガラス																																
改修	一般待合 貯前ホール	図示		3	710	1795	100 360	図示	図示	-	-	付属金物一式	図示	ガラス交換 開閉調整	アルミ複層ガラス																																
改修	事務室	図示		1	560	990	100 -	図示	図示	-	-	付属金物一式	図示	開閉調整	アルミ複層ガラス																																
改修	渡り廊下	図示		2	10565	1785	100 100	図示	図示	-	-	付属金物一式	図示	ガラス交換 開閉調整	アルミ複層ガラス																																
改修	待合室1 3	図示		2	5155	1905	100 100	図示	図示	-	-	付属金物一式	図示	ガラス交換 開閉調整	アルミ複層ガラス																																
改修	待合室2	図示		1	5360	1905	100 100	図示	図示	-	-	付属金物一式	図示	ガラス交換 開閉調整	アルミ複層ガラス																																
改修	待合室4 5	図示		1	10613	1905	100 100	図示	図示	-	-	付属金物一式	図示	ガラス交換 開閉調整	アルミ複層ガラス																																
改修	待合室4	図示		1	1760	1065	100 360	図示	図示	-	-	付属金物一式	図示	ガラス交換 開閉調整	アルミ複層ガラス																																
改修	フanjung	図示		1	9454	2385	100 100	図示	図示	-	-	付属金物一式	図示	ガラス交換/付加 開閉調整	アルミ複層ガラス																																
改修	待合ホール	図示		1	7760	2385	100 100	図示	図示	-	-	付属金物一式	図示	ガラス交換/付加、開閉調整 ▼避難誘導出口改修	アルミ複層ガラス																																
改修	待合ホール	図示		1	10560	2385	100 100	図示	図示	-	-	付属金物一式	図示	ガラス交換/付加、開閉調整 ▼避難誘導出口改修	アルミ複層ガラス																																
改修	貯室/作業員室	図示		1	2000	1100	100 -	図示	図示	-	-	付属金物一式	図示	開閉調整	アルミ複層ガラス																																
改修	貯室 作業員室 同湯沸 同控室	図示		4	1760	705	70 360	図示	図示	-	-	付属金物一式	図示	ガラス交換 開閉調整	アルミ複層ガラス																																
改修	2F機械室・排煙機室	図示		3	510	950	70 360	図示	図示	-	-	付属金物一式	図示	電気工事幹線経路改修 扉（カ）含）部のみ撤去枠再利用 詳細別図	アルミ複層ガラス																																
改修	動物戸	図示		1	510	950	70 360	図示	図示	-	-	付属金物一式	図示	開閉調整	アルミ複層ガラス																																
改修	2F機械室	図示		1	510	950	70 360	図示	図示	-	-	付属金物一式	図示	動物戸煉柱増築に伴う（排煙ダクト経路） 枠撤去後、モルタル補修金ゴテ	アルミ複層ガラス																																
改修	収容室	図示		1	1375	1448	100 100	図示	図示	-	-	付属金物一式	図示	開閉装置調整	アルミ複層ガラス																																
改修	貯前ホール上部	図示		2	2000	1276-1600	100 100	図示	図示	-	-	付属金物一式	図示	開閉調整	アルミ複層ガラス																																
改修	作業員室 1F機械室 屋上出口	A-1	不	3	900	2000	190	S2	T2	-	-	-	付属金物一式	40	ハンドル、シリンドー交換 SOP塗替え 開閉調整																																
撤去	2F排煙機室	A-1	防ノSAT	1	900	2000	190	S2	T2	-	-	-	付属金物一式	40																																	
改修	貯室	A-1	不ノSAT	1	900	2000	190	S3	T4	-	-	-	付属金物一式	40	ハンドル、シリンドー交換 SOP塗替え 開閉調整 特定防火設備																																
改修	貯室	A-3	防	1	1760	2040	120	S3	T5	-	-	-	付属金物一式	40	ハンドル、シリンドー交換 2-FUE塗替え 開閉調整																																
改修	1F機械室 2F機械室	A-3	不	2	1800	2000	190	S2	T2	-	-	-	付属金物一式	40	ハンドル、シリンドー交換 SOP塗替え 開閉調整																																
撤去	倉庫（動物戸練）	A-3	防	1	1800	2000	190	S2	T2	-	-	-	付属金物一式	40																																	
撤去	動物戸練	A-2	防	1	1350	2000	120	S3	T5	-	-	-	付属金物一式	40																																	
改修	貯室	A-2	防ノSAT	1	1270	2000	190	S2	T4	-	-	-	付属金物一式	40	開閉調整 特定防火設備 SOP塗替え																																
撤去	便所ブース	図示		7	600	1920	40	—	—	-	-	-																																			
撤去	便所ブース	図示		2	600	1920	40	—	—	-	-	-																																			
撤去	倉庫（待合棟）	図示		1	800	2000	165	—	—	-	-	-																																			
撤去	湯沸（管理棟）	図示		1	750	2000	115	—	—	-	-	-			現状扉撤去済み 枠：補修パテ処理の上SOP塗替え																																
撤去	湯沸（作業員室）	図示		1	800	2000	115	—	—	-	-	-																																			
撤去	便所入口	図示		2	800	2000	165	—	—	-	-	-																																			
改修	事務室入口	図示		1	900	2000	190	—	—	-	-	-	付属金物一式		扉のみ撤去更新：天然木（クモ）縁付合版UC 枠：補修パテ処理の上UC塗替え																																
改修	霊安室	図示		1	900	2240	130	—	—	-	-	-			※面側ソフトクローズ機能付 扉、枠とも下地補修・開閉調整の上 UC塗替																																
共通事項																1. 特記なき鋼製建具(SD,SW,SG,S.LD.)及びシャッターの仕上げは室内はSOPとし、屋外は2液4フッ化フッ素樹脂塗装とする。 2. 特記なき建具見込み寸法は鋼製建具40. 鋼製軽量建具30×40. ふすま21とする。 3. 特記なき新設オペレーターは、手動ファンクチャオペレーターとする。 4. 特記なき新設アルミニウム製建具は電解二次着色(指定色)とする。 5. 特記なきシャッターの操作方式は、上部電動式シャッターとし、障害物感知装置付とする。 6. 特記なきシャッターの押しボタンス、ハンドルケースの高さはH=1,200とし、材質はSUS-HL仕上とする 7. 特記なきシャッターのガイドレール、まぐさ、座板包み板はSUS-HL仕上とする。						1. 特記以外の建具金物は「建築工事共通仕様書」の表16、8、1～表16、8、8による。ただし既製建具は製造所指定の付属品でよい。 2. 特記なければ外部はシリンドー箱錠とする。ただし昇降及び取手付き戸は、シリンドー本締り錠とする。 3. 錠前は、グレートグランドマスターキーを作成する。管理範囲を基にCGMK-GMK-MK-子鍵を調整する。鍵は、ディンプルキーとする。 4. 特記なき場合、ピボットヒンジとする。 5. 特記なきシャッターの操作方式は、上部電動式シャッターとし、障害物感知装置付とする。 6. 特記なきシャッターの押しボタンス、ハンドルケースの高さはH=1,200とし、材質はSUS-HL仕上とする 7. 特記なきシャッターのガイドレール、まぐさ、座板包み板はSUS-HL仕上とする。																									
																建具金物共通事項												1. 特記以外の建具金物は「建築工事共通仕様書」の表16、8、1～表16、8、8による。ただし既製建具は製造所指定の付属品でよい。 2. 特記なければ外部はシリンドー箱錠とする。ただし昇降及び取手付き戸は、シリンドー本締り錠とする。 3. 錠前は、グレートグランドマスターキーを作成する。管理範囲を基にCGMK-GMK-MK-子鍵を調整する。鍵は、ディンプルキーとする。 4. 特記なき場合、ピボットヒンジとする。 5. 特記なきシャッターの操作方式は、上部電動式シャッターとし、障害物感知装置付とする。 6. 特記なきシャッターの押しボタンス、ハンドルケースの高さはH=1,200とし、材質はSUS-HL仕上とする 7. 特記なきシャッターのガイドレール、まぐさ、座板包み板はSUS-HL仕上とする。																			
建具番号表																防火防煙形式 凡例						ガラス種別略号						建具略号						凡例													
																特1 特1S 特2 特2S 特1S 特2S SS1 SS2 不重 S防						常閉・特定防火設備（令112条第14項1号） 随開・煙感・特定防火設備（令112条第14項1号） 常閉・特定防火設備（令112条第14項2号） 随開・煙感・特定防火設備（令112条第14項2号） 常閉・防火設備（令112条第14項1号） 随開・煙感・防火設備（令112条第14項1号） 常閉・防火設備（令112条第14項2号） 随開・煙感・防火設備（令112条第14項2号） 随開シャッター 煙感・特定防火設備（令112条第14項1号） 随開シャッター 煙感・特定防火設備（令112条第14項2号） 常閉・不燃壁 随開・防煙壁 法第2条九の二で規定される防火設備						EK EC FD SAT AT2 AT3 AT4 AT5 劇 DC PH FH LH 扉						電気錠 電気錠（カードリーダー連動式） 温度ヒューズ付可動ガラリ セミエアタイト仕様（簡易気密型）20db エアタイト仕様（遮音性能T-2） エアタイト仕様（遮音性能T-3） エアタイト仕様（遮音性能T-4） エアタイト仕様（遮音性能T-5） 劇場用仕様（化粧防音扉；遮音性能T-3） ドアクローザー ピボットヒンジ フロアヒンジ フットパビリッジ 自然排煙窓						F P T SSD NF NP PC ■改修（姿図中に図示） SP10.2：真空ガラス(Low-Eが15+真空層0.2+フロート板ガラス15) SP8.2：真空ガラス(Low-Eが15+真空層0.2+フロート板ガラス13) SP6.2：真空ガラス(Low-Eが13+真空層0.2+フロート板ガラス13) Atc (1): 現場施工型後付けLow-Eガラス t=10/12/19 図示						建具略号 種別 調整 アルミニウム製 ステンレス鋼製 鋼製軽量 木製 パーティション 調整三方枠 トップライト 紙障子 ふすま ガラス戸	
704 A-057 S=1:50																令和7年度弘前市新市場寿命化改修工事（建築工事） 建具表1						一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本町4-5 03(3351)7101 一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功																									
																						検図 担当																									

AW 符号 名称 (寸法) W×H		AW1 嵌殺し窓 4部 片引き窓 3部		13.504×2.505		AW2 片引き窓		2.360×1.305		AW3 中央嵌殺し両袖片引き窓		3.760×1.305		AW4 片引き窓 2連		5.760×2.505						
AW (アルミ製外部窓)																						
※図 S=1/50																						
数量	場所	×1 炉前ホール				×1 炉前ホール		×1 事務室・警備員室		×1 一般待合												
仕上	自然発色				全左		全左		全左		全左											
ガラス	フロートガラス 10m/m				フロートガラス 8m/m		フロートガラス 6m/m		フロートガラス 6m/m		フロートガラス 10m/m											
見込幅	血板幅	120m/m 100m/m				100m/m 360m/m		100m/m 550m/m		100m/m 100m/m												
金物	標準金物一式				全左		全左		全左		全左											
備考	箱型結露受				箱型結露受		箱型結露受		箱型結露受		箱型結露受											
AW5	片引き窓 2連		7.850×1.785		AW6 移動軸にり出し窓 AW6A 移動軸にり出し窓 AW6B 移動軸にり出し窓		710×1.310 510×1.070 510×1.310×2	AW7 移動軸にり出し窓		710×1.795	AW8 上げ下げ窓		560×990	AW9 嵌殺し窓 4部 片引き窓 4部		10.565×1.785	AW10 両袖嵌殺し窓付中央引き分け窓		5.155×1.905			
×1 斜路		×4 待合室1 警備員湯沸 便所×2		×3 一般待合×2 炉前ホール		×1 事務室		×2 渡り廊下		×2 待合室1 待合室3												
自然発色		全左		全左		全左		全左		全左												
フロートガラス 6m/m		全左 70m/m 360m/m		全左 70m/m 360m/m		全左 70m/m なし		全左 100m/m 100m/m		全左 100m/m 100m/m												
100m/m		100m/m		100m/m		100m/m		100m/m		100m/m												
標準金物一式		全左		全左		全左		全左		全左												
箱型結露受		特殊血板		全左		結露受なし		箱型結露受		箱型結露受												
AW11 両袖嵌殺し窓付中央引き分け窓		5.360×1.905		AW12 両袖嵌殺し窓付中央引き分け窓 2連		10.613×1.905		AW13 片引き窓		1.760×1.065	AW14 両袖嵌殺し窓付中央片引き窓 2連		9.454×2.385									
×1 待合室2		×1 待合室4 待合室5		×1 待合室4 待合室5		×1 待合室4		×1 ラウンジ		×1 ラウンジ												
自然発色		全左		全左		全左		全左		全左												
フロートガラス 6m/m		全左		全左		全左		フロートガラス 8m/m		フロートガラス 8m/m												
100m/m		100m/m		100m/m		100m/m 360m/m		100m/m		100m/m												
標準金物一式		全左		全左		全左 特殊血板		全左 箱型結露受		全左 箱型結露受												
AW15 嵌殺し窓 3部 片引き窓 2部		7.760×2.385		AW16 両袖嵌殺し窓付片引き窓 2連		10.560×2.385		AW17 片引き窓		2.000×1.100	AW18 片引き窓		1.760×705	AW19 移動軸にり出し窓 AW19A 移動軸にり出し窓		510×950×4 510×950×1	AW20 外開き三角窓 2連		1.375×1.448	AW21 外倒し窓		2.000×1.276~1.600
×1 待合ホール		×1 待合ホール		×1 待合ホール		×1 作業員室		×4 炉室, 作業員室, 控室×2		×5 排煙機室×2, 2F機械室×2		×1 収骨室		×2 (逆物) 炉前ホール								
自然発色		全左		全左		全左		全左		全左		全左		全左								
フロートガラス 8m/m		全左		全左		フロートガラス 6m/m		全左		全左		全左		ベアーガラス 5+6+5								
100m/m		100m/m		100m/m		100m/m 100m/m		100m/m 360m/m		70m/m 360m/m		100m/m 100m/m		100m/m 100m/m								
標準金物一式		全左		全左		全左		全左		全左		全左		全左								
箱型結露受		全左		全左		三方見切縁 結露受なし		19A: 電気工事に伴う部分撤去		19A: 電気工事に伴う部分撤去		19A: 電気工事に伴う部分撤去		19A: 電気工事に伴う部分撤去								

凡例

AW00
改修: 建具番号を示す

PD00
撤去: 建具番号を示す

ガラス: 撤去 (交換に伴う)

RC立上: 撤去 (避難口段差解消改修に伴う)

▼ 避難誘導出口を示す

特記

・既存AW および 撤去範囲を示す

・新設部 の改修内容は別図による

・その他の改修内容は建具リストによる

704

A-059

S=1:50

令和7年度弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事）

建具表 3 既存窓図

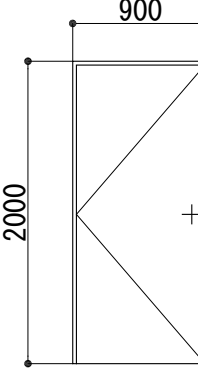
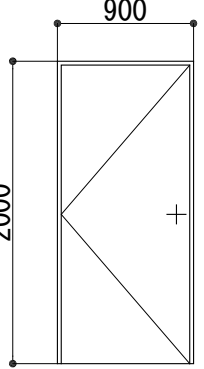
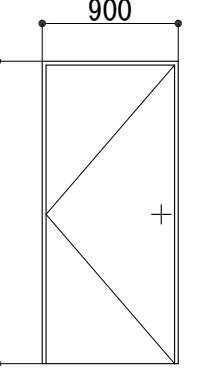
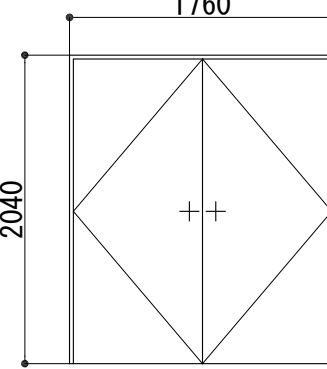
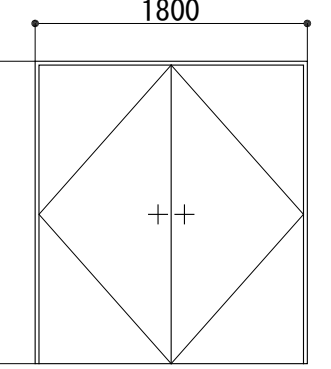
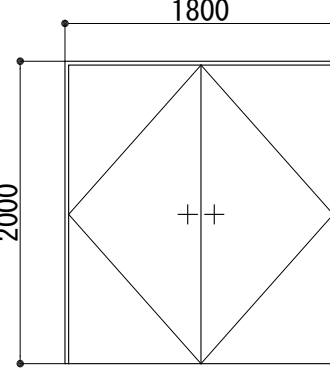
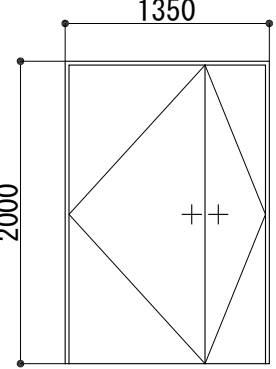
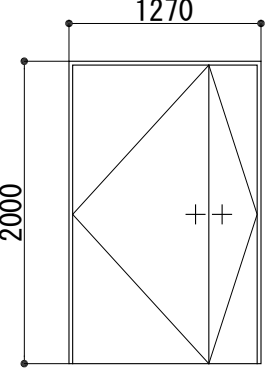
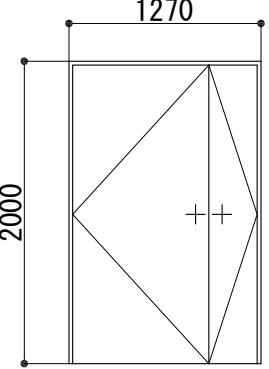
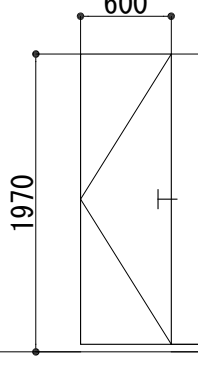
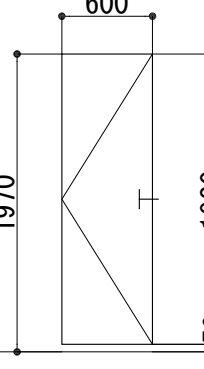
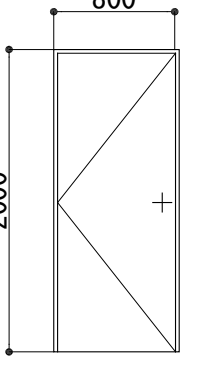
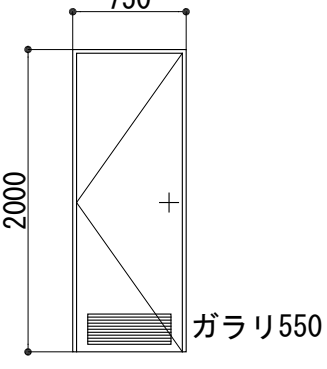
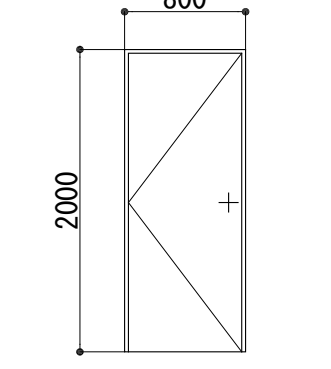
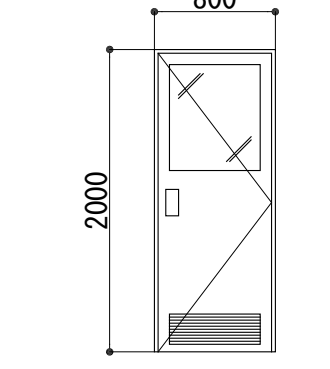
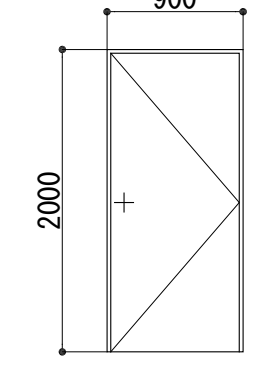
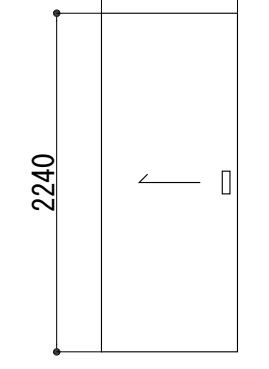
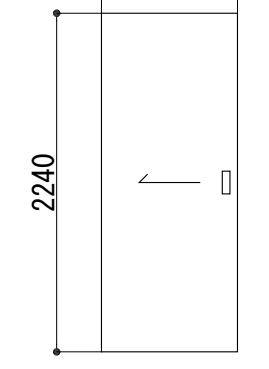
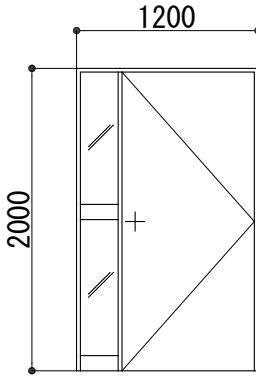
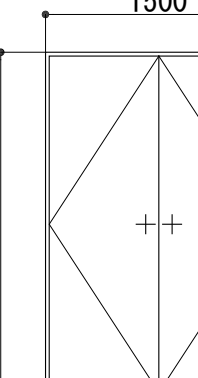
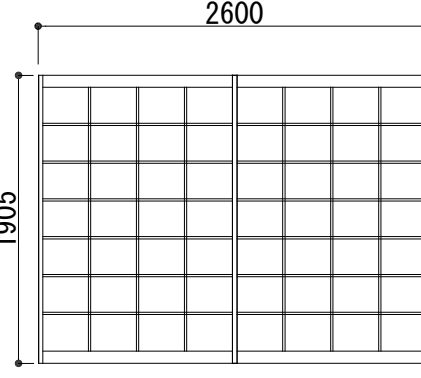
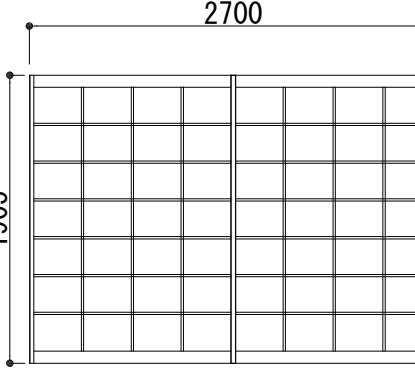
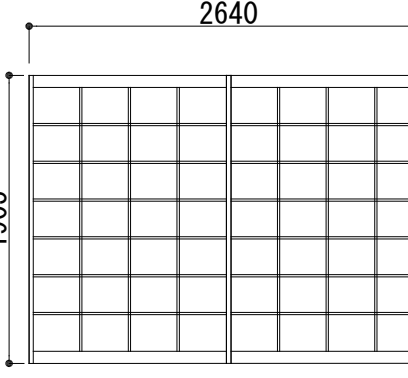
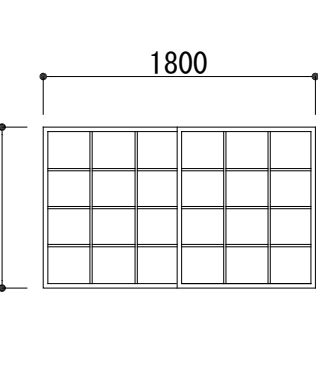
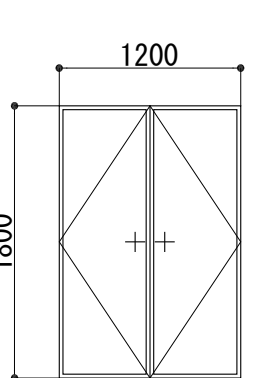
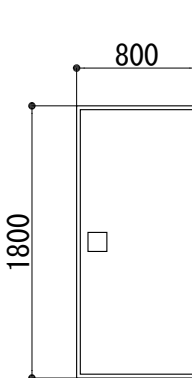
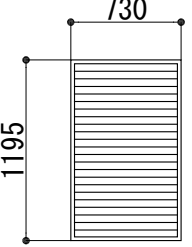
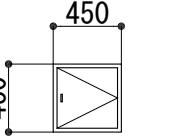
検図

担当

一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号
株式会社 前川建築設計事務所
東京都新宿区四谷本塩町4-5 03(3351)7101

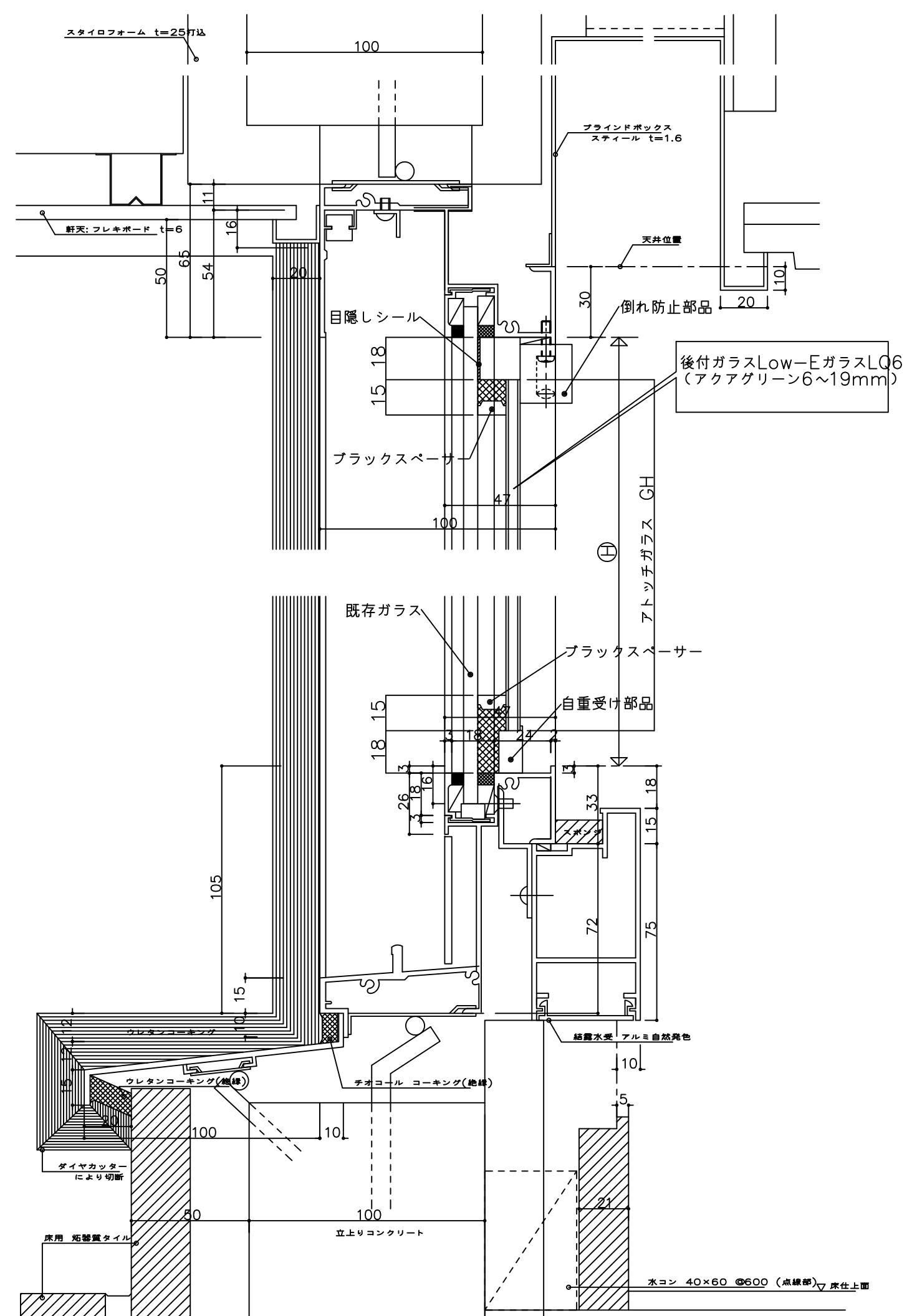
一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功

AW 符号 名称 (寸法) W×H		AW1 嵌殺し窓 4部 片引き窓 3部		AW2 片引き窓		AW3 中央嵌殺し両袖片引き窓		AW4 片引き窓 2連	
AW (アルミ製外部窓)									
姿図 S=1/50									
数量	場所	×1 炉前ホール		×1 炉前ホール		×1 事務室・警備員室		×1 一般待合	
仕上	ガラス	自然発色 図示(10) ※ () 内、旧ガラス厚mm 以下共通		全左 図示(8)		全左 図示(6)		全左 図示(10)	
見込幅	血板幅	120m/m		100m/m		100m/m		100m/m	
金物	備考	標準金物一式 箱型結露受		全左		全左		全左 箱型結露受	
AW5	片引き窓 2連	7.850×1.785		AW6 移動軸にり出し窓 710×1.310 AW6A 移動軸にり出し窓 510×1.070 AW6B 移動軸にり出し窓 510×1.310 ×2		AW7 移動軸にり出し窓 710×1.795		AW8 上げ下げ窓 560×990	
				室内 					
×1	自然発色	斜路		×4 待合室1 湯沸×1 全左 便所×2		×3 一般待合×2 炉前ホール		×1 事務室	
図示(6)	100m/m	100m/m		図示(6) 70m/m 360m/m		図示(6) 70m/m 360m/m		図示(6) 100m/m 100m/m	
標準金物一式	箱型結露受	標準金物一式 特殊血板 〴〵		全左 特殊血板 〴〵		全左 結露受なし		全左 箱型結露受	
AW11	両袖嵌殺し窓付中央引き分け窓	5.360×1.905		AW12 両袖嵌殺し窓付中央引き分け窓 2連		10.613×1.905		AW13 片引き窓 1.760×1.065	
×1	自然発色	待合室2		×1 待合室4 待合室5		×1 待合室4		×1 ラウンジ	
フロートガラス 6m/m	100m/m	100m/m		100m/m		100m/m 360m/m		フロートガラス 8m/m	
標準金物一式	標準金物一式	標準金物一式		標準金物一式		特殊血板 〴〵		箱型結露受	
AW15	嵌殺し窓 3部 片引き窓 2部	7.760×2.385		AW16 両袖嵌殺し窓付片引き窓 2連		10.560×2.385		AW17 片引き窓 2.000×1.100	
×1	自然発色	待合ホール		×1 待合ホール		×1 炉室/従業員室		×4 排煙機室×2, 2F機械室×1	
図示(8)	100m/m	100m/m		100m/m		全左 フロートガラス 6m/m		全左 フロートガラス 6m/m	
標準金物一式	箱型結露受	標準金物一式		標準金物一式		全左 三方見切縁 結露受なし		全左 19A:電気工事幹線飛込改修 扉 (ガラス含) 部のみ撤去枠再利用 詳細別図	
凡例		ガラスの種類		特記		令和7年度弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事） 建具表 4 改修姿図		704 A-060 S=1/50	
改修:建具番号を示す		SP10.2：真空ガラス(Low-Eガラスt5+真空層0.2+フロート板ガラスt5) SP8.2：真空ガラス(Low-Eガラスt5+真空層0.2+フロート板ガラスt3) SP6.2：真空ガラス(Low-Eガラスt3+真空層0.2+フロート板ガラスt3) Atc(t)：現場施工型後付けLow-Eガラス t=10/12/19 図示		改修内容を示す ・特記なきガラスは既存：清掃 ・避難口改修（開き戸）、Atc現場施工後付けLow-Eガラスの詳細は別途詳細図による ・その他の改修内容は建具リストによる		AW00		AW00	
避難誘導出口を示す						AW00		AW00	

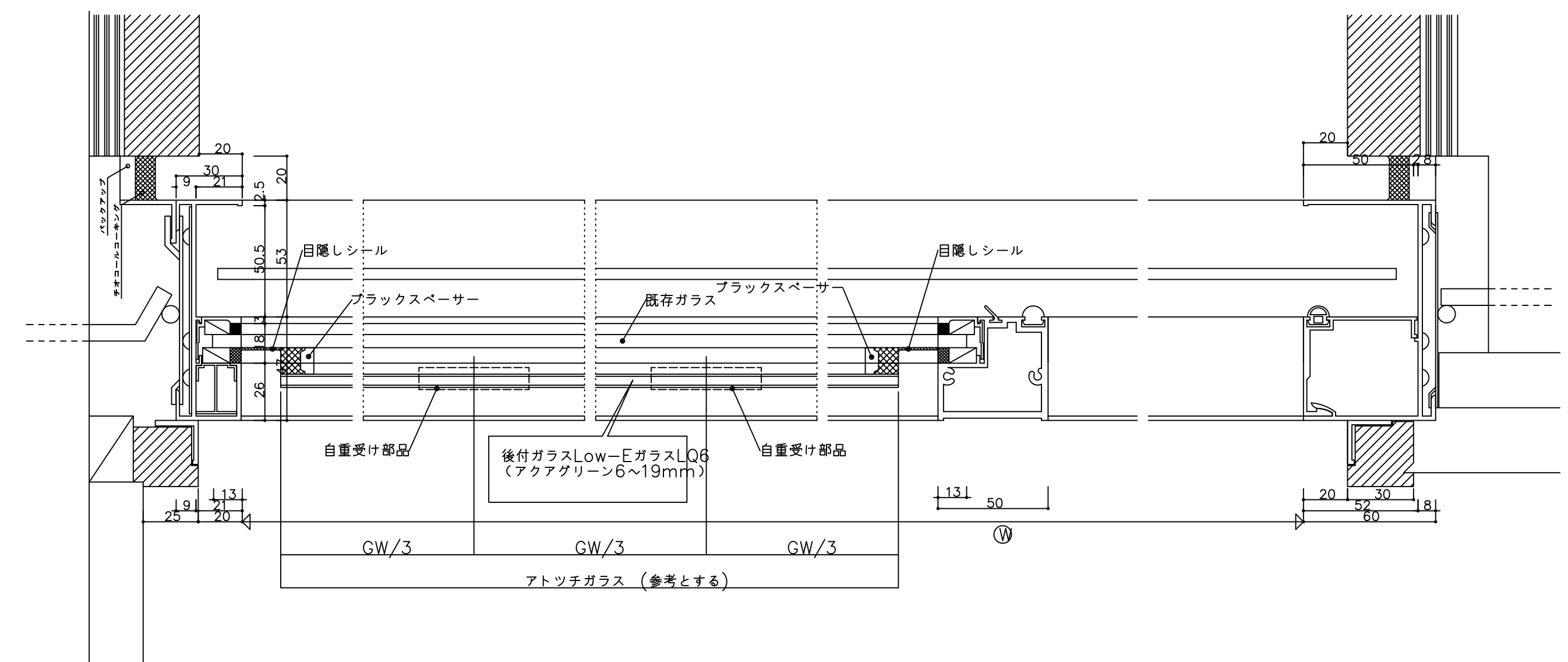
SD	符号・名称	寸法 W×H	SD-1 SD-1 両面フラッシュドア	900×2000	SD-1A SD-1A 両面フラッシュドア	900×2000	SD-1SAT SD-1SAT 全左	900×2000	SD-2 SD-2 両面フラッシュ外部開口ドア	1760×2040	SD-3 SD-3 両面フラッシュ両開ドア	1800×2000	SD-3A SD-3 両面フラッシュ両開ドア	1800×2000	SD-4 SD-4 両面フラッシュ親子ドア	1350×2000	SD-4SAT SD-4 両面フラッシュ親子ドア	1270×2000		
SD (鋼製ドア)	数量			3		1		1		2		撤去		撤去		1		1		
	室名			作業員室 ×1 1F 機械室 ×1 屋上出口 ×1		2F 機械室 ×1		炉室 ×1		1F 機械室 ×1 2F 機械室 ×1						動物炉 ×1		炉室 ×1		
	金物			ステンレス レバーハンドルLBR シリンダー錠 HORI 1110型		ステンレス 握り玉 HORI MP型 シリンダー錠 HORI 1110型		ステンレス レバーハンドルLBR 全左 シリンダー本締錠		全左 シリンダー錠 HORI 1110型			ステンレス 握玉 シリンダー錠 HORI 1110型		全左 シリンダー本締錠	ステンレス レバーハンドルLBR シリンダー本締錠				
	錠前			HORI 2842 3枚吊		HORI 2842 3枚吊		HORI 2612(AT用) 3枚吊		全左 シリンダー錠 HORI 1110型			全左 シリンダー錠 HORI 1110型		全左 シリンダー本締錠	全左 シリンダー本締錠				
	丁番			ニュースター 183		ニュースター 183		ニュースター P182		全左 ニュースター 183			全左 ニュースター 183		全左 ニュースター 183	全左 ニュースター 183				
	ドアチェック			なし		なし		なし		なし			なし		なし	なし				
	戸当り・あおり止			なし		なし		なし		なし			なし		なし	なし				
WD (木製ドア)	あげおとし			7		2		1		1		撤去		扉のみ撤去 更新		1		1		
	番摺り			ステンレス t2 ￼型 SUS304		ステンレス t2 ￼型 SUS304		ステンレス t2 ￼型 SUS304		ステンレス t2 ￼型 SUS304			ステンレス t2 ￼型 SUS304		ステンレス t2 ￼型 SUS304	ステンレス t2 ￼型 SUS304				
	仕上			亜鉛メッキ鋼板 フタル酸樹脂塗料		亜鉛メッキ鋼板 フタル酸樹脂塗料		全左		全左			全左		全左	全左				
	改修			SUSﾊﾝﾄﾞﾙ+ｼﾘﾝﾀﾞｰ 本締りに交換 開閉調整 下地処理の上SOP塗装		SUSﾊﾝﾄﾞﾙ+ｼﾘﾝﾀﾞｰ 本締りに交換 開閉調整 下地処理の上SOP塗装、特定防火設備		SUSﾊﾝﾄﾞﾙ+ｼﾘﾝﾀﾞｰ 本締りに交換 開閉調整 下地処理の上2-FUE塗装		SUSﾊﾝﾄﾞﾙ+ｼﾘﾝﾀﾞｰ 本締りに交換 開閉調整 下地処理の上SOP塗装			SUSﾊﾝﾄﾞﾙ+ｼﾘﾝﾀﾞｰ 本締りに交換 開閉調整 下地処理の上SOP塗装		SUSﾊﾝﾄﾞﾙ+ｼﾘﾝﾀﾞｰ 本締りに交換 開閉調整 下地処理の上SOP塗装、特定防火設備	SUSﾊﾝﾄﾞﾙ+ｼﾘﾝﾀﾞｰ 本締りに交換 開閉調整 下地処理の上SOP塗装、特定防火設備				
	取手・錠前			HORI 1660 (リムボルト)		HORI 2320		ステンレス 握玉 HORI MP型		全左 シリンダー錠 HORI 1110型			押板・引手UNION T215(両面)		ステンレス レバーハンドルLBR	引手 HORI 280-120				
	錠前			HORI 2147-0 (ラバトリーストライク)		HORI 2147-S (テラゾー用)		シリンダー錠 HORI 1110型		全左 シリンダー錠 HORI 1110型			なし		シリンダー錠 HORI 1110型	なし				
	丁番			HORI 2811 (ラバトリーヒンジ)		HORI 2811		HORI 2800 3枚吊		全左 ニュースター P182			全左 ニュースター P182		全左 ニュースター P182	全左 ニュースター P182				
WD-6 嵌めし窓付片開きドア	ドアチェック			HORI 815 (帽子掛戸当り)				なし		なし			HORI 2112		HORI 2112	なし				
	戸当り・あおり止							なし		なし			なし		なし	なし				
	あげおとし							なし		なし			なし		なし	なし				
	番摺り							ステンレス t2 ￼型 SUS304		全左			全左		全左					
	戸枠							桟巾 165		全左			桟巾 165		桟巾 190					
	仕上			テラゾー 隔て板 (別途)		全左		桟巾 115		全左			全左		全左	桟線付				
	改修			耐水合板2類 OP		全左		桟巾 115		全左			全左		SUSﾊﾝﾄﾞﾙ+ｼﾘﾝﾀﾞｰ本締錠 丁番・ドアチェック 戸当・属金物一式 タモ線付合板UC	桟線付				
WD-6	WD-6 嵌めし窓付片開きドア	1200×2000	WD-7 WD-7 両開きドア	1500×2250	PD 符号・名称	寸法 W×H	PD-1 PD-1 障子	2600x1905	PD-2 PD-2 障子	2700x1905	PD-3 PD-3 障子	2640x1905	PD-4 PD-4 障子	1800×1065	PD-5 PD-5 ふすま 両開き	1200×1800	PD-6 PD-6 ふすま 片引き	800×1800	PD-7 PD-7 ふすま 片引き	1350×1800
	5		2	拾骨室 ×2	PD (障子・ふすま)		4		2		4		1		2		1	1		
	待合室1 ×1 2 ×1 3 ×1 4 ×1 5 ×1						待合室1 ×2 待合室3 ×2		待合室2 ×2		待合室4 ×2 待合室5 ×2		待合室4 ×1		警備員室 ×1 作業員室 ×1		作業員室 ×1	警備員室 ×1		
	扉のみ撤去 更新												撤去		撤去		撤去			
	ステンレス レバーハンドルLBR						桟・浅共 スプルス		全左		全左		全左		全左		全左			
	シリンダー錠 HORI 1110型						上質障子紙		全左		全左		全左		本鳥の子 タイコ張り		全左			
	HORI 2800 3枚吊						引手柔		全左		全左		全左				全左			
	ニュースター P182																			
AD (アルミ製ドア)	HORI 2112																			
	なし																			
	なし																			
	桟巾 190																			
	木地線付																			
	SUSﾊﾝﾄﾞﾙ+ｼﾘﾝﾀﾞｰ本締錠																			
	丁番・ドアチェック 戸当・属金物一式 扉タモ線付合板UC、桟補修の上UC																			
AD	符号・名称	寸法 W×H	AD-1	4980×3240	AG (アルミ製ガラリ)	寸法 W×H	AG-1 AG-1 外部用アルミガラリ	730×1195	AG-1A AG-1 外部用アルミガラリ	730×1195	撤去		1	2F機械室 ×1		6ヶ	10ヶ	天井点検口 25ヵ所	床点検口 600口 450口 450口 450口 600口	
数量	2	数量	3	1																
室名	セントラリスナース×2	室名	炉室 ×1 排煙機室 ×1 2F機械室 ×1	2F機械室 ×1																
姿図ハ S1/100	2011411.5 140 2037 40 1411.5 20	撤去	姿図ハ S1/50																	
仕上	自然発色	自然発色		自然発色																
見込幅	100 mm	70 mm		70 mm																
金物	標準金物一式	なし		なし																
(備考)	凡例	撤去: 建具番号を示す	改修: 建具番号を示す	鍵はグランドマスター 3系列とする 扉のパックセットは64	特記	・既存および 撤去・改修内容を示す ・特記なきガラスは既存・清掃 ・避難口改修(開き戸): Atc現場施工後付Low-Eガラスの詳細は別途詳細図による ・その他の改修内容は建具リストによる														

天井軽量鉄骨開口補強
照明 20ヵ所
空調 30ヵ所

704	令和7年度弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事） 建具表 5 既存/撤去・改修		
A-061 S=1:50	検図	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本町4-5 03(3351)7101	
	担当	一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本 功	

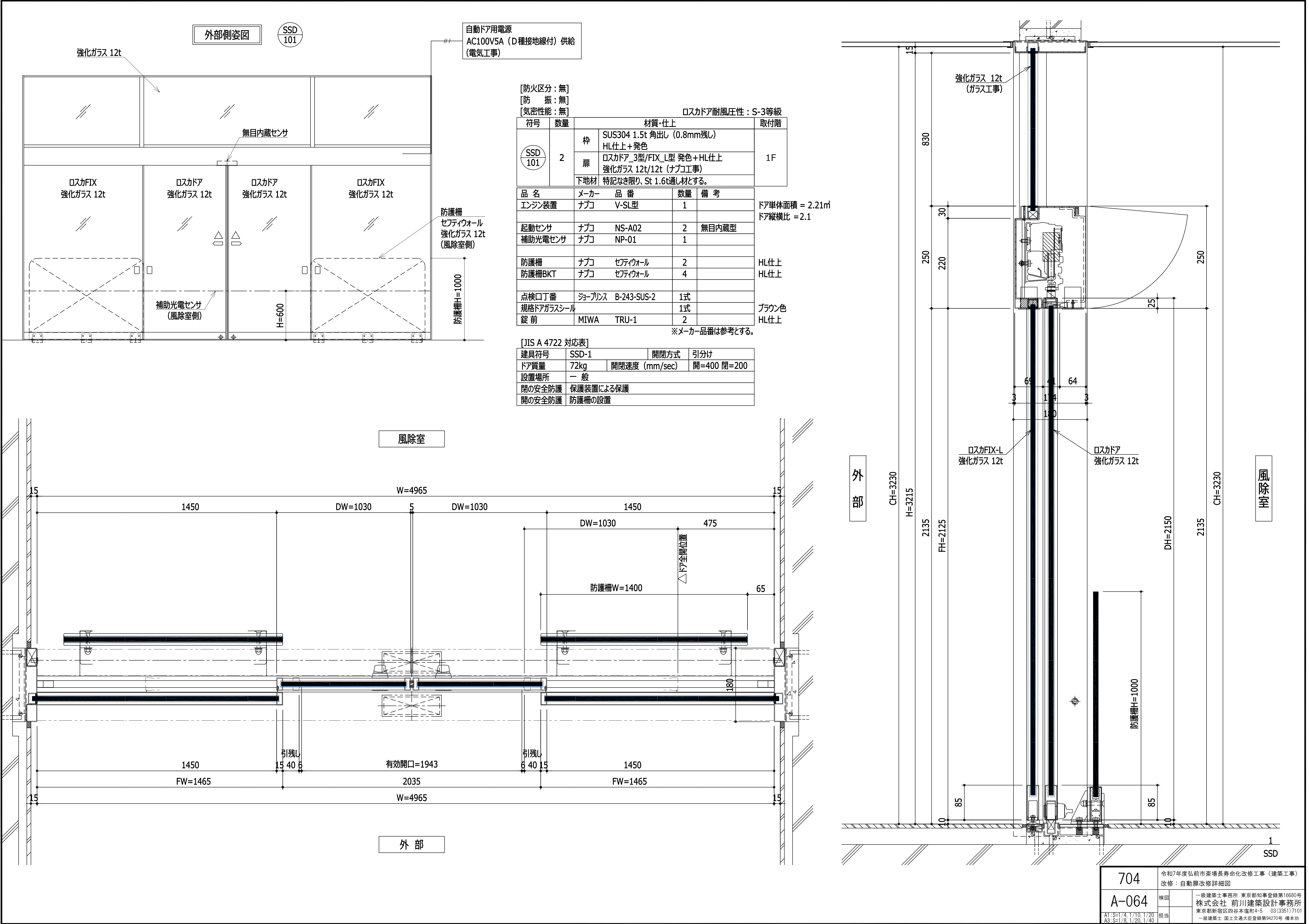


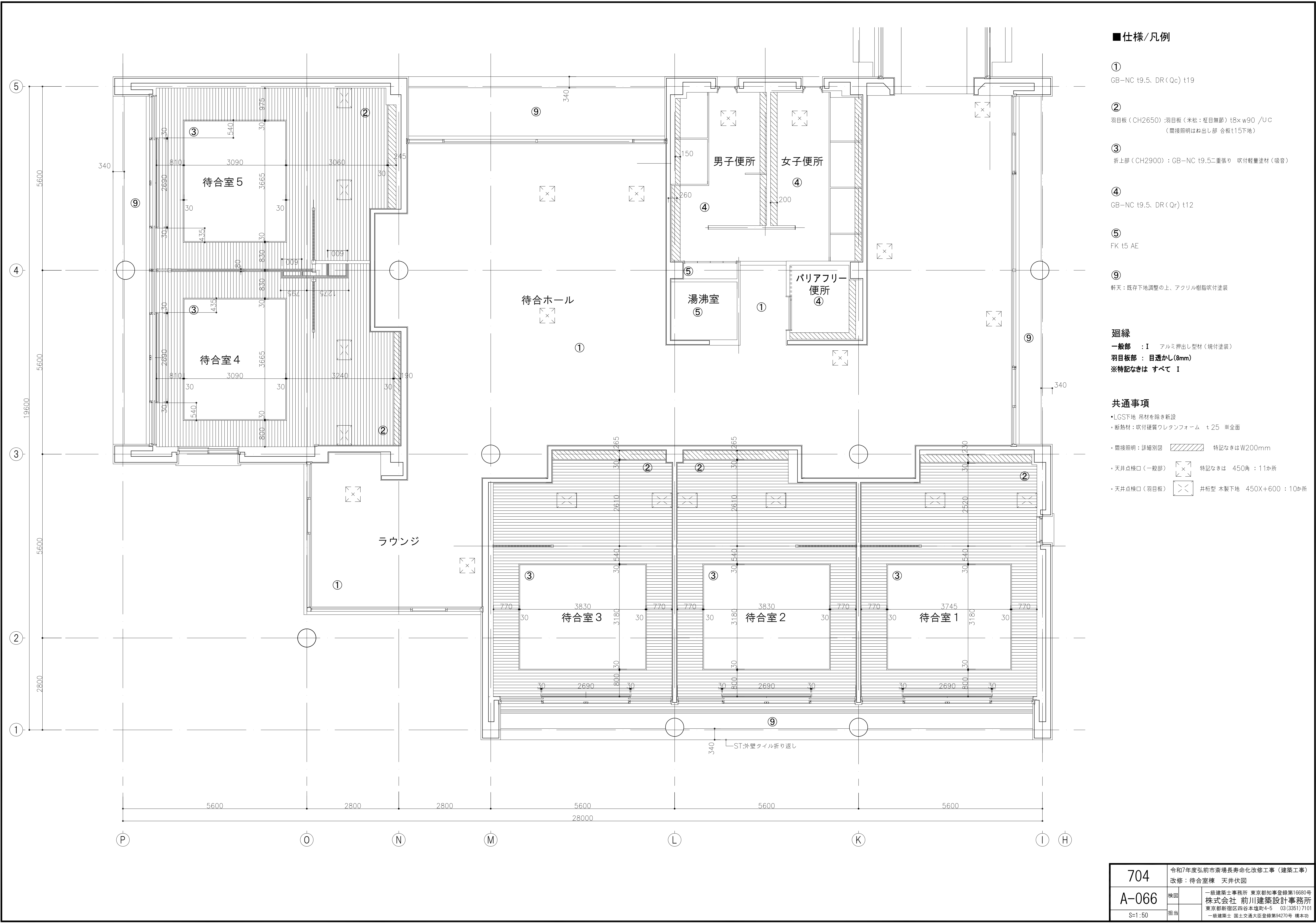
建具ガラス断熱化 断面詳細図 1/2



建具ガラス断熱化 平面詳細図 1/2

704	令和7年度 弘前市斎場長寿舎改修工事（建築工事） 改修：建具詳細図2
A-063	検図 一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本町4-5 03(3351)7101 担当 一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功
A1:S=1/2	





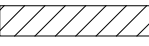
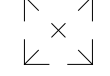
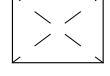
■仕様/凡例

- ①
GB-NC t9.5、DR (Qc) t19
- ②
羽目板 (CH2650) :羽目板 (米松 : 柃目無節) t8x w90 /U/C
(間接照明はね出し部 合板t15下地)
- ③
折上部 (CH2900) : GB-NC t9.5二重張り 吹付軽量塗材 (吸音)
- ④
GB-NC t9.5、DR (Qr) t12
- ⑤
FK t5 AE
- ⑨
軒天 : 既存下地調整の上、アクリル樹脂吹付塗装

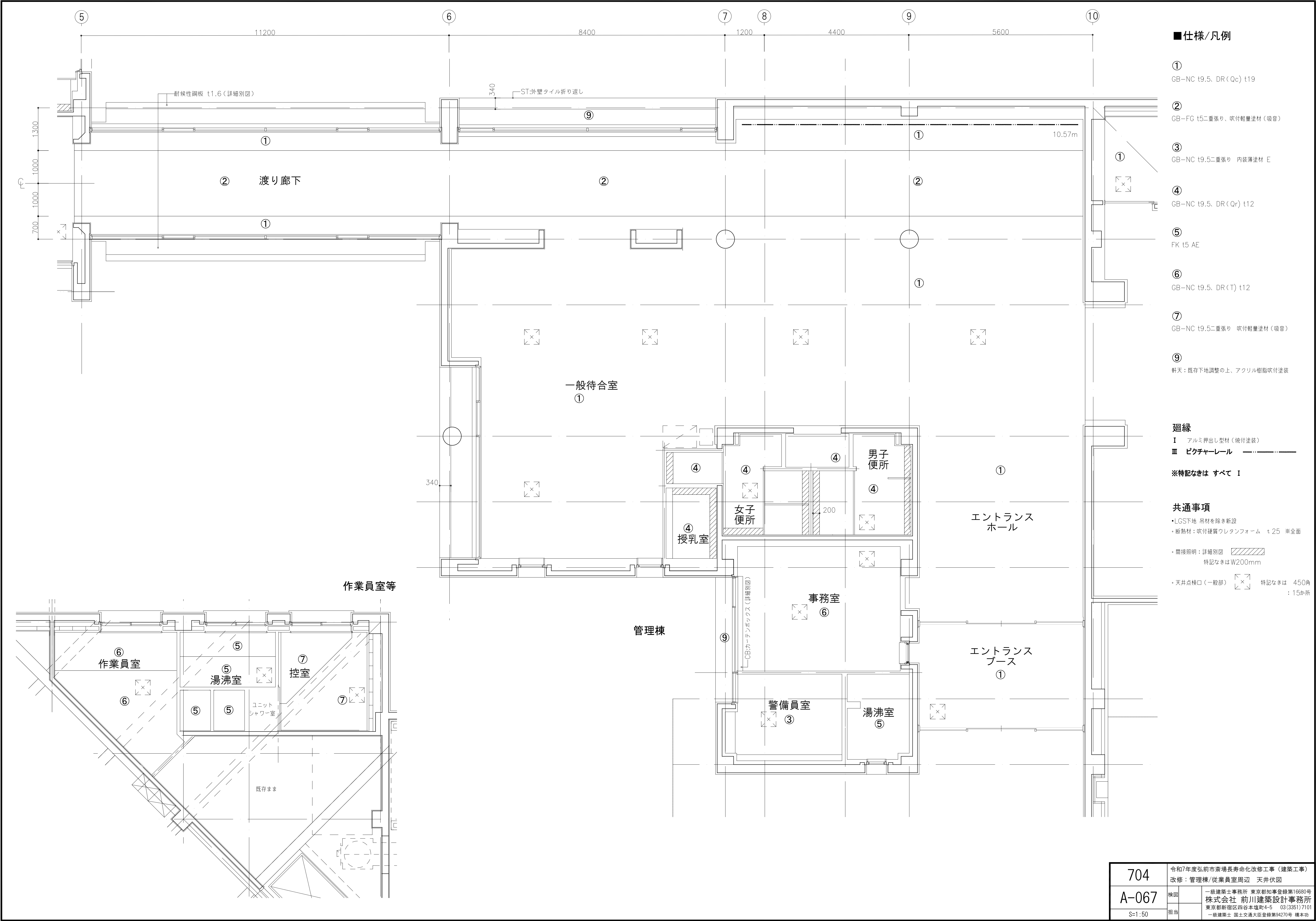
廻縁

一般部 : I アルミ押出し型材 (焼付塗装)
羽目板部 : 目透かし(8mm)
※特記なきは すべて I

共通事項

- ・LGS下地 吊材を除き新設
- ・断熱材 : 吹付硬質ウレタンフォーム t 25 ※全面
- ・間接照明 : 詳細別図  特記なきはW200mm
- ・天井点検口 (一般部)  特記なきは 450角 : 11か所
- ・天井点検口 (羽目板)  井桁型 木製下地 450X+600 : 10か所

704	令和7年度弘前市斎場長寿命化改修工事 (建築工事)		
	改修 : 待合室棟 天井伏図		
A-066	検図	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03(3351)7101 一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功	
S=1:50	担当		



■仕様/凡例

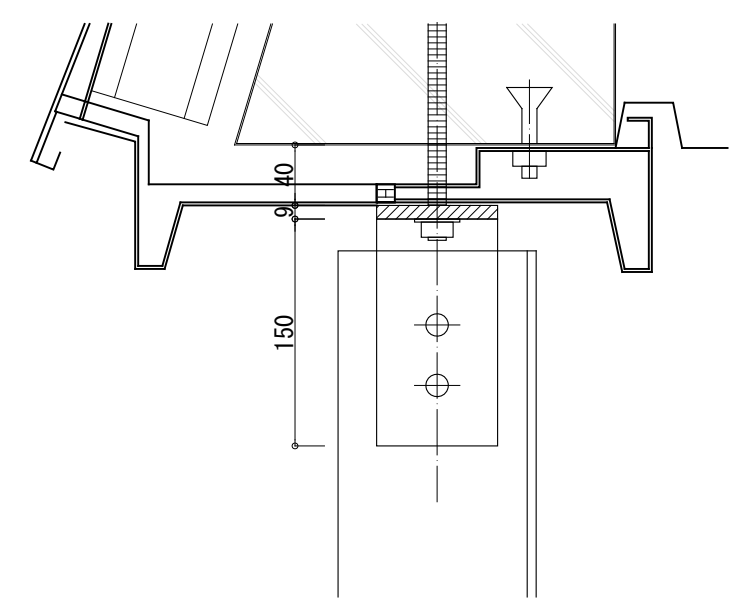
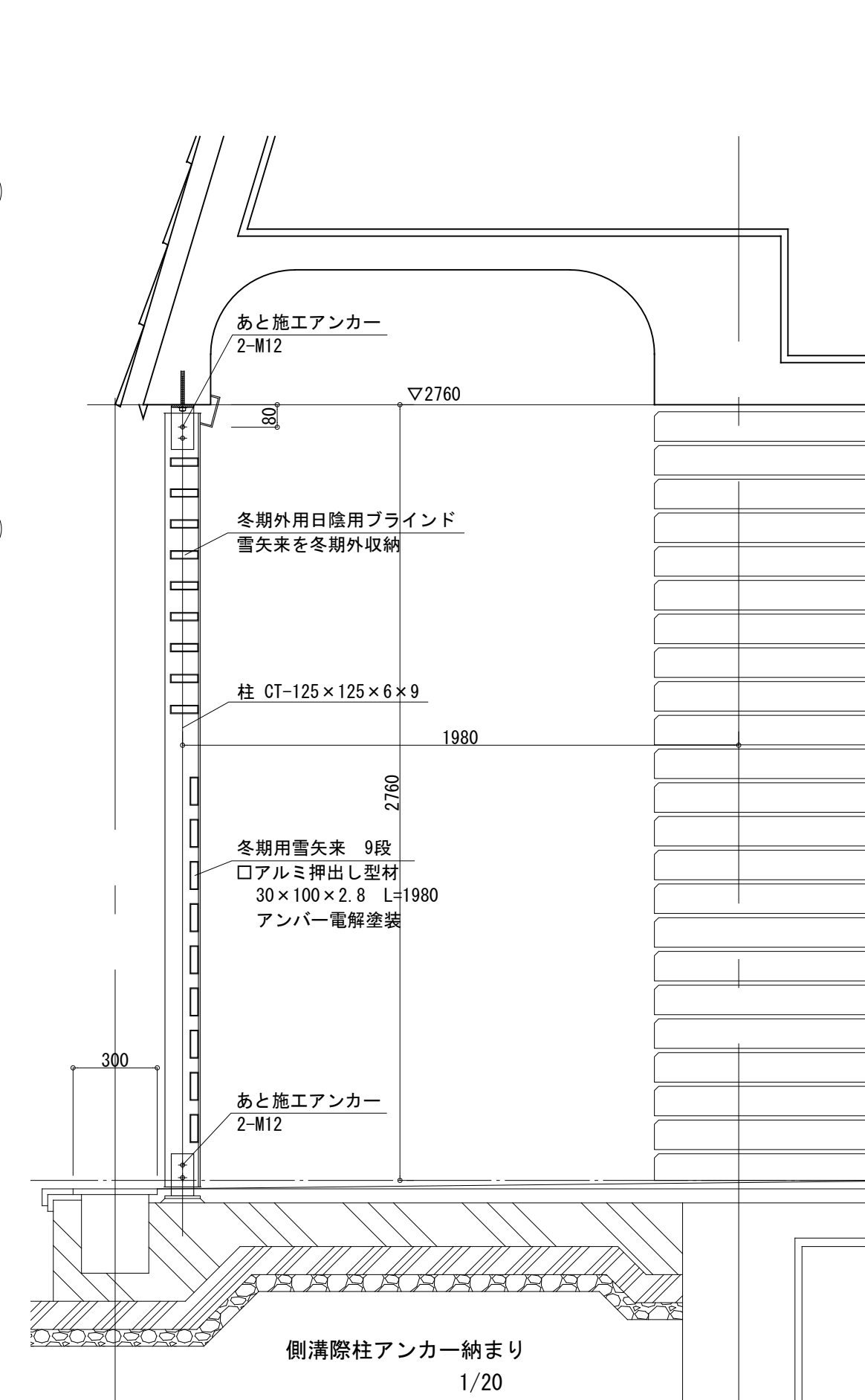
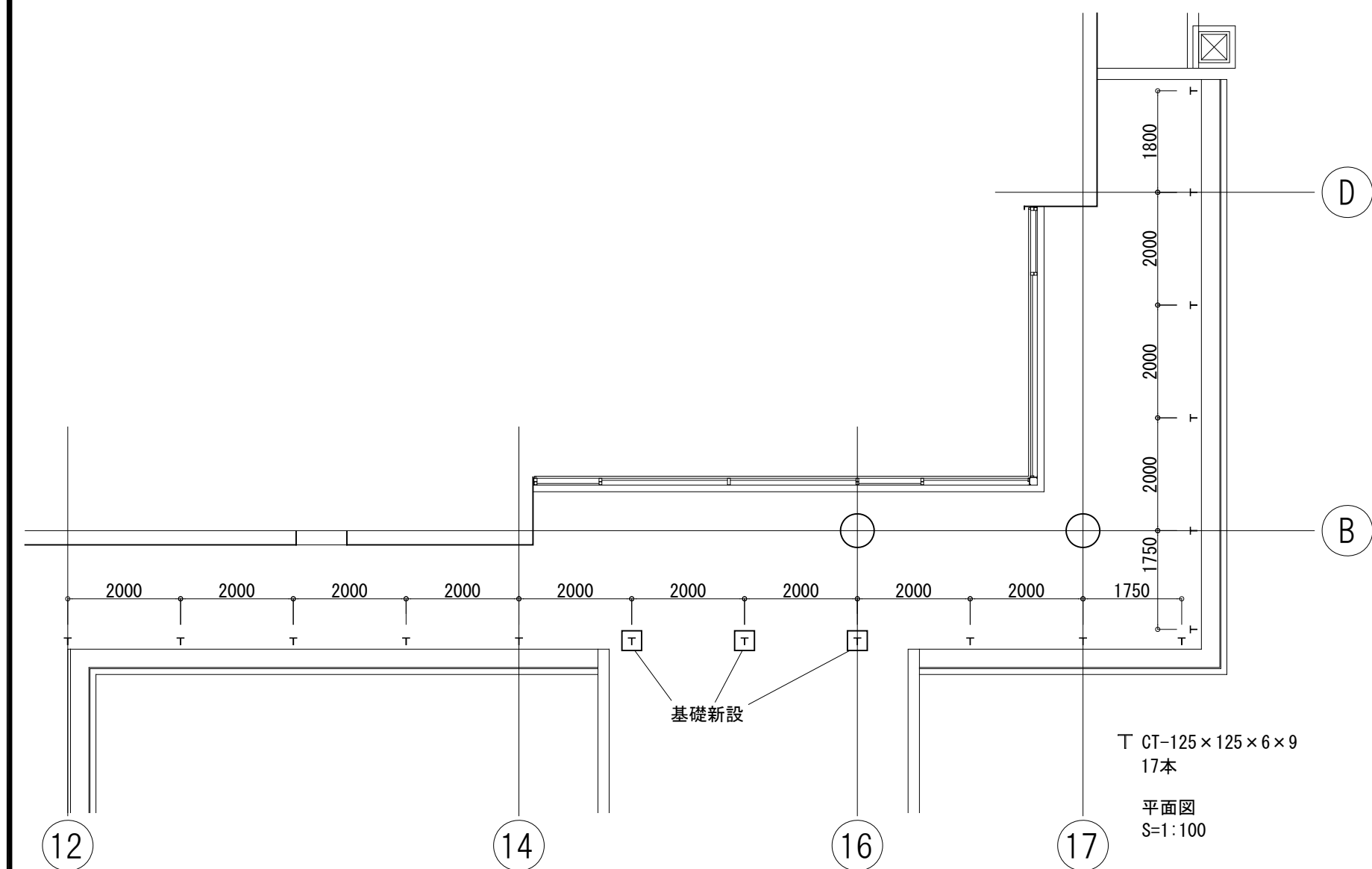
- ①
GB-NC t9.5、DR (Qc) t19
- ②
GB-FG t5二重張り、吹付軽量塗材 (吸音)
- ③
GB-NC t9.5二重張り 内装薄塗材 E
- ④
GB-NC t9.5、DR (Qr) t12
- ⑤
FK t5 AE
- ⑥
GB-NC t9.5、DR (T) t12
- ⑦
GB-NC t9.5二重張り 吹付軽量塗材 (吸音)
- ⑨
軒天：既存下地調整の上、アクリル樹脂吹付塗装

- 廻縁
- I アルミ押し型材 (焼付塗装)
- Ⅲ ピクチャーレール

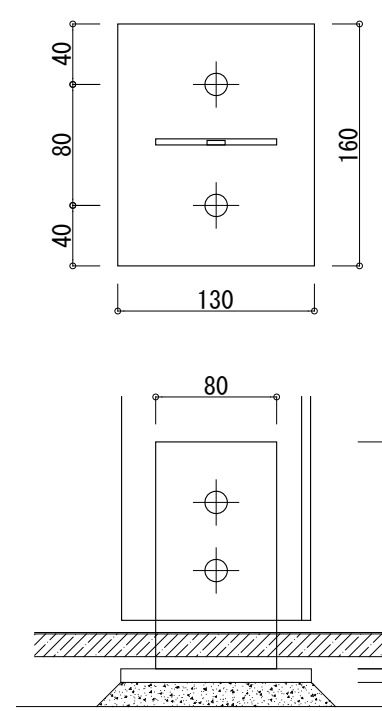
※特記なきは すべて I

- 共通事項
- ・LGS下地 用材を除き新設
 - ・断熱材：吹付硬質ウレタンフォーム t 25 ※全周
 - ・間接照明：詳細別図
特記なきは W200mm
 - ・天井点検口 (一般部) 特記なきは 450角
：15か所

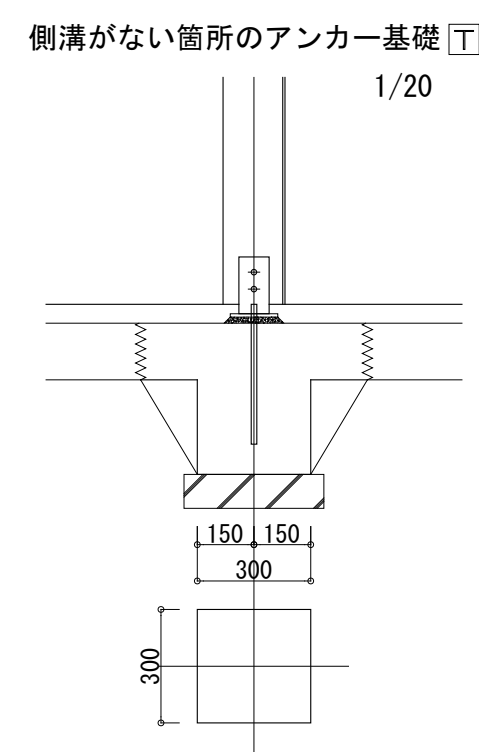
704	令和7年度弘前市斎場長寿命化改修工事 (建築工事)		
A-067	改修：管理棟/従業員室周辺 天井伏図		
検図	担当	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03(3351)7101 一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功	
S=1:50			



天端アンカー 1/5

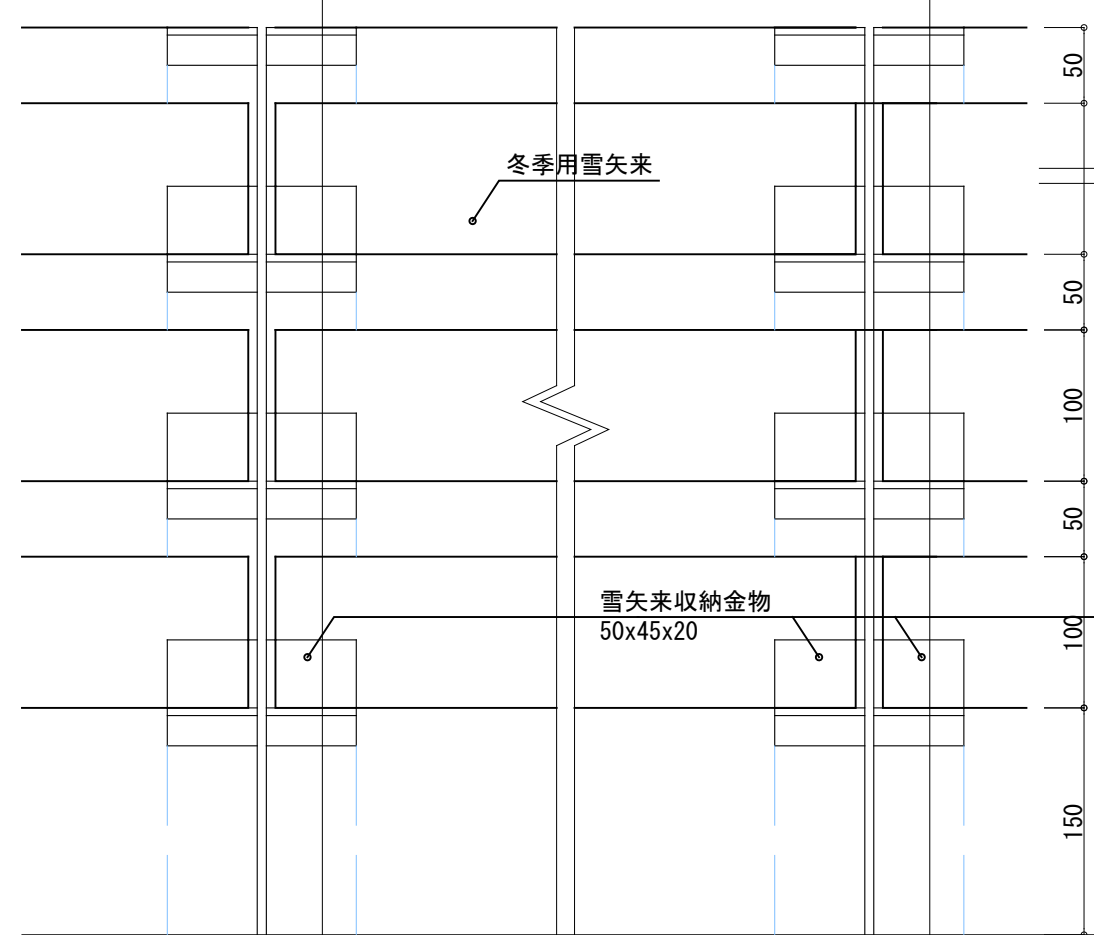
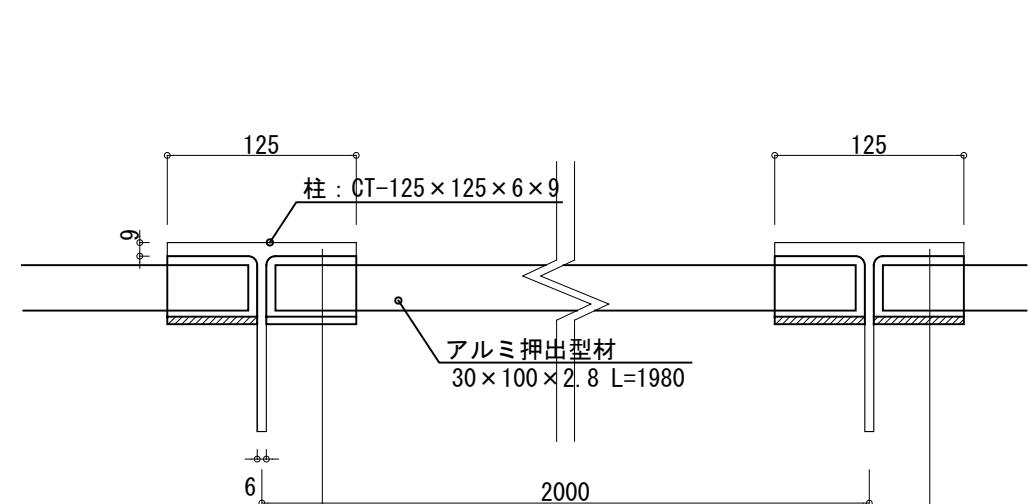


足元アンカー 1/5

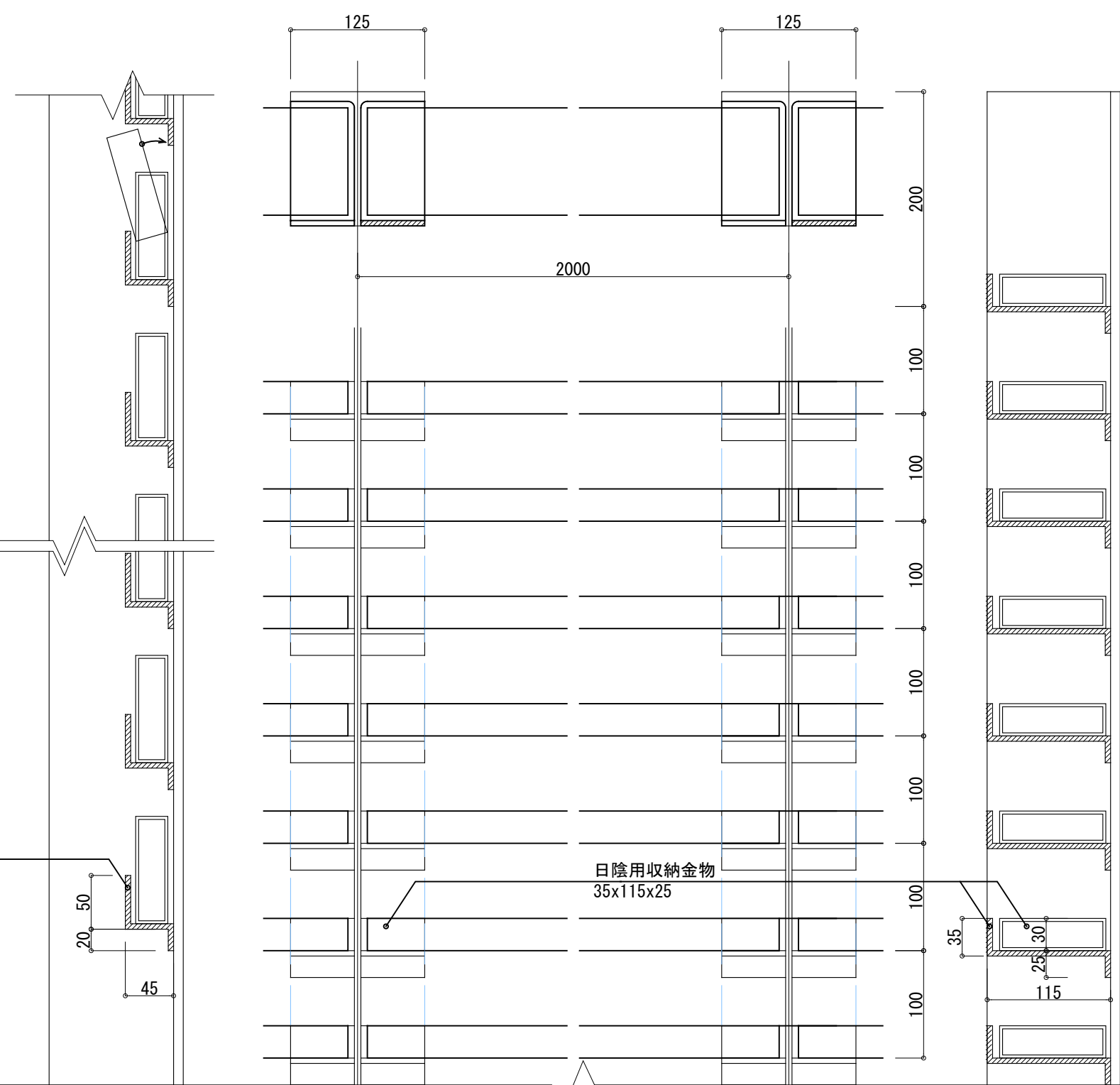


側溝がない箇所のアンカー基礎 1/20

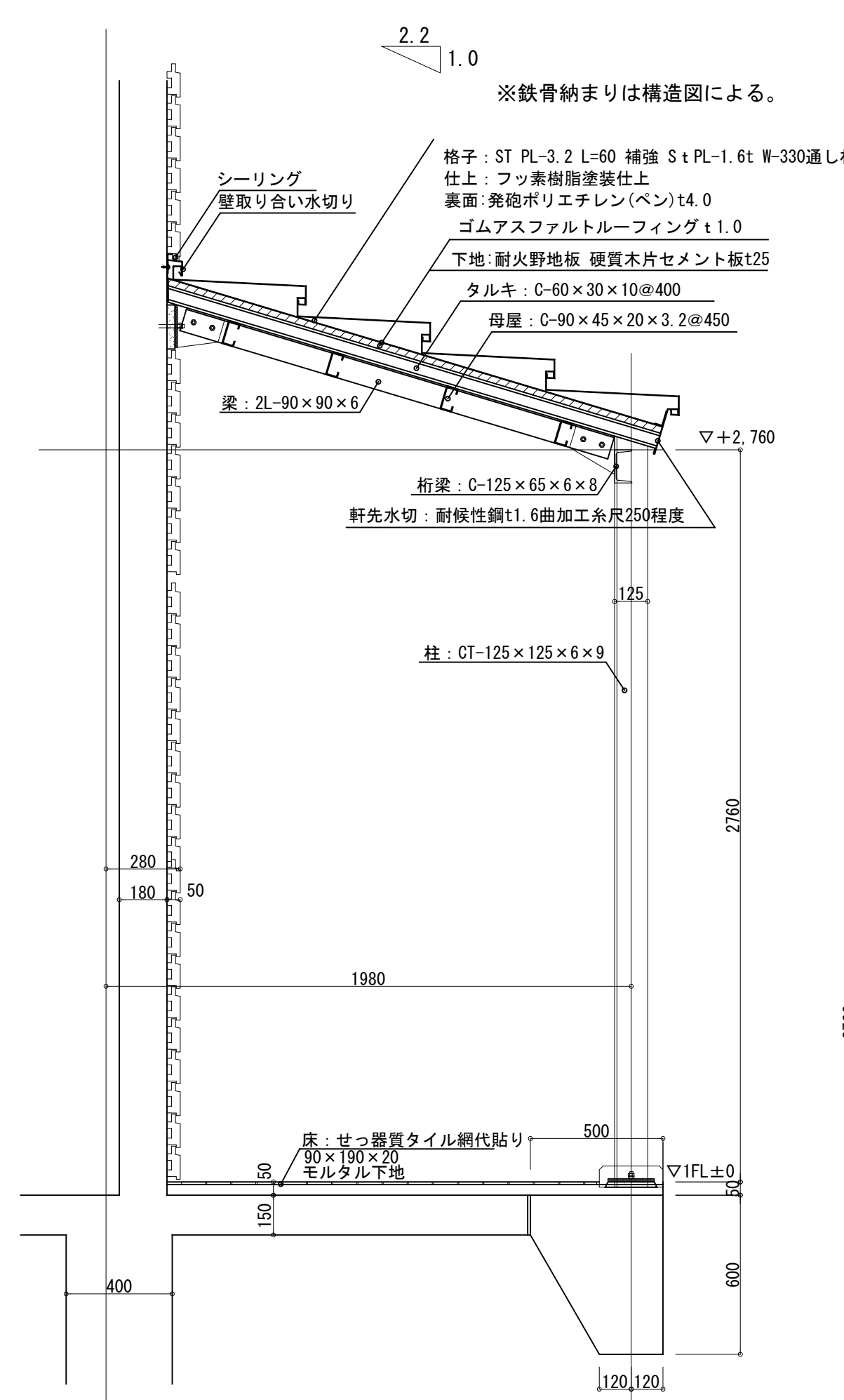
側溝際柱アンカー納まり 1/20



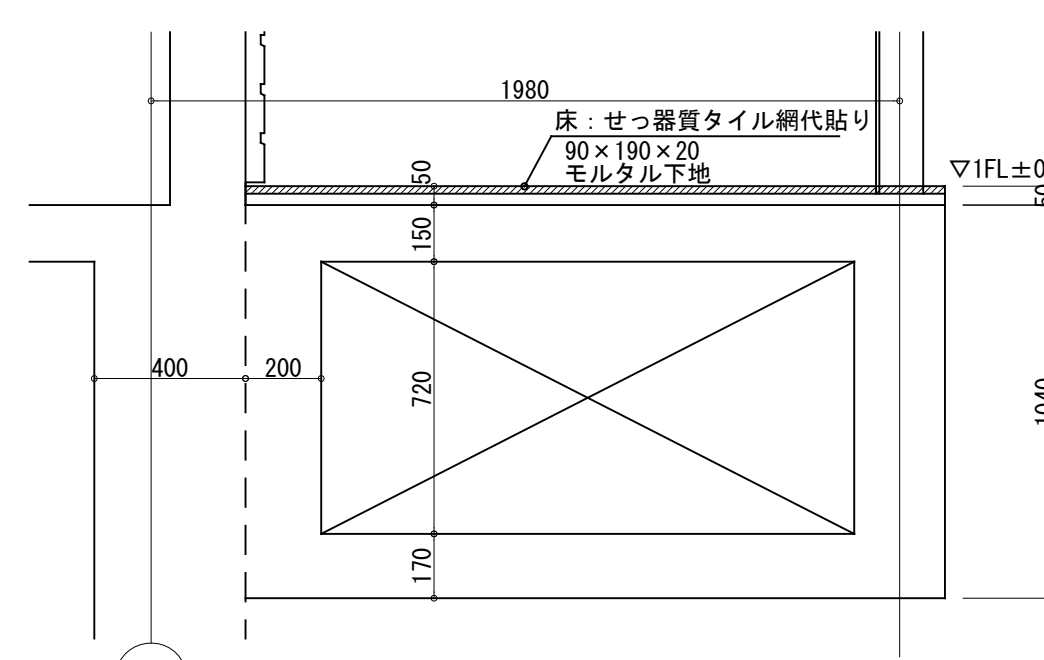
雪矢来受金物 30面 x 9段=270ヶ所 S=1/5



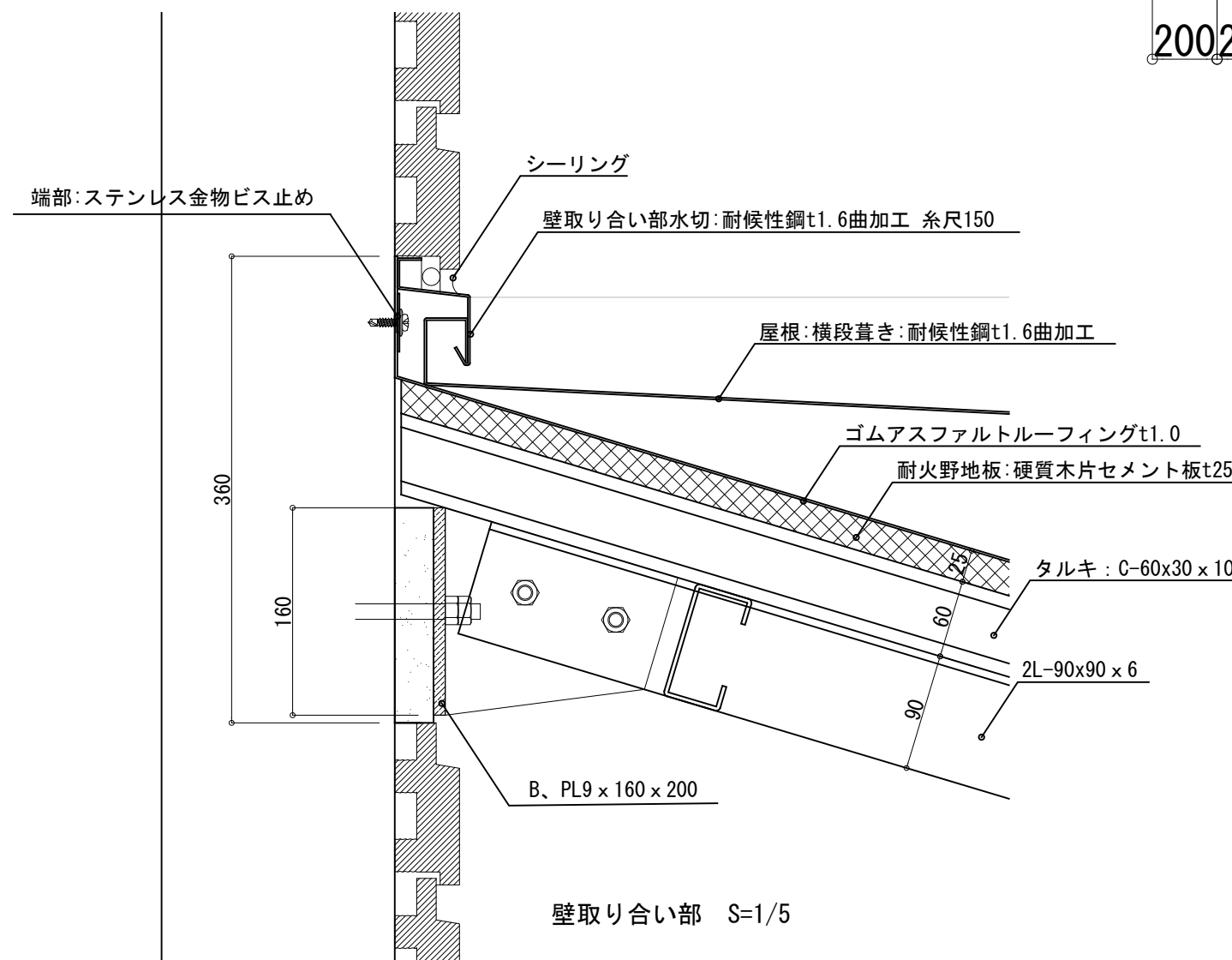
日陰用収納金物 30面 x 9段=270ヶ所 S=1/5



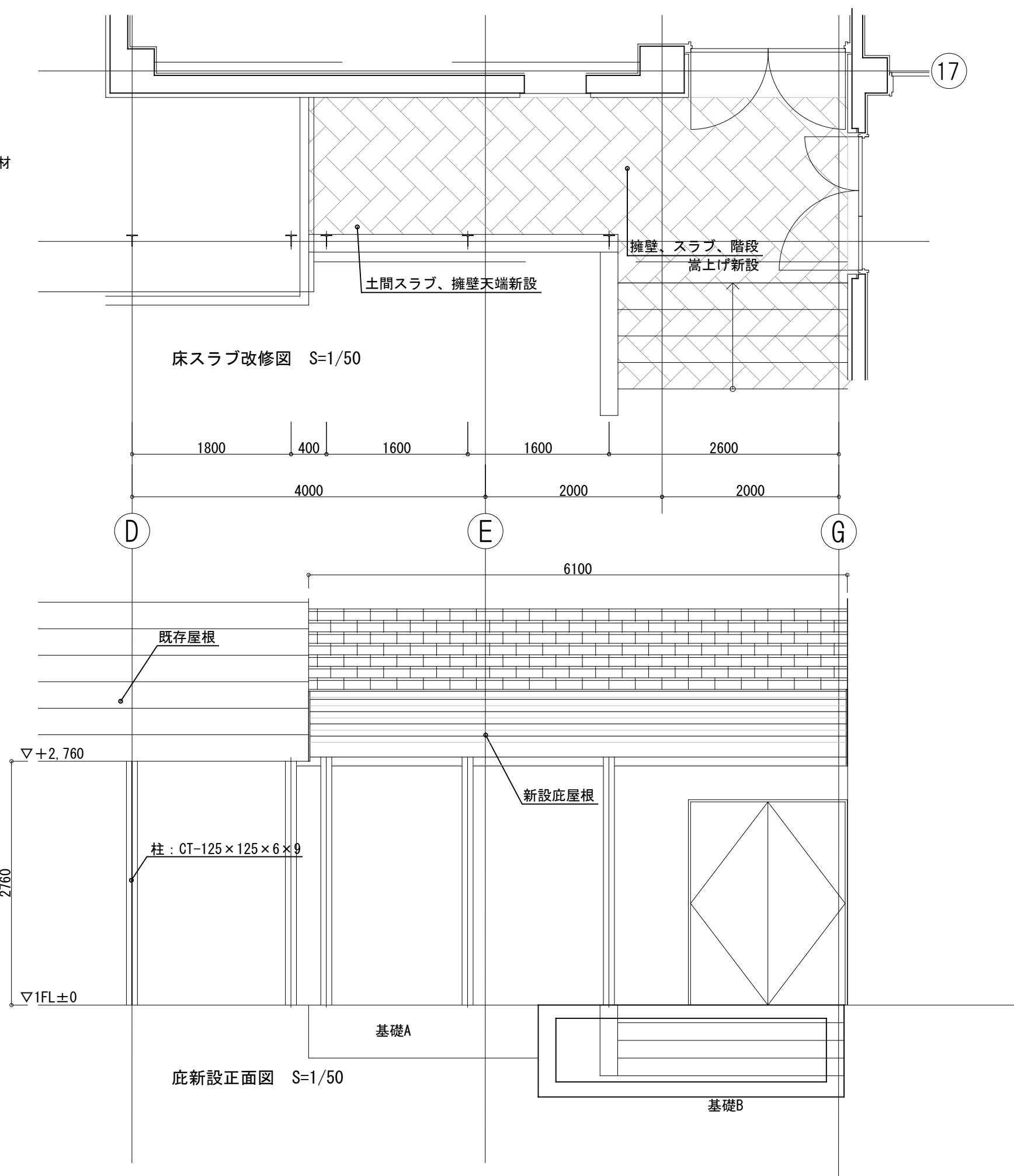
土間スラブ部 擁壁 基礎A S=1/20 ※詳細は構造図による。



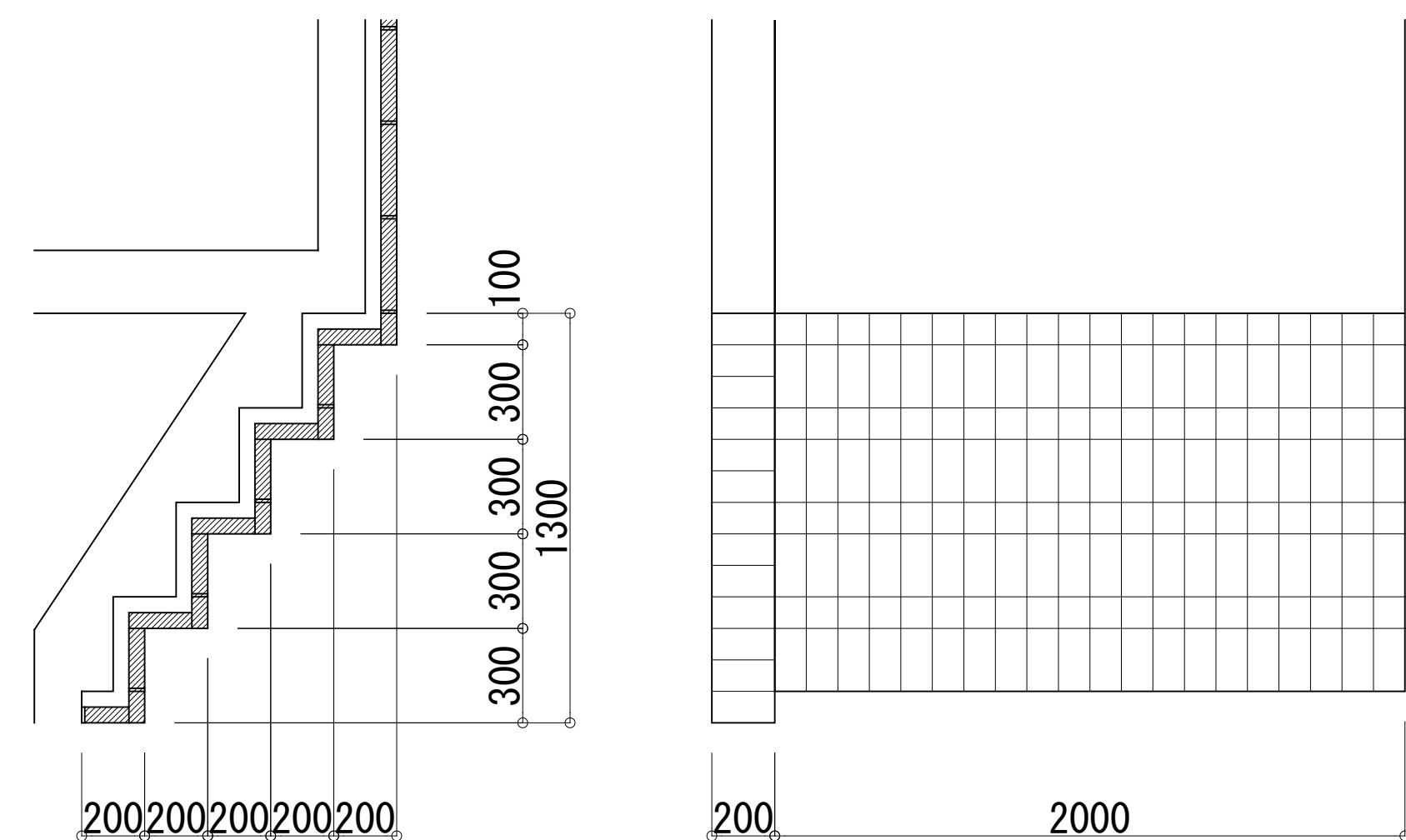
スラブ嵩上げ部 基礎B S=1/20



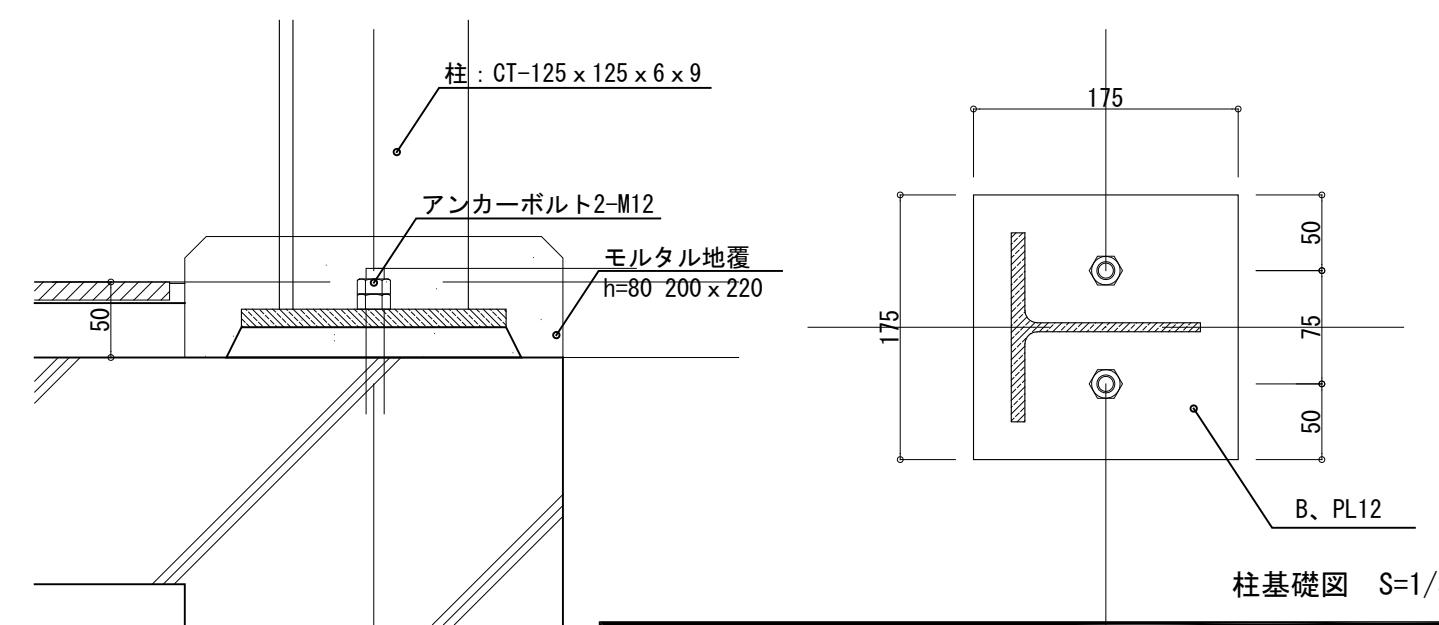
壁取り合い部 S=1/5



動物火葬炉棟出入口庇屋根

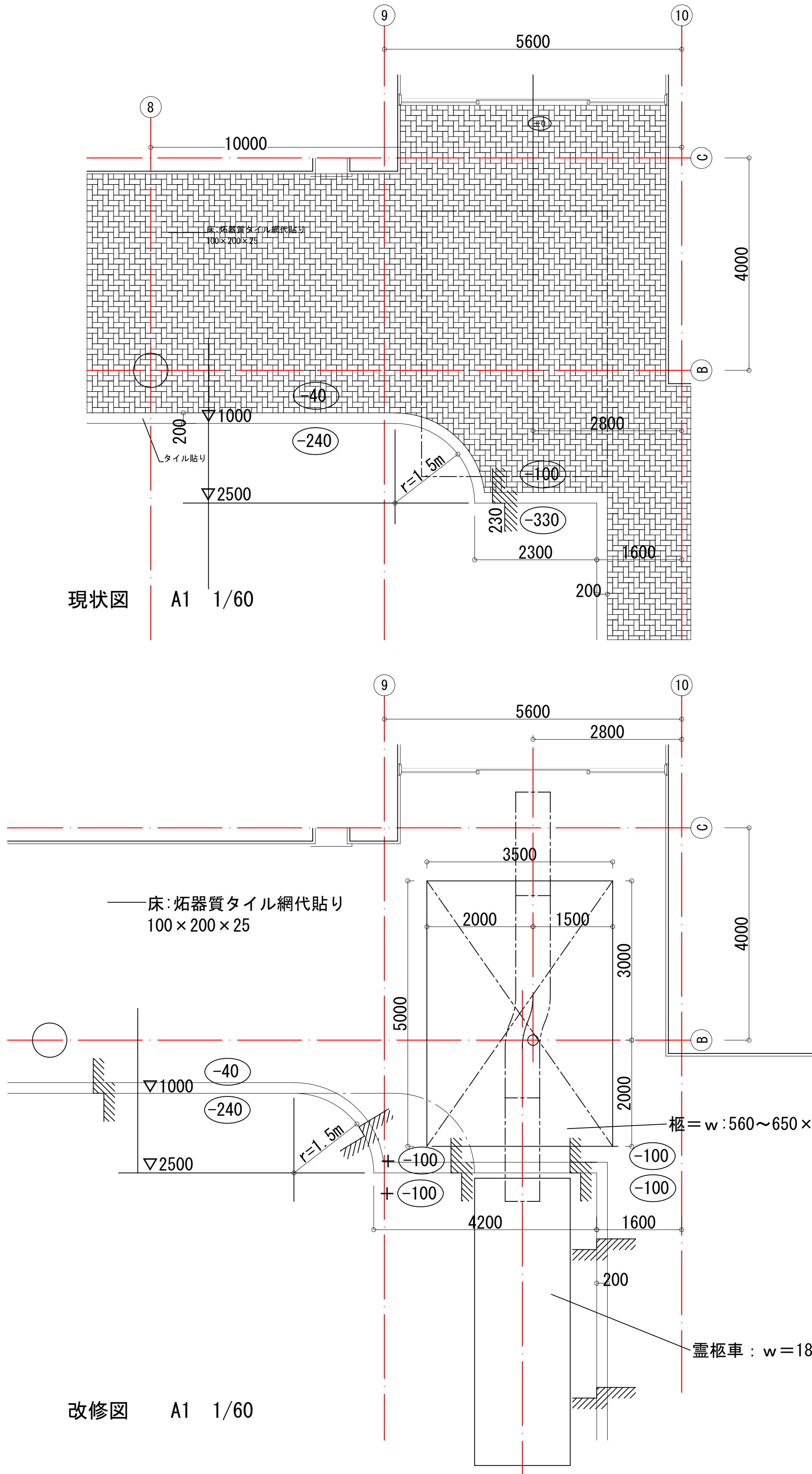


レンガ階段図 S=1/40

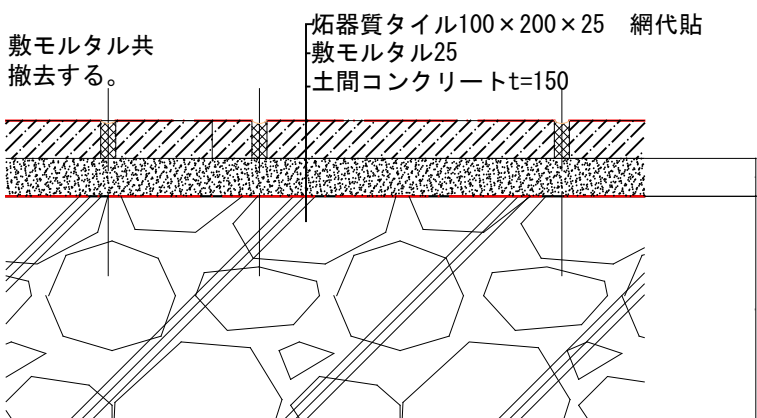


柱基礎図 S=1/5

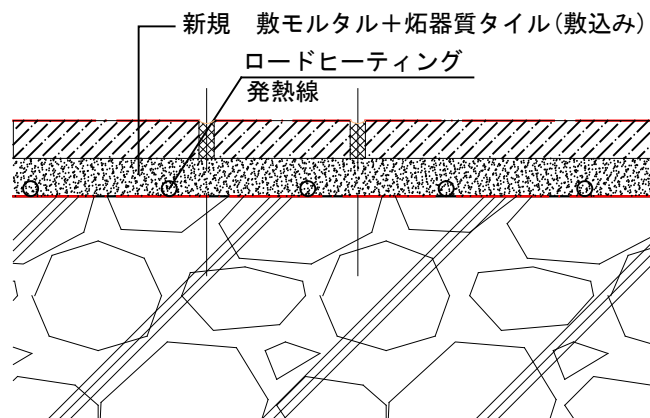
704	令和7年度弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事）
A-068	火葬炉棟テラス 改修図
A1: S=1/20, 1/5 A3: S=1/40, 1/10	検図
	担当
	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本町4-5 03(3351)7101 一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功



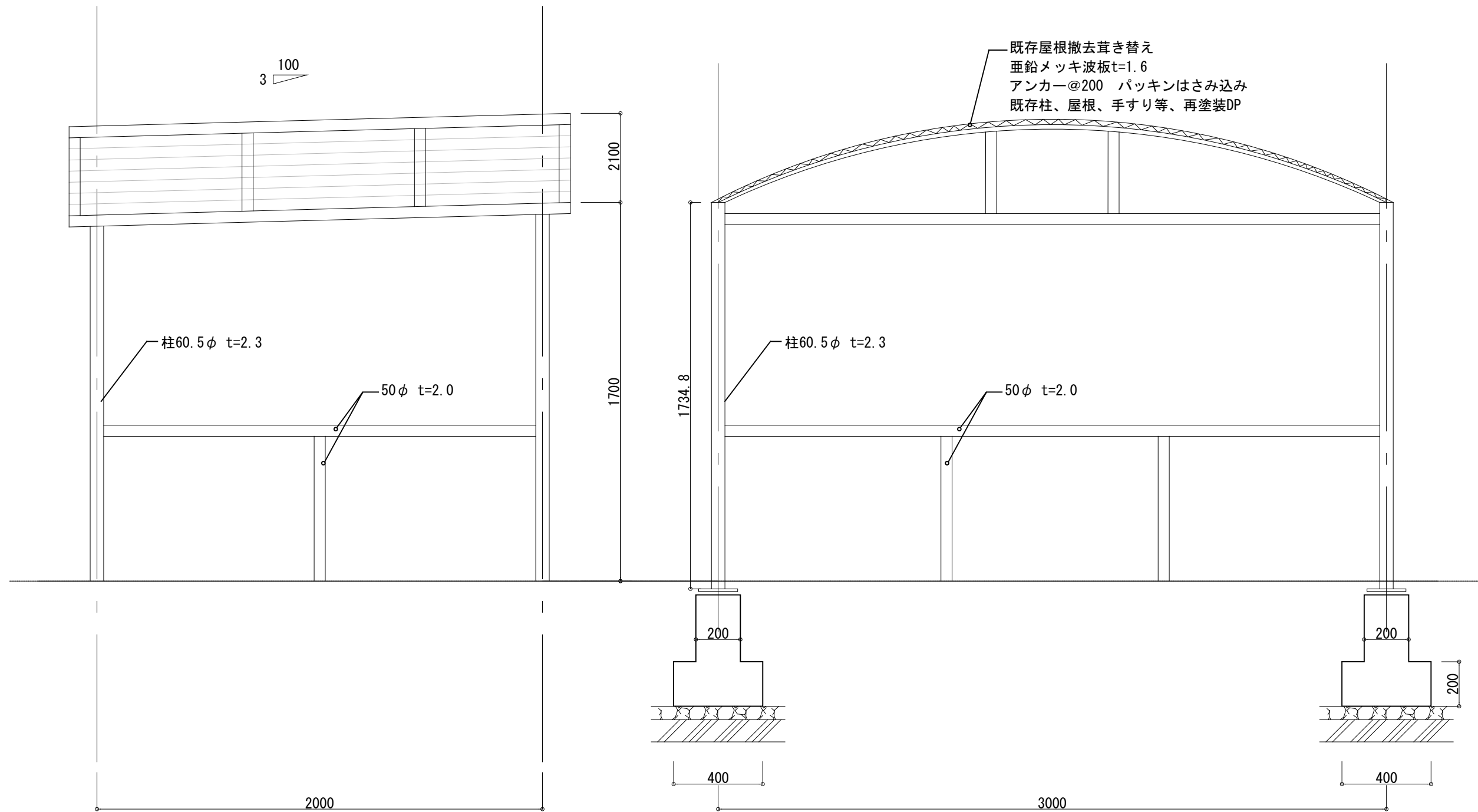
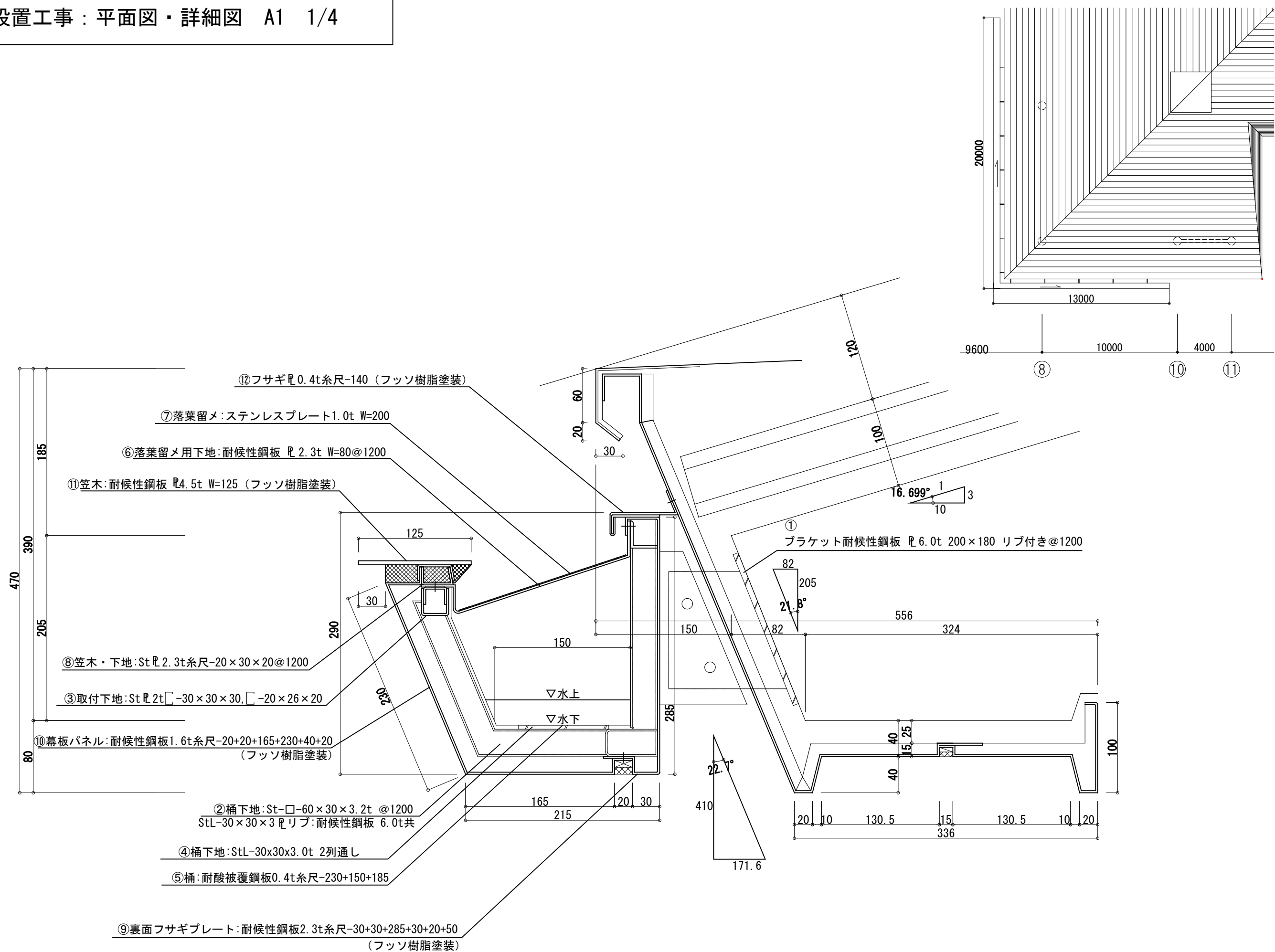
工事内容
※土間カーブ部拡張する
※床：仕上、敷モルタル共撤去 $3.5 \times 5.0 - 0.75 = 16.75 \div 17.0\text{m}^2$
土間コンクリート拡張(割栗共) $\div 3.0\text{m}^2$
ロードヒーティング設置後
敷モルタル $t=25$ +珪器質タイル貼り
43 m^2
床：タイル土間と車道のレベルの段差を一部なくす
※タイル張替え範囲は通信用引き込みルートを兼ねる。



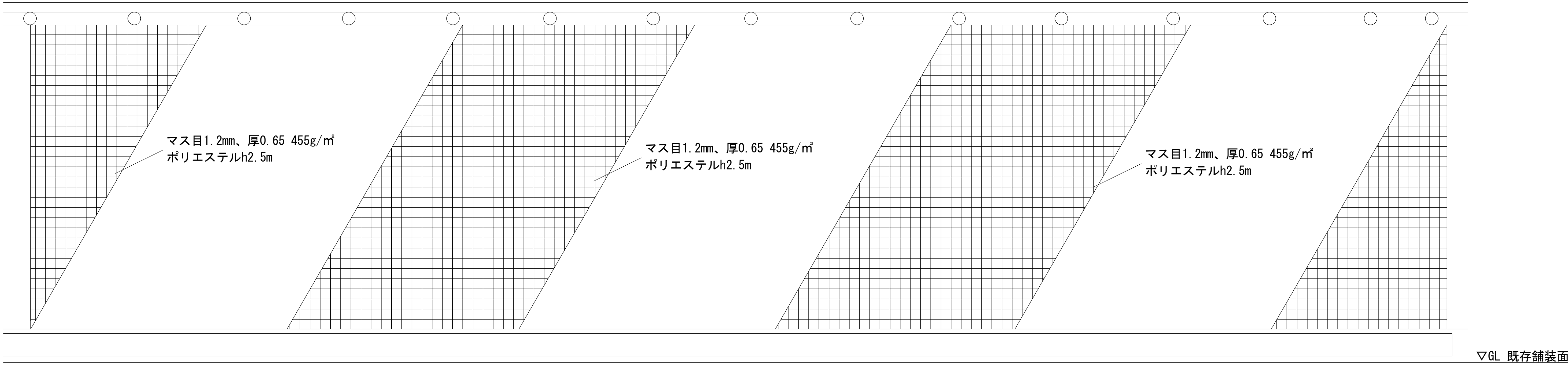
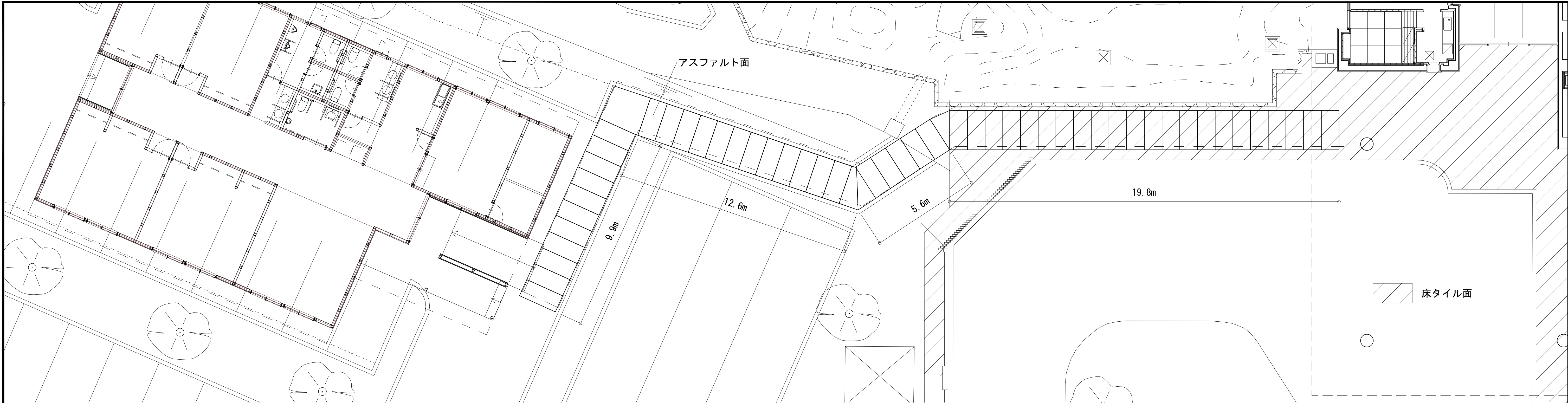
床現状図 A1 1/5



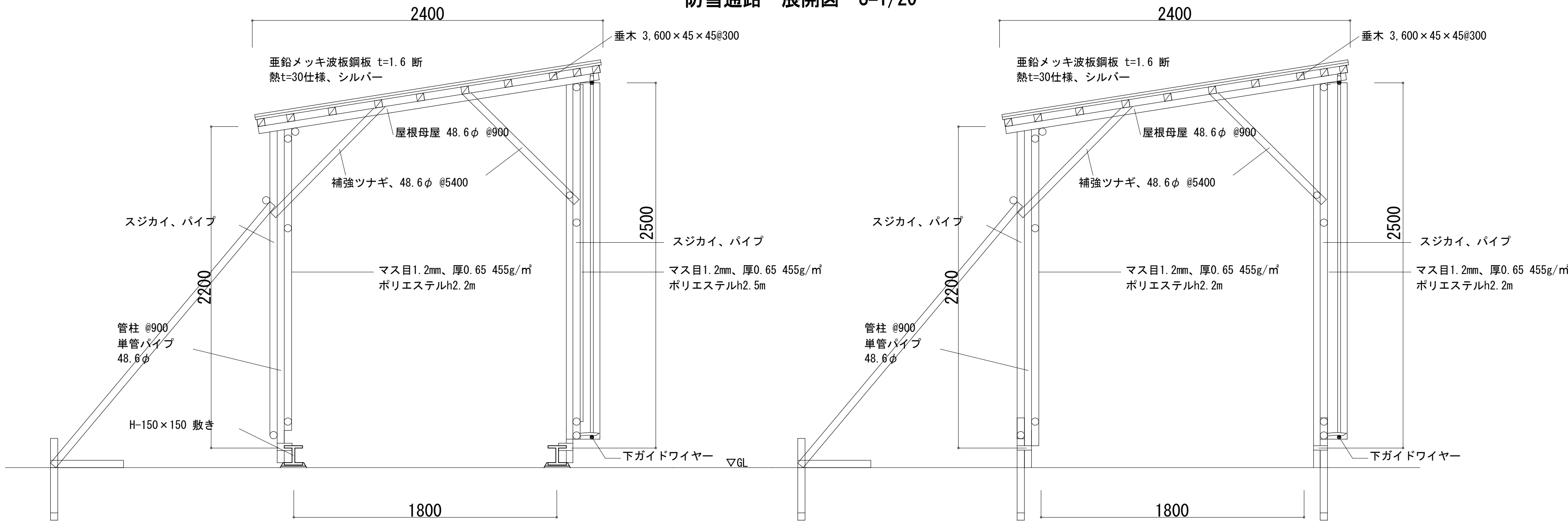
床改修図 A1 1/5



704	令和7年度弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事）
A-069	外部：各部改修図
A1:S:1/4, 1/5, 1/20, 1/60	検図
	担当
	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本町4-5 03(3351)7101 一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功



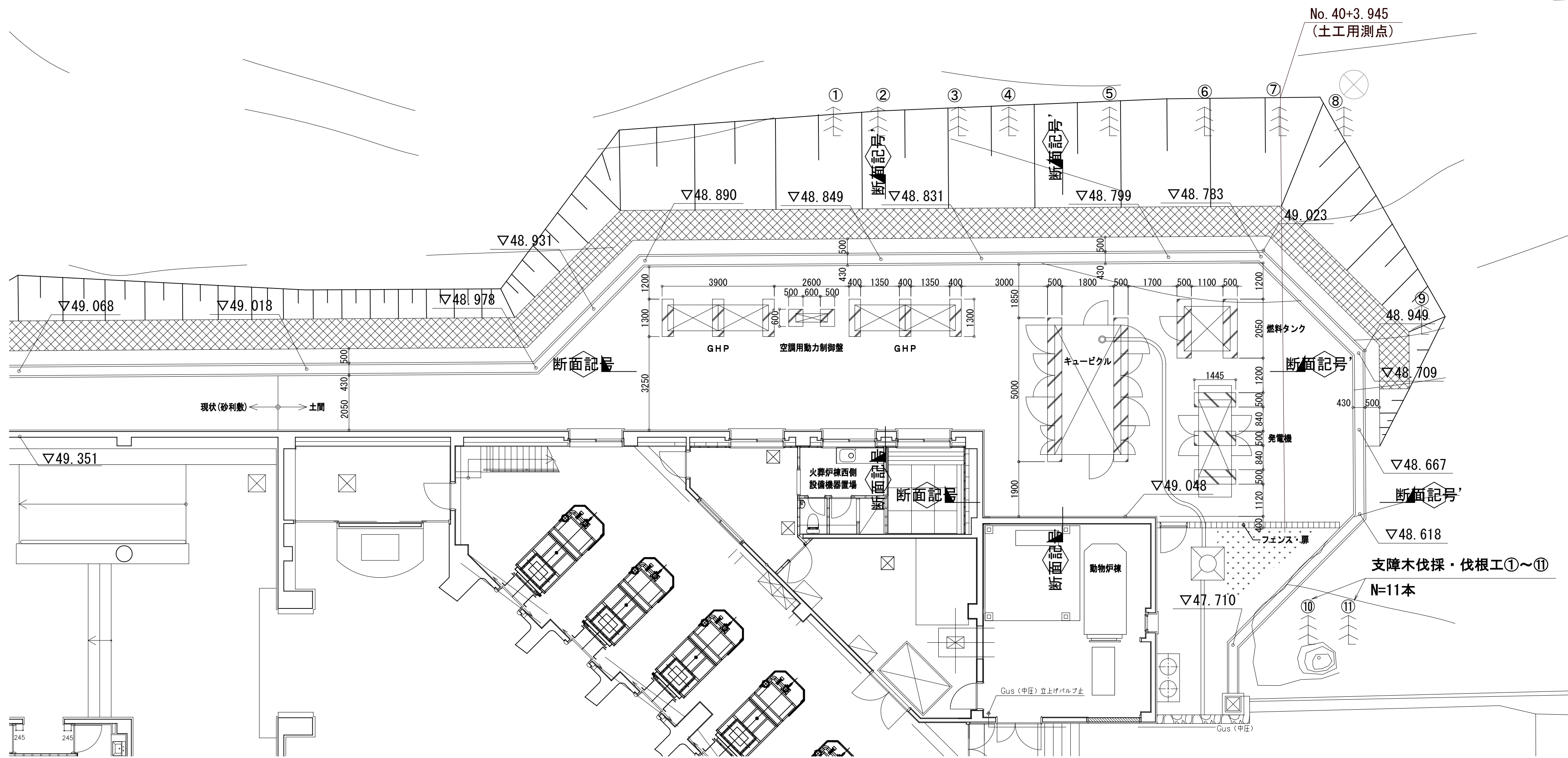
防雪通路 展開図 S=1/20



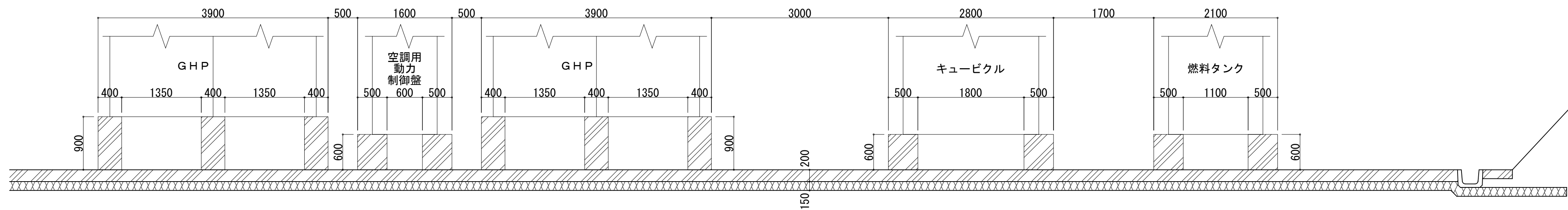
床タイル部 防雪通路 断面図 S=1/20

アスファルト部 防雪通路 断面図 S=1/20

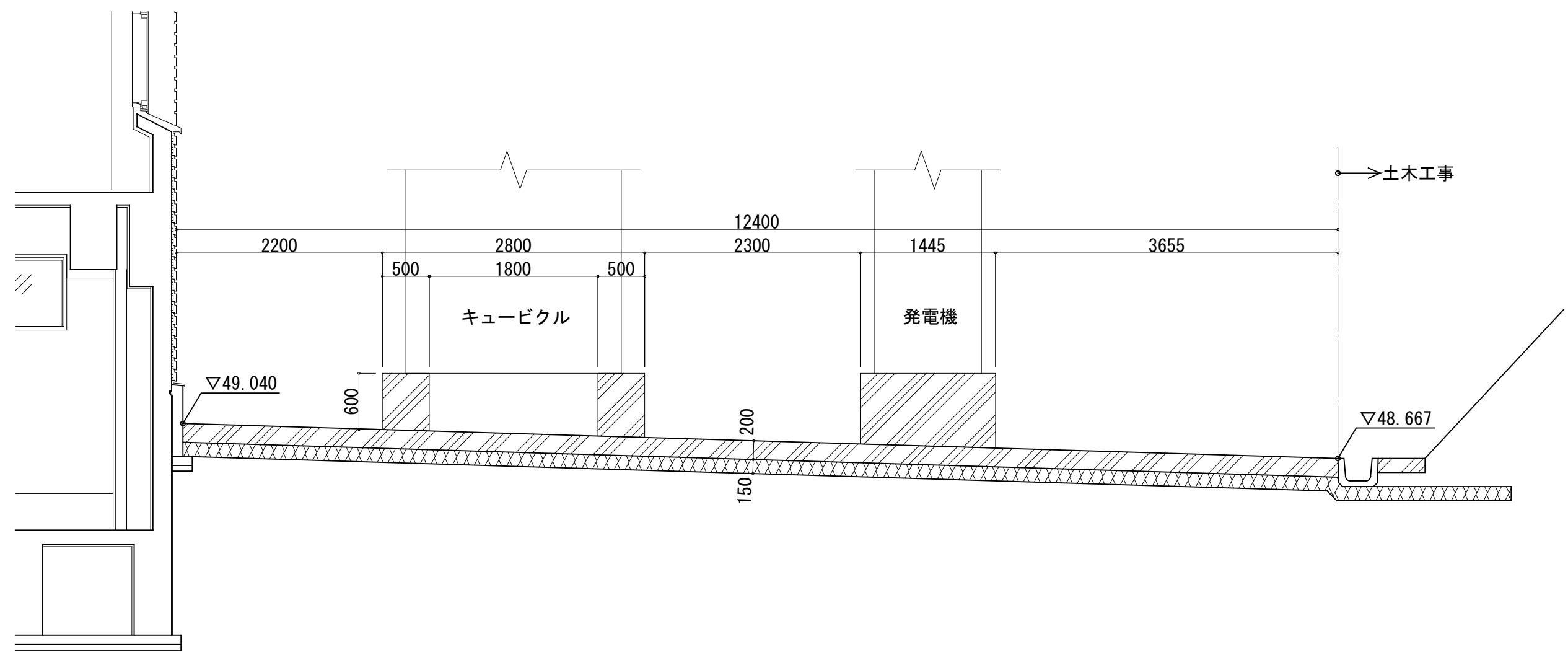
704	令和7年度弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事）
A-070	仮設待合棟：防雪通路
AT: S=1/20, 200	検図
	担当
	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03(3351)7101 一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功



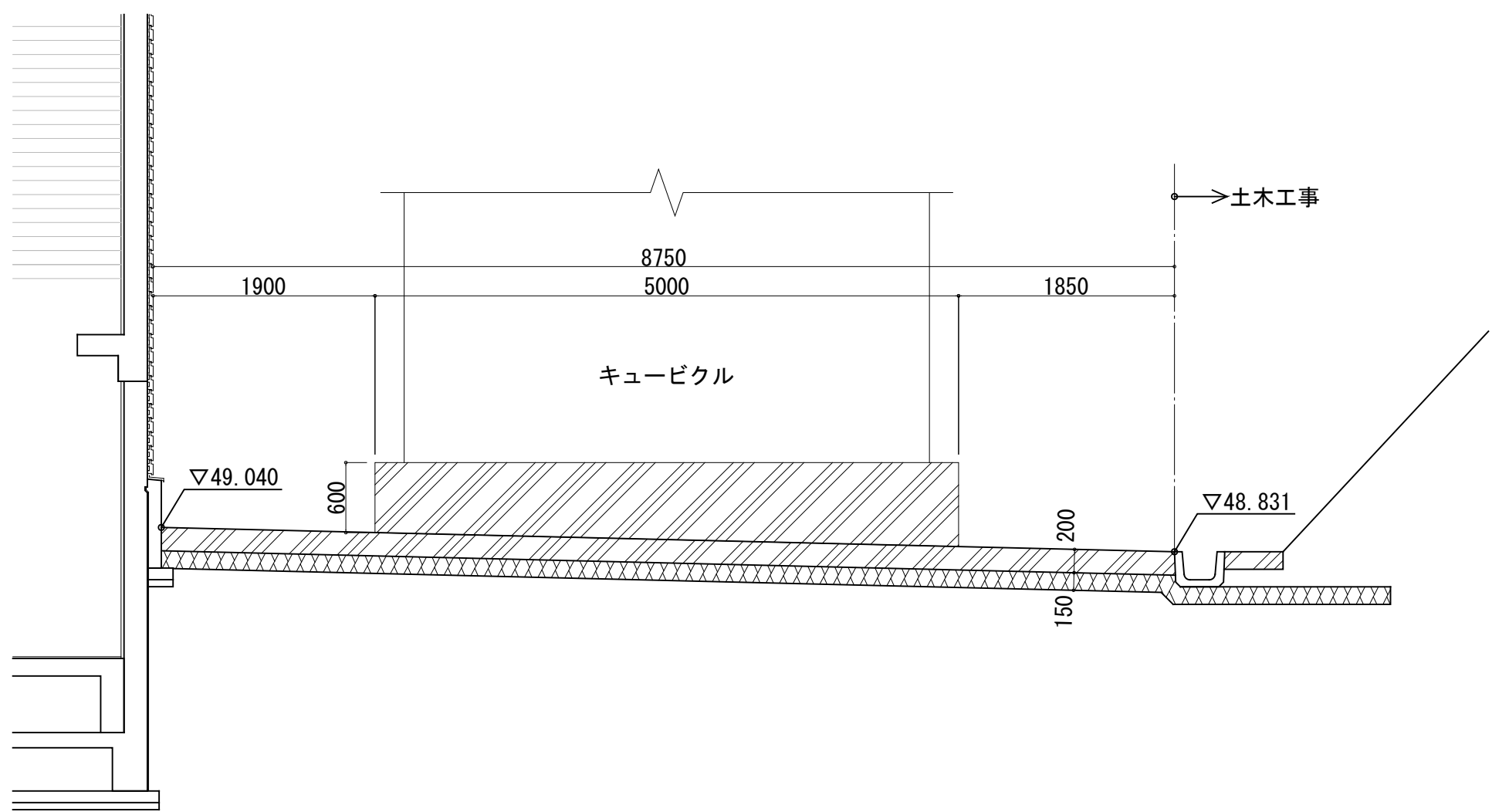
屋外機器置場・土間・機器基礎図 S=1/100



C-C断面図 GHP・空調用動力制御盤・キュービクル・燃料タンク基礎図 S=1/50



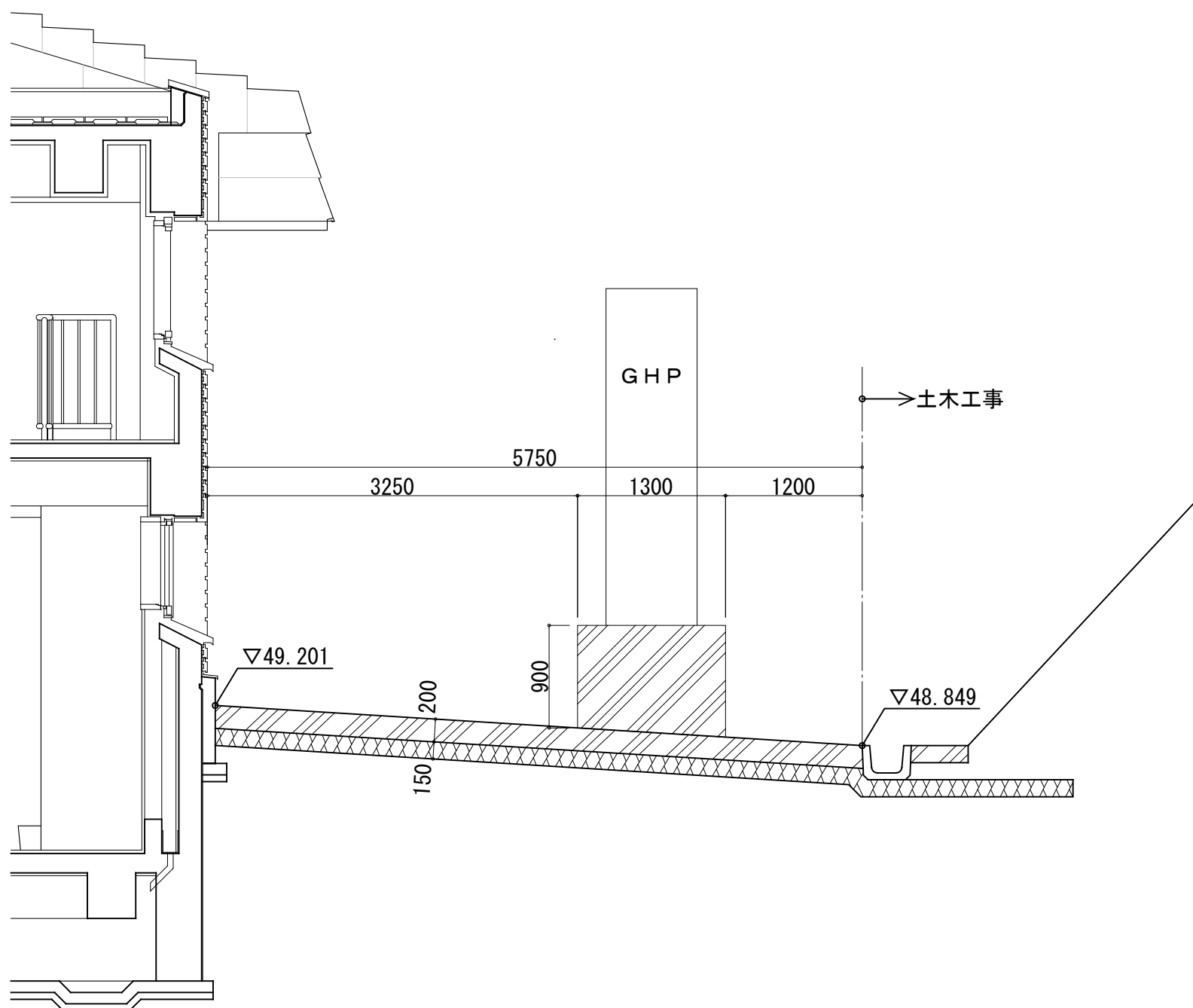
D-D断面図 キュービクル・発電機基礎図 S=1/50



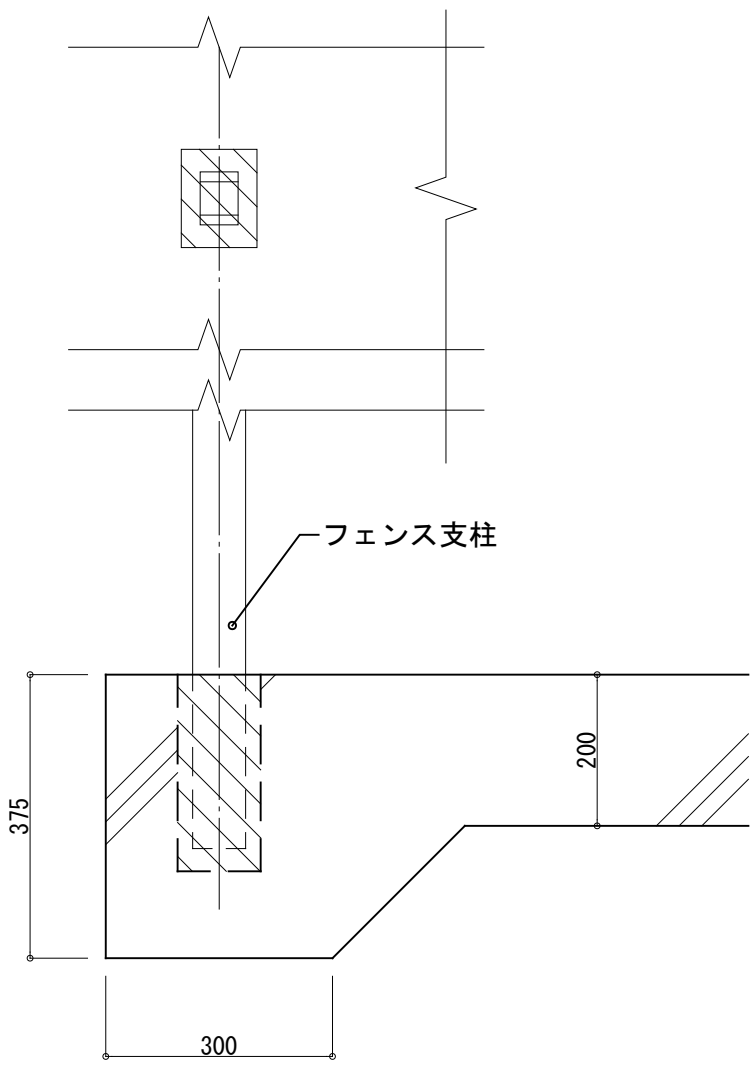
B-B断面図 キュービクル基礎図 S=1/50

屋外機器置場
土間スラブ：鉄筋コンクリート床t200 割栗地業共
山留排水溝に勾配（現地実測の上決定）

機器基礎
GHP基礎：W400×L1,300×H900
空調用動力制御盤基礎：W500×L600×H600
キュービクル基礎：W500×L5,000×H600
燃料タンク基礎：W500×L2,050×H600
発電機基礎：W500×L1,445×H600
フェンス・扉
フェンス：L5,000×H1,600 扉：W900×H1,600 錠付
四国化成アレグリアTH同等品 基礎：土間コンクリート床埋込

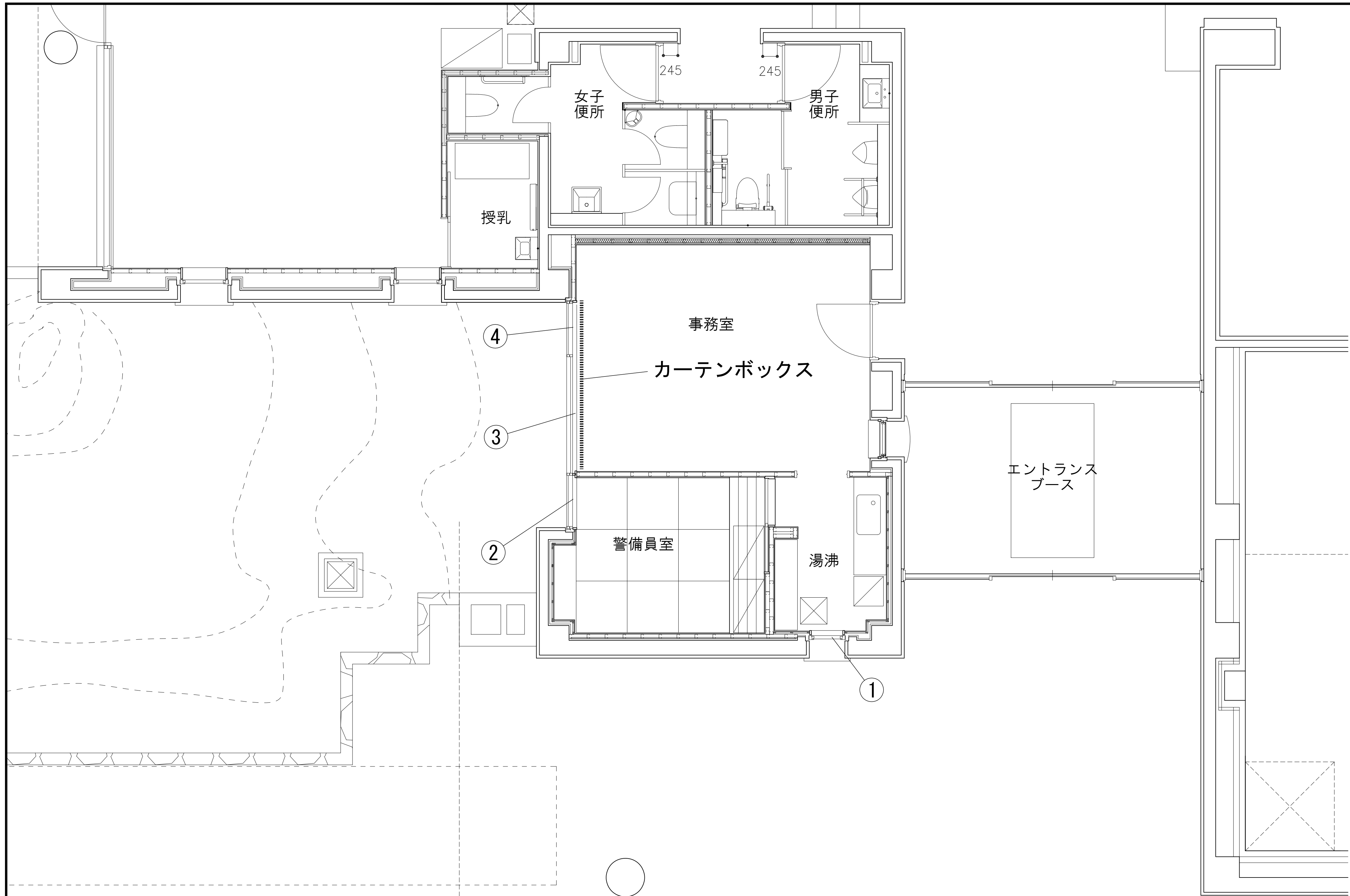


A-A断面図 GHP基礎図 S=1/50



フェンス支柱 S=1/10

704	令和7年度 弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事） 屋外機器置場：土間、基礎図
A-071	検図
AT: S=1/100, 1/50, 1/10	担当
	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03(3351)7101 一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功



ブラインド工事

1. 工事内容

事務室と警備員室のサッシ部分にブラインドを設置する。

2. 工事仕様

図書記載のブラインドの製作、搬入、取付にあたり、
予め、工事工程法を提出し、監督員の承諾を受ける。
同時に、製作図・材料色見本を提出し、予め取付か所の
寸法取り確認を行い、監督員の承諾を受ける。

ブラインド仕様：タチカワシルキー 同等品

スラット幅25 ポール操作

色：アイボリー

寸法 ブラインド1：W×H：710×1,350

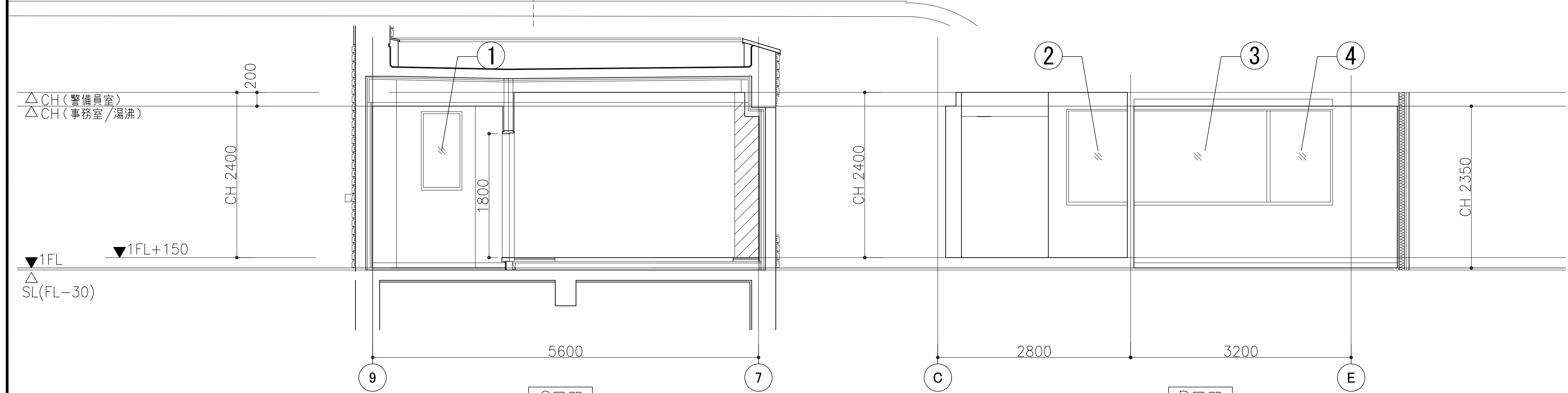
ブラインド2：W×H：920×1,350

ブラインド3：W×H：1,970×1,350

ブラインド4：W×H：900×1,350

3. 検収

工事終了後、検収は管理者の立合の上で行い、取付後の
全ての写真、完成図、仕様サンプルを提出する。



C展開

ブラインド1：W×H：710×1,350

D展開

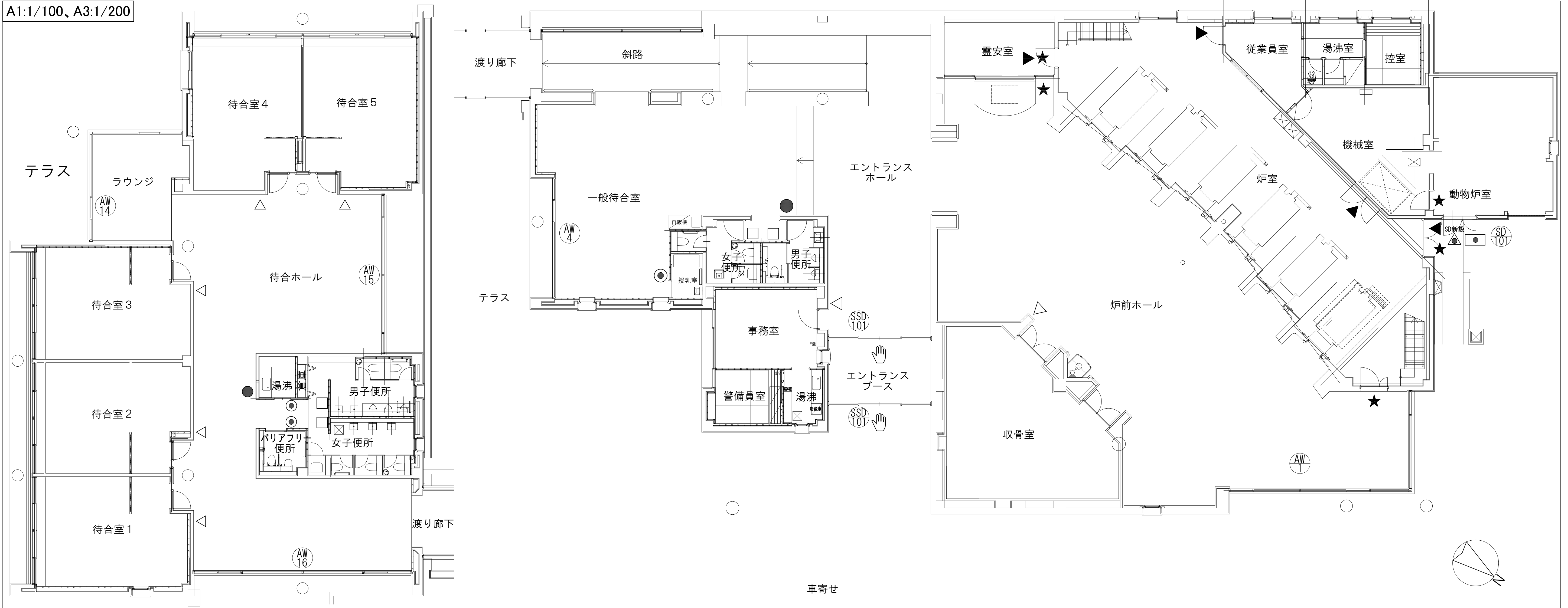
ブラインド2：W×H：920×1,350

ブラインド3：W×H：1,970×1,350

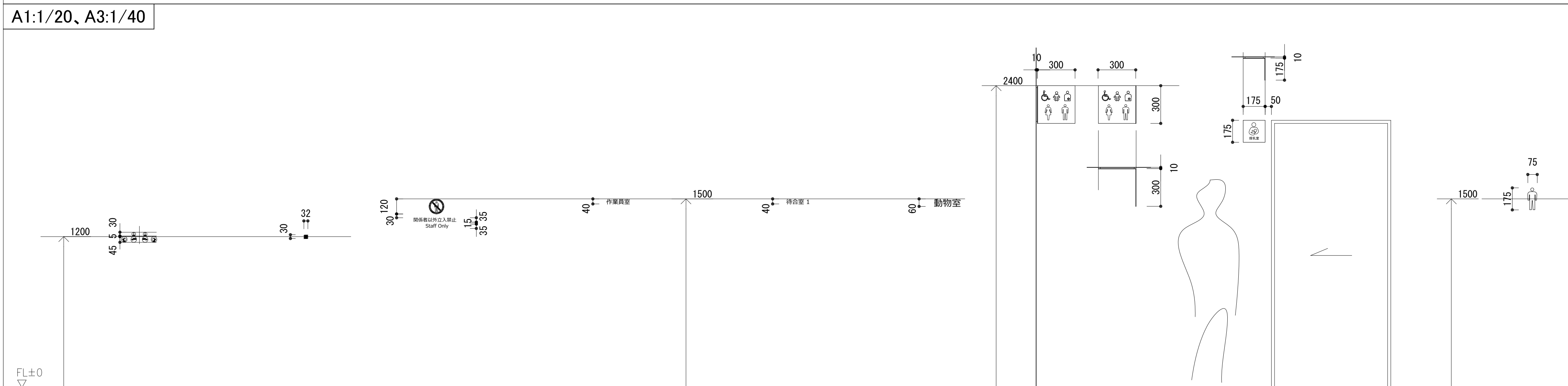
ブラインド4：W×H：900×1,350

704	令和7年度 弘前市斎場長寿命化改修工事（建築工事）
A-072	ブラインド配置図・展開図
検収	担当
AT：S=1/30 A3：S=1/60	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03(3351)7101 一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功

A1:1/100、A3:1/200



A1:1/20、A3:1/40



概要

- ・保全改修に伴い以下の表示板の撤去・更新を行う
- ・室名表示、建具ガラス衝突防止、便所等案内ピクトサイン

凡例

記号	種別	数量
	自動ドア 注意喚起表示	2
	注意喚起表示	1
	立入禁止表示	5
	切文字室名表示 A	4
	切文字室名表示 B	7
	切文字室名表示 C	1
	ピクト表示板 A（壁付突出）	2
	ピクト表示板 B（壁付突出）	3
	ピクト表示板 C（壁付）	4

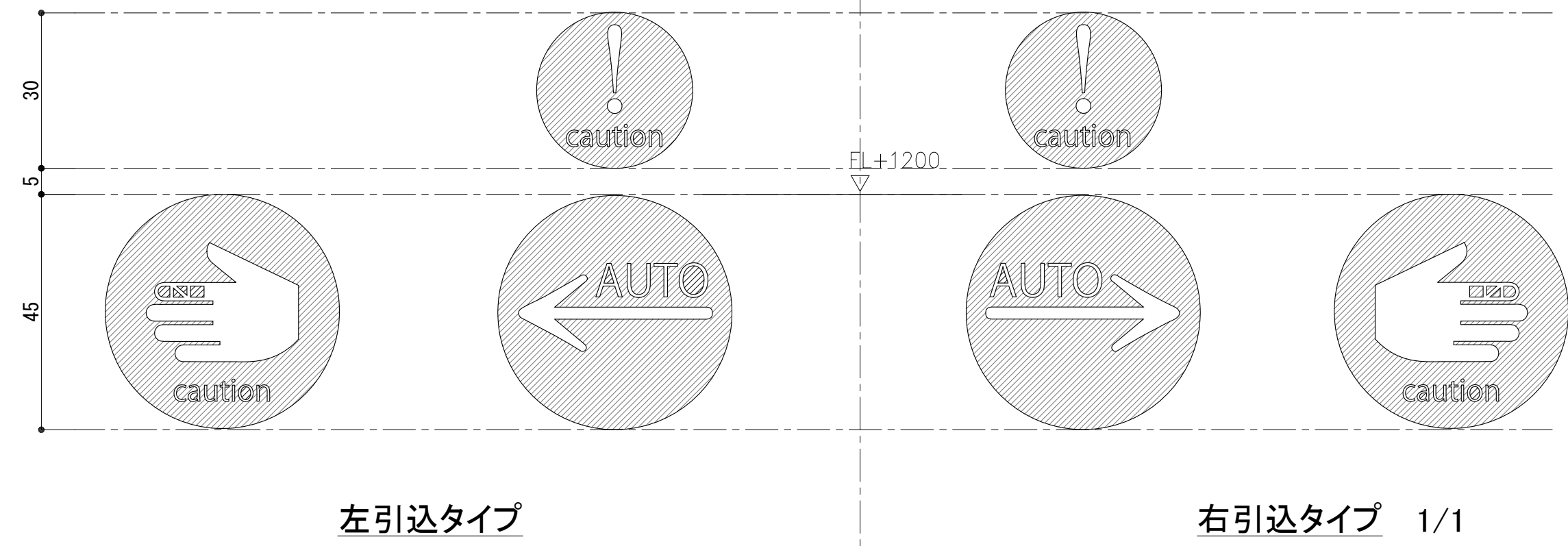
仕様/特記

- ・工事工程表を提出し監督員の承諾を受ける
 - ・設置部調査ならびに下地を要する工種について、監督員
建築工事等、関係者と協議を行うこと
 - ・製作図、ならびに原形版下を提出し監督員の承諾を受ける
 - ・仕上、色についてはサンプルを提出し監督員の承諾を受ける
- 検収（工事完了後）
- ・監督員立会いの下、完了検査を行う
 - ・すべての表示板につき、写真、完成図、サンプルを提出する

型番	C-1	C-1-A	C-2	K-1	K-2	K-3	K-4	P-1	P-2	P-3
記号										
名称	自動ドア 注意喚起表示	注意喚起表示	ガラス衝突防止	立入禁止表示（切文字付）	切文字室名表示 A	切文字室名表示 B	切文字室名表示 C	ピクト表示板A	ピクト表示板B	ピクト表示板C
形状	壁付	扉付	壁付	扉付	壁付	壁付	扉付	突出（L型）	突出（L型）	壁付
幅（mm）	30+45+45	300	50	120	40（文字の大きさ）	40（文字の大きさ）	60（文字の大きさ）	300	175	175
高さ（mm）	30+45+45	150	50	120φ+35	40（文字の大きさ）	40（文字の大きさ）	60（文字の大きさ）	300	175	80
奥行（mm）	—	—	—	—	—	—	—	310	185	10
設置場所	自動ドア ガラス面	SD-101 扉面	AW、自動ドア ガラス面	炉室周辺 SD	平面図による	収容室／事務室 待合室 1 2 3 4 5	動物庁 屋外SD	一般待合便所入口 待合ホール便所入口	授乳室入口、バリアフリー便所入口 給湯室（待合ホール）	男子便所 2 女子便所 2
数量	2	1	72(36x2)	5	4	7	1	2	3	4

704	令和7年度 弘前市斎場長寿命化改修工事(建築工事)
A-073	表示板: 配置図・姿図
S=1:20、100	快通
	一般建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本町町4-5 (03)33517101 快通 一般建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功

A1:1/1、A3:1/2



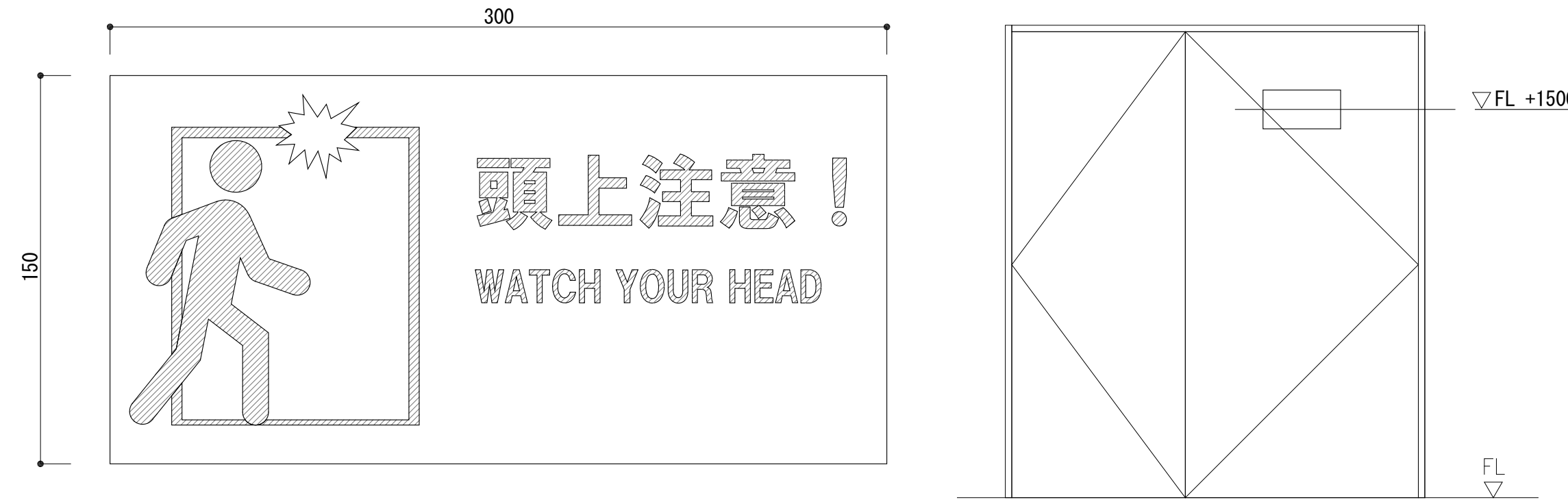
記号	C-1	符号	
名称	自動ドア 注意喚起表示		
数量	2		
仕様	CS切文字、図(指定色) 1か所につき、表裏両面貼		
取付 下地処理	SSD101		
備考	特記なき場合 表示部は全て指定色		

A1:1/5、A3:1/10



記号	K-1	符号	★
名称	立入禁止表示(切文字付)		
数量	5		
仕様	CS切文字、図(指定色)		
取付 下地処理	SD		
備考	特記なき場合 表示部は全て指定色		

A1:1/20、A3:1/40



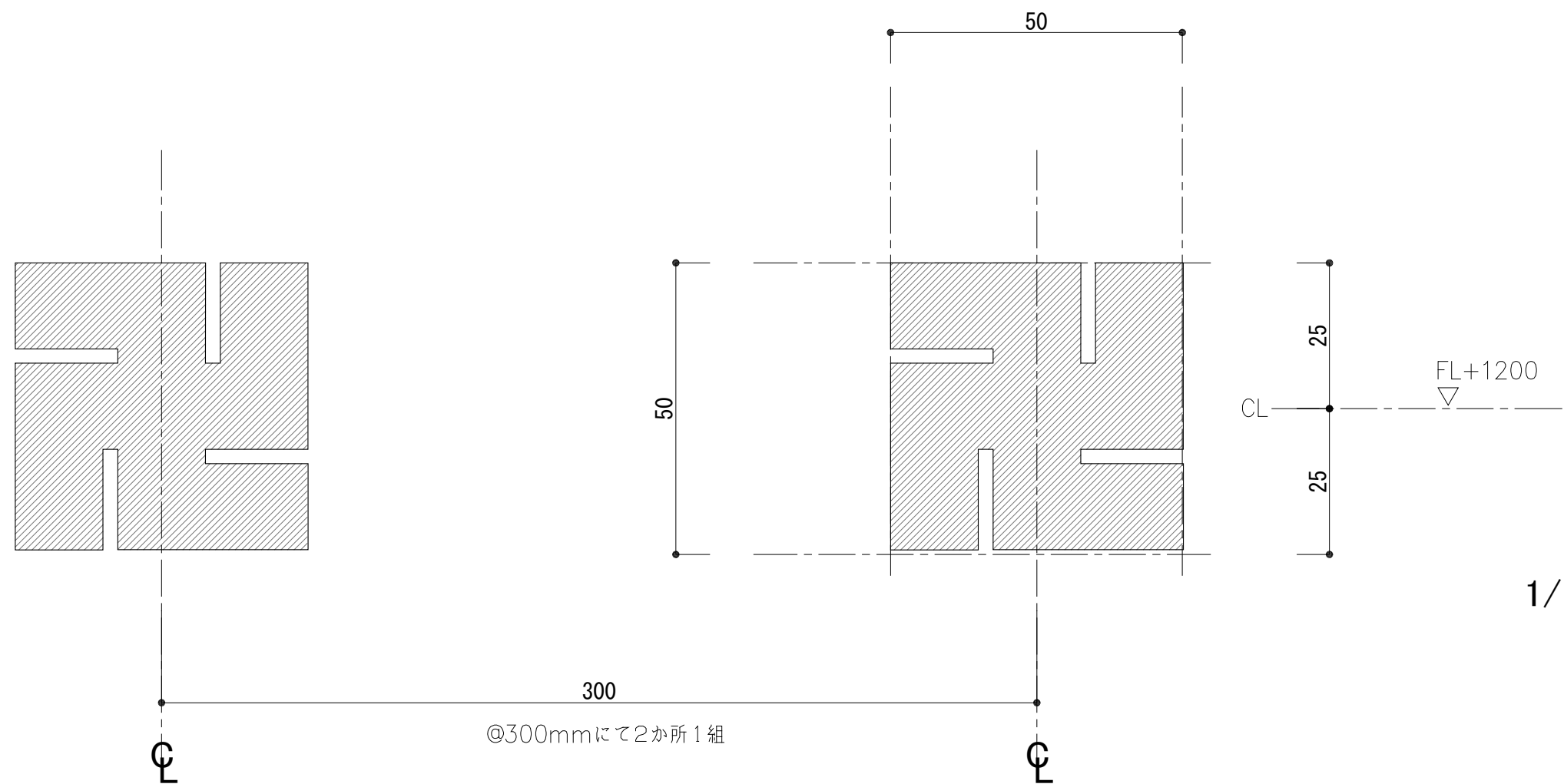
記号	C-1-A	符号	●
名称	注意喚起表示		
数量	1		
仕様	CS切文字図(指定色)		
取付 下地処理	動物炉入口 SD-101 AD 1(4)※自動ドア		
備考	特記なき場合 表示部は全て指定色		

A1:1/5、A3:1/10

機械室

記号	K-2	符号	▼
名称	切文字室名表示 A		
数量	4		
仕様	CS切文字、図(指定色)		
取付 下地処理	SD/WD		
備考	特記なき場合 表示部は全て指定色		

A1:1/1、A3:1/2

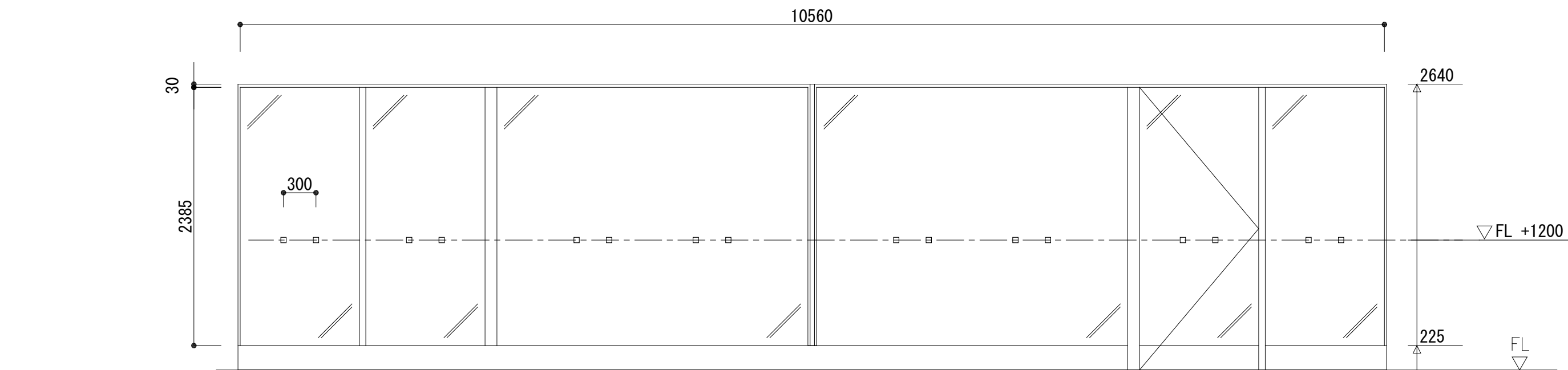


記号	C-2	符号	
名称	ガラス衝突防止		
数量	72(36組 X 2)		
仕様	シルク印刷(指定色/単色)		
取付 下地処理	AW/ADのガラス面に現場刷り AW 1(8)、4(4)、14(6)、15(6)、16(8) SSD 1(4)※自動ドア		
備考	掃出しのガラス面に対し、原則1組 巾2.3mを超える場合、2組つつ施工 以下、建具番号(組数) AW-1(8) AW-4(4) AW-14(6) AW-15(6) AW-16(8) SSD-101(4)		

A1:1/5、A3:1/10

収骨室
待合室1
事務室

記号	K-3	符号	▽
名称	切文字室名表示 B		
数量	7		
仕様	アクリル板 t5 切文字、(指定色) 脚付 下孔加工/接着剤注入固定 原則として、脚は1文字あたり3か所以上で 支持すること		
取付 下地処理	壁付き 石貼:石材用アンカープラグ使用 GB-F t15:ボード用アンカープラグ使用		
備考	特記なき場合 表示部は全て指定色		



A1:1/5、A3:1/10

動物炉室

記号	K-4	符号	▼
名称	切文字室名表示 C		
数量	1		
仕様	真鍮 t6 切文字 無指向性HL 脚付 下孔加工/接着剤注入固定 硫化いぶし加工 原則として、脚は1文字あたり3か所以上で 支持すること		
取付 下地処理	SD(屋外)※下地補強		
備考	仕上は見本品提出の上、決定		

※製作に先立ち、塗装および部材の見本品を提出の上監督員の許可を得ること(共通)

704

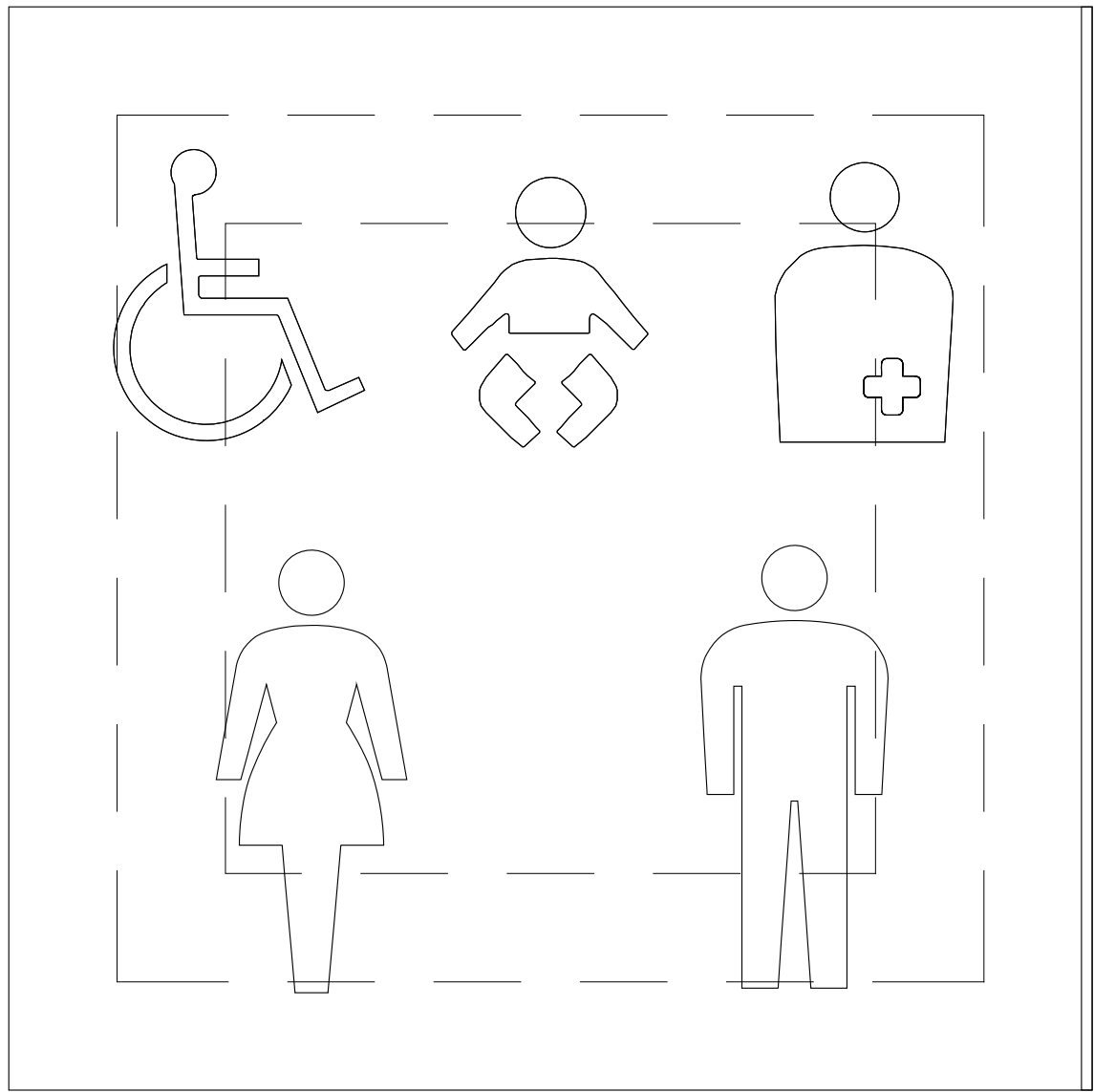
A-074

S=1/1, 1/5, 1/20

令和7年度 弘前市斎場長寿命化改修工事(建築工事) 表示板: 姿図表・詳細図1	検図	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03(3351)7101
	検図	一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 橋本功

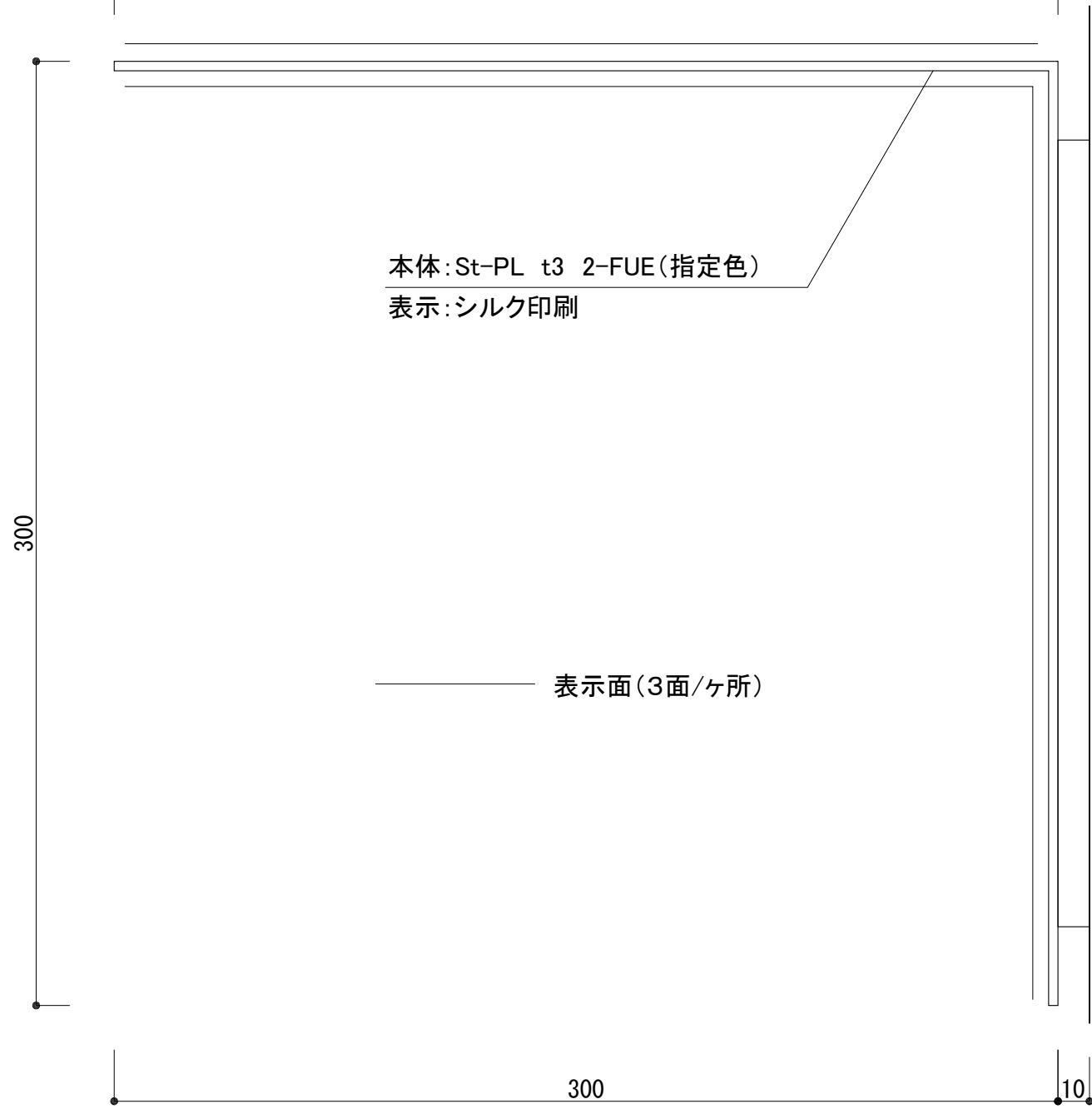
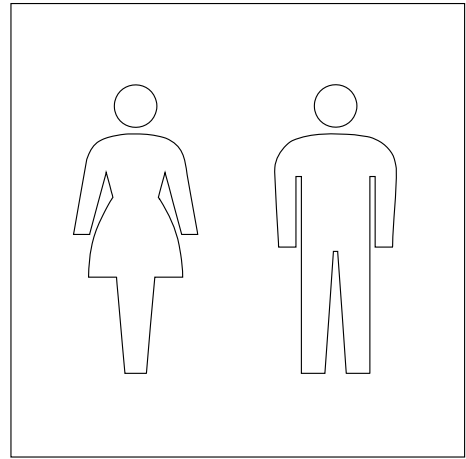
A1:1/2、A3:1/4

待合ホール

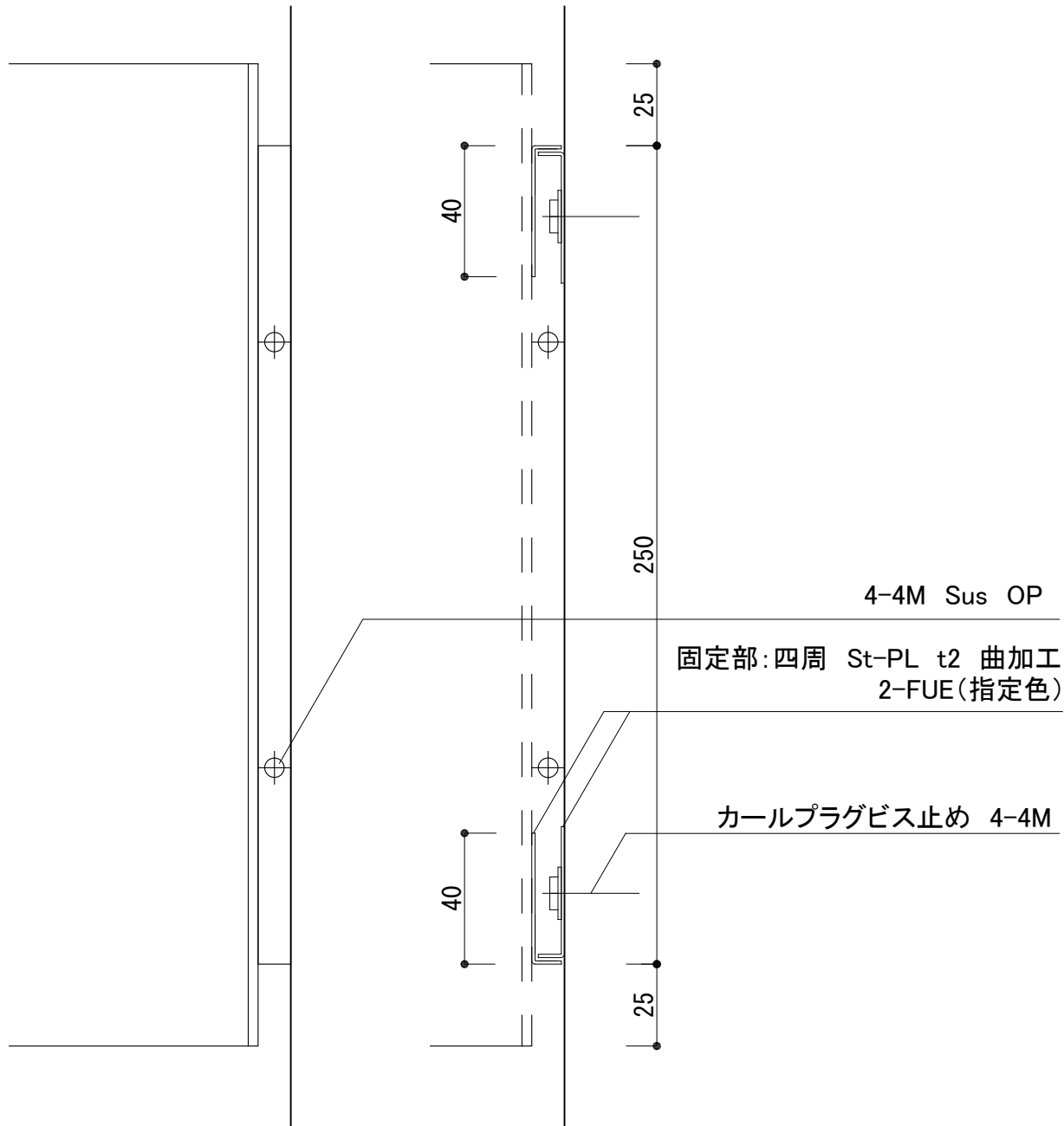


A1:1/5、A3:1/10

一般待合



伏せ図



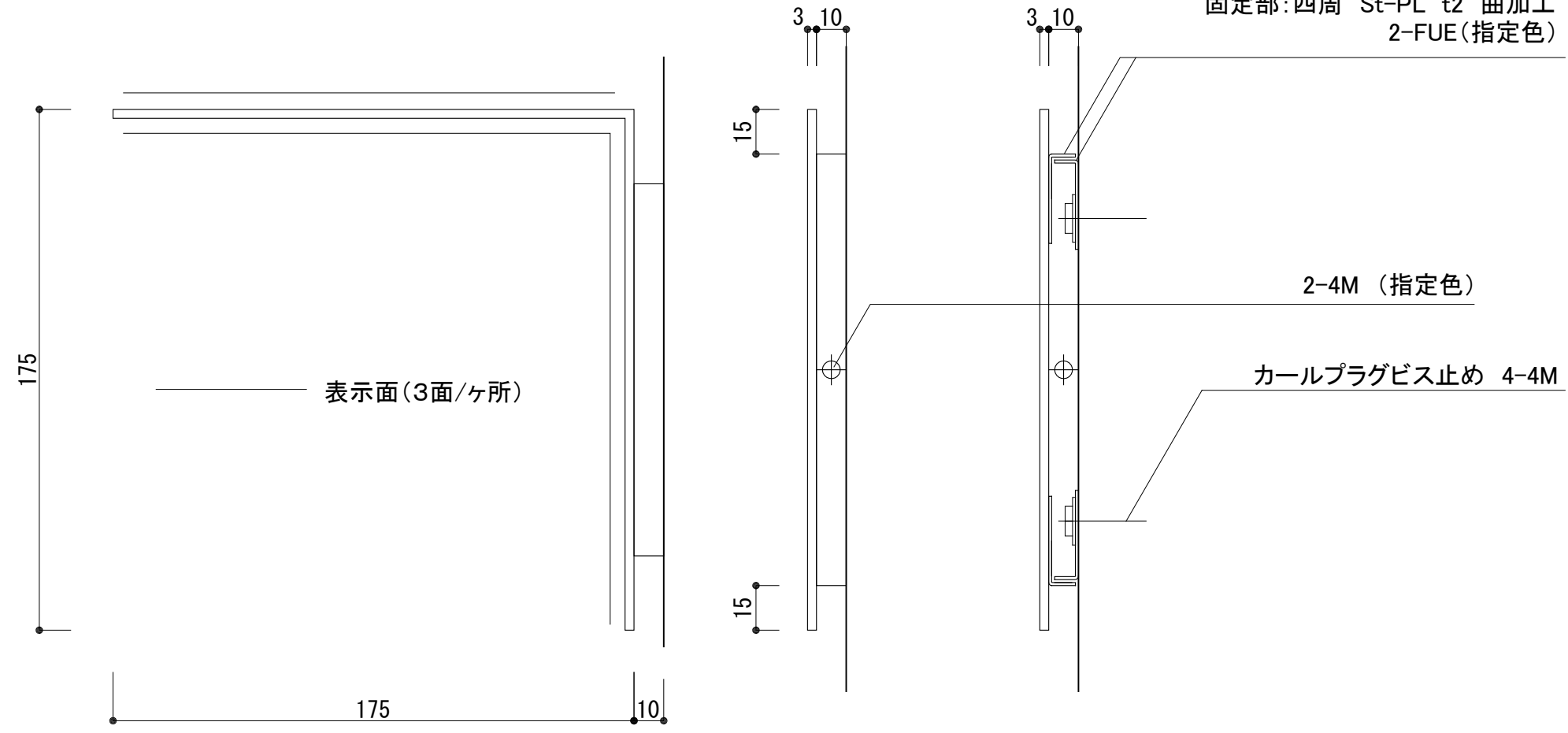
固定部側面図



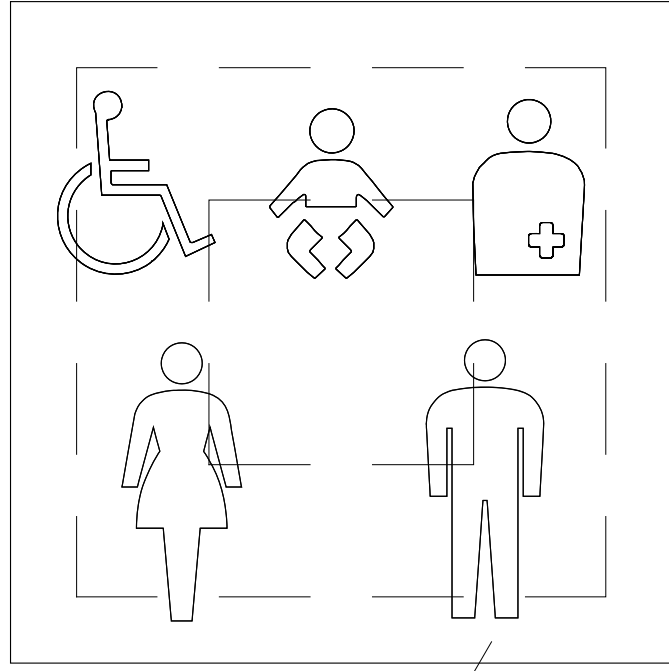
固定部断面図

記号	P-1	符号	●
名称	ピクト表示板 A(L型)		
数量	2		
仕様	本体:St-PL t3 2-FUE(指定色)		
	表示:シルク印刷		
	その他 図示による		
取付 下地処理	既存RC躯体+EP または LGS+GB-R 12.5+12.5 EP		
備考	特記なき出隅部は糸面をとること		
	下地補強は原則として建築工事とするが 施工前に十分な協議を行うこと		

A1:1/2、A3:1/4



バリアフリー便所



本体:St-PL t3 2-FUE(指定色)
表示:シルク印刷

授乳室

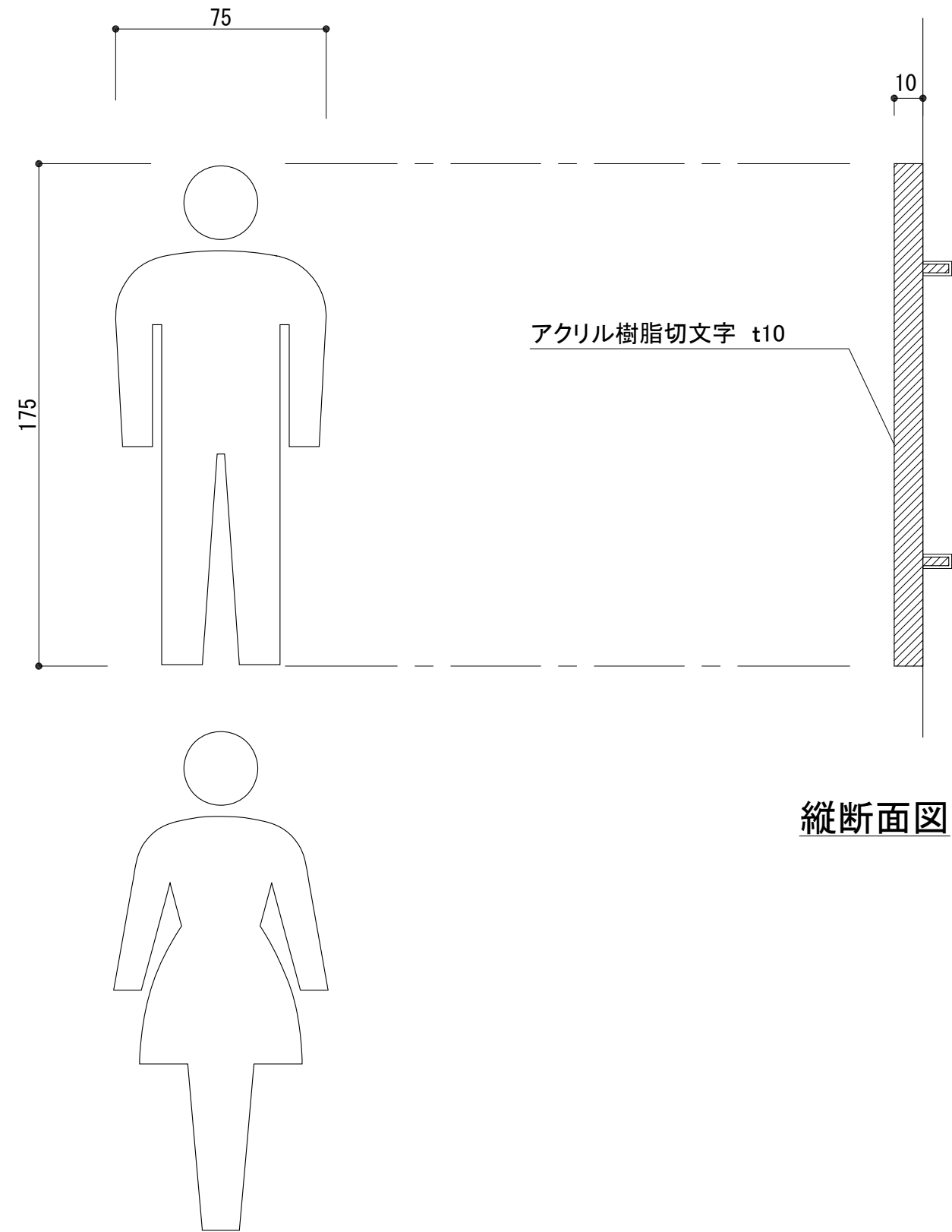


湯沸室(待合ホール)



記号	P-2	符号	◎
名称	ピクト表示板 B		
数量	3		
仕様	本体:St-PL t3 2-FUE(指定色)		
	表示:シルク印刷(3色)		
	その他 図示による		
取付 下地処理	既存RC躯体+EP または LGS+GB-R 12.5+12.5 EP		
備考	特記なき出隅部は糸面をとること		
	下地補強は原則として建築工事とするが 施工前に十分な協議を行うこと		

A1:1/2、A3:1/4



縦断面図

記号	P-3	符号	□
名称	ピクト表示板 C		
数量	4		
仕様	アクリル樹脂切文字 t10		
	原則として、脚は1文字あたり3か所以上で 支持すること		
取付 下地処理	LGS65+GB(PB/FK) EP/吹付左官 脚付/下穴加工 接着材注入固定 その他 図示による		
備考	特記なき出隅部は糸面をとること		
	特記なき塗装は全て指定色とする		
	下地補強は原則として本工事とするが 施工前に十分な協議を行うこと		

※製作に先立ち、塗装および部材の見本品を提出の上監督員の許可を得ること(共通)

704	令和7年度 弘前市斎場長寿命化改修工事(建築工事)
A-075	表示板: 姿図表・詳細図2
検図	一級建築士事務所 東京都知事登録第16680号 株式会社 前川建築設計事務所 東京都新宿区四谷本塩町4-5 03(3351)7101
検図	一級建築士 国土交通大臣登録第94270号 横本功